令 和 7 年 度

習志野市歳入歳出決算報告書

習　志　野　市

目　　次

はじめに …… 3

令和７年度会計別決算の状況 …… 4

令和７年度主な事業 …… 5

引上げ分の地方消費税収の使途 …… 9

都市計画税・森林環境譲与税の使途 …… 9

第一章　令和７年度一般会計決算の分析

１．歳入の状況 …… 11

２．歳出の状況 …… 15

３．債務の状況 …… 16

４．部局別決算の概要

（１）議会事務局 …… 23

（２）政策経営部 …… 27

（３）総務部 …… 33

（４）協働経済部 …… 45

（５）会計課 …… 72

（６）選挙管理委員会事務局 …… 74

（７）監査事務局 …… 78

（８）健康福祉部 …… 80

（９）こども部 …… 104

(10) 都市環境部 …… 132

(11) 農業委員会事務局 …… 157

(12) 消防本部 …… 159

(13) 教育委員会事務局 …… 165

第二章　令和７年度特別会計決算の分析

１．国民健康保険特別会計 …… 198

２．介護保険特別会計 …… 204

３．後期高齢者医療特別会計 …… 215

令和７年度不動産売払い一覧 …… 218

継続費精算報告書・健全化判断比率及び資金不足比率報告書…… 219

はじめに

令和７年度の我が国の経済動向は、賃上げ率が２年連続で５％を上回るなど、「デフレ・コストカット型経済」から、その先にある新たな「成長型経済」に移行する段階まで来た中で、緩やかな回復が続きました。

こうした中、本市の令和７年度一般会計決算の状況を概観すると、歳入においては、自主財源の根幹である市税が増加した一方、普通建設事業費の減少に伴う市債、国庫支出金の減少などにより、歳入全体としては減少しました。歳出においては、引き続き子育て支援などの扶助費が増加する中、教育施設の改築等による公共施設再生の取組を継続するなど、基本構想の最終年度として本市の目指す将来都市像「未来のために～みんながやさしさでつながるまち～習志野」の実現に向け、各種施策を展開いたしました。

その結果、令和７年度の歳出決算額は、一般会計で対前年度比４．２％減の７５６億６，６１３万円、特別会計で対前年度比１．１％増の２９２億７，５９３万円となりました。

主な重点事項別の執行状況について、『子どもが健やかに育つ環境の整備を推進すること』では、新たに「こども誰でも通園制度」を開始し、こどもが家族以外の人と関わる機会を提供するとともに、子育てに伴う孤立感や不安感を抱える保護者の負担軽減を図りました。また、東習志野こども園の大規模改修工事に向けた設計に着手しました。

『未来をひらく高水準な教育と生涯にわたる学びを推進すること』では、不登校の状態にある児童の学びの機会を確保するため、小学生対象としては県内初となる学びの多様化学校（袖ケ浦西小学校分教室）を開校しました。また、秋津サッカー場グラウンドの人工芝化整備工事を実施したほか、避難所の環境改善及び安全で快適な学校環境を実現するため、市立小・中・高等学校の体育館及び袖ケ浦体育館へ空調機を設置しました。加えて、鷺沼小学校建設に向けた設計に継続して取り組んだほか、新たに藤崎小学校の長寿命化改修に向けた設計に着手しました。

『公共施設等総合管理計画に基づく取組を推進すること』では、各施設の長寿命化計画に基づき、鷺沼東跨線橋補修工事をはじめ、都市インフラ・プラント系施設、公園遊具の着実な改修を行いました。また、中央消防署秋津出張所の建替えに向けた設計に着手しました。

『誰もが健康を維持できる保健・医療・福祉を充実すること』では、切れ目ない母子保健体制の充実に向け、産婦・１か月児健康診査及び５歳児健康診査を開始しました。また、新たに定期接種化された帯状疱疹予防接種の接種体制を整備しました。

『暮らしを支える都市基盤の整備を推進すること』では、物価高騰に対する生活者支援を目的とし、下水道使用者の基本料金を２か月分減免しました。

以上のとおり、令和７年度は、「未来のために、みんながやさしさでつながる予算」を編成し、各種施策に取り組みました。決算の状況、各事業の詳細につきましては、本歳入歳出決算報告書を御覧いただきますようお願い申し上げます。

令　和　７　年　度　　会　計　別　決　算　の　状　況

（単位：円）

区　　分	一　般　会　計		国民健康保険特別会計		介護保険特別会計		後期高齢者医療特別会計		特別会計合計	
	決　算　額	対前年度比	決　算　額	対前年度比	決　算　額	対前年度比	決　算　額	対前年度比	決　算　額	対前年度比
		%		%		%		%		%
歳　　入	79,636,368,422	△ 2.3	12,212,028,296	△ 2.5	14,585,358,669	2.8	2,879,786,802	6.4	29,677,173,767	0.9
歳　　出	75,666,134,040	△ 4.2	12,196,472,594	△ 2.2	14,279,284,734	3.2	2,800,173,953	5.7	29,275,931,281	1.1
歳入歳出差引	3,970,234,382	59.6	15,555,702	△ 70.1	306,073,935	△ 14.0	79,612,849	40.9	401,242,486	△ 13.6
翌年度へ 繰越すべき財源	275,891,538	△ 55.1								
実 質 収 支 額	3,694,342,844	97.1	15,555,702	△ 70.1	306,073,935	△ 14.0	79,612,849	40.9	401,242,486	△ 13.6
歳計剰余金処分額	1,900,000,000	90.0								

令 和 ７ 年 度 主 な 事 業

＜政策経営部＞

３．育み・学び・認め合う「心豊かなまち」
　３－（４）　互いを認め合い尊重し合う社会の推進
　　２）　交流の推進
　　（１）広報習志野発行事業＜P28＞
　　（２）映像等制作事業＜P28＞
　　（３）市内案内冊子発行事業＜P28＞
　　（４）ホームページ運営・管理事業＜P28＞
　　（５）まちの魅力発信事業＜P28＞

自立的都市経営の推進
　　（１）長期計画審議会費＜P30＞
　　（２）習志野文化ホール再生事業＜P30＞
　　（３）基本構想・基本計画策定事業＜P30＞
　　（４）習志野文化ホールパイプオルガン管理事業＜P30＞
　　（５）ふるさと納税事業＜P29＞
　　（６）公共施設等再生推進事業＜P30＞
　　（７）予算の執行管理及び予算編成＜P28＞

＜総務部＞

２．安全・安心「快適なまち」
　２－（１）　ともに安心を築く危機管理・安全対策の推進
　　１）　防災・危機管理の推進
　　（１）自主防災組織事業＜P40＞
　　（２）防災行政無線事業＜P41＞
　　（３）総合防災訓練事業＜P41＞
　　（４）防災資機材等整備事業＜P41＞

自立的都市経営の推進
　　（１）職員研修事業＜P34＞
　　（２）情報公開・個人情報保護事務費＜P36＞
　　（３）住民情報オンライン処理事業＜P37＞
　　（４）情報通信基盤整備事業＜P38＞
　　（５）ＩＣＴ機器等整備事業＜P38＞

＜協働経済部＞

１．支え合い・活気あふれる「健康なまち」
　１－（１）　誰もが健康を維持できる保健・医療・福祉の充実
　　１）　健康づくりの充実
　　（１）人間ドック助成事業（国民健康保険）＜P203＞
　　（２）後期高齢者人間ドック助成事業＜P58＞

　　５）　社会保障の充実
　　（１）国民健康保険事業＜P198＞

　１－（２）　にぎわいと活力を創出する地域経済・産業の振興
　　１）　産業の振興
　　（１）都市農業支援事業＜P60＞
　　（２）中小企業振興事業＜P61＞
　　（３）商業活性化事業＜P62＞
　　（４）商店街共同施設管理事業＜P62＞
　　（５）観光振興事業＜P63＞
　　（６）イメージキャラクターＰＲ・活用事業＜P63＞

　　２）　新しい産業の創造
　　（１）産学官連携事業＜P61＞
　　（２）創業支援事業＜P62＞

　　３）　働きやすい環境づくり
　　（１）雇用環境整備事業＜P59＞

２．安全・安心「快適なまち」
　２－（１）　ともに安心を築く危機管理・安全対策の推進
　　３）　防犯・交通安全の推進
　　（１）犯罪のない安全で安心なまちづくり事業＜P53＞
　　（２）自主防犯活動団体支援事業＜P53＞
　　（３）防犯灯事業＜P53＞
　　（４）空家等対策事業＜P53＞
　　（５）交通安全推進事業＜P64＞

　　４）　消費生活の向上
　　（１）消費生活相談事業＜P52＞

３．育み・学び・認め合う「心豊かなまち」
　３－（４）　互いを認め合い尊重し合う社会の推進
　　１）　誰もがその人らしく活躍できる社会の実現
　　（１）男女共同参画推進事業＜P47＞
　　（２）女性の生き方相談事業＜P47＞
　　（３）男女共同参画啓発事業＜P47＞
　　（４）第４次男女共同参画基本計画策定事業＜P48＞
　　（５）人権擁護委員活動費＜P48＞

　　２）　交流の推進
　　（１）市民広聴事業＜P46＞
　　（２）国際交流推進事業＜P51＞

　　３）　平和啓発の促進
　　（１）平和活動推進事業＜P51＞

自立的都市経営の推進
　　（１）市民協働推進事業＜P48＞
　　（２）市民活動団体等支援事業＜P49＞
　　（３）自治振興事業＜P49＞

（４）広報掲示板等整備事業＜P50＞
（５）地域集会所整備事業＜P51＞
（６）賦課・徴収事務費＜P54＞
（７）債権管理事務費＜P55＞
（８）証明書コンビニ交付事業＜P58＞

＜健康福祉部＞

１．支え合い・活気あふれる「健康なまち」
１－（１）　誰もが健康を維持できる保健・医療・福祉の充実
１）　健康づくりの充実
（１）健康なまちづくり推進事業＜P91＞
（２）受動喫煙対策事業＜P91＞
（３）母子保健活動事業＜P92＞
（４）母子健康診査事業＜P93＞
（５）歯科保健事業＜P95＞
（６）健康診査・がん検診等事業＜P96＞

２）　地域福祉の推進
（１）民生委員活動費＜P81＞
（２）社会福祉協議会補助事業＜P81＞
（３）四市複合事務組合運営費＜P98＞

３）　高齢者支援の推進
（１）市民後見推進事業＜P84＞
（２）地域包括支援センター運営事業＜P211＞
（３）認知症支援推進事業＜P212＞
（４）生活支援体制整備事業＜P212＞
（５）成年後見制度利用支援事業＜P212＞

４）　障がい者（児）支援の推進
（１）障害者総合支援法に基づく給付事業＜P85＞
（２）地域生活支援事業＜P86＞
（３）障がい者自立生活支援事業＜P88＞
（４）児童福祉法に基づく給付事業＜P89＞

５）　社会保障の充実
（１）生活困窮者自立支援事業＜P83＞

（２）定額減税補足給付金等支給事業、令和６年度住民税非課税世帯生活支援給付金支給事業＜P83＞
（３）生活保護費＜P90＞

＜こども部＞

３．育み・学び・認め合う「心豊かなまち」
３－（１）　子どもが健やかに育つ環境の整備
１）　子育ち・子育ての支援
（１）地域子ども・子育て支援事業＜P105＞
（２）民間認可保育所等施設整備事業＜P105＞
（３）保育所私立化事業＜P105＞
（４）民間認可保育所運営費助成事業＜P106＞
（５）小規模保育事業運営費助成事業＜P106＞
（６）認定こども園運営費助成事業＜P106＞
（７）私立幼稚園運営費等助成事業＜P106＞
（８）管外保育運営費＜P107＞
（９）乳児等通園支援事業＜P107＞
（10）幼児教育・保育無償化対応事業＜P108＞
（11）ブックスタート事業＜P109＞
（12）ファミリー・サポート・センター運営事業＜P110＞
（13）病児・病後児保育事業＜P110＞
（14）子どもの医療費等助成事業＜P111＞
（15）こども家庭センター運営事業＜P111＞
（16）保育所運営費＜P114＞
（17）保育所施設管理事業＜P115＞
（18）こども園運営費＜P115＞
（19）こども園施設管理事業＜P117＞
（20）東習志野こども園大規模改修事業＜P117＞
（21）こどもセンター運営事業＜P117＞
（22）あじさい療育支援センター運営費＜P118＞
（23）ひまわり発達相談センター運営費＜P118＞
（24）放課後児童会運営費＜P121＞
（25）放課後児童会施設整備事業＜P121＞
（26）幼稚園運営保育費＜P122＞
（27）幼稚園施設管理事業＜P123＞

＜都市環境部＞

２．安全・安心「快適なまち」
２－（１）　ともに安心を築く危機管理・安全対策の推進
３）　防犯・交通安全の推進
３．生活道路を含めた交通安全施設の整備
（１）交通安全施設維持管理事業＜P139＞
（２）交通安全施設整備事業＜P139＞

２－（２）　暮らしを支える都市基盤の整備
１）　市街地整備の推進
１．住宅地における良好な環境保全
（１）京成大久保駅東口臨時改札口運営事業＜P139＞
２．新市街地の整備
（１）鷺沼特定土地区画整理事業＜P141＞

２）　住宅施策の充実
１．住宅施策の充実
（１）親元近居住宅取得促進事業＜P143＞
（２）住生活基本計画策定事業＜P143＞

２．耐震化等への対応
（１）木造住宅耐震化促進事業＜P141＞
（２）危険コンクリートブロック塀等安全対策費補助事業＜P141＞
３．公営住宅の維持管理
（１）市営住宅維持管理事業＜P143＞
４．分譲マンションの再生
（１）マンション施策事業＜P143＞

３）　道路交通施策の推進
１．幹線道路網の整備
（１）３・４・８号線整備事業＜P142＞
（２）３・４・９号線整備事業＜P142＞
（３）３・３・１号線整備事業＜P142＞
（４）３・３・３号線整備事業＜P142＞
（５）千葉都市計画道路３・３・１５号線整備事業＜P142＞
（６）千葉都市計画道路３・３・１５号線外２線整備事業＜P142＞
２．生活道路網の整備
（１）道路改良事業＜P140＞
（２）バリアフリー対策事業＜P140＞
３．道路・橋梁の維持管理の徹底
（１）道路管理補修事業＜P140＞
（２）道路維持補修事業＜P140＞
（３）橋りょう対策事業＜P140＞
４．公共交通空白・不便地区等の解消
（１）公共交通政策事業＜P139＞

２－（３）　自然と調和する環境づくりの推進
１）　地球温暖化対策の推進
２．省エネルギーの推進と啓発
（１）地球温暖化対策事業＜P134＞
（２）住宅用設備等脱炭素化促進事業＜P134＞
（３）環境基本計画策定事業＜P136＞

２）　自然環境の保全・活用
２．谷津干潟の保全・活用
（１）谷津干潟保全事業＜P142＞
（２）谷津干潟自然観察センター管理運営事業＜P142＞

３）　公園・緑地整備の推進
１．公園の整備・維持管理
（１）公園維持管理事業＜P143＞
（２）習志野緑地維持管理事業＜P143＞
（３）谷津公園維持管理事業＜P143＞
（４）緑地・緑道・街路樹整備事業＜P143＞
（５）遊具長寿命化対策（更新）事業＜P143＞
（６）緑のふるさと事業＜P143＞
（７）近隣（防災）公園整備事業＜P143＞

４）　廃棄物などの適正処理の推進
１．循環型社会の形成
（１）３Ｒ推進事業＜P136＞
（２）有価物回収運動奨励事業＜P136＞
２．廃棄物の適正処理および処分
（１）新清掃工場建設等検討事業＜P137＞
（２）茜浜一般廃棄物最終処分場用地管理事業＜P137＞
（３）芝園清掃工場運営費＜P138＞
（４）前処理施設運営費＜P138＞
３．し尿の適正処理および処分
（１）し尿処理事務費＜P139＞
（２）し尿収集委託事業＜P139＞
（３）し尿及び浄化槽汚泥処理事業＜P139＞

５）　環境保全の推進
２．生活環境の保全
（１）環境調査事業＜P135＞
（２）地下水汚染対策事業＜P135＞
（３）きれいなまちづくり推進事業＜P137＞

〇東日本大震災への対応
（１）災害対応事業（芝園清掃工場環境調査）＜P138＞

＜消防本部＞

２．安全・安心「快適なまち」
２－（１）　ともに安心を築く危機管理・安全対策の推進
２）　消防・救急体制の向上
１．消防力の強化
（１）火災件数＜P160＞
（２）消防委員会報酬＜P160＞
（３）消防事務運営費＜P160＞
（４）消防維持管理費＜P160＞
（５）消防活動事業費＜P161＞
（６）消防通信事業費＜P161＞
（７）消防団員報酬＜P162＞
（８）非常備消防事務運営費＜P162＞
（９）非常備消防維持管理費＜P162＞
（10）消防施設整備事業＜P162＞
（11）消防水利整備事業＜P162＞
（12）消防車両等整備事業＜P162＞
２．救急体制の充実
（１）救急件数＜P160＞
（２）救急活動事業費＜P160＞
（３）救急隊員研修事業＜P160＞
（４）応急手当普及啓発活動推進事業＜P160＞
３．火災予防の推進
（１）火災予防推進事業＜P161＞

＜教育委員会＞

令和２年度を開始時期とする「習志野市教育振興基本計画」を策定し、その基本目標を「豊かな人間性と優れた創造性を育む　習志野の人づくり」と掲げました。この基本目標に基づき、令和７年度の教育行政の基本方針を次のとおり定めました。

１　生きる力の基礎を育む幼児教育の向上
２　子育て・子育ち支援の充実
３　信頼を築く習志野教育の進展
４　子どもの生きる力を育む教育の充実
５　子どもを未来につなげる教育の展開
６　魅力ある市立高校づくり
７　生涯学習推進のまち習志野の推進
８　芸術・文化活動の振興
９　文化財の保存と活用
10　青少年健全育成の推進
11　「する」「みる」「支える」スポーツの推進
12　家庭教育力の向上
13　地域に開かれた学校づくり
14　地域ぐるみで子どもを見守る仕組みづくり
15　安全で潤いのある学校環境の整備
16　社会教育施設の再編・整備
17　健康・体力を育むスポーツ施設の整備
18　教育行政の効率的・効果的な展開

３．育み・学び・認め合う「心豊かなまち」
３－（２）　未来をひらく教育の推進
２）　学校教育の向上
１．信頼を築く習志野教育の進展
（１）いじめ問題対策事業＜P166＞
（２）指導課事務費＜P166＞
（３）特別支援教育推進事業＜P167＞
（４）心理発達相談員配置事業＜P168＞
（５）総合教育センター調査研修事業＜P168＞

２．子どもの生きる力を育む教育の充実
（１）校外活動事業＜P166＞
（２）読書活動推進事業＜P167＞
（３）特色ある学校づくり推進事業＜P167＞
（４）児童・生徒・教職員健康管理費＜P181＞
（５）学校体育推進事業＜P181＞

３．子どもを未来につなげる教育の展開
（１）英語指導助手招請事業＜P167＞
（２）教育相談事業＜P169＞
（３）適応指導教室推進事業＜P170＞
（４）校務用パソコン整備事業＜P170＞
（５）小学校パソコン推進事業＜P171＞
（６）中学校パソコン推進事業＜P173＞

４．魅力ある市立高校づくり
（１）部活動出場奨励費＜P173＞
（２）スクールカウンセラー配置事業＜P174＞
（３）高等学校教育振興費＜P174＞

５．教育施設などの整備・再生
（１）小学校施設改善整備事業＜P172＞
（２）大久保小学校校舎改築事業＜P172＞
（３）大久保東小学校校舎改築事業＜P172＞
（４）鷺沼小学校建設事業＜P172＞
（５）小学校長寿命化改修事業＜P172＞
（６）小学校大規模改造事業＜P172＞
（７）中学校施設改善整備事業＜P173＞
（８）第二中学校校舎改築事業＜P173＞
（９）高等学校施設整備事業＜P174＞

３－（３）　生涯にわたる学びの推進
１）　社会教育の推進
１．生涯学習推進のまち習志野の推進
（１）生涯学習推進事業＜P174＞
（２）公民館講座費＜P176＞
（３）図書館資料整備事業＜P177＞

２．芸術・文化活動の振興
（１）文化振興事務費＜P175＞

３．文化財の保存・活用
（１）旧大沢家住宅等維持管理費＜P175＞
（２）旧鴇田家住宅維持管理費＜P175＞

４．社会教育施設の再編・整備
（１）生涯学習複合施設管理運営費＜P180＞

５．青少年健全育成の推進
（１）放課後子供教室事業＜P179＞

２）　生涯スポーツの推進
１．「する・みる・支える」スポーツの推進
（１）市民スポーツ指導員活動事業＜P182＞
（２）学校体育施設開放事業＜P183＞

２．健康・体力を育むスポーツ施設の整備
（１）体育施設整備事業＜P183＞

引上げ分の地方消費税収の使途

令和7年度決算
引上げ分の地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障施策に要する経費

（歳入）
引上げ分の地方消費税交付金（社会保障財源化分）　2,592,736千円

（歳出）
社会保障施策に要する経費

（単位：千円）

款項目	目名称	経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県支出金	地方債	その他	地方消費税交付金（社会保障財源化分）	その他
3.1.1	社会福祉総務費	1,247,309	506,492		4,956	145,509	590,352
3.1.2	老人福祉費	4,453,472	345,923		31,421	806,015	3,270,113
3.1.3	老人福祉施設費	149,552			10,452	27,506	111,594
3.1.4	障がい福祉費	4,399,760	2,997,853		4,028	276,417	1,121,462
3.2.1	児童福祉総務費	8,486,741	4,890,358	124,100	126,712	661,555	2,684,016
3.2.2	母子父子福祉費	349,110	130,364			43,255	175,491
3.2.3	保育所施設費	139,857	171		17,765	24,109	97,812
3.2.4	こども園費	436,681	864		59,997	74,315	301,505
3.2.5	地域子育て支援拠点費	16,928	9,216			1,525	6,187
3.2.6	心身障がい児通園施設費	59,073			12,290	9,251	37,532
3.2.7	児童福祉措置費	3,307,287	3,009,587			58,867	238,833
3.2.8	放課後児童会費	496,751	203,656		120,073	34,213	138,809
3.3.1	生活保護総務費	2,097	1,670			84	343
3.3.2	扶助費	3,818,631	2,874,476			186,698	757,457
4.1.1	保健総務費	47,193	2,642		2,174	8,380	33,997
4.1.2	母子保健費	286,760	123,928		3,541	31,498	127,793
4.1.3	予防費	673,725	6,105		7,181	130,595	529,844
4.1.4	生活習慣病予防費	262,878	9,958		1,072	49,801	202,047
4.1.5	救急医療対策費	123,278			6,241	23,143	93,894
合計		28,757,083	15,113,263	124,100	407,903	2,592,736	10,519,081

※職員給与費、事務費、各基金積立金等は除いております。
※物価高騰対策として実施した事業については、地方創生臨時交付金や国や県からの補助金等を財源としたことから除いております。

都市計画税の使途

（歳入）
都市計画税収入額　2,620,066千円

（歳出）
道路・下水道・公園などの都市計画施設の整備に要する費用

（単位：千円）

区分		経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県支出金	地方債	その他	都市計画税	その他
都市計画事業		2,356,489	83,782	457,100	4,872	1,688,962	121,773
	街路	772,700	30,382	322,800	0	391,305	28,213
	公園	326,849	53,400	134,300	4,872	125,247	9,030
	下水道	1,256,940	0	0	0	1,172,410	84,530
土地区画整理事業		493,921	0	30,500	22	432,235	31,164
地方債償還額		534,837	0	0	0	498,869	35,968
合計		3,385,247	83,782	487,600	4,894	2,620,066	188,905

※ 経費及び財源内訳は、普通建設事業費、土地区画整理事業費及び下水道事業会計への負担金を記載しています。（事業費支弁人件費等を含む）

※ 地方債償還額は都市計画事業の財源として借り入れた市債の元利償還金のみを記載しています。

森林環境譲与税の使途

（歳入）
森林環境譲与税収入額　20,819千円

（歳出）
森林環境譲与税基金積立金　20,819千円

※収入額の全額を基金に積立てた後、基金からの繰入を行い、以下の事業を実施しました。

（単位：千円）

区分	経費	財源内訳				
		国県支出金	地方債	その他		一般財源
				森林環境譲与税基金繰入金	その他	
地球温暖化対策事業	1,838	0	0	1,000	246	592
公園維持管理事業	554,363	0	0	4,113	7,806	542,444
小学校長寿命化改修事業	1,185,541	225,316	595,600	11,685	176,787	176,153
給食センター管理事務費	5,807	0	0	264	0	5,543
合計	1,747,549	225,316	595,600	17,062	184,839	724,732

森林環境譲与税基金　令和7年度末現在高　72,372千円

第一章　　令和７年度一般会計決算の分析

1. 歳入の状況

一 般 会 計 歳 入 決 算 額 比 較 表

(単位:千円)

区　　分	令和　7　年　度			令和　6　年　度		
	決算額	構成比	伸率	決算額	構成比	伸率
1 市　　税	32,556,928	40.9 %	5.8 %	30,769,192	37.7 %	1.1 %
2 地方譲与税	298,223	0.4	1.2	294,575	0.4	0.0
3 利子割交付金	61,703	0.1	231.9	18,591	0.0	14.8
4 配当割交付金	336,890	0.4	7.3	314,044	0.4	36.5
5 株式等譲渡所得割交付金	561,611	0.7	19.0	471,845	0.6	71.0
6 法人事業税交付金	376,519	0.5	6.1	354,838	0.4	10.5
7 地方消費税交付金	4,667,674	5.9	8.0	4,322,267	5.3	4.3
8 環境性能割交付金	56,538	0.1	0.4	56,295	0.1	10.9
9 地方特例交付金	145,494	0.2	△ 85.4	997,864	1.2	519.0
10 地方交付税	3,543,980	4.4	△ 2.6	3,640,099	4.5	12.1
11 交通安全対策特別交付金	12,724	0.0	1.4	12,554	0.0	4.9
12 分担金及び負担金	901,223	1.1	6.3	847,614	1.0	3.8
13 使用料及び手数料	1,297,290	1.6	4.4	1,242,562	1.5	2.1
14 国庫支出金	13,998,015	17.6	△ 7.3	15,100,696	18.5	0.0
15 県支出金	4,889,687	6.1	5.2	4,648,764	5.7	6.4
16 財産収入	1,814,359	2.3	1,094.7	151,871	0.2	△ 67.8
17 寄附金	43,171	0.0	△ 67.4	132,349	0.2	152.2
18 繰入金	3,961,655	5.0	△ 26.2	5,366,221	6.6	24.3
19 繰越金	1,488,235	1.9	△ 32.1	2,191,706	2.7	22.9
20 諸収入	2,880,349	3.6	10.3	2,611,984	3.2	13.4
21 市債	5,744,100	7.2	△ 27.8	7,954,051	9.8	71.3
歳入合計	79,636,368	100.0	△ 2.3	81,499,982	100.0	9.7

【款毎の増減説明】

1款　市　　税

税目別納税義務者等調書

区　　分		令和7年度		令和6年度		令和5年度	
		決算値	伸率　%	決算値	伸率　%	決算値	伸率　%
1．市民税（人）		101,359	2.1	99,295	1.5	97,857	1.0
内訳	個人	97,816	2.1	95,790	1.5	94,342	0.9
	（普通徴収）	20,530	6.1	19,342	△ 2.7	19,880	2.2
	（年金特別徴収）	13,754	△ 2.2	14,067	7.9	13,032	0.0
	（給与特別徴収）	63,532	1.8	62,381	1.5	61,430	0.7
	法人	3,543	1.1	3,505	△ 0.3	3,515	3.6
2．固定資産税（人）		57,476	0.4	57,272	0.4	57,063	0.2
3．軽自動車税（台）		25,332	0.9	25,098	1.9	24,630	0.9
4．市たばこ税（件）		5	0.0	5	△ 16.7	6	0.0
5．都市計画税（人）		54,690	0.3	54,504	0.9	54,044	0.2

税目別決算額調書

(単位：千円)

区　　分		令和7年度		令和6年度		令和5年度	
		決算値	伸率　%	決算値	伸率　%	決算値	伸率　%
1．市民税		16,640,590	9.3	15,218,050	0.4	15,152,027	2.1
内訳	個人	14,905,647	11.8	13,331,510	△ 2.8	13,716,018	2.4
	法人	1,734,943	△ 8.0	1,886,540	31.4	1,436,009	△ 0.3
2．固定資産税		12,223,144	2.6	11,908,391	1.9	11,685,609	1.8
3．軽自動車税		180,159	3.1	174,698	5.7	165,208	3.0
4．市たばこ税		892,969	△ 3.6	925,947	△ 2.2	946,433	0.2
5．都市計画税		2,620,066	3.1	2,542,106	2.1	2,489,697	2.1
合計		32,556,928	5.8	30,769,192	1.1	30,438,974	1.9

国内経済が緩やかな景気回復を保ち続けている中、本市における市税は対前年度比5.8%、17億8,773万6千円の増加となりました。市民税では、個人分は定額減税の対象となる要件が変わったことや個人所得の増加がみられたことにより、対前年度比11.8%、15億7,413万7千円の増加、法人分は主要法人の減収等により、対前年度比△8.0%、１億5,159万7千円の減少となりました。

固定資産税・都市計画税では、宅地造成に伴う地目変更や新築家屋への新規課税などにより、固定資産税は対前年度比2.6％、３億1,475万３千円の増加、都市計画税は対前年度比3.1%、7,796万円の増加となりました。

軽自動車税では、四輪軽自動車等の登録台数の増加等により、対前年度比3.1％、546万1千円の増加となりました。

市たばこ税では、たばこの売渡本数が前年度比3.6%の減少となり、税収も前年度比△3.6%、3,297万8千円の減少となり、市税全体で325億5,692万8千円となりました。

２款　地方譲与税

決算額は２億9,822万３千円で、対前年度比1.2％、364万８千円の増加です。地方揮発油譲与税で349万７千円減少する一方、自動車重量譲与税で600万６千円増加したことによるものです。

３款　利子割交付金

利子所得に対する源泉徴収20.315％のうち地方税5％分より配分交付されるもので、決算額は6,170万3千円、対前年度比231.9％、4,311万2千円の増加です。

４款　配当割交付金

上場株式等の配分等に係る源泉徴収20.315%のうち地方税5%分より配分交付されるもので、決算額は3億3,689万円、対前年度比7.3%、2,284万6千円の増加です。

５款　株式等譲渡所得割交付金

上場株式等の譲渡益に係る源泉徴収20.315%のうち地方税5%分より配分交付されるもので、決算額は5億6,161万1千円、対前年度比19.0%、8,976万6千円の増加です。

６款　法人事業税交付金

法人事業税を原資とする交付金で、決算額は3億7,651万9千円、対前年度比6.1％、2,168万1千円の増加です。

７款　地方消費税交付金

地方消費税を原資とする交付金で、決算額は46億6,767万4千円、対前年度比8.0％、3億4,540万7千円の増加です。

８款　環境性能割交付金

自動車税環境性能割を原資とする交付金で、決算額は5,653万8千円、対前年度比0.4％、24万3千円の増加です。

９款　地方特例交付金

住宅ローン減税等、個人住民税の減収を補てんする特例交付金で、決算額は1億4,549万4千円、対前年度比△85.4%、8億5,237万円の減少です。

10款　地方交付税

（単位：千円）

区分		令和７年度		令和６年度	
		金額	伸率　%	金額	伸率　%
普通交付税	基準財政需要額　A	30,627,523	2.9	29,770,930	4.3
	基準財政収入額　B	27,300,949	3.7	26,330,292	3.3
	調整額　C	—	—	—	—
	交付額　A－B－C	3,326,574	△ 3.3	3,440,638	12.3
特別交付税		214,620	9.2	196,497	8.3
震災復興特別交付税		2,786	△ 6.0	2,964	△ 15.4
合計		3,543,980	△ 2.6	3,640,099	12.1

決算額は35億4,398万円で、対前年度比△2.6%、9,611万9千円の減少です。内訳として、普通交付税は、基準財政需要額から基準財政収入額を差し引いた33億2,657万4千円で、対前年度比△3.3%、1億1,406万4千円の減少です。また、特別交付税は、2億1,462万円で、対前年度比9.2%、1,812万3千円の増加です。

なお、震災復興特別交付税は、東日本大震災による被災団体等に対して、災害復旧事業の地方負担分や市税の減収分などについて補てんするために、国において平成23年度に創設された交付税で、決算額は278万6千円、対前年度比△6.0％、17万8千円の減少です。

11款　交通安全対策特別交付金

道路交通法に基づく交通反則金収入を原資とする交付金で、決算額は1,272万4千円、対前年度比1.4%、17万円の増加です。

12款　分担金及び負担金

決算額は9億122万3千円で、対前年度比6.3％、5,361万円の増加です。主として、ＪＲ津田沼駅北口自転車等駐車場建替等負担金で1,665万3千円減少する一方、保育料で3,828万6千円、放課後児童育成料で2,059万1千円、障がい児通園事業給付費負担金で992万7千円増加したことによるものです。

13款　使用料及び手数料

決算額は12億9,729万円で、対前年度比4.4％、5,472万7千円の増加です。主として、道路占用料（東京電力分）で1,087万6千円減少する一方、産業廃棄物処理手数料で3,431万5千円、一般廃棄物処理手数料で2,282万1千円増加したことによるものです。

14款　国庫支出金

決算額は139億9,801万5千円で、対前年度比△7.3％、11億268万円の減少です。主として、児童手当負担金で8億5,639万円増加する一方、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金で6億2,793万6千円、中学校長寿命化改修事業交付金で4億1,889万円、第二中学校校舎改築事業交付金で2億5,446万3千円、大久保小学校校舎改築事業交付金で2億3,265万3千円、小学校長寿命化改修事業交付金で1億2,345万9千円減少したことによるものです。

15款　県支出金

決算額は48億8,968万7千円で、対前年度比5.2％、2億4,092万3千円の増加です。主として、介護施設等整備事業交付金で9,726万3千円減少する一方、基幹統計調査委託金で1億384万1千円、参議院議員選挙委託金で8,359万8千円、子ども・子育て支援交付金で8,287万4千円、障害者自立支援給付費負担金で7,551万4千円増加したことによるものです。

16款　財産収入

決算額は18億1,435万9千円で、対前年度比1094.7%、16億6,248万7千円の増加です。主として、不動産売払収入で16億4,480万2千円増加したことによるものです。

17款　寄附金

決算額は4,317万1千円で、対前年度比△67.4%、8,917万8千円の減少です。主として、パイプオルガン基金寄附金で8,587万8千円減少したことによるものです。

18款　繰 入 金

決算額は39億6,165万5千円で、対前年度比△26.2％、14億456万6千円の減少です。主として、財政調整基金繰入金で3億9,903万9千円、パイプオルガン基金繰入金で3,842万1千円増加する一方、市債管理基金繰入金で10億4,000万円、公共施設等再生整備基金繰入金で8億1,862万1千円減少したことによるものです。

19款　繰 越 金

決算額は14億8,823万5千円で、対前年度比△32.1%、7億347万2千円の減少です。

20款　諸 収 入

決算額は28億8,034万9千円で、対前年度比10.3%、2億6,836万6千円の増加です。主として、新型コロナ定期接種ワクチン確保事業助成金で9,394万8千円減少する一方、デジタル基盤改革支援補助金（地方公共団体情報システムの標準化・共通化に係る事業）で3億8,208万5千円増加したことによるものです。

21款　市　　債

決算額は57億4,410万円で、対前年度比△27.8％、22億995万1千円の減少です。主として、中学校空調整備事業で9億4,850万円、小学校空調整備事業で8億2,150万円増加する一方、芝園清掃工場延命化対策事業で14億8,260万円、中学校長寿命化改修事業で11億1,240万円、第二中学校校舎改築事業で10億4,770万円減少したことによるものです。

令和7年度地方債発行状況

①事業別状況

（単位：千円）

事業名	発行額	年利率(%)	借入先	償還期限(年)
普通財産維持管理費	7,500	2.320	銀行等	10
保育所私立化事業	124,100	2.320	銀行等	10
立体交差ポンプ室管理費	※ 11,500	1.830	銀行等	5
道路改良事業	5,600	2.320	銀行等	10
道路維持補修事業	59,200	2.320	銀行等	10
バリアフリー対策事業	5,300	2.500	財政融資	15
橋りょう対策事業	126,800	2.500	財政融資	15
	3,800	2.320	銀行等	10
３・４・８号線整備事業	4,000	2.500	財政融資	15
３・３・１号線整備事業	4,300	2.900	地方公共団体金融機構	20
	17,100	2.320	銀行等	10
	※ 1,500	2.100	地方公共団体金融機構	10
	※ 35,500	2.320	銀行等	10
３・３・３号線整備事業	92,200	2.900	地方公共団体金融機構	20
	15,100	2.320	銀行等	10
	※ 5,100	2.100	地方公共団体金融機構	10
	※ 59,900	2.320	銀行等	10
千葉都市計画道路３・３・１５号線整備事業	400	2.320	銀行等	10
	※ 800	2.320	銀行等	10
千葉都市計画道路３・３・１５号線外２線整備事業	40,900	2.900	地方公共団体金融機構	20
	3,400	2.320	銀行等	10
	※ 200	2.100	地方公共団体金融機構	10
	※ 5,600	2.320	銀行等	10
用地取得事務費	36,800	2.500	財政融資	15
遊具長寿命化対策（更新）事業	13,100	2.100	財政融資	10
鷺沼特定土地区画整理事業	30,500	2.500	財政融資	15
近隣（防災）公園整備事業	69,300	2.900	財政融資	20
谷津干潟自然観察センター管理運営事業	51,900	2.320	銀行等	10
市営住宅維持管理事業	91,400	3.100	地方公共団体金融機構	25
	※ 62,500	1.800	地方公共団体金融機構	10
消防車両等整備事業	17,600	1.350	銀行等	5
	17,100	1.200	市町村振興協会	5
消防通信事業費	87,800	1.830	銀行等	5
	※ 8,900	1.830	銀行等	5
秋津出張所建替事業	13,200	2.100	地方公共団体金融機構	10
防災行政無線事業	3,500	1.830	銀行等	5
小学校施設改善整備事業	17,200	2.320	銀行等	10
小学校空調整備事業	617,900	2.500	地方公共団体金融機構	10
	250,900	2.320	銀行等	15
大久保小学校校舎改築事業	426,900	2.800	財政融資	25
	192,700	3.100	地方公共団体金融機構	25
大久保東小学校校舎改築事業	27,500	3.100	地方公共団体金融機構	25
	37,500	2.100	地方公共団体金融機構	10
鷺沼小学校建設事業	84,900	2.100	地方公共団体金融機構	10
小学校長寿命化改修事業	336,600	2.600	財政融資	20
	171,200	2.900	地方公共団体金融機構	20
	87,800	2.320	銀行等	10
小学校大規模改造事業	※ 76,600	1.900	財政融資	10
	※ 45,000	2.100	地方公共団体金融機構	10
中学校施設改善整備事業	20,300	2.320	銀行等	10
中学校空調整備事業	989,000	2.500	地方公共団体金融機構	15
第二中学校校舎改築事業	※ 209,800	2.200	財政融資	15
	※ 137,300	2.500	地方公共団体金融機構	15
高等学校施設整備事業	196,000	2.500	地方公共団体金融機構	10
	7,300	2.320	銀行等	15
高等学校教育振興費	2,400	1.830	銀行等	5
体育施設整備事業	112,000	2.500	地方公共団体金融機構	15
	265,800	2.320	銀行等	10
青年の家長寿命化改修事業	238,100	2.900	地方公共団体金融機構	20
公民館施設整備事業	60,000	2.320	銀行等	10
合計	5,744,100			

※ 繰越事業による令和7年度発行分。

②借入先状況

（単位：千円）

資金区分	発行額	構成比(%)
財政融資	1,335,700	23.3
地方公共団体金融機構	3,160,400	55.0
銀行等引受	1,230,900	21.4
市町村振興協会	17,100	0.3
千葉県市町村振興資金	0	0.0
国の予算等貸付	0	0.0
合計	5,744,100	100.0

2. 歳出の状況

（1）目的別歳出決算額の状況

（単位：千円）

区分	令和７年度			令和６年度		
	決算額	構成比	伸率	決算額	構成比	伸率
1. 議会費	433,223	0.6 %	1.7 %	426,131	0.5 %	0.1 %
2. 総務費	8,828,624	11.7	7.7	8,197,873	10.4	14.9
3. 民生費	32,320,453	42.7	△ 3.6	33,528,348	42.4	6.1
4. 衛生費	5,439,248	7.2	△ 24.7	7,226,385	9.2	28.9
5. 労働費	12,309	0.0	15.6	10,647	0.0	2.2
6. 農林水産業費	64,474	0.1	△ 9.8	71,445	0.1	△ 27.3
7. 商工費	824,983	1.1	0.3	822,452	1.0	△ 21.6
8. 土木費	5,497,961	7.3	7.4	5,120,163	6.5	6.6
9. 消防費	2,468,882	3.2	6.6	2,314,963	2.9	△ 10.7
10. 教育費	12,718,429	16.8	△ 16.3	15,191,731	19.2	43.9
11. 公債費	5,390,773	7.1	△ 4.8	5,662,804	7.2	0.7
12. 諸支出金	1,666,775	2.2	279.8	438,805	0.6	△ 42.6
合計	75,666,134	100.0	△ 4.2	79,011,747	100.0	12.4

【款毎の増減説明】

1款　議会費

決算額は4億3,322万3千円で、対前年度比1.7％、709万2千円の増加です。主として、議員報酬及び手当等で305万7千円減少した一方、職員給与費で650万3千円増加したことによるものです。

2款　総務費

決算額は88億2,862万4千円で、対前年度比7.7％、6億3,075万1千円の増加です。主として、一般職退職手当で2億9,931万6千円減少した一方、住民情報オンライン処理事業で3億7,587万5千円、職員給与費で3億4,626万4千円、基幹統計調査で9,615万5千円、参議院議員選挙費で7,475万3千円増加したことによるものです。

3款　民生費

決算額は323億2,045万3千円で、対前年度比△3.6％、12億789万6千円の減少です。主として、児童手当支給事業で8億2,217万6千円、物価高対応子育て応援手当支給事業で6億1,879万6千円増加した一方、（仮称）藤崎こども園整備事業で14億686万7千円、定額減税補足給付金等支給事業で10億4,165万7千円減少したことによるものです。

4款　衛生費

決算額は54億3,924万8千円で、対前年度比△24.7％、17億8,713万7千円の減少です。主として、芝園清掃工場運営費で1億5,195万3千円増加した一方、芝園清掃工場延命化対策事業で16億7,552万円、予防費国県支出金過年度分返還金で2億3,204万9千円、予防接種事業で1億2,894万8千円減少したことによるものです。

5款　労働費

決算額は1,230万9千円で、対前年度比15.6％、166万2千円の増加です。雇用環境整備事業で141万9千円、中小企業退職金共済掛金補助事業で24万3千円増加したことによるものです。

6款　農林水産業費

決算額は6,447万4千円で、対前年度比△9.8％、697万1千円の減少です。主として、職員給与費で271万9千円、農業委員会事務局費で194万6千円、農道整備事業で181万円減少したことによるものです。

7款　商工費

決算額は8億2,498万3千円で、対前年度比0.3％、253万1千円の増加です。主として、イメージキャラクターPR・活用事業で343万4千円減少した一方、職員給与費で1,101万2千円増加したことによるものです。

8款　土木費

決算額は54億9,796万1千円で、対前年度比7.4％、3億7,779万8千円の増加です。主として、近隣（防災）公園整備事業で1億8,771万円減少した一方、下水道事業会計繰出金で2億5,452万1千円、市営住宅維持管理事業で1億2,618万6千円、谷津干潟自然観察センター管理運営事業で8,838万1千円増加したことによるものです。

9款　消防費

決算額は24億6,888万2千円で、対前年度比6.6％、1億5,391万9千円の増加です。主として、消防車両等整備事業で3,571万3千円減少した一方、消防通信事業費で1億137万9千円、職員給与費で8,744万5千円増加したことによるものです。

歳出の状況（一般会計）

10款　教育費

決算額は127億1,842万9千円で、対前年度比△16.3％、24億7,330万2千円の減少です。主として、小学校空調整備事業で7億2,730万1千円、中学校空調整備事業で6億1,875万3千円、体育施設整備事業で5億839万1千円増加した一方で、中学校長寿命化改修事業で18億4,819万3千円、第二中学校校舎改築事業で18億1,921万7千円、大久保小学校校舎改築事業で6億7,113万3千円減少したことによるものです。

11款　公債費

決算額は53億9,077万3千円で、対前年度比△4.8％、2億7,203万1千円の減少です。主として、市債償還金利子で1億1,035万8千円増加した一方で、市債償還元金で3億8,606万3千円減少したことによるものです。

12款　諸支出金

決算額は16億6,677万5千円で、対前年度比279.8％、12億2,797万円の増加です。主として、市債管理基金積立金で12億1,965万2千円増加したことによるものです。

（2）性質別歳出決算額の状況

（単位：千円）

区分		令和7年度			令和6年度		
		決算額	構成比	伸率	決算額	構成比	伸率
1．人件費		14,666,418	19.4 %	4.7 %	14,002,206	17.7 %	7.4 %
2．物件費		13,086,972	17.3	1.9	12,848,446	16.3	7.8
3．維持補修費		63,064	0.1	△ 1.7	64,171	0.1	0.7
4．扶助費		20,202,806	26.7	3.1	19,594,702	24.8	7.9
5．補助費等		4,599,273	6.1	△ 1.8	4,683,864	5.9	5.0
6．普通建設事業費		9,958,728	13.2	△ 36.0	15,569,638	19.7	49.3
内訳	補助	2,304,260	3.1	△ 62.5	6,139,519	7.8	47.3
	単独	7,654,468	10.1	△ 18.8	9,430,119	11.9	50.6
7．災害復旧事業費		0	0.0	―	0	0.0	―
8．公債費		5,390,718	7.1	△ 5.8	5,723,024	7.2	△ 0.4
9．積立金		1,918,871	2.5	168.1	715,748	0.9	△ 19.9
10．投資及び出資金		0	0.0	―	0	0.0	―
11．貸付金		607,400	0.8	△ 0.1	607,900	0.8	△ 0.1
12．繰出金		5,171,884	6.8	△ 0.6	5,202,048	6.6	5.0
合計		75,666,134	100.0	△ 4.2	79,011,747	100.0	12.4

3．債務の状況

（1）市債

①年度別償還状況

（単位：千円）

年度	前年度末現在高	当該年度発行額	償還金			年度末現在高
	（A）	（B）	元金（C）	利子	計	（A）＋（B）－（C）
3	52,589,149	5,213,858	4,998,108	159,331	5,157,439	52,804,899
4	52,804,899	2,551,013	5,298,453	140,065	5,438,518	50,057,459
5	50,057,459	4,644,413	5,489,596	132,448	5,622,044	49,212,276
6	49,212,276	7,954,051	5,493,879	158,463	5,652,342	51,672,448
7	51,672,448	5,744,100	5,107,816	268,821	5,376,637	52,308,732
8	52,308,732		5,476,248	408,881	5,885,129	46,832,484
9	46,832,484		5,642,240	405,714	6,047,954	41,190,244
10	41,190,244		5,430,254	373,186	5,803,440	35,759,990
11	35,759,990		4,861,840	338,022	5,199,862	30,898,150
12	30,898,150		4,159,038	303,299	4,462,337	26,739,112

※ 令和7年度までは確定値。令和8年度以降は令和7年度借り入れ分までの償還計画。

②目的別状況

（単位：千円）

区分	令和5年度末現在高	令和6年度末現在高	令和7年度発行額	令和7年度償還元金	令和7年度末現在高
1．普通債	28,329,731	32,773,957	5,744,100	3,120,574	35,397,483
（1）総務	6,628,498	6,100,021	7,500	563,926	5,543,595
（2）民生	1,744,162	1,980,189	124,100	204,418	1,899,871
（3）衛生	872,630	2,096,635	0	150,119	1,946,516
（4）土木	3,688,561	3,703,874	699,800	646,098	3,757,576
（5）公営住宅	905,079	857,843	153,900	102,588	909,155
（6）消防	3,360,523	3,127,305	148,100	316,426	2,958,979
（7）教育	11,130,278	14,908,090	4,610,700	1,136,999	18,381,791
2．特例債	20,882,545	18,898,491	0	1,987,242	16,911,249
合計	49,212,276	51,672,448	5,744,100	5,107,816	52,308,732

歳出の状況（一般会計）

（２）　債務負担行為

（単位:千円）

事　　項	限 度 額	議決年月	確 定 額	令和７年度末までの支出額	令和７年度末残　　高	令和８年度以降支出予定額				
						令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度以降	計
都市計画道路3・4・8号線用地取得費	143,000	H27.3	95,941	2,601	93,340	0	93,340	0	0	93,340
谷津小学校一時校舎賃借料	賃借料 1,137,371千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H27.3	584,904	531,035	53,869	53,869	0	0	0	53,869
大久保地区公共施設再生整備・維持管理運営PFI事業	6,700,000千円に金利変動及び物価変動による増減額並びに消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H28.3	7,448,325	4,893,518	2,554,807	190,151	190,156	190,162	1,984,338	2,554,807
道路照明灯賃借料	賃借料 218,205千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H28.3	110,821	100,662	10,159	10,159	0	0	0	10,159
都市計画道路3・3・3号線用地取得費	164,000	H28.3	38,147	351	37,796	0	0	37,796	0	37,796
学校給食センター施設整備・維持管理運営PFI事業	7,295,431千円に金利変動及び物価変動による増減額並びに消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H29.3	7,515,797	4,392,107	3,123,690	413,161	417,398	416,053	1,877,078	3,123,690
谷津南児童会施設賃借料	賃借料 106,898千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H30.3	103,171	62,730	40,441	10,326	10,325	10,325	9,465	40,441
市立幼稚園及び小中学校空調機器賃借料	賃借料 2,223,873千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H30.12	2,239,942	1,163,047	1,076,895	172,303	172,303	172,303	559,986	1,076,895
都市計画道路3・4・9号線用地取得費	86,445	H31.3	62,595	62,595	0	0	0	0	0	0
習志野高等学校第二グラウンド室内練習場賃借料	賃借料 107,950千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	H31.3	118,668	71,404	47,264	12,068	12,067	12,067	11,062	47,264
住民情報オンラインシステム費	1,640,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R2.3	1,716,436	1,538,395	178,041	178,041	0	0	0	178,041

歳出の状況（一般会計）

（単位：千円）

事　　項	限 度 額	議決年月	確 定 額	令和７年度末までの支出額	令和７年度末残　　高	令和８年度以降支出予定額				
						令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度以降	計
鷺沼第三児童会施設賃借料	賃借料 99,372千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R2.3	82,170	41,770	40,400	8,217	8,217	8,217	15,749	40,400
京成実籾駅・京成津田沼駅南口自転車等駐車場コンベア賃借料	賃借料 69,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R2.3	73,260	39,072	34,188	7,326	7,326	7,326	12,210	34,188
道路照明灯賃借料	賃借料 111,168千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R2.3	93,720	46,860	46,860	9,372	9,372	9,372	18,744	46,860
都市計画道路3・4・9号線用地取得費	147,356	R2.3	75,857	75,857	0	0	0	0	0	0
公園照明灯賃借料	賃借料 146,520千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R2.3	137,654	68,827	68,827	13,766	13,765	13,765	27,531	68,827
消防指令管制システム（個別整備部分）賃借料	賃借料 468,555千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R2.3	500,452	250,226	250,226	50,045	50,045	50,045	100,091	250,226
実花他2公民館指定管理料	委託料 386,178千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R2.12	421,557	421,557	0	0	0	0	0	0
ホームページコンテンツ・マネジメントシステム費	33,954千円 に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.3	34,205	30,403	3,802	2,535	1,267	0	0	3,802
あじさい療育支援センター空調設備等賃借料	賃借料 102,060千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.3	112,195	52,981	59,214	12,466	12,466	12,466	21,816	59,214
道路照明灯賃借料（茜浜３丁目地区）	賃借料 13,200千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.3	12,894	5,480	7,414	1,290	1,289	1,289	3,546	7,414

歳出の状況（一般会計）

（単位：千円）

事　　項	限 度 額	議決年月	確 定 額	令和７年度末までの支出額	令和７年度末残　　高	令和８年度以降支出予定額				
						令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度以降	計
第一中学校一時校舎賃借料	賃借料 982,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.3	794,465	224,080	570,385	81,484	81,484	81,484	325,933	570,385
谷津コミュニティセンター指定管理料	委託料 99,405千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.12	106,764	85,094	21,670	21,670	0	0	0	21,670
東習志野コミュニティセンター指定管理料	委託料 91,921千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.12	99,155	79,269	19,886	19,886	0	0	0	19,886
市民プラザ大久保指定管理料	委託料 60,225千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.12	64,768	51,568	13,200	13,200	0	0	0	13,200
実籾コミュニティホール指定管理料	委託料 81,063千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.12	87,859	70,185	17,674	17,674	0	0	0	17,674
東習志野他2図書館指定管理料	委託料 501,119千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R3.12	549,946	439,797	110,149	110,149	0	0	0	110,149
道路照明灯賃借料（奏の杜地区）	賃借料 127,272千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R4.3	87,305	26,192	61,113	8,731	8,730	8,730	34,922	61,113
都市計画道路3・4・11、3・4・4号線用地取得費	660,928	R4.3	189,465	114,063	75,402	0	0	0	75,402	75,402
都市計画道路3・4・8号線用地取得費	917,935	R4.3	670,750	574,308	96,442	0	0	0	96,442	96,442
都市計画道路3・4・9号線用地取得費	166,297	R4.3	107,217	574	106,643	106,643	0	0	0	106,643
小中学校校務支援システム 再構築及び運用委託料	委託料 258,590千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R4.3	219,791	193,716	26,075	13,038	13,037	0	0	26,075

歳出の状況（一般会計）

（単位：千円）

事　　項	限 度 額	議決年月	確 定 額	令和７年度末までの支出額	令和７年度末残　　高	令和８年度以降支出予定額				
						令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度以降	計
谷津バラ園等指定管理料	委託料 152,400千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R4.12	167,640	167,640	0	0	0	0	0	0
新習志野公民館指定管理料	委託料 86,872千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R4.12	95,011	95,011	0	0	0	0	0	0
谷津南第四児童会施設賃借料	賃借料135,720千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R5.3	107,595	13,819	93,776	11,846	11,845	11,845	58,240	93,776
都市計画道路3・4・8号線用地取得費	257,641	R5.3	160,347	3,245	157,102	0	0	0	157,102	157,102
鷺沼東跨線橋補修工事委託	委託料3,672,695千円に消費税及び 地方消費税を加えた額の範囲内	R5.3	4,038,917	682,100	3,356,817	305,261	570,427	570,427	1,910,702	3,356,817
屋敷小学校仮設校舎賃貸借	賃借料420,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R5.3	438,900	438,900	0	0	0	0	0	0
高齢者福祉センター芙蓉園及び東部デイ・サービスセンター指定管理料	委託料 150,685千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R5.12	165,753	66,301	99,452	33,150	33,151	33,151	0	99,452
養護老人ホーム白鷺園及び白鷺園デイ・サービスセンター指定管理料	委託料 25,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R5.12	27,487	10,987	16,500	5,500	5,500	5,500	0	16,500
総合福祉センターさくらの家及びいずみの家指定管理料	委託料 211,941千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R5.12	233,080	92,124	140,956	46,950	46,875	47,131	0	140,956
スポーツ9施設指定管理料	委託料 772,032千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R5.12	823,589	314,048	509,541	169,847	169,847	169,847	0	509,541

歳出の状況（一般会計）

（単位：千円）

事　　項	限 度 額	議決年月	確 定 額	令和７年度末までの支出額	令和７年度末残　　高	令和８年度以降支出予定額				
						令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度以降	計
都市計画道路３・４・８号線用地取得費	484,246	R6.3	63,860	848	63,012	0	0	0	63,012	63,012
都市計画道路３・４・９号線用地取得費	500,693	R6.3	175,575	17,622	157,953	0	0	0	157,953	157,953
市立小中高等学校体育館及び袖ケ浦体育館空調設備設置工事	工事請負費2,643,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R6.9	2,114,129	2,092,279	21,850	21,850	0	0	0	21,850
谷津干潟自然観察センター等指定管理料	委託料335,000千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R6.12	368,500	73,700	294,800	73,700	73,700	73,700	73,700	294,800
第三期ちば電子調達システムサービス提供業務委託料（延長分）	委託料275千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R7.3	302	0	302	302	0	0	0	302
第四期ちば電子調達システムサービス提供業務委託料	委託料29,160千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R7.3	32,076	0	32,076	5,881	6,415	6,415	13,365	32,076
第5期ちば電子申請システム使用料	委託料8,156千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R7.3	7,229	0	7,229	1,446	1,446	1,446	2,891	7,229
都市計画道路３・４・４号線用地取得費、３・４・１１号線用地取得費	356,737	R7.3	186,932	0	186,932	436	0	0	186,496	186,932
都市計画道路３・４・８号線用地取得費	774,367	R7.3	497,937	499	497,438	2,267	0	0	495,171	497,438
都市計画道路３・４・９号線用地取得費	404,459	R7.3	277	277	0	0	0	0	0	0
小学校5校水泳授業指導補助及び送迎業務委託料	委託料52,194千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R7.3	51,788	0	51,788	20,595	15,730	15,463	0	51,788
大久保小学校体育館空調設備設置工事ガス設備工事費負担金	負担金1,100千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R7.3	827	0	827	827	0	0	0	827
英語指導助手派遣業務委託料	委託料140,462千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R7.3	149,960	0	149,960	74,980	74,980	0	0	149,960

歳出の状況（一般会計）

（単位：千円）

事　　項	限 度 額	議決年月	確 定 額	令和７年度末までの支出額	令和７年度末残高	令和８年度以降支出予定額				
						令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度以降	計
ＩＣＴ支援員配置業務委託料	委託料15,360千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R7.3	16,896	0	16,896	16,896	0	0	0	16,896
人事給与システム改修費	委託料12,657千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R7.9	13,923	0	13,923	13,923	0	0	0	13,923
谷津バラ園等指定管理料	委託料279,790千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R7.12	307,769	0	307,769	61,554	61,554	61,554	123,107	307,769
鷺沼東跨線橋補修工事委託（京成電鉄）	委託料679,705千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R7.12	747,628	0	747,628	229,440	444,180	74,008	0	747,628
市道００－０１０号線他道路改良事業	工事請負費144,780千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R7.12	143,000	0	143,000	143,000	0	0	0	143,000
習志野市４公民館指定管理料	委託料620,887千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R7.12	676,750	0	676,750	135,350	135,350	135,350	270,700	676,750
習志野文化ホール大規模改修設計業務委託料	委託料69,500千円に消費税及び地方消費税を加えた額の範囲内	R7.12	75,900	0	75,900	75,900	0	0	0	75,900
合　　計			36,445,769	19,779,720	16,666,049	2,988,466	2,753,591	2,237,239	8,686,753	16,666,049

※ 合計欄は各事項での端数調整により、表中の合計と異なる場合があります。

※ 確定額及び令和８年度以降支出予定額は、令和７年度決算における金額であり、
　金利変動等の理由により変更となる場合があります。

４．部局別決算の概要

（１）　議　会　事　務　局

主要な施策の概要

款項目（名称）	１・１・１（議　会　費）	決算額	433,223,645円
担　当　主　管	議　会　事　務　局		

【令和７年度議会活動】

１．本会議開催状況

議会区分	会期	本会議		委員会日数
		日数	実質会議時間	
令和７年第１回臨時会	5月15日～ 5月20日（ 6日間）	2日	1時間 28分	3日
令和７年第２回定例会	6月 2日～ 6月30日(29日間)	9日	27時間 3分	5日
令和７年第３回定例会	8月28日～ 9月29日(33日間)	9日	29時間 44分	7日
令和７年第４回定例会	11月25日～12月23日(29日間)	9日	31時間 45分	7日
令和８年第１回定例会	2月17日～ 3月24日(36日間)	9日	31時間 30分	9日
計	会　期　133日間	38日	121時間 30分	31日

２．委員会開催状況　（単位：回）

委員会・協議会別 / 開催回数 / 委員会の名称		委員会 開催回数 会期中	委員会 開催回数 閉会中	委員会 開催回数 計	協議会 開催回数 会期中	協議会 開催回数 閉会中	協議会 開催回数 計	計
常任委員会	総務常任委員会	5		5	2	1	3	8
	都市環境常任委員会	5		5	2	1	3	8
	協働経済常任委員会	5		5	2	1	3	8
	文教福祉常任委員会	5		5	2	1	3	8
議会運営委員会		17	8	25				25
特別委員会	一般会計予算特別委員会（３回設置）	9		9				9
	特別会計予算特別委員会（２回設置）	5		5				5
	一般会計決算特別委員会	1	4	5				5
	特別会計決算特別委員会	1	2	3				3
計		67			12			79

３．そのほかの会議開催状況　（単位：回）

開催回数 / 会議の名称	開催回数 会期中	開催回数 閉会中	開催回数 計
会派代表者会議	4	4	8
全員協議会	—	—	—
議会改革検討協議会	—	—	—
議会報編集委員会	—	8	8

４．議会付議案件及び議決の状況　（単位：件）

議会	案件の別 / 議決の態様	市長提出案件 条例	予算	決算	契約	財産	人事	専決処分	その他	議員提出案件 条例	意見書等	請願	陳情	合計
令和７年 第１回臨時会（５月）	承認							1						2
	同意						1							
	計	2								0		0	0	
令和７年 第２回定例会（６月）	可決	4			1						2			17
	同意						1							
	適任						2							
	否決										2			
	採択												2	
	不採択												3	
	計	8								4		0	5	
令和７年 第３回定例会（９月）	可決	6	1		1	1			2					19
	適任						4							
	否決										1			
	不採択											1	2	
	継続審査			(7)										
	計	15								1		1	2	
令和７年 第４回定例会（１２月）	可決	3	5		1				4					26
	認定			7										
	同意						1							
	否決										1			
	不採択												4	
	計	21								1		0	4	
令和８年 第１回定例会（３月）	可決	14	10		1				1	1				30
	承認							1						
	同意						2							
	計	29								1		0	0	
令和７年度合計		75								7		1	11	94

※　（ ）は継続審査中のため集計に含まない。

５．市議会報の発行状況

発行年月日	頁数	号数	発行部数
令和７年　５月　１日	Ａ４判　１２頁	２０６号	５５，０００部
令和７年　８月　１日	Ａ４判　１２頁	２０７号	５５，０００部
令和７年１１月　１日	Ａ４判　１２頁	２０８号	５５，０００部
令和８年　２月　１日	Ａ４判　１２頁	２０９号	５５，０００部

主要な施策の概要

（本会議インターネット映像配信事業）

市議会本会議開催時にライブ中継、また３日後にその録画をインターネットにて配信。

本会議インターネット映像配信アクセス件数　（単位：件）

ライブ中継	録　画（※）	合　計
８，５７５	５，９３０	１４，５０５

※　平成２６年第１回定例会以降の録画映像を配信（スマートフォン・タブレット端末対応）

（議会ＩＣＴ化推進事業）

１．議会ペーパーレスシステムの導入

議会運営の効率化、事務改善及び事務用紙の削減等を目的として令和元年第３回定例会から議会ペーパーレスシステムを導入しました。

議案書等の会議資料、議員要求資料及び各種市発行の計画等をデータ配信に移行しています。導入当初は一部紙資料を併用していましたが、令和３年第１回定例会からは予算書・決算書を含め完全ペーパーレス化を実施しています。

システムを閲覧するためのタブレット端末はリースにより５２台導入し、議会事務局より全議員及び本会議に出席する説明員に貸与しています。

２．オンライン委員会の制度化

令和３年第１回定例会でオンライン委員会を制度化し、重大な感染症のまん延の防止、大規模な災害の発生その他個人の責に帰することができない事由により、委員の委員会の開会場所への参集が困難である場合は、必要に応じてオンライン会議システムを活用した委員会を開会することができることとしました。

また、令和７年４月１日からは、開催要件を拡大し、育児、介護その他のやむを得ない個人的な事由でもオンライン委員会を開会することができることとしました。

なお、令和７年度は、都市環境常任委員会において１名の委員がオンラインによる出席をしました。

議会事務局

補助金の概要　　（単位：円）

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名	補助事業の内容及び効果
１．１．１．１８	議会事務局	政務活動費交付事業 （政務活動費交付金）	8,746,112	議会各会派	市政の諸問題に関する事項について、先進市等への行政視察、調査研究のための資料等の購入や研修会等への参加により、会派の活動が活発になされ、市政の改革や政策の拡大を図るべく交付しました。

（２）　政　策　経　営　部

主要な施策の概要

款 項 目（名称）	２・１・４（広報広聴費）	決 算 額	48,493,243円
担　当　主　管	広　報　課		

（広報習志野発行事業）

「広報習志野」発行状況（No.１５５７～１５８０）

市政をわかりやすく市民に周知するため、「広報習志野」を発行しました。毎月１日号と１５日号を新聞折込で配布する他、希望者に対しポスティングサービスを実施するとともに、市内公共施設、鉄道駅、コンビニエンスストア、大型商業施設、郵便局などに配置しました。

【発行部数】１号あたり約４９，０００部（平均）
【発行回数】定期２４回（１２ページ7回、１６ページ１７回）
【印　　刷】フルカラー

（映像等制作事業）

１５分の市政広報番組「なるほど習志野」を制作し、Ｊ:ＣＯＭチャンネル（船橋･習志野エリア）で、第１週・第３週の月曜日から日曜日に１日１回、午後８時１５分から放送（火曜日・木曜日は１日２回、午後０時１５分からも放送）しました。

（市内案内冊子発行事業）

市内施設地図を７，０００部作成しました。（転入者を中心に配布）

（ホームページ運営・管理事業）

市公式ホームページの運営・管理を行い、迅速な情報提供を行いました。また、アクセシビリティに配慮した市ホームページの作成に努めました。

また、「広報習志野」をより多くの方に手軽に読んでいただけるように多言語対応デジタルブック「カタログポケット」による配信、本市の行政情報の発信ツールとしてＸの運用を行いました。

その他、情報発信コーナー「ならしのＮＯＷ」では、広報まちかど特派員が取材した市内の自然や風景、地域の行事などを紹介しました。

（まちの魅力発信事業）

本市が「選ばれるまち」であり続けるために、これまで築かれてきたまちの魅力を検証し、また新たな魅力を創出し、効果的に発信することにより「習志野ブランド」を確立し、本市に関わる人の「愛着醸成」と「定住促進」を図る様々な施策に取り組みました。

１．子育て情報サイト作成

行政情報の適切、効果的な発信と容易に情報が受け取れる取組として、本市の子育て・若者情報に民間情報を加え一元的に発信するポータルサイトを作成しました。

２．シティプロモーション縦型動画制作

市内７つの駅を６つのエリアに区分し、６つの小さな旅という構成で、本市において、日常をどのように過ごせるのかを伝えるシティプロモーション縦型動画の本編と、本編への誘導を目的とする「習志野クイズ」を制作しました。

【コンセプト】①心のテンポがゆっくりになる街（谷津駅エリア）
②知れば知るほど、奥が深い街（京成津田沼駅エリア）
③一歩踏み出せば新体験ができる街（京成大久保駅エリア）
④レトロな雰囲気に癒やされる街（実籾駅エリア）
⑤“特別”が日常に溶け込む街（ＪＲ津田沼駅エリア）
⑥思わず体が動き出す街（新習志野駅エリア）

【動 画 種 類】本編（９０秒）×６エリア
習志野クイズ（３０秒）×６エリア

３．報道リリース配信

インターネットを通じた報道リリースを外部委託し、市外への情報発信を強化しました。
【リリース件数】１７件

４．「うたと音楽のチカラを活用した魅力発信」に関する協定締結

市歌及び市ＰＲソング「ドレミファナラシド♪」をはじめとする音楽資源と、株式会社第一興商が提供する「ＤＫエルダーシステム」等の音楽・カラオケ機器を活用し、本市の魅力発信・認知度向上に資する取り組みを推進しました。

款 項 目（名称）	２・１・５（財政管理費）	決 算 額	25,718,036円
担　当　主　管	財　政　課		

（財政課事務費）

１．予算の執行と庁内分権型予算による予算編成

庁内分権型予算により編成した予算の執行支援を行いました。また、原油価格・物価高騰等の対策など、緊急性・必要性のある事業について、補正予算を編成しました。

２．財務会計システムの運用

財務会計事務の迅速化、効率化を図るため、財務会計システムの運用管理を行いました。

３．第二次経営改革大綱等に基づく経営改革の推進

（１）定員管理の推進

定員管理計画に基づく職員数の適正配置に向けた取組を継続してきました。

令和２年度を始期とする「定員管理計画」の令和８年４月１日の職員数は、目標値１，３４９人に対し、１，３５２人（企業局を除く）と３名計画を上回る結果となりました。（企業局を含む全体の職員数は、１，４７６人）。

今後も、同計画に基づく職員数の管理はもとより、時間外勤務の削減にも意識を向けた定員管理を行ってまいります。

（２）第二次経営改革大綱の推進

本市では、習志野市基本構想（平成２６～令和７年度）の後期基本計画に併せ、「第二次経営改革大綱」を策定しました。実行計画である「改革工程表」に基づき、令和７年度は８８項目を取り組みました。

【実施結果（令和７年度）】

区分	項目数	割合
実施すべき項目	８８項目	－
達成	５８項目	６６%

主要な施策の概要

【主な取組】

・窓口サービスの民間委託の拡大

…プロポーザル方式で選定した委託事業者により、民間委託範囲を拡大し、市民課証明書作成業務や電話対応業務等を追加しました。

・会議の見直し

…附属機関設置条例の制定を契機として、附属機関全般の見直しを実施しました。

・公有地有効活用（不動産売却の推進）

…一般競争入札による公募売払いに加え、都市計画道路の代替地としての売払いや、狭小地等の隣接地権者への売払いを行いました。

４．経営改革の推進体制

【経営改革推進本部】

市長を本部長、各部長を委員とする経営改革推進本部は、計画の策定の見直し等について、５回の審議を行いました。

【経営改革推進委員会】

副市長を委員長、各次長等を委員とする経営改革推進委員会では、計画の策定、指定管理者の更新等について、７回の審議を行いました。

（ふるさと納税事業）

１．ふるさと納税に係る取組

習志野市まちづくり応援寄附条例に基づき、習志野市を「応援したい」という寄附者の想いを反映した政策を実施するために、１１基金において寄附金を受け入れ、一旦各基金に積み立てた後、基金の目的に従い、事業実施の際の財源として活用しております。

令和７年度は、寄附金に対するお礼として提供する返礼品（本市の特産品やサービス等）の新規開拓に注力し、７１個の返礼品を新規に提供開始しました（令和７年度末時点で１９１個）。本市のシティセールスの推進、市内産業の振興及び歳入確保に取り組みました。

【事業経費（業務委託費、お礼品代、配送料等）：１５，１０２，０６３円】

令和７年度個人寄附実績　　１，１８４件　　３０，３３７，０００円

（令和６年度個人寄附実績　　１，２５６件　　３５，７６５，２３４円）

主な返礼品：市内のサービスや地場産品と交換可能な電子チケット（３１１件）、
習志野ソーセージ（１６２件）、スポーツ用品の購入に利用可能なクーポン（１５３件）、
温浴施設入浴券（１１７件）、市内パン専門店で利用可能なチケット（１１０件）

２．企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）による取組

企業版ふるさと納税は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対し、企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除される制度です。

受領した寄附金について、市が指定する地方創生関連事業の財源として基金を活用しております。寄附金は各基金に積み立てた後、当該事業の実施に要する経費に充当し、本市の施策推進を図っております。

令和７年度寄附実績　　３，９７５，５７０円（内物納　１，３９５，５７０円）

令和６年度寄附実績　　１，２００，０００円

（統一的な基準による地方公会計の整備促進事業）

令和６年度財務書類及び固定資産台帳を作成し、公表しました。

また、令和８年３月に以下の報告書を発行し、公表しました。

・令和６年度習志野市の財務報告書（アニュアル フィナンシャル レポート）

・令和６年度習志野市の財務報告書（概要版）

○市内在住の公認会計士による財務報告書説明会

職員研修として財務報告書説明会を行い、動画撮影したものを公開用としてYouTubeで配信しました。

講 師：公認会計士 吉田 恵美　氏

款 項 目（名称）	２・１・７（財産管理費）	決 算 額	111,634,490円
担　当　主　管	資　産　管　理　課		

（市有財産調査委員会費）

市有財産の活用（土地１件）について諮問しました。

また、令和６年度に活用した市有財産（土地５件）について報告しました。

（資産管理課事務費）

市有地（普通財産）の貸付や売払いを行いました。

また、各財産管理者の適正な管理のために、市有地の財産台帳の整備修正を行いました。

貸付	賃貸借契約貸付	土地	７６件	５２，６３９，９０２円
		建物	９件	２２，４５２，１４０円
	合計			７５，０９２，０４２円
	使用貸借契約（無償貸付）	土地	７９件	
		建物	６件	
売払い	不動産売払い	土地	１６件	１，６７９，９３１，１５４円

※金額は調定額

（普通財産維持管理費）

市有地（普通財産）の維持管理のため、草刈り業務委託等を行いました。

また、旧保健会館及び旧藤崎図書館並びに旧国民宿舎しおさいの維持管理を行いました。

旧菊田第二保育所跡地を売却するため、確定測量と分筆登記を行いました。

（厩舎維持管理事業）

競走馬の運動環境及び居住者の生活環境を良好な状態に保つことを目的に、船橋競馬場に付随する市の厩舎（９棟・９０馬房）の維持補修を行いました。

また、厩舎のＧ・Ｈ・Ｉ棟の給湯器交換工事を行いました。

主要な施策の概要

（公共施設等再生推進事業）

１．習志野市公共施設等再生推進審議会の開催

令和８（２０２６）年度から令和２３（２０４１）年度を計画期間とする習志野市公共施設等総合管理計画の改訂及び第３次公共建築物再生計画の策定のため、これまでの「公共施設の再生」の取り組み実績を踏まえた今後の課題及びその解決策について、客観的な立場で分析・審議することを目的として、習志野市公共施設等再生基本条例に基づき開催しました。

２．「まちづくり研修会」（職員研修）の開催

令和７年度は、第２次公共建築物再生計画の第２期計画期間（令和２（２０２０）年度から令和７（２０２５）年度）の最終年度にあたることから、第３次公共建築物再生計画の策定を見据えた課題整理、所管施設の状況、今後の方針などについて、職員の理解を深める場として「まちづくり研修会」を実施しました。

	開催日	内　容
第１回	令和７年７月３０日（水） ※午前・午後で１回ずつ開催	・主に施設所管課職員を対象とし、今後、避けることのできない複合化・多機能化を含めた施設のあり方検討を進めるにあたり、庁内、市民、議会等と合意形成を進めていく際の、職員としての対応方法・心構えについて共通認識を図るための研修を実施した。
第２回		

３．「公共施設に関するワークショップ」の開催

公共施設等再生の取組を進めるに当たり、将来の担い手となる若者世代の意見を取り入れるために、千葉工業大学の協力を得て、津田沼キャンパスにて開催の大学祭【第７６回津田沼祭】にブースを設置し、在学生や来場者からの意見を聴取することを目的として、以下のワークショップを実施しました。

開催日時・場所	内　容
令和７年１１月２３日（日） 午前１０時～午後４時３０分 千葉工業大学津田沼キャンパス	【テーマ】 公共施設から習志野の未来を考えよう 【講師】 公有資産活用まちづくりアドバイザー 【ワークショップおよびパネル展示内容】 研究室学生の研究成果や、PPP/PFI手法による学校施設の再生事例の展示・説明を行い、体験した参加者からの意見収集を行った。 【参加者】 １２２名

（公有資産活用まちづくりアドバイザー設置事業）

公有資産の有効活用、民間経営のノウハウ、市民参画、まちづくり全般等に関し、専門的知見及び経験を有する方２名をアドバイザーとして委嘱しました。

令和７年度相談内容

・本市の公共施設の現状と公共施設マネジメントについて職員の理解醸成を図るための研修内容

・千葉工業大学学祭でのワークショップ開催にあたっての手法や実施内容

款 項 目（名称）	２・１・８（企　画　費）	決 算 額	73,824,589円
担　当　主　管	総　合　政　策　課		

（長期計画審議会費）

令和７年度の長期計画審議会は、令和８年度を始期とする新たな総合計画等の策定に向けた前期基本計画（素案）の審議、並びに後期基本計画・後期第２次実施計画の進捗状況の報告等を行うため、３回開催しました。

（習志野文化ホール再生事業）

１．習志野文化ホール改修工事再設計調査業務委託

津田沼駅南口地区における市街地再開発事業の一部として行う習志野文化ホール再建設について、再開発事業の一時中断の申し入れがあったことから、文化ホールの今後の対応を検討するため、施設の調査を実施しました。

委託名称：習志野文化ホール改修工事再設計調査業務委託

契約期間：令和７年６月２４日～令和７年１２月２４日

２．習志野文化ホール管理費

長期休館中の習志野文化ホールの建物維持管理を行いました。

（基本構想・基本計画策定事業）

１．基本構想・基本計画策定支援業務委託

平成２６年度からの１２年間を計画期間とする「習志野市基本構想」については、令和７年度をもって終了することから、令和６年度及び令和７年度の２年間で新たな基本構想・基本計画の策定作業を進めました。

令和７年度は、習志野市総合計画として基本構想、基本計画を取りまとめ、策定・公開までの一連の業務を行いました。

委託名称：習志野市基本構想・基本計画策定支援業務委託

契約期間：令和６年４月１５日～令和８年３月３１日

（習志野文化ホールパイプオルガン管理事業）

１．パイプオルガン撤去・保管業務委託

令和６年度に実施したクラウドファンディングにより移設することが決定した習志野文化ホールに設置されているパイプオルガンについて、温度・湿度管理が可能な倉庫等で適切な管理・保管を行うため、現施設から移設しました。

委託名称：文化ホールパイプオルガン撤去・保管業務委託

契約期間：令和７年１２月２５日～令和８年５月３１日

款 項 目（名称）	４・３・１（上水道費）	決 算 額	142,000円
担　当　主　管	財　政　課		

（北千葉広域水道企業団負担及び出資事業）

地方公営企業繰出金制度に基づき、児童手当に要する経費相当分について、本市負担分（３．７％）を負担しました。

政策経営部

普通建設事業等の概要

（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2．1．7	普通財産維持管理費		14,867,600			7,500,000		7,367,600	
14	旧保健会館外灯改修工事	津田沼5丁目14番24号	773,300					773,300	
	鷺沼1丁目普通財産フェンス移設工事	鷺沼1丁目368番4	671,000					671,000	
	鷺沼一丁目普通財産舗装工事	鷺沼1丁目2番地先	319,000					319,000	
	旧藤崎図書館駐車場陥没補修工事	藤崎6丁目20番11号	858,000					858,000	
	旧保健会館電気室内改修工事	津田沼5丁目14番24号	10,136,500			7,500,000		2,636,500	
	旧保健会館3F汚水管改修工事	津田沼5丁目14番24号	998,800					998,800	
	旧保健会館貯水槽鉄部等改修工事	津田沼5丁目14番24号	341,000					341,000	
	旧保健会館2Fトイレ他天井及び給水管漏水部改修工事	津田沼5丁目14番24号	770,000					770,000	
2．1．7	厩舎維持管理事業		9,889,000				9,889,000		
14	習志野市厩舎G・H・I棟給湯器交換工事	谷津3丁目2000番1	8,085,000				8,085,000		
	習志野厩舎境界門扉改修工事	谷津3丁目2000番1	1,804,000				1,804,000		
2．1．8	習志野文化ホール再生事業		1,903,000				1,903,000		
14	文化ホールパイプオルガン移設に伴う仮設工事	谷津1丁目16番1号	1,903,000				1,903,000		

政策経営部

補助金の概要

（単位：円）

支出科目	主　　管	補助事業名	決算額	補助団体名	補助事業の内容及び効果
８．３．１．18	財政課	下水道事業会計繰出金 （習志野市下水道使用料減免補助金）	173,860,800	習志野市企業局	エネルギー・食料品価格の物価高騰の影響を受けた市民や事業者への負担軽減を図ることを目的として、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、下水道使用者の下水道使用料を減免する習志野市企業局に対して補助金を交付しました。 ・基本料金減免金額　172,111,800円（減免実施件数　83,767件） ・システム改修費　　1,749,000円

（３）　総　　務　　部

主要な施策の概要

款項目（名称）	２・１・１（一般管理費）	決算額	1,934,885,746円
担当主管	総務課		

（市政功労表彰事業）

市政の発展、市民の福祉の増進に顕著な功績のあった方を表彰しました。

表彰式　令和８年１月３０日（金）

会場　【第一部】市庁舎３階ＡＢＣ会議室

【第二部】市庁舎５階委員会室

表彰者数　６９名

担当主管	契約検査課

（契約検査課事務費）

１．電子入札の実施

建設工事・測量・建設コンサルタント業務委託・物品に係る入札について、電子入札を実施しました。

電子入札実施件数　建設工事　４２件

測量・建設コンサルタント業務委託　３４件

委託　５５件

物品・賃貸借　４４件

２．千葉県電子自治体共同運営協議会負担金

令和７年度負担金　７５７，０００円

電子調達システム共同利用参加団体　５７団体（県、５４市町村及び２企業団）

３．工事検査

検査件数　１３９件

（庁舎維持管理事務費）

１．庁舎の維持管理

庁舎等を適切に維持するための工事・修繕を実施しました。

令和７年度実施件数　工事　２９件

修繕　３３件

担当主管	法務課

（法律相談等事業）

１．法律相談の実施

市の業務執行上生じる法的問題に対応するため、法律相談を行いました。

件数　２３件

款項目（名称）	２・１・２（人事管理費）	決算額	3,578,082,399円
担当主管	人事課		

（職員研修事業）

１．職員研修の実施　（　）は前年度　（単位：人，日）

研修名		参加人員	日数
一般研修	新規採用職員研修	５１（６４）	※1
	主事・技師職員研修	５１（４８）	３
	主任主事・主任技師職員研修	５８（４６）	２
	４級係長・主査職員研修	３３（２９）	２
	定年延長者等職員研修	２５（２０）	１
	管理職研修	２３（１８）	１
	会計年度任用職員研修	１４９（１２４）	３
特別研修	人事評価制度研修	８４（１１１）	２
	認知症サポーター養成講座（研修）	９１（９２）	２
	リスクマネジメント研修	３３（３３）	１
	障害者差別解消法対応研修	２３（２０）	１
	キャリアデザイン研修	３４（３４）	１
	普通救命講習	３６７（４１４）	２６
	実務研修（会計事務）	１２８（１９６）	※2
	実務研修（公会計）		
	実務研修（契約事務）		
	実務研修（財政事務）		
	実務研修（法令実務）		
	実務研修（文書実務）		
	実務研修（Ｅｘｃｅｌ研修）	４０７（－）	※3
	労務管理研修	２８（２６）	１
	クレーム対応研修	６３（６３）	１
	政策形成基礎研修	１５（１７）	３
	手話研修	７６（９０）	２
	生成ＡＩ研修	７８（－）	１
	３市合同職員研修	１０（１０）	２
	業務改善研修	９（９）	２
	女性職員のキャリアデザイン研修	２４（２６）	１
	アンコンシャスバイアス研修	３５（３１）	１
派遣研修	自治大学校	１（２）	研修課程により日数は異なる
	千葉県自治研修センター	１２０（１２９）※4	
	市町村職員中央研修所	３（４）	
	その他機関への派遣研修	１６（１４）	
職場研修		２４１人　２９件 （２６８人　２４件）	

※1　新規採用職員研修　集合研修１１日間、動画視聴による研修３０日間

※2　実務研修　動画視聴による研修３０日間（※3は１０か月間）

※4　５級係長・主査職員研修２７名、課長・主幹研修１０名、管理者研修８名　その他研修、講座７５名

２．職員研修誌『視点 Ｎｏ．８４、８５』の発行

主要な施策の概要

（職員健康管理事業）

1.職員健康診断（人間ドック含む）の実施

定期健康診断（人間ドック・個人受診者を含む）

正規職員　　対象者　１，２１４名、受診者　１，２１３名、受診率　９９．９％

会計年度任用職員　対象者　　３８０名、受診者　　３８０名、受診率　１００．０％

（　）は前年度　　（単位：人）

種別	健診受診者数	ドック・個人受診者数	合計
定期健康診断	３７５（３８３）	８３８（８２４）	１，２１３（１，２０７）
会計年度任用職員 定期健康診断	１３７（１３９）	２４３（２３４）	３８０（３７３）
新規採用職員健康診断	４８（６０）	１（１）	４９（６１）
会計年度任用職員 雇用時健康診断	２８（４０）	２（０）	３０（４０）

労働安全衛生法に規定されている健康診断の実施状況を計上

2.予防接種・特殊健康診断等の実施

種別			実施者数	内容	対象者
Ｂ型肝炎	肝機能・抗体検査(前検査)		１９（３１）	血液検査	消防職員 急病診療所職員等
	予防接種			予防接種	
	抗体検査		１９２（１８５）	血液検査	
	予防接種		６（１１）	予防接種	
Ｃ型肝炎抗体検査			６０（５８）	血液検査	消防救急隊員
四種・麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎	抗体検査		８（２１）	血液検査	消防職員
	予防接種	ＭＲ	８（１９）	予防接種	
		水痘	１（４）	予防接種	
		ムンプス	５（１４）	予防接種	
破傷風予防接種	新規接種		０（１）	予防接種	消防救急・救助隊員 土砂・汚泥を扱う職員
	追加接種		２２（４４）		
深夜勤務職員健康診断			１５５（１４１）	診察・血圧尿検査	消防職員（深夜勤務従事者）
石綿（アスベスト）健康診断			１１（１３）	胸部レントゲン（直接撮影）	石綿を取り扱う等の業務に従事した者
胸部Ｘ線撮影			７２（８８）	胸部レントゲン（間接撮影）	結核健康診断を実施する義務のある施設職員等
大腸がん検査			１０６（１２１）	便潜血反応検査	４０歳以上正規職員 再任用職員等
じん肺健康診断			１３	胸部レントゲン（直接撮影）	粉塵作業に従事する者（３年に１回実施）
ストレスチェック			１，６４４（１，６４８）	ストレスチェック調査票（Web 回答・質問紙回答）	正規職員・再任用職員 会計年度任用職員

3.その他（健康相談、研修等）

種別		実施者数	備考
産業医健康相談		２６７（２７６）	月５回 労働安全衛生法に規定する産業医による面接指導等
精神科医による相談		７５（６３）	月１回 職員のメンタルヘルス支援の相談
カウンセラーによる相談		１５５（１６８）	月２回 実施者数に、新規採用職員５０人含む
メンタルヘルス研修	ラインケア（管理職）	２００（４３２）	部長職、次長職、課長職等管理職
	セルフケア	２９４（２８２）	対象者は全職員、５年に１回受講

（職員福利厚生事業）

1.負担金の支出

地方公務員法第４２条の規定に基づき、職員の福利厚生事業を実施している千葉県市町村職員互助会に対し、負担金を支出しました。

令和７年度負担金　２，６０９，７９５円

（チャレンジドオフィスならしの事業）

1.就労支援の実施

障がいのある方の就労支援として、一般企業で働く意欲がある方を対象に、会計年度任用職員として一定期間採用し、庁内各課から依頼を受けた業務に取り組む中で課題克服に向けた努力を促し、就労を円滑に行えるように支援しました。

2.業務受託状況

依頼を受けた所属数　３４課

業務内容	封入作業	封緘	シール貼り	スタンプ押し	会場設営	印刷
件数	１３３	４０	７５	６９	２０	１６９

業務内容	丁合製本	仕分け	折り	挿み込み	その他	合計
件数	５０	７７	１４９	１４	２６１	１，０５７

経常的な業務として

・３７課のシュレッダー回収を実施（毎日）

・情報政策課の郵便スタンプ押しを実施（毎日）５７，２４５件

スタッフの人数

・令和８年３月３１日現在４名

主要な施策の概要

款項目（名称）	２・１・３（文　書　費）	決算額	31,748,038円
担　当　主　管		情　報　政　策　課	

（文書事務費）

１.文書管理システムの運用

　文書管理の効率化、正確性の向上、紙等の削減を図るため、文書の収受・作成から保存、廃棄までを通じて、電子的に公文書を管理するために、文書管理システムの安定的な運用管理に努めました。

（情報公開・個人情報保護事務費）

１.情報公開制度及び個人情報保護制度の推進

　開かれた市政の確立を目指し、情報公開制度を推進しました。また、個人の権利利益の保護を図るため､個人情報保護制度を推進しました。

令和７年度情報公開制度の運用状況　（単位：件）

実施機関	請求件数	決定状況				取下げ
		全部公開決定	部分公開決定	非公開決定	請求拒否決定	
市長	５６	２４	２３	1	7	1
政策経営部	4	1	1	1	1	0
総務部	１３	１１	1	0	1	0
協働経済部	１１	4	4	0	3	0
健康福祉部	5	1	2	0	1	1
都市環境部	２１	6	１４	0	1	0
こども部	1	0	1	0	0	0
会計課	1	1	0	0	0	0
教育委員会	7	1	5	0	1	0
選挙管理委員会	1	1	0	0	0	0
監査委員	0	0	0	0	0	0
農業委員会	0	0	0	0	0	0
固定資産評価審査委員会	0	0	0	0	0	0
消防長	4	1	2	0	0	1
公営企業管理者	7	5	1	0	1	0
議会	1	1	0	0	0	0
合計	７６	３３	３１	1	9	2

※請求拒否決定とは、主に公開請求に係る公文書が不存在や特定できない場合が該当。

令和７年度個人情報保護制度の運用状況　（単位：件）

実施機関	請求件数	決定状況			取下げ
		全部開示決定	部分開示決定	非開示決定	
市長	６０	２７	２７	6	0
政策経営部	0	0	0	0	0
総務部	1	0	0	1	0
協働経済部	２６	9	１４	3	0
健康福祉部	２１	１４	6	1	0
都市環境部	1	1	0	0	0
こども部	１１	3	7	1	0
会計課	0	0	0	0	0
教育委員会	8	3	2	3	0
選挙管理委員会	0	0	0	0	0
監査委員	0	0	0	0	0
農業委員会	0	0	0	0	0
固定資産評価審査委員会	0	0	0	0	0
消防長	3	1	2	0	0
公営企業管理者	0	0	0	0	0
議会	1	0	1	0	0
合計	７２	３１	３２	9	0

※非開示決定とは、主に公開請求に係る公文書が不存在や特定できない場合が該当。

款項目（名称）	２・１・７（財産管理費）	決算額	111,634,490円
担　当　主　管		契　約　検　査　課	

（車両維持管理経費）

１.車両の維持管理

　バイク　　３台

　自動車　１６８台

主要な施策の概要

款 項 目（名 称）	２・１・９(情報化推進費)	決 算 額	1,061,070,067円
担　当　主　管		情 報 政 策 課	

（住民情報オンライン処理事業）

１.住民情報オンライン処理の推進

市民サービスの向上と事務処理の効率化を図るため、住民情報システムクラウドサービスの運用、管理を実施しました（クラウドサービス用サーバー９台、庁内サーバー１台、パソコン２２４台）。また、地方公共団体情報システム標準化の対応として対象２０業務のうち、新たに１１業務の標準化と１９業務のガバメントクラウドへの移行を実施しました。

標準化対応　令和５年度：　２業務（住民基本台帳、印鑑登録）
令和６年度：　６業務（軽自動車税、個人住民税、法人住民税、固定資産税、障害者福祉、就学）
令和７年度：１１業務（選挙人名簿管理、国民年金、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、生活保護、健康管理、児童手当、児童扶養手当、戸籍、戸籍の附票）

ガバメントクラウド移行　令和７年度：１９業務（子ども・子育て支援業務以外）

システム利用課と主なオンライン業務

システム利用課	主なオンライン業務
市民課	住民基本台帳業務※、印鑑登録業務※、戸籍業務※、戸籍の附票業務※、コンビニ交付
東部連絡所 西部連絡所 ＪＲ津田沼駅南口連絡所	各種証明書発行（住民票、印鑑登録証明書、課税証明書、戸籍、戸籍の附票　他）、印鑑登録業務（南口連絡所）
国保年金課	国民健康保険業務※、後期高齢者医療業務※、国民年金業務※
税制課	税収納管理業務、税務証明書発行、軽自動車税業務※
市民税課	個人住民税業務※、法人住民税業務※
資産税課	固定資産税業務※
債権管理課	滞納管理業務
健康福祉政策課	住民基本台帳照会
健康支援課	健康管理業務※（母子保健、成人保健、予防接種業務）
高齢者支援課	住民基本台帳・課税状況照会
生活相談課	生活保護業務※
障がい福祉課	障害者福祉業務※
介護保険課	介護保険業務※
こども保育課	子ども・子育て支援業務※
子育て支援課	児童扶養手当業務※、児童手当業務※、子ども医療費助成業務
学務課	就学業務※（学齢簿・就学援助）
保健体育安全課	学校給食費業務
学校給食センター	学校給食費業務
選挙管理委員会事務局	選挙人名簿管理業務※、期日前・当日投票業務、当日開票業務
情報政策課	システム運用管理

※…地方公共団体情報システム標準化の対象２０業務

２.転出・転入手続のワンストップ化

マイナンバーカード所有者の転出・転入手続のワンストップ化に対応するためのシステムについて、安定的な運用に努めました。

３.行政手続のオンライン化

市民の利便性向上を図るため、以下の２６手続を対象としたマイナンバーカードを用いたマイナポータルからのオンライン申請受付について、システムの安定的な運用に努めました。

対応手続一覧

子育て関係１５手続

番号	手続
1	児童手当等の受給資格及び児童手当の額についての認定請求
2	児童手当等の額の改定の請求及び届出
3	氏名変更／住所変更等の届出
4	受給事由消滅の届出
5	未支払の児童手当等の請求
6	児童手当等に係る寄附の申出
7	児童手当に係る寄附変更等の申出
8	受給資格者の申出による学校給食費等の徴収等の申出
9	受給資格者の申出による学校給食費等の徴収等の変更等の申出
10	児童手当等の現況届
11	支給認定の申請
12	保育施設等の利用申込
13	保育施設等の現況届
14	児童扶養手当の現況届の事前送信
15	妊娠の届出

介護関係１１手続

番号	手続
1	要介護・要支援認定の申請
2	要介護・要支援更新認定の申請
3	要介護・要支援状態区分変更認定の申請
4	居住（介護予防）サービス計画作成（変更）依頼の届出
5	介護保険負担割合証の再交付申請
6	被保険者証の再交付申請
7	高額介護（予防）サービス費の支給申請
8	介護保険負担限度額認定申請
9	居宅介護（介護予防）福祉用具購入費の支給申請
10	居宅介護（介護予防）住宅改修費の支給申請
11	住所移転後の要介護・要支援認定申請

主要な施策の概要

（情報通信基盤整備事業）

1.庁内ネットワークの運用管理

　グループウェア（電子メール、庁内掲示板等）の安定的な運用に努め、ファイルサーバー等の運用を通じて情報の共有化、事務の効率化を図りました。また、市庁舎内及び各施設を接続する庁内ＬＡＮを整備するとともに、高いセキュリティを伴ったインターネット接続を行うため、千葉県自治体情報セキュリティクラウドを利用し、ネットワークの安定的な運用とセキュリティの確保に努めました。

2.ちば電子申請サービス

　インターネットで２４時間手続きが可能な「ちば電子申請サービス」を、千葉県と県内市町で共同利用しました。

　　申請・届出可能手続　４２０件（令和７年度申請受理件数　６３，６７８件）

3．講座・相談等参加予約システム

　市役所窓口の来庁予約や講習会申込み等をインターネットで２４時間手続き可能な、汎用予約システムを利用し、市民の利便性向上及び職員の業務効率化に努めました。

　　予約可能手続　４３件（令和７年度予約受理件数　５，７９７件）

4.ＡＩ（人工知能）技術の活用

　ＡＩ技術を活用した会議録作成システムを使用し、効率的な会議録作成を行いました。

5．キャッシュレス決済の推進

　令和元年度から証明書発行窓口をはじめ１５箇所で実施している端末型キャッシュレス決済について、令和７年度の設置箇所は計１７箇所となりました。また、「ちば電子申請サービス」の３つの手続きにおいて、インターネット上で手数料等の支払いまで行える、クレジットカード決済の運用を行いました。

	キャッシュレス対象手続き
窓口 （端末型）	証明書発行窓口（市民課・税制課・東部連絡所・西部連絡所・ＪＲ津田沼駅南口連絡所）、持ち込みごみ手数料（クリーンセンター）、 急病診療所診療料金(健康支援課)、 自転車等駐車場年間利用整理手数料（防犯安全課）、 一時保育利用料（谷津保育所、東習志野・大久保・杉の子・袖ケ浦・向山・藤崎こども園）、犬の登録手数料等（環境政策課）、 こども誰でも通園制度利用料（向山こども園）
電子申請	自転車等駐車場年間利用整理手数料(防犯安全課)、粗大ごみ処理手数料(業務課) 一般被保険者返納金（国保年金課）

6.ＬＩＮＥ公式アカウントの活用

　ＬＩＮＥ公式アカウントにおいて、市の様々な情報やサービスにアクセス可能なメニュー画面を提供するとともに、広く市民に必要となる広報習志野や災害情報等の全体配信、居住地や関心分野などの登録に基づいて必要な情報を提供するセグメント配信を行いました。

7.職員向けテレワーク環境の運用管理

　テレワークを実施するための通信回線の整備やテレワーク環境の運用管理を実施しました。

8.ＲＰＡ・ＡＩ－ＯＣＲの利用

　定型的な業務を自動化するＲＰＡ、紙の申請書に書かれた手書き文字をＡＩ技術により電子化するＡＩ－ＯＣＲを導入し、２６業務で活用しました。

9.ペーパーレス会議システムの利用

　タブレットとペーパーレス会議システムを用いて会議を実施し年間１９３，６３７枚の紙を削減しました。

１０.フリーＷｉ－Ｆｉの運用

　市民が主に利用するグラウンドフロアと１階、２階の３フロア及び谷津干潟自然観察センターに設置したフリーＷｉ－Ｆｉにより、訪れた市民がＷｉ－Ｆｉにつなぐことのできる環境を提供し、安定的な運用に努めました。

１１．スマートフォン体験会

　総務省のデジタル活用支援推進事業を活用し、スマートフォン体験会を市庁舎で１４回、プラッツ習志野で２回、計１６回実施しました。

開催内容	開催回数	参加人数
デジタル活用支援推進事業による開催 ・初めてのスマートフォン ・スマートフォンの基本とLINEの体験 ・スマートフォンの基本と確定申告の準備	１６回	１５５名

１２.庁内ＬＡＮの無線化

　市庁舎執務室および会議室全体に庁内ＬＡＮの無線環境を整備し、安定的な運用に努めました。

１３．ＩＣＴアドバイザーの委嘱

　専門的な知見を活かしたアドバイスを受けるためＩＣＴアドバイザーを２名委嘱し、ＤＸ推進や見積もり精査などを実施しました。

（ＩＣＴ機器等整備事業）

1.パソコン等の賃貸借

　職員が事務処理等で使用するパソコンやタブレット、複合機等の賃貸借を実施しました。
　（パソコン１，６２２台、タブレット５４台、カラー複合機６８台、モノクロ複合機５２台）

2.公用スマートフォンの運用管理

　職員が業務で使用する公用スマートフォン６１台の運用管理を行いました。

（総合行政ネットワーク事業）

1.総合行政ネットワーク（ＬGWAN）接続

　庁内ＬＡＮとＬGWANを接続する専用回線や、ネットワーク機器等の運用管理を通じて、セキュリティが確保されたＬGWAN－ＡＳＰサービス等の利用環境を整備しました。
　第四次ＬGWANから第五次ＬGWANへの移行を実施し、ガバメントクラウドへの接続環境を整備しました。

主要な施策の概要

（社会保障・税番号制度事業）

１.データ標準レイアウト改版への対応

市町村間での情報連携時に必要となるデータ標準レイアウト（特定個人情報ごとに情報提供者及びデータ定義等を整理したもの）が改版されたため、新しいデータ標準レイアウトに対応するよう住民情報システムを改修しました。

２.中間サーバー設置・運用に伴う交付金

情報連携を行うための中間サーバーを設置・運用している地方公共団体情報システム機構に対して、設置・運用費及び次期システム設計・構築に係る経費として交付金を支出しました。

款 項 目（名 称）	２・１・１２(安全対策費)	決 算 額	47,171,631円
担　当　主　管	危 機 管 理 課		

（国民保護計画推進事業）

１．習志野市国民保護計画の変更に伴う準備

「習志野市国民保護計画」について、統計情報を最新の数値に変更した他、令和８年度の機構改革に向けた組織の名称変更等に伴う課名の変更を図り、令和８年４月変更に向けた準備を行いました。

款 項 目（名 称）	２・３・３（住居表示整備費）	決 算 額	2,204,408円
担　当　主　管	総　務　課		

（住居表示整備事業）

１.街区表示板等の設置

住居表示に関する法律及び習志野市住居表示に関する条例に基づき、街区表示板等の設置を行いました。

街区案内板の設置替　　２か所
街区表示板の設置　６４か所

２.各種証明書の発行

建築物新築届に伴う住居番号設定通知書	４５１件
住居表示実施証明書	７４件
行政区画変更証明書	４件
住居番号設定証明書	６件
住居番号変更通知書	１５件
町名変更証明書	７件
合　計	５５７件

主要な施策の概要

款 項 目（名 称）	２・５・２（統計調査費）	決 算 額	101,652,994円
担　当　主　管	総　務　課		

（基幹統計調査）

１．調査の実施

調査の名称	所　管	調査時期	調査周期	概要・調査対象	調査員数
令和７年度 教育統計調査 （学校基本調査）	文部科学省	５月１日	毎年	在学者数、教員数、卒業後の進路状況等、学校の基本的事項を調査する ・市内４９校(私立含) 幼稚園９、小学校１６ 中学校８ 幼保連携型認定こども園１０ 専修学校６	―
令和７年 国勢調査	総務省	１０月１日	５年	国内の人口・世帯の実態を把握し、行政施策等の基礎資料を得る ・市内に居住しているすべての人、世帯	調査員 ８８４名 業務委託 ２３施設 指導員 １４３名

（千葉県単独統計調査）

１．調査の実施

調査の名称	所管	調査時期	調査周期	調査対象	調査員数
千葉県年齢別・ 町丁字別人口調査	千葉県	４月１日	毎年	住民基本台帳法に基づく登録人口 ・８５，６０５世帯 ・１７５，００９人	―

款 項 目（名 称）	９・１・４（災 害 対 策 費）	決 算 額	134,778,953円
担　当　主　管	危　機　管　理　課		

（防災会議費）

１．防災会議の開催

「習志野市地域防災計画」の一部修正及び令和８年度総合防災訓練の実施方法など、本市の防災施策について審議するため、防災会議を開催しました。

開催日：令和８年１月２８日（水）

（自主防災組織事業）

１．自主防災組織に対する助成

「自分たちの地域は自分たちで守る」という共助としての防災活動の中心を担う自主防災組織に対し、その強化及び拡充を図るため、自主防災組織の活動に対する助成金の交付を行いました。

令和７年度末における組織数　２３２組織

自主防災組織助成金　　交付　１９５組織　　７，８４２，６９０円

自主防災組織育成助成事業補助金

一般財団法人自治総合センターの行う宝くじの社会貢献広報事業として、自主防災組織が行う地域の防災活動に直接必要とする設備等の整備に関する事業に対し、補助金を交付しました。

団　体　ユトリシア壱番街自主防災部

補助額　２，０００，０００円

２．リーダー研修会

【第１回】

開 催 日　令和７年５月１１日(日)

開催場所　市庁舎３階ＡＢＣ会議室

内　　容　自主防災組織の代表者を対象に、自主防災組織の基礎的事項の習得を図ることを目的としたリーダー研修会を開催しました。

【第２回】

開 催 日　令和７年９月１３日（土）

開催場所　日本大学生産工学部津田沼キャンパス

内　　容　（１）「下水道管による道路陥没事故から考えるまちづくり」

講師：日本大学生産工学部土木工学科　特任教授　森田弘昭　氏

（２）「自然災害に対する習志野市の対応」

講師：習志野市危機管理監　亀崎　智裕

【第３回】

開 催 日　令和７年１１月１６日（日）

開催場所　市内公立小・中・高等学校 計２６会場

内　　容　習志野わくわくＢＯＳＡＩフェア（令和７年度総合防災訓練）

主要な施策の概要

（防災行政無線事業）
１．デジタル式防災行政無線の管理
　習志野市防災行政無線デジタル化整備計画に基づき、その保守管理や屋外拡声子局のバッテリー交換を行いました。
２．防災行政無線固定系屋外拡声子局移設工事
　モリシア津田沼の閉館に伴い、同館に設置している防災行政無線固定系屋外拡声子局を第一中学校に移設しました。
３．全国瞬時警報システム（Ｊアラート）受信機及び自動起動機の更新
　消防庁より令和７年度中の更新が推奨されていた全国瞬時警報システム（Ｊアラート）受信機について、設備の更新を行いました。併せて、自動起動機についても、経年による機器不具合や、使用ＯＳのサポート切れによるセキュリティ上の懸念等があることから、更新を行いました。

（総合防災訓練事業）
１．習志野わくわくＢＯＳＡＩフェア（令和７年度総合防災訓練）
　「見に行き、体験して、楽しく学ぶ防災」をテーマに、参加者が楽しみながら防災に関する知識や理解を深め、様々な訓練に参加・体験することをとおして、地域住民間の顔見知り関係の構築を図ることを目的として実施しました。
　開催日：令和７年１１月１６日（日）
　開催場所：市内公立小・中・高等学校　計２６会場
　参加人数：４，２９５人

（飲料水供給対策事業）
１．耐震性井戸付貯水槽の管理
　地震等の災害時における飲料水の供給対策として設置した、耐震性井戸付貯水槽の保守点検及び維持管理を行いました。
　　耐震性井戸付貯水槽設置場所
　　（１）中央消防署秋津出張所脇駐車場内
　　（２）谷津奏の杜公園内

（災害対策事業）
１．緊急情報等の配信
　災害時における行政情報及び住民の安全にかかわる緊急情報等を電子メールで配信し、速やかに情報提供することを目的とし、緊急情報サービス「ならしの」の配信業務等を行いました。

（急傾斜地崩壊対策事業）
１．草刈り等の維持管理
　市で管理している急傾斜地崩壊危険区域等の急傾斜地において、草刈り等の維持管理を行いました。
　　（１）鷺沼三丁目１４１番１他　　（２）藤崎二丁目１０２０番１他
　　（３）屋敷二丁目３５４７番４４他　（４）屋敷三丁目３４４０番 他

（防災資機材等整備事業）
１．備蓄品の更新
　市内３０カ所の防災倉庫に備蓄された長期保存食及び保存用飲料水の更新並びに携帯トイレや避難生活に必要な資機材（炊き出し器等）を購入しました。

普通建設事業の概要　　（単位：円）

支出科目	事　業　名	施　工　箇　所	決　算　額	左　の　財　源　内　訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2･1･1	**庁舎維持管理事務費**		18,998,210					18,998,210	
14	市庁舎AHU空調用冷温水発生機薬注装置他維持管理工事	鷺沼2丁目1番1号	379,500					379,500	
	市庁舎G階他2室全熱交換器水検知センサー交換工事	鷺沼2丁目1番1号	197,450					197,450	
	市庁舎エレベーターブレーキ用部品維持管理工事	鷺沼2丁目1番1号	154,000					154,000	
	市庁舎G階中央監視室空調機膨張弁モーター交換工事	鷺沼2丁目1番1号	144,100					144,100	
	市庁舎2階南側執務室膨張弁モーター交換工事	鷺沼2丁目1番1号	396,000					396,000	
	市庁舎3階ミーティングスペース膨張弁モーター交換工事	鷺沼2丁目1番1号	155,100					155,100	
	サンロード津田沼6階多目的トイレ（片）自動ドア装置ユニット交換工事	津田沼5丁目12番12号	418,000					418,000	
	市庁舎3階会議室C全熱交換器水検知センサー交換工事	鷺沼2丁目1番1号	81,950					81,950	
	市庁舎G階北側男子トイレ汚水管詰まり改善維持管理工事	鷺沼2丁目1番1号	143,000					143,000	
	市庁舎1階駐車場出庫灯基板交換工事	鷺沼2丁目1番1号	135,300					135,300	
	市庁舎3階南側男子トイレ汚水管詰まり改善維持管理工事	鷺沼2丁目1番1号	143,000					143,000	
	市庁舎G階警備室全熱交換器交換工事	鷺沼2丁目1番1号	176,000					176,000	
	市庁舎3階執務室膨張弁モーター交換工事	鷺沼2丁目1番1号	536,800					536,800	
	市庁舎2階他機械室配管維持管理工事	鷺沼2丁目1番1号	616,000					616,000	
	市庁舎5階5-3会議室電話回線配線工事	鷺沼2丁目1番1号	128,700					128,700	
	市庁舎G・1階多目的トイレ扉改修工事	鷺沼2丁目1番1号	554,400					554,400	
	市庁舎南側パイプシャフト内空気弁設置工事	鷺沼2丁目1番1号	785,400					785,400	
	市庁舎G階全熱交換器内部改修工事	鷺沼2丁目1番1号	1,515,800					1,515,800	
	サンロード津田沼5階和室照明器具LED化改修工事	津田沼5丁目12番12号	573,100					573,100	
	機構改革に伴う市庁舎案内板改修工事	鷺沼2丁目1番1号	1,454,750					1,454,750	

普通建設事業の概要　　（単位：円）

支出科目	事　業　名	施　工　箇　所	決　算　額	左　の　財　源　内　訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	市庁舎消防設備バッテリー等維持管理工事	鷺沼2丁目1番1号	1,858,560					1,858,560	
	市庁舎空調他自動制御システム用UPS等交換維持管理工事	鷺沼2丁目1番1号	1,067,000					1,067,000	
	市庁舎照明制御システム用UPS等交換維持管理工事	鷺沼2丁目1番1号	1,287,000					1,287,000	
	サンロード津田沼6階流し台排水機能維持管理工事	津田沼5丁目12番12号	96,800					96,800	
	市庁舎AHU用電動弁・冷温水発生機溶剤ろ過他改修工事	鷺沼2丁目1番1号	1,952,500					1,952,500	
	市庁舎1階他AHU空調自動制御用NAE仮復旧工事	鷺沼2丁目1番1号	319,000					319,000	
	市庁舎1階他AHU空調自動制御用NAE本復旧工事	鷺沼2丁目1番1号	1,474,000					1,474,000	
	市庁舎6階AHU空調自動制御用NAE仮復旧工事	鷺沼2丁目1番1号	418,000					418,000	
	市庁舎6階AHU空調自動制御用NAE本復旧工事	鷺沼2丁目1番1号	1,837,000					1,837,000	
9･1･4	**防災行政無線事業**		12,397,000		2,744,000	2,800,000		6,853,000	
14	防災行政無線固定系屋外拡声子局移設工事（第一中学校）	谷津1丁目16番1号、奏の杜1丁目13番1号	5,489,000		2,744,000			2,745,000	
17	J-ALERT受信機	鷺沼2丁目1番1号	2,860,000			2,800,000		60,000	
	J-ALERT自動起動機	鷺沼2丁目1番1号	4,048,000					4,048,000	

補助金の概要　　（単位：円）

支出科目	主　　管	補助事業名	決算額	補助団体名	補助事業の内容及び効果
9・1・4・18	危機管理課	自主防災組織事業 （習志野市自主防災組織助成金）	7,842,690	継続自主防災組織代表者 195組織	地震やその他の災害に備え、災害時における被害の防止及び軽減を図るため、自主防災組織で実施する防災資機材等の整備、防災知識の普及及び防災訓練等の活動に対して、助成金を交付しました。 令和7年度末組織数…232組織
		（習志野市自主防災組織育成助成事業補助金）	2,000,000	ユトリシア壱番街自主防災部	一般財団法人自治総合センターが行う宝くじの社会貢献広報事業として、自主防災組織が行う地域の防災活動に直接必要な防災資機材の整備に対して、補助金を交付しました。

（４）　協　働　経　済　部

主要な施策の概要

款 項 目（名称）	２・１・４（広報広聴費）	決 算 額	48,493,243円
担　当　主　管		市　民　広　聴　課	

（市民広聴事業）

■申出件数

	令和７年度	令和６年度
件数	２，７４３件	３，１６０件

■部局別件数

	令和７年度	令和６年度
政策経営部	９８件	１２１件
総務部	１６１件	１７４件
協働経済部	６９７件	９０７件
健康福祉部	３６５件	４４０件
都市環境部	７５０件	８３５件
こども部	１５９件	１７８件
学校教育部	１５９件	１４３件
生涯学習部	１５２件	１４２件
消防本部	４０件	６４件
企業局	８５件	１１５件
その他	７７件	４１件
合計	２，７４３件	３，１６０件

申出方法としては、市ホームページに設置したメールフォームを利用した申し出が２，４５３件と最も多く、全体の約８９．４%を占めました。内訳は、市長メールが２１０件、キャッチボールメールが２，２４３件です。

申出方法の内訳は以下のとおりです。

■申出方法内訳

申出方法	令和７年度	令和６年度
市長メール	２１０件	２５５件
キャッチボールメール	２，２４３件	２，２９５件
キャッチボール通信	４３件	８９件
電　　話	８４件	３２７件
来　　庁	８６件	１０４件
そ　の　他	７７件	９０件
合　　計	２，７４３件	３，１６０件

・市長メール…ホームページ上に設置する、市長宛ての申請フォームにより送信されるもの。

・キャッチボールメール…ホームページ上に設置する、担当課または市民広聴課宛ての申請フォームにより送信されるもの。

・キャッチボール通信…専用様式、専用封筒を使用し、市長または市に対し送付されるもの。

■申出内容

	令和７年度	令和６年度
都市整備	３１６件	４０１件
環境	２６６件	２７７件
健康福祉	３３０件	３９６件
防犯・防災	１９４件	２１１件
保険・年金・税	２５１件	２３１件
公共施設	１１７件	１４３件
暮らし	３９６件	４３２件
こども	１５１件	１７０件
学校・教育	１６１件	１４３件
産業・労働・観光	６３件	５７件
歴史・文化	２０件	４７件
その他	４７８件	６５２件
合計	２，７４３件	３，１６０件

※令和7年度より申出区分を見直しました。

本表において、令和6年度は旧区分（「産業・労働」、「歴史・文化・観光」）で、

令和7年度は新区分（「産業・労働・観光」、「歴史・文化」）でそれぞれ集計しています。

申出内容	詳細
都市整備	道路管理、コミュニティバス、建築関係、開発関係など
環境	環境保全、公園管理、動物関係など
健康福祉	検診・健診、受動喫煙、非課税世帯給付金など
防犯・防災	空き家対策、駐輪場、災害関係など
保険・年金・税	国民健康保険、国民年金、税関係など
公共施設	公民館、図書館など
暮らし	住民票・戸籍等の手続き、マイナンバーカード、ガス・上下水道、ごみ集積所・分別、広報など
こども	保育園、幼稚園、児童手当など
学校・教育	通学路、給食、クラブ活動や部活動、学校行事など
産業・労働・観光	産業復興、農業関係、市民農園、観光関係など
歴史・文化	文化財、市史など
その他	上記内訳に属さない職員対応や民事問題、営業メールなど

主要な施策の概要

款 項 目（名称）	２・１・８（企　画　費）	決 算 額	73,824,589円
担　当　主　管	多 様 性 社 会 推 進 課		

（男女共同参画推進事業）

１．習志野市男女共同参画審議会（平成１６年７月１日設置）の開催（全４回）

・委員数：１２人（男性６人、女性６人）

（１）令和7年7月8日(火)

① 習志野市第3次男女共同参画基本計画の令和6年度事業評価について

② 習志野市第4次男女共同参画基本計画の素案について

（２）令和7年7月２８日(月)

① 習志野市第4次男女共同参画基本計画の素案について

（３）令和7年8月２５日(月)

① 習志野市第3次男女共同参画基本計画の令和6年度事業評価報告書（案）について

② 習志野市第4次男女共同参画基本計画（素案）について

（４）令和8年3月２６日(木)

① 習志野市第4次男女共同参画基本計画について

２．習志野市男女共同参画基本計画事業評価部会の開催（全２回）

・委員数：６人（男性３人、女性３人）

（１）令和7年7月１５日(火)

① 習志野市第3次男女共同参画基本計画の令和6年度の事業評価について

（２）令和７年８月８日(金)

① 第3次男女共同参画基本計画の振り返り及び今後のビジョンについて【対話】

② 習志野市第3次男女共同参画基本計画の令和6年度事業評価について

３．習志野市パートナーシップ・ファミリーシップ制度

多様性を認め合い、誰もが大切なパートナー又は家族として助け合い、暮らしやすさの保障につなげる制度として開始した本制度について、千葉県内において同様の制度に取り組む近隣市と都市間連携協定を締結するとともに、全国においてはパートナーシップ制度自治体間連携ネットワークに加入し、制度利用者の転入・転出に係る手続きの簡素化を図りました。

・制度開始日：令和４年６月１日

・宣言件数　：１８件

＜千葉県内＞パートナーシップ・ファミリーシップ制度に係る都市間連携に関する協定

協定締結日　：令和５年７月１１日以降、随時（最新：令和７年４月１日）

協定締結都市：千葉市・市川市・船橋市・松戸市・柏市・市原市・浦安市・袖ケ浦市・木更津市・流山市・君津市・富津市・佐倉市・八千代市・我孫子市・鎌ケ谷市（本市を含めて１７市）

＜　全国　＞パートナーシップ制度自治体間連携ネットワーク加入

加入日：令和７年３月１日

（女性の生き方相談事業）

１．女性の生き方相談

女性が抱える様々な問題に対応するため、専門家による個人カウンセリングを通して、相談者自らが問題を解決していくことができるよう支援するとともに、関係機関との連携を図りました。

・実施回数：年６０回（毎月第２・第４火曜日、第３水曜日、第１・第３金曜日）

・相談件数：２０８件

（男女共同参画啓発事業）

男女共同参画社会の実現を図るため、啓発事業として次の事業を実施しました。

１．男女共同参画週間事業講演会

国が定めた男女共同参画週間（６月２３日～２９日）に合わせ、男女共同参画推進団体を構成メンバーとする運営委員会を組織し、講演会を実施しました。企画・実施にあたっては、運営委員会との協働により行いました。

・講座名：「相談力・受援力のアップ」

２．講座等の実施

（１）多様性を考える講座

子どもの頃からの決めつけや思い込み（アンコンシャス・バイアス）や、多様性（多様な性を含む）について、様々な切り口から絵本の内容を含めて紹介し「自分らしさ」を考えるきっかけづくりとして講座を開催しました。

・講座名：「絵本を通して私らしさを考える大人のための絵本講座」

（２）男女共同参画啓発講座（第１回）

女性活躍推進による女性の社会進出が進む中、固定的な性別役割分担意識を見直すきっかけづくりとして夫婦がともに協力し合い、家庭と仕事の調和（ワーク・ライフ・バランス）を充実させることを目的に、家事・育児の分担・効率化を知ることができる講座を開催しました。

・講座名：「チーム家族～カードゲームで学ぶ家事育児の分担～」

（３）女性のための再チャレンジ支援講座

出産・子育て等により、いったん就労から離れた女性を対象に、自らの潜在能力や強みを見つめ直し、新たな再チャレンジ（再就職・起業等）へ踏み出せることを目的に「働きたい女性のためのステップアップ」をテーマに３回連続講座を開催しました。

・講座名：「第１回　自己アピール力のアップ」

「第２回　会社の求める思考力（ロジカルシンキング）」

「第３回　未来の働き方に備える！ＩＴのスキルアップ」

（４）性の多様性に関する啓発講座

市民等を対象に、多様な性のあり方に対する理解を深めることを目的とした講座を開催しました。

・講座名：「ＡＬＬＹ～個性を認めあう社会へ～」

（５）男女共同参画啓発講座（第２回）

昨今、発生した大震災等の災害現場や避難所ではプライバシーの保護等の面で、特に女性に関するリスクが課題とされていることから、平常時に行う防災対策や災害発生時の避難所の運営等に女性が参加すること、加えて多様性の観点から高齢者や障がいのある方等の視点も取り入れた講座を開催しました。

・講座名：「災害から命と健康を守るために～女性・子ども・障がいのある人・高齢者などの視点から～」

（６）パラレルキャリア講座

本業以外に自ら率先して社会貢献活動等をすることとはどのようなことなのかを考え、働き方を見つめ直すきっかけづくりを目的とした講座を開催しました。

・講座名：「手作り名刺で実現する　わたしのキャリアデザイン」

（７）男女共同参画推進団体連絡会議の開催

・開催日：令和８年３月３０日（月）

・議　事：（１）各団体の活動等の課題への取り組みについて

主要な施策の概要

３．男女共同参画社会づくり情報紙「きらきら」の発行
公募による編集委員と市との協働により企画・編集し、発行しました。
・委　員：６人（女性６人）
・発　行：年２回
〇第６０号（９月発行：１８，０００部）
特集：「看護師になる」という選択 ～多様性とともに歩む私たちの未来～
〇第６１号（２月発行：２０，０００部）
特集：部長職に就いた女性ロールモデル ～“今できるベスト”を重ねて～
・配布先：全市立中学校・小学校・幼稚園・保育所・こども園・私立幼稚園等の保護者、市内公共機関等

（第４次男女共同参画基本計画策定事業）
誰もが個人として尊重され、その人らしく活躍できる社会の実現を目指す「多様性（ダイバーシティ）」の理念を強く意識した取り組みを実施すること及びより一層の施策の推進を図るため、令和６年度に引き続き、令和７年度は男女共同参画審議会へ素案を諮問し、パブリックコメントを経て、令和８年度を初年度とする「習志野市第４次男女共同参画基本計画」を策定しました。
・パブリックコメント（令和７年１１月１５日～１２月１５日実施）結果：意見数２件（１人）

（人権擁護委員活動費）
基本的人権の擁護と人権思想の普及高揚を図るため、人権擁護委員活動を支援しました。
１．人権擁護委員　法務大臣委嘱　任期３年　実数１１人（定数１１人）令和８年３月３１日現在
２．千葉人権擁護委員協議会習志野支部会活動状況
（１）人権相談の実施（法務局常設相談：月～金曜日、市特設相談：毎月第３火曜日）
（２）人権啓発活動の実施
①　全国中学生人権作文コンテスト
②　千葉県子どもの人権ポスター原画コンテスト
③　小・中学校、幼稚園など人権教室
④　中学生人権標語コンテスト
⑤　「人権擁護委員の日」及び「人権週間」関連行事
⑥　習志野きらっと２０２５、福祉ふれあいまつりでの人権啓発活動の実施
⑦　習志野市校長会・人権擁護委員合同研修の実施
⑧　人権週間をＰＲする横断幕の作成と掲出「12月4日～10日は『人権週間です』」
（３）人権擁護委員の資質向上及び委員活動の充実を図ることを目的とした研修会への参加
・人権擁護委員協議会委員研修会ほか

款 項 目（名称）	２・１・１０（まちづくり推進費）	決 算 額	147,658,179 円
担　当　主　管	協　働　政　策　課		

（市民協働推進事業）
「市民と行政のパートナーシップ」の実現に向けて、ボランティアやＮＰＯ等の「市民活動団体」が活動しやすい環境を整えるため、各種事業を行いました。

１．習志野市市民協働推進委員会
習志野市市民協働基本方針に基づき、同方針の具体的な施策や取り組みについて検討・評価するため、「習志野市市民協働推進委員会」を開催しました。
（１）令和７年５月２９日（木）
① 令和７年度　市民活動団体支援等の事業概要について（報告）
② 令和８年度　市民活動団体等支援事業の見直しについて（協議）
（２）令和７年１０月３０日（木）
① 令和６年度　市民活動団体支援等の施策について（実施報告）
② 令和８年度　市民参加型補助金の見直しについて（協議）
③ 習志野市市民参加型補助金審査委員会の開催日（案）について（協議）

２．市民協働インフォメーションルームの運営
サンロード津田沼５階に「市民協働インフォメーションルーム」を設け、市民活動団体が活動するための場を提供しました。
・利用者延べ人数：３，１３０人

３．市民活動交流会
市民活動団体同士の交流や情報交換の機会を設け、新たな活動への発展や活動意欲の向上を図ることを目的に開催しました。令和７年度は、市民協働型委託事業である「ならしのプロボノ２０２５」の活動報告会とあわせて実施しました。
・開 催 日：令和８年２月１１日（水・祝）
・内　　容：「ならしのプロボノ２０２５」 公開活動報告会＆市民活動交流会
・開催方法：会場（プラッツ習志野 集会室１、２）、オンライン（Zoom）
・参 加 者：３３人（一般、社会人ボランティア、支援団体３団体）

４．習志野市まちづくり参画証の発行
市民の自発的な社会貢献活動に感謝し、市民のまちづくりのための活動を積極的に推進することを目的に「習志野市まちづくり参画証」を発行しました。

	令和７年度	令和６年度
発行枚数	５０４枚	４３１枚
件数	２８件	２８件

５．ボランティア補償制度
市内で活動している市民活動団体の活動中の事故を補償するため、ボランティア保険に加入し、安心してボランティア活動ができる環境を整えました。
・令和７年度事故件数：２件

主要な施策の概要

６．市民活動に関する講座

（１）市民活動スキルアップ講座

市民活動団体が抱える課題の解決に向けて、団体のスキル向上を目的として開催しました。

講座名	開催日	参加者
グループコミュニケーションアプリ体験講座	令和７年４月１９日（土）１３：００～１４：００	１３人
	令和７年５月１９日（月）１３：３０～１５：００	２１人
	令和７年５月３１日（土）１０：００～１２：００	１２人
	令和７年６月９日（月）１０：００～１１：００	１０人
	令和７年６月１０日（火）１５：００～１６：００	３人
	令和７年７月２８日（月）１４：３０～１６：１０	１１人
	令和７年７月３０日（水）１１：３０～１２：００	８人
これからの市民活動を考えるワークショップ	令和７年１１月２３日(日・祝) １４：００～１７：００	２１人

（市民活動団体等支援事業）

１．市民参加型補助金事業

市民活動団体が自主・自発的に行う、習志野市のまちづくりに役立つ公益的な事業に対し、経費の一部を補助しました。

令和７年度は、ちいき活力型１事業、かだい提案型１事業の２事業の申請があり、第三者機関による審査を経て２事業を採択、総額８５０，０００円を交付しました。

採択事業名	採択団体名	補助金交付額
レッツトライ！サステナブル！ 歌とダンスで楽しく考えるＳＤＧｓ	ｅａｒｔｈ ＦＵＮＴＲＹ！	３５０，０００円
習志野市地域わかもの会議“ちいわか”	ＮＰＯ法人おりがみ	５００，０００円

２．市民協働型委託事業

市が提示したテーマを市と共に市民活動団体や企業が互いのノウハウを活かし、適切な役割分担のもとで事業を実施しました。

・テ　ー　マ：市民活動団体の基盤強化と新たな社会貢献活動の担い手発掘

・提案事業名：ならしのプロボノ２０２５

・委　託　先：特定非営利活動法人　ちば市民活動・市民事業サポートクラブ

（自治振興事業）

１．まちづくり会議の開催状況

市民参加のまちづくりを推進するため、各連合町会が中心となって地域で活躍する様々な団体の代表者等が集まり、各地域で「まちづくり会議」が開催されました。また、「まちづくり会議」を通じて寄せられた要望事項を、調査・検討し市政に反映しました。

（１）令和７年度まちづくり会議活動状況　　令和８年３月末日現在

地区	開催数(回)	出席人数(人)	平均(人/回)
谷津・向山	５	２４９	５０
谷津西部	４	８８	２２
津田沼	６	２１０	３５
津田沼北部	９	３３２	３７
袖ケ浦東	２	７３	３７
袖ケ浦西	２	５３	２７
鷺沼	６	２２３	３７
鷺沼台	４	１８９	４７
藤崎	３	１６０	５３
大久保・泉・本大久保・新栄	１１	５３６	４９
本大久保	１０	４３３	４３
屋敷・花咲	８	２５２	３２
実籾・新栄	３	８９	３０
東習志野・実花	５	２８５	５７
秋津・茜浜	５	２６４	５３
香澄・芝園	４	１４０	３５
合計	８７	３，５７６	４１

（２）主な活動内容

①環境運動　　地域清掃、花いっぱい花壇づくり事業等

②福祉活動　　高齢者ふれあい元気事業、高齢者給食等

③防犯活動　　防犯パトロール、防災訓練等

④そ の 他　　地域運動会、地域行事の開催、視察研修会、広報紙の発行、行政への要望等

主要な施策の概要

（3）まちづくり会議からの要望

令和６年度のまちづくり会議から要望を受け、令和７年度に予算化した要望（地区別、部局別）

部局＼地区		谷津・向山	谷津西部	津田沼	津田沼北部	袖ケ浦東	袖ケ浦西	鷺沼	鷺沼台	藤崎	大久保・泉・本大久保・新栄	本大久保	屋敷・花咲	実籾・新栄	東習志野・実花	秋津・茜浜	香澄・芝園	計
政策経営部	令和7年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の要望件数	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	4
総務部	令和7年度予算化件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他の要望件数	0	1	0	1	1	0	0	0	0	3	0	0	2	0	1	0	9
協働経済部	令和7年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
	その他の要望件数	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	3	1	1	0	9
健康福祉部	令和7年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	3
都市環境部	令和7年度予算化件数	2	1	1	0	3	1	2	1	2	0	1	0	4	1	1	4	24
	その他の要望件数	14	7	1	14	11	6	13	12	22	5	7	15	10	8	9	12	166
こども部	令和7年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
教育委員会	令和7年度予算化件数	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	その他の要望件数	2	0	0	0	5	0	0	1	1	0	4	2	1	2	1	0	19
消防本部	令和7年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
企業局	令和7年度予算化件数	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	その他の要望件数	0	0	0	1	2	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	6
選挙管理委員会事務局	令和７年度予算化件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の要望件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	令和7年度予算化件数	2	2	1	1	4	1	3	1	3	0	2	0	4	2	1	4	31
	その他の要望件数	16	8	1	16	20	8	14	13	24	10	13	18	18	11	15	12	217

※その他の要望とは、令和６年度予算で対応したもの、令和８年度以降の予算で対応するもの、予算化を必要としないもの、県や国、警察等市以外の機関へ依頼したもの等です。

２．住民自治活動の振興

住民自治振興組織の発展と活動の振興を図るため、次の事業を実施しました。

（1）住民自治組織に対する補助事業

地域社会における自治活動の推進及び地域住民の自治意識の高揚を図るため運営費の補助を行いました。

①習志野市連合町会連絡協議会運営費補助金　６１０，０００円

②習志野市地区連合町会運営費補助金　１６地区　７，５７２，０７０円

－ 令和８年３月末日現在・町会自治会加入状況 －

町会・自治会数　２４８団体

加入世帯数　５２，３４４世帯

世帯加入率　６０．６％

③習志野市まちづくり会議活動費補助金　１５地区　６５２，０００円

３．自治功労者顕彰式及び市長との市政懇談会

自治活動の活性化と地域連帯を促進するため、地域活動に永年寄与された功労者を表彰し、市長との市政懇談会を併せて実施するものです。

（1）自治功労者顕彰受賞者　１５人

令和７年６月７日（土）プラッツ習志野市民ホールにて開催しました。

（2）市長との市政懇談会

来場者と市長による質疑応答を行いました。

４．まちづくり出前講座

市政についての情報を積極的に提供することにより、市民との協働によるまちづくりを進めること及び市民にとって身近で開かれた市役所を実現するため、「まちづくり出前講座」を実施しました。

（1）実施回数：延べ　３４回

（2）受講人数：延べ　１，１３４人

（広報掲示板等整備事業）

市政の広報と自治活動の支援のため、広報掲示板の修繕を行いました。

・広報掲示板　修繕２カ所

（自治宝くじ助成事業）

宝くじの売上げを財源とした一般財団法人自治総合センターの一般コミュニティ助成事業により、地域まつり用備品の購入に対する助成を行いました。

（1）事業実施団体　谷津連合町会

（2）事業内容　町会備品（机、テント等）の購入

（3）助成金額　２，５００，０００円（上限額）

主要な施策の概要

（平和活動推進事業）

市民の平和意識高揚を図るため、核兵器廃絶平和都市宣言の理念に基づき、次の事業を実施しました。

1．習志野市平和市民代表団派遣事業

市民代表団を被爆地へ派遣し、市民の平和意識の啓発・高揚、更には次世代への平和継承者の育成を目的とするものです。令和７年度は習志野市原爆被爆者の会の会員を団長とし、第五中学校教諭及び市立の７中学校から生徒各１人、習志野高等学校から生徒２人を被爆地「長崎」へ派遣いたしました。

2．原爆死没者慰霊および平和祈念式典

新習志野公民館及び秋津公園内「平和の広場」において、原爆死没者慰霊および平和祈念式典として、８月６日は広島市、８月９日は長崎市の原爆投下時刻に合わせ黙とうを捧げるとともに、献花・献水、習志野市平和市民代表団経験者によるスピーチ、平和の詩の朗読を行いました。

・参 加 者：8月6日（水）８４人　・　8月9日（土）７０人

3．核兵器廃絶平和都市宣言記念展

核兵器廃絶平和都市宣言の理念に基づき、広く市民の平和意識の高揚を図るため核兵器廃絶平和都市宣言記念展を開催しました。

（1）日程・会場

7月　2日（水）～　7月１８日（金）	袖ケ浦公民館
7月２５日（金）～　8月１５日（金）	市庁舎１階展示スペース
8月　2日（土）～　8月　9日（土）	新習志野図書館
8月１２日（火）～　8月１７日（日）	東習志野図書館
8月２０日（水）～　9月　5日（金）	谷津公民館
9月１０日（水）～　9月２６日（金）	実花公民館
１０月　9日（木）～１０月２４日（金）	市民プラザ大久保

（2）展示内容

写真と被爆者の描いた絵のパネル、市民作成千羽鶴、被爆学生服、被爆体験紙芝居等を展示しました。

4．戦後８０年記念事業被爆体験講話の実施

戦後８０年を記念し、被爆体験者が年々減少していく中で、市民の平和意識の啓発・高揚、更には次世代への平和継承者の育成を目的に、市立小中学校の全校で被爆体験講話を実施しました。

・実施回数 延べ２３回

・受講者数合計　３，９６４人

（国際交流推進事業）

次代を担う青少年の国際感覚を涵養し、市民レベルでの国際理解を促進するため、習志野市国際交流協会の事業及び運営費への補助を行いました。

習志野市国際交流協会運営費補助金	１３，０３６，５３９円
【内訳】	
事務所運営費	１１，８３６，５３９円
事業運営費	１，２００，０００円

（自治振興施設運営費）

自治振興施設の管理運営の充実を図り、地域住民のふれあいとコミュニティ活動の推進を図りました。

1．コミュニティセンター利用状況

コミュニティセンターは、健康の増進及び地域社会の活性化に資するための地域の集会、サークル活動等に利用されました。

施　設　名	令和７年度		令和６年度	
	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数
東習志野コミュニティセンター	４，５６３回	４９，３１０人	４，４２９回	４６，６１２人
谷津コミュニティセンター	５，７１５回	６７，６２４人	５，３３７回	６８，００９人
市民プラザ大久保	４，２４０回	３４，３２４人	４，２５０回	３２，９２５人
実籾コミュニティホール	３，５７７回	５２，２６６人	３，３９２回	４９，３５２人
合　　計	１８，０９５回	２０３，５２４人	１７，４０８回	１９６，８９８人

2．コミュニティセンター指定管理状況

管理施設名	指定管理者制度当初導入時期	今期指定期間	指定管理者名
東習志野コミュニティセンター	平成１８年４月１日	令和４年４月１日～令和９年３月３１日	ナンシンワコーグループ
谷津コミュニティセンター	平成１８年４月１日		株式会社オーエンス
市民プラザ大久保	平成２４年３月１日		株式会社オーエンス
実籾コミュニティホール	平成２９年４月１日		ナンシンワコーグループ

（地域集会所整備事業）

（1）習志野市地域集会所施設整備事業補助金

地域の自治活動及びサークル活動等を推進し、市民交流の場を作ることを目的に、町会等が実施する集会所の整備に対し補助（補助率１/２（上限あり））を行いました。

①谷津３丁目ローズタウン自治会集会所　修繕
総事業費　２，５８５，０００円
補助金額　１，２９０，０００円

②東習志野五丁目町会集会所　修繕
総事業費　１，０４５，８２５円
補助金額　５２０，０００円

③実花町会自治会館　増築
総事業費　１１，１１０，０００円
補助金額　５，０００，０００円（上限額）

④袖ケ浦谷津集会所　修繕
総事業費　６７３，０００円
補助金額　３３０，０００円

⑤東習志野２丁目町会集会所　修繕
総事業費　１，５９７，２００円
補助金額　７１０，０００円

主要な施策の概要

⑥津田沼ハイライズ集会所　一部改築
総事業費　５，１３０，０００円
補助金額　２，５００，０００円

⑦鷺沼連合町会集会所　修繕
総事業費　７４２，５００円
補助金額　３７０，０００円

⑧秋津第２団地管理組合集会所　修繕
総事業費　３，６８０，０００円
補助金額　１，８４０，０００円

担　当　主　管	市　民　広　聴　課

（市民相談事業）
市民の日常生活で起きる諸問題について、その解決を支援するため、市民相談室にて専門の相談員による相談を実施しました。

■相談日数・相談件数

相　談　名	令和７年度		令和６年度	
	相談日数	相談件数	相談日数	相談件数
法律相談	９９日	６４２件	９９日	７０２件
税務相談	１２日	１３３件	１２日	１２４件
行政相談	１２日	１３件	１２日	４件
くらしの手続き相談	１２日	５６件	１２日	４５件
不動産相談	１２日	３２件	１１日	４２件
登記・測量・境界相談	１１日	７１件	１２日	７０件
登記・後見・債務相談	１１日	９２件	１１日	８３件
合　計	１６９日	１，０３９件	１６９日	１，０７０件

款 項 目（名称）	２・１・１１（消費生活推進費）	決 算 額	2,862,368円
担　当　主　管		消費生活センター	

（消費生活相談事業）

１．消費生活相談

消費者が安全で安心な暮らしを送れるよう、消費生活全般にわたり相談を受け、消費者が不利益をこうむらないよう問題の解決と処理にあたりました。

・消費生活相談員：５人
・相　　談　　日：月～金曜日及び第２土曜日（祝日・年末年始を除く）
・相　談　件　数：１，２６８件（前年度　　１，１５９件）
・相　談　内　容：不当請求相談
　消費者トラブル（悪質商法の被害による相談）
　借金等に関する相談

２．弁護士の消費生活相談員に対する支援

消費生活相談の複雑化・高度化に対応するため、千葉県弁護士会に所属する担当弁護士から相談業務に係る指導・助言を受けました。

・担当弁護士：２名
・年間利用件数：３件

３．消費者教育・啓発事業の実施

（１）消費生活相談員による講座の周知および実施

消費者自らが賢い消費者を目指し消費者被害を未然に防ぐため、広報習志野および市政広報用テレビモニターにて講座の周知をし、消費生活相談員による情報提供を行いました。

・開催回数：７回（まちづくり出前講座６回、
　習志野市高齢者見守りネットワーク協力事業者連絡会１回）
・受講者数：合計　４７５人（うち、１回２９７人は録画配信の視聴による）

（２）消費生活センターの周知及び啓発

多発する消費者被害を未然に防ぐため、広報習志野の奇数月１５日号及び市ホームページに「消費生活メモ」として実際の事例及びアドバイスを掲載、また、消費生活センターの周知を目的とした啓発用品を作成し、事業開催時に来場者への配布を行いました。

（３）消費生活パネル展の開催

市民の消費生活の向上を図ることを目的に、パネル展示、実物展示等、消費生活に関する展示会を開催しました。

・開催期間：令和７年１０月２０日（月）～１０月２３日（木）
・開催場所：市庁舎１階　展示スペース
・参加団体：９団体

主要な施策の概要

款 項 目（名称）	２・１・１２（安全対策費）	決 算 額	47,171,631円
担　当　主　管		防　犯　安　全　課	

（犯罪のない安全で安心なまちづくり事業）

犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進するため、市、市民、事業者が一体となり、次の事業を展開しました。

１．キラット・ジュニア防犯隊の充実

子どもたちが犯罪に遭わないための知識の向上と防犯に対する意識の高揚を目的に、小中学生による「キラット・ジュニア防犯隊」を結成し、防犯啓発活動等を実施しました。

〇令和７年度参加児童・生徒数：９４人（内訳　小学生：５７人　中学生：３７人）

《主な活動内容》

（１）結団式の開催
実施日：令和７年６月２１日（土）

（２）防犯マップ作製
実施日：令和７年７月２６日（土）

（３）安全で安心なまちづくり市民大会（防犯研修会）の参加
実施日：令和７年１０月４日（土）

（４）自転車等駐車場での自転車防犯診断の実施
実施日：第１回　令和７年１０月９日（木）、第２回　１０月１０日（金）

（５）街頭啓発キャンペーン
実施日：令和７年１０月２３日（木）
※令和７年１０月２０日（月）、１０月２２日（水）は天候不良のため中止。

（６）年末年始特別警戒取締り出動式における歳末防犯啓発キャンペーンの参加
実施日：令和７年１２月１４日（日）

（７）全体ミーティングの開催
実施日：令和８年２月２８日（土）

２．街頭啓発キャンペーンの実施

（１）「安全で安心なまちづくり月間（１０月）」等において、駅前で電話de詐欺の啓発グッズを配布しました。
実施日：令和７年１０月２３日（木）
※令和７年１０月２０日（月）、１０月２２日（水）は天候不良のため中止。

（２）習志野警察署主催「年末年始特別警戒取締り出動式」における歳末防犯啓発キャンペーンに参加しました。
実施日：令和７年１２月１４日（日）

３．安全で安心なまちづくり市民大会（防犯研修会）の開催

市民一人ひとりの防犯意識の向上や、より安全で安心して暮らせるまちづくりの推進を目的として、令和７年１０月４日（土）に安全で安心なまちづくり市民大会を開催しました。

４．市職員による防犯パトロールの実施

防犯パトロールカーを活用した、合同防犯パトロールを行うとともに、管理職による特別防犯パトロールを実施しました。

５．防犯情報の提供

緊急情報サービス「ならしの」やホームページ等を活用した防犯情報の提供を行いました。

６．防犯カメラ設置費補助金の交付

犯罪のないまちづくりを推進するため、自主防犯活動団体の補完として防犯カメラを設置する地域団体に対し、設置費の一部を補助しました。

〇習志野市防犯カメラ設置費補助金
〇交付団体数：１団体
〇対象台数及び補助金額：１１台　１８６，０００円

（自主防犯活動団体支援事業）

地域における犯罪を未然に防止し、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するために、自主的な防犯活動団体に対し、物品の貸与やパトロール支援等を行いました。

〇令和７年度末団体数：１０８団体

《貸与防犯物品》

腕章、ベスト、のぼり旗、帽子、信号灯、リード標

（習志野市防犯協会補助事業）

犯罪のない安全で安心して暮らせる社会を目指し、地域防犯活動の中心として活動している習志野市防犯協会に対して補助金を交付し、市内における地域防犯活動の拡充、強化を図りました。

（防犯灯事業）

１．集合住宅照明灯維持管理費補助金の交付

集合住宅の照明施設として、公道及び居住者以外の不特定多数の市民の通行の用に供する通路等に照明灯を設置し、維持管理している管理組合等に対し、照明灯の維持管理費の一部を補助しました。

〇集合住宅照明灯維持管理費補助金
〇交付団体数：２３団体
〇対象灯数及び補助金額：４０３灯　１，１８９，３００円

２．ＬＥＤ防犯灯の設置及び維持管理

「習志野市防犯灯設置及び維持管理基準」に基づき、ＬＥＤ防犯灯の維持管理を行うとともに、夜間に誘発される犯罪の抑止を図るため、必要と思われる箇所に防犯灯を設置しました。

〇市が管理する防犯灯数：８，８２６灯（うち新設灯数：１３灯）

（空家等対策事業）

１．空き家に対する申出

空き家に対する近隣住民等からの申出や、その対応に伴う空き家の所有者等からの相談に対応しました。

〇令和７年度　空き家申出件数：１２０件

≪申出内容別件数≫

・樹木・雑草：９２件
・家屋破壊：１６件
・害　　虫：　８件
・そ　の　他：　４件

主要な施策の概要

款項目（名称）	２・２・１（税務総務費） ２・２・２（賦課徴収費）	決算額	475,901,675円 361,830,565円
担当主管	税制課・市民税課・資産税課・債権管理課		

（賦課・徴収事務費）

１．収納実績

税目＼区分		調定額（円）	収入済額（円）※	収納率（%）	
				令和７年度	令和６年度
市民税	現年度	16,695,593,588	16,524,902,393	98.98	99.15
	滞納繰越	646,052,395	115,687,408	17.91	21.26
	計	17,341,645,983	16,640,589,801	95.96	95.75
固定資産税	現年度	12,233,635,200	12,172,899,301	99.50	99.50
	滞納繰越	206,957,635	50,244,882	24.28	27.30
	計	12,440,592,835	12,223,144,183	98.25	98.20
軽自動車税	現年度	181,061,200	177,962,900	98.29	98.35
	滞納繰越	10,610,829	2,196,347	20.70	23.98
	計	191,672,029	180,159,247	93.99	93.42
市たばこ税	現年度	892,969,055	892,969,055	100.00	100.00
	滞納繰越				－
	計	892,969,055	892,969,055	100.00	100.00
都市計画税	現年度	2,622,428,600	2,607,509,986	99.43	99.43
	滞納繰越	52,285,515	12,556,164	24.01	27.02
	計	2,674,714,115	2,620,066,150	97.96	97.89
合計	現年度	32,625,687,643	32,376,243,635	99.24	99.33
	滞納繰越	915,906,374	180,684,801	19.73	22.97
	計	33,541,594,017	32,556,928,436	97.06	96.97

※収入済額には還付未済額を含む。

◆市の徴収金の収納率向上

現年度滞納者に対する対応の早期着手に注力し、催告書等の文書催告や「納税コールセンター」及び「自動音声電話催告システム」による電話催告を行いました。また、色付き封筒を使用した「財産調査開始通知書」を送付することで、年度内納付を促し、累積滞納発生の防止に努めました。

過年度滞納者に対しては、納付相談に応じ、滞納原因等や収支状況を聴取したうえで適正な納付指導を行いました。そのうえで、納付資力があるにもかかわらず納付意思のない者に対しては滞納処分を実施し、また財産調査の結果や収支の状況から納付困難と判断した場合は、状況に応じて滞納処分の執行を停止し、滞納繰越額の縮減に努めました。

２．滞納処分の実施状況（財産別差押人数）

（１）実施件数

（単位：人）

税目＼対象財産	預金	給与	生命保険	その他債権	不動産	合計
市税	128	41	5	6	5	185

（単位：人）

	交付要求	参加差押
市税	12	3

※　債権管理課徴収移管案件を含む。

（２）充当金額

（単位：円）

税目＼対象財産	預金	給与	生命保険	その他債権	不動産	合計
市税	11,402,532	6,597,262	2,003,545	2,157,317	342,700	22,503,356

（単位：円）

	交付要求	参加差押
市税	3,358,575	0

※　債権管理課徴収移管案件を含む。

３．滞納処分執行停止の状況

（単位:人、円）

	地方税法第15条の7第1項第1号		地方税法第15条の7第1項第2号		地方税法第15条の7第1項第3号		地方税法第15条の7第5項	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額
市税	20	4,096,920	76	7,161,249	112	5,302,800	82	5,763,400

※　債権管理課徴収移管案件を含む。

主要な施策の概要

4．猶予の状況

（単位:人、円）

	徴収猶予		換価の猶予（職権）		換価の猶予（申請）	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額
市税	0	0	2	4,898,168	0	0

※　債権管理課徴収移管案件を含む。

5．口座振替加入率

区分 / 税目	納税義務者数（人）	口座加入者数（人）	加入率（％）			
			令和７年度	令和６年度	令和５年度	令和４年度
市県民税(普徴)	20,530	2,532	12.3	13.0	13.3	13.9
固定資産税(都市計画税含む)	57,476	22,177	38.6	41.5	39.8	40.1
軽自動車税	24,768	711	2.9	2.9	2.9	2.9
計	102,767	25,420	24.7	26.7	25.7	26.1

(債権管理事務費)

◆市の債権の適正管理の推進

市民負担の公平・公正性を確保し、健全な行財政運営に資するために、今年度は長期対応事案に対し、徹底した財産調査により生活状況等を見極めたうえで、積極的に財産の差押えを実施しました。主な取り組みとしては、十分な資力があるものの納付に対して不誠実な滞納者について、不動産公売を１件実施し、滞納していた市税を徴収しました。また、弁護士法人への債権回収等業務委託を今年度も継続し、徴収困難事案についての法律相談や債権所管課の職員を対象とした研修などを実施しました。さらに、学校給食費等の滞納者に対し、弁護士による文書催告を実施し、滞納債権の徴収や分納誓約、生活状況等の把握につなげました。

1．強制徴収公債権の徴収実績

	徴収対象額(円) 延べ人数			徴収済額(円) 延べ人数			完納者数
	滞納繰越額	新規徴収移管額	合計	本税	延滞金	合計	
市県民税	53,957,452 19人	2,395,400 4人	56,352,852 23人	1,659,555 13人	1,558,383 6人	3,217,938 19人	4人
法人市民税	0 0人	0 0人	0 0人	0 0人	0 0人	0 0人	0人
固定資産税 都市計画税	12,878,454 12人	4,174,000 6人	17,052,454 18人	579,600 8人	2,129,000 5人	2,708,600 13人	4人
軽自動車税	223,300 6人	8,000 1人	231,300 7人	63,000 3人	1,775 2人	64,775 5人	2人
国民健康保険料	22,003,923 14人	3,536,500 4人	25,540,423 18人	1,616,176 10人	1,196,120 4人	2,812,296 14人	1人
介護保険料	433,510 6人	29,050 1人	462,560 7人	350,220 4人	57,300 2人	407,520 6人	2人
後期高齢者医療保険料	880,390 4人	0 0人	880,390 4人	71,500 2人	21,000 1人	92,500 3人	2人
保育所保育料	1,623,400 3人	449,870 3人	2,073,270 6人	353,880 3人	262,790 2人	616,670 5人	1人
合計	92,000,429 64人	10,592,820 19人	102,593,249 83人	4,693,931 43人	5,226,368 22人	9,920,299 65人	16人

主要な施策の概要

２．非強制徴収公債権の徴収実績

	徴収対象額(円) 延べ人数			徴収済額(円) 延べ人数			完納者数
	滞納繰越額	新規徴収移管額	合　計	元本	延滞金	合　計	
放　課　後 児童育成料	0 0人	97,390 1人	97,390 1人	89,390 1人	36,000 1人	125,390 2人	0人
幼　稚　園 保　育　料	232,890 4人	0 0人	232,890 4人	0 0人	0 0人	0 0人	0人
生活保護費 戻　入　金	165,466 1人	415,169 1人	580,635 2人	0 0人	0 0人	0 0人	0人
生活保護費 返　還　金	154,347 1人	1,052,373 1人	1,206,720 2人	0 0人	0 0人	0 0人	0人
生活保護費 徴　収　金	1,737,870 1人	1,586,224 1人	3,324,094 2人	0 0人	0 0人	0 0人	0人
一般被保険者 返納金	0 0人	5,817 1人	5,817 1人	5,817 1人	0 0人	5,817 1人	1人
合　計	2,290,573 7人	3,156,973 5人	5,447,546 12人	95,207 2人	36,000 1人	131,207 3人	1人

３．私債権の徴収実績

	徴収対象額(円) 延べ人数			徴収済額(円) 延べ人数			完納者数
	滞納繰越額	新規徴収移管額	合　計	元本	遅延損害金	合　計	
給　食　費 (小、中学校)	4,535,520 20人	1,628,095 14人	6,163,615 34人	966,025 9人	85,800 3人	1,051,825 12人	5人
給　食　費 (幼稚園、こども園、保育所)	221,060 9人	0 0人	221,060 9人	0 0人	0 0人	0 0人	0人
預　か　り 保　育　料	21,410 1人	0 0人	21,410 1人	0 0人	0 0人	0 0人	0人
放課後児童会 利用者おやつ代	0 0人	20,000 1人	20,000 1人	18,000 1人	0 0人	18,000 1人	0人
合　計	4,777,990 30人	1,648,095 15人	6,426,085 45人	984,025 10人	85,800 3人	1,069,825 13人	5人

４．納付区分ごとの徴収実績

（単位：円）

	本税・元本						延滞金 (遅延損害金)	合計
	換価(公売)	取　立				指導納付		
	不動産	預貯金	給与	生命保険	その他			
受入額	205,830	570,390	126,500	0	947,550	3,922,893	5,348,168	11,121,331

※換価とは、差押財産を金銭に換えること

５．滞納処分の実施状況

（単位：件）

	財産別差押件数					参加差押	合　計
	預貯金	給与	不動産	生命保険	その他		
件　数	20	2	4	0	2	1	29

※件数は、各調書の件数

６．滞納処分執行停止の状況

（単位:件、円）

	地方税法 第15条の7 第1項第1号		地方税法 第15条の7 第1項第2号		地方税法 第15条の7 第1項第3号		地方税法 第15条の7 第5項	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
市県民税 国民健康保険料 固定資産税 ・都市計画税 法人市民税	10	14,441,745	1	78,830	0	0	0	0

※件数は、停止調書の件数

主要な施策の概要

7．連絡会議等の開催

実施回数	連絡会議等	内　容	参加者数 ※1
全3回	債権管理連絡会議	各課における徴収業務取組状況、課題・問題点、徴収業務改善取組状況、及び債権管理課との徴収事務連携について、委員１９名で協議	―
全4回	債権管理事務講習会 （債権所管課新任者向け） （債権所管課管理職向け） （債権所管課実務者向け） （債権管理課職員向け）	・滞納整理事務に対する心構えや基本的な手法等 ・債権所管課の管理職が担う役割について　他 ・滞納者死亡時の滞納整理と相続対応の実務 ・裁判手続き	46人
全1回	主事・技師職員研修	債権管理について（※人事課主催）	51人

※1　参加者数は延べ人数

款 項 目（名称）	２・３・１（戸籍住民基本台帳費）	決　算　額	463,014,051円
担　当　主　管	市　民　課		

（戸籍・住民基本台帳等事務費）

1．住民基本台帳事務　（単位：件）

世　帯　数	人　口	届　出　件　数　27,635				
R8.3.31	R8.3.31	転　入	転　居	転　出	世帯変更	職権記載等
86,647世帯	174,889人 （うち外国人7,000人）	8,787	2,063	7,728	1,727	7,330

（単位：人）

人　口　増　減　事　由　別　数									
記載	転　入	出　生	その他	計	消除	転　出	死　亡	その他	計
	10,536	969	49	11,554		9,711	1,784	179	11,674

2．証明書等発行事務　（連絡所発行分、コンビニ交付分含む）　（単位：通）

有　料　証　明　書　等　発　行　通　数　162,889				
戸　籍	住民票	印　鑑	臨時運行	その他諸証明
32,900	80,417	47,645	337	1,590

※税証明発行分を除く

3．戸籍事務　（単位：件）

本籍数	本籍人口	届出件数（非本籍分含む）　6,730							
R8.3.31	R8.3.31	出　生	死　亡	養子縁組	転　籍	婚　姻	離　婚	入　籍	その他
49,199戸籍	120,352人	1,296	2,200	77	718	1,467	353	163	456

新　戸　籍　編　製	戸　籍　全　部　消　除
1,094　件	789　件

4．印鑑登録事務　（単位：件）

登録者数	処　理　件　数　11,016				
R8.3.31	登　録	再　交　付	廃　止	亡　失	職権抹消
102,414人	5,683	0	201	536	4,596

（住民基本台帳ネットワークシステム事業）

住民票広域交付処理　（単位：件）

処理件数　297	
本市の市民が他市で請求	他市の市民が本市で請求
161	136

主要な施策の概要

（マイナンバー交付事務費）

マイナンバーカード交付状況　（単位：枚）

マイナンバーカード交付	マイナンバーカード有料再交付（内数）
29,560	1,890

郵便局へのマイナンバーカード申請支援業務

（単位：件）

郵便局数	申請件数
11局	1,918

（証明書コンビニ交付事業）

各種証明書を全国のコンビニエンスストア等に設置されたキオスク端末で発行できるコンビニ交付サービスを実施しました。

証明書発行事務（コンビニ交付分のみ）　（単位：通）

有料証明書等発行通数 58,270			
戸籍	住民票	印鑑	税証明
4,041	29,779	18,589	5,861

款項目（名称）	２・３・２（連絡所事務取扱費）	決算額	10,456,309円
担当主管	市民課		

（連絡所運営費）

証明書発行事務

東部連絡所　（単位：通）

有料証明書等発行通数 6,676			
戸籍	住民票	印鑑	その他諸証明
1,021	3,150	2,405	100

西部連絡所　（単位：通）

有料証明書等発行通数 3,505			
戸籍	住民票	印鑑	その他諸証明
454	1,656	1,361	34

ＪＲ津田沼駅南口連絡所　（単位：通）

有料証明書等発行通数 7,066			
戸籍	住民票	印鑑	その他諸証明
730	3,088	3,168	80

款項目（名称）	３・１・２（老人福祉費）	決算額	4,474,491,959円
担当主管	国保年金課		

（千葉県後期高齢者医療広域連合負担金）

１．後期高齢者医療共通経費負担金

千葉県後期高齢者医療広域連合の運営に係る経費（議会費、一般管理費）について、各市町村が次の割合をもって負担する。（千葉県後期高齢者医療広域連合規約第１８条）

※均等割　１０％　高齢者人口割　５０％　人口割　４０％

	令和７年度	令和６年度
均等割	４，８２９，１６０円	４，８０２，２２２円
高齢者人口割	３１，９００，７２４円	３１，７２１，８５３円
人口割	２８，９４０，１８６円	２８，７８５，００６円
合　計	６５，６７０，０７０円	６５，３０９，０８１円

２．後期高齢者医療給付費負担金

後期高齢者の療養の給付等に要する費用等（負担対象額）について、各後期高齢者医療広域連合に対し、各市町村がそれぞれ１２分の１負担する。（高齢者の医療の確保に関する法律第９８条）

	令和７年度	令和６年度
習志野市負担対象額	１７，７７１，０９４，０００円	１７，２６０，７２５，０００円
習志野市負担金	１，４８０，９２５，０００円	１，４３８，３９４，０００円

（後期高齢者人間ドック助成事業）

本市に住所を有する後期高齢者医療制度の被保険者であって、次のいずれにも該当しない人を対象に、受検費用の７割、１万５千円を限度に助成を行いました。

１．当該年度に健康診査又は特定健康診査を受診した被保険者

２．当該年度に国保の短期人間ドックの助成を受けた被保険者

３．後期高齢者医療保険料を滞納している被保険者

	令和７年度	令和６年度
助成金額	７，３３６，０００円	６，５９２，０００円
助成者数	４９０人	４４０人

主要な施策の概要

款 項 目（名称）	３・４・１（国民年金事務取扱費）	決 算 額	25,585,177円
担　当　主　管	国 保 年 金 課		

（国民年金事務費）

国からの法定受託事務として、国民年金第１号被保険者に係る資格届出処理及び給付受付、国民年金保険料の免除・納付猶予申請書、学生納付特例申請書の受付処理等を行いました。

（１） 国民年金被保険者の概要

被保険者の種類	被　保　険　者　の　概　要
第１号被保険者	２０歳以上６０歳未満の自営業者や学生等
第２号被保険者	７０歳未満の厚生年金の加入者
第３号被保険者	２０歳以上６０歳未満で、第２号被保険者の被扶養配偶者

（２） 国民年金被保険者数　（単位：人）

年度	第１号（強制）	第１号（任意）	第３号	合　計
令和６年度	１７，９４６	３８０	１１，６４４	２９，９７０
令和７年度	１７，８２３	３７７	１１，０３７	２９，２３７

（３） 保険料免除状況　（単位：人）

年度	第１号被保険者	法定免除者	申請免除者	免除者合計	免除率
令和６年度	１７，９４６	１，４９６	６，１０２	７，５９８	４２．３％
令和７年度	１７，８２３	１，５３３	６，２８１	７，８１４	４３．８％

款 項 目（名称）	５・１・１（労 働 諸 費）	決 算 額	12,308,694円
担　当　主　管	産 業 振 興 課		

（中小企業退職金共済掛金補助事業）

独自に退職金制度を持つことが困難な中小企業者に対して、中小企業退職金共済制度への加入促進を図り、従業員の福祉の増進と雇用の安定に寄与するため、掛金に対して補助しました。

	補助事業者数	被共済者数	補助額
令和７年度	４２事業者	１５４人	２，０５１，４００円

（雇用環境整備事業）

１．ふるさとハローワークならしの利用状況

求職者の就職の効果的な促進及び利便性の向上を図ることを目的として、国と市の連携により、サンロード津田沼にふるさとハローワークならしのを設置し、求人情報の提供や就労相談を実施しました。

	利用者数	相談件数
令和７年度	４，７８７人	２，９８１件

２．労働講演会

市内・近隣市に在住・在勤の労働者を対象として、メンタルヘルス対策と２０２５年５月に改正された労働施策総合推進法に関する講演会を開催しました。

テ ー マ：人手不足時代に知っておきたい！メンタルヘルス対策
～労働施策総合推進法改正とストレスチェック義務化に向けて～
開催日時：令和８年３月２６日（木）
開催場所：習志野市役所３階大会議室
参加人数：２０人
講　　師：社会保険労務士　山下　有美　氏（ＭＳ＆ＡＤ経営サポートセンター）

３．ふなばし地域若者サポートステーションへの参画

厚生労働省と船橋市が共同で委託し、働くことに踏み出せなかったり、悩みをかかえたりしている若者の就労支援を行う「ふなばし地域若者サポートステーション」事業に参画し、同所での相談対応に加えて、合同企業説明会や個別相談会などを実施しました。

	個別相談会	保護者のための個別土曜相談	合同企業説明会
令和７年度	２５人	９人	６５人

主要な施策の概要

４．障がい者職場実習奨励金

ハローワークや特別支援学校からのあっせんにより、職場実習を５日以上受け入れた事業主への奨励金を交付しました。

市内事業者：２０，０００円

市外事業者：１５，０００円

	合計	市内事業者	市外事業者
令和７年度申請数	３１件	７件	２４件
交付額	５００，０００円	１４０，０００円	３６０，０００円

款項目（名称）	６・１・３（農業振興費）	決算額	8,183,914円
担当主管		産業振興課	

（市民農園整備事業）

都市住民の余暇の多様化や自然とのふれあい志向が高まる中で、健全な余暇活動によって農業に対する理解を深めることを目的として、市民農園（１区画面積３０㎡）の利用促進に努めました。

・市民農園設置数　（令和８年３月３１日時点）

農園名	所在地	地積	募集区画数	貸付区画数
藤崎１丁目市民農園	藤崎１丁目１５１番	４２９　㎡	１２	１２
藤崎７丁目市民農園	藤崎７丁目３５０番１	８４５　㎡	２０	２０
実籾３丁目市民農園	実籾３丁目３９番・４５番	２，３１３　㎡	５６	５４
鷺沼２丁目市民農園	鷺沼２丁目６５２番１	１，０８７　㎡	２８	２８
計４箇所		４，６７４　㎡	１１６	１１４

（都市農業支援事業）

農業の生産性の向上、農業経営の安定及び農業の振興を図るため、土壌改良、野菜指定産地振興対策、共撰・共販支援、都市農地環境保全、生産組織活動支援、ちばのオリジナルブランド産地づくり支援、軟弱野菜等試験展示圃補助、循環型社会における農業支援の各事業に補助金を交付しました。

・補助額：５，９２９，５７９円

（農業祭補助事業）

農業生産技術の向上及び地域農業振興を図るために実施される「習志野市農業祭」は、農業祭実行委員会を組織しつつ、ガスフェスタ、消防・救急フェアと同時に開催し、地域住民と交流を深め、都市農業の理解のためにＰＲ活動を積極的に行いました。

・名称：第５８回習志野市農業祭

・開催日：令和７年１１月８日（土）～９日（日）

・補助団体：習志野市農業祭実行委員会　実行委員長　渡邊　勇

・補助額：６００，０００円

（農業団体育成支援事業）

地域農業の中心的・指導的立場の人材育成を図るため、習志野市農業士等協会の活動に要する経費に対し補助金を交付しました。

・補助団体：習志野市農業士等協会　会長　市角　勝康

・補助額：９０，０００円

主要な施策の概要

款 項 目（名 称）	７・１・１（商 工 総 務 費）	決 算 額	89,075,506円
担 当 主 管	産 業 振 興 課		

（中小企業資金融資運営委員会費）

融資に関する事項を審査し、公正かつ適正な運営を図るため、市長の諮問機関である習志野市中小企業資金融資運営委員会を開催しました。

・委員数　５人

	開催数	諮問件数	決定件数	申請額	決定額
令和７年度	５回	１２件	１２件	２２３，５００千円	２２３，５００千円

款 項 目（名 称）	７・１・２（商工業振興費）	決 算 額	711,205,546円
担 当 主 管	産 業 振 興 課		

（産業振興審議会費）

本審議会は、産業振興基本条例及び産業振興審議会規則に基づき、本市の産業の振興を推進するため、産業に関する事項を調査審議する場として設置しています。

令和８年度から令和１５年度を計画期間とする「習志野市産業振興計画」の素案について、審議しました。

・委 員 数：　１５人（任期：令和７年７月５日～令和９年７月４日まで）
・開催回数：１回
　第１回　開催日：令和７年５月３０日（金）
　　内　容：次期産業振興計画（令和8年度～令和15年度）について（諮問）　他

（産学官連携事業）

産学官連携プラットホーム委託事業

本市の潜在的な資源等を最大限に活用できる環境を整え、産学官の人的連携を基軸としたネットワークによる地域情報拠点（プラットホーム）を習志野商工会議所に置き、産学官連携事業を実施し、本市産業の活性化と新産業の創出や新技術・製品開発の推進を図りました。

・委 託 先：習志野商工会議所
・委 託 費：３，２３４，０００円
・実施内容
（１）マッチング支援事業
　　技術相談支援
（２）情報発信管理運営事業
（３）展示会出展等支援事業
　　千葉工業大学 CEATEC２０２５出展支援
（４）先端技術等研究事業
　　日本大学「産学連携による商品開発」
（５）企業巡回相談事業
（６）講演会・講習会の開催
　　「次世代リーダー育成研修２０２６」　他
（７）事業及び実績等の周知・啓発
（８）その他
　　東邦大学オープンカレッジへの協力（工場見学会支援等）

（中小企業振興事業）

１．中小企業資金融資事業

市内中小企業の振興と経営の安定を図るため、市から総額６億円を取扱金融機関（７行２２支店）に預託し、その７倍を上限とした事業資金の貸付けを行うとともに、借入者の返済負担軽減のため、利子補給を併せて行いました。

（１）中小企業資金融資業務委託

中小企業資金融資業務の一部及び中小企業資金融資に係る貸付金の利子補給に関する業務の一部を委託し、より効率的な業務運営を行いました。

①　中小企業資金融資業務委託

・委 託 先：習志野商工会議所
・委 託 費：６，０４１，０９０円

②　中小企業融資管理システム保守業務委託

・委 託 先：公共地研株式会社　千葉支店
・委 託 費：４９５，０００円

（２）令和７年度新規貸付状況

資　金　名	１件当たりの貸付限度額（千円）	申請件数	貸付件数	貸付総額（千円）
運転資金	20,000	103	102	938,100
設備資金	35,000	6	6	39,800
小口零細企業資金	運転資金　12,500	22	21	86,500
創 業 支 援 資 金	運転資金　10,000	6	5	26,500
計		137	134	1,090,900

※経営安定化資金、独立開業資金、公害防除資金、小売商業設備近代化資金、事業転換資金の貸付は、０件

（３）利子補給の状況

市内中小企業の育成振興を図るため、中小企業資金融資事業に基づき融資された借入金に対して、利子の一部又は全部を補給しました。

	件数	利子補給額
令和７年度	４２１事業者７６３件	５４，０９６，９５９円

※　利子補給は１月～６月分、７月～１２月分の年２回に分けて申請を受け付けています。

主要な施策の概要

２．商工組合中央金庫預託

市内中小企業者の組織金融の円滑化を図るため、商工組合中央金庫千葉支店に預託を行いました。

・預託金　７，０００，０００円

３．損失補償金

取扱金融機関からの代位弁済請求により、千葉県信用保証協会が行った代位弁済について、習志野市中小企業融資制度促進に関する覚書に基づき、損失補償金の支払いをしました。

	件数	損失補償金
令和７年度	４事業者５件	１，４５５，１７０円

（商工会議所補助事業）

地域経済活性化の推進母体である習志野商工会議所が、市内の商工業の積極的な発展を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。

・補助団体　習志野商工会議所　会頭　芦澤　直太郎
　会員数：１，６２４事業所（令和８年３月末現在）
・補 助 額　２１，０００，０００円

（商業活性化事業）

習志野市商店会連合会が、地域商業の活性化と本市商業の振興及び発展を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。

・補助団体　習志野市商店会連合会　会長　杉林　昇
　正 会 員：　１３商店会　４００店舗
　特別会員：２０店舗・事業所（令和８年３月末現在）
・補 助 額　２，５００，０００円

（商店街共同施設事業）

商店街のイメージアップや消費者の安全性、利便性の向上を図り、商店街の活性化を推進するとともに、商店会の安定的な運営を支援するため、商店会が管理している街路灯の電気料金や商店会が実施しているイルミネーション事業の電気料金及び街路灯更新（灯具交換）に充てる補助金を交付しました。

補助額円（街路灯補助分＋イルミネーション補助分）

【商店街共同施設管理事業】

・補 助 額　５，６３３，０００円（街路灯補助分＋イルミネーション補助分）

《街路灯補助分》　補助額　５，５９１，０００円

団体名	補助額（円）	団体名	補助額（円）
谷津商店街協同組合	307,000	谷津サンプラザ商店会	585,000
津田沼南口商店会	1,148,000	津田沼一丁目商店会	921,000
サンロード津田沼商店会	1,082,000	袖ケ浦ショッピングセンター	59,000
大久保商店街協同組合	664,000	実籾駅前商店会	160,000
実籾コミュニティロード商店会	408,000	実籾稲荷通り商店会	171,000
実籾ほたる野商店会	86,000		

《イルミネーション補助分》　補助額　４２，０００円

団体名	補助額（円）	団体名	補助額（円）
津田沼商店街協同組合	18,000	津田沼南口商店会	24,000

【商店街共同施設整備事業】

・補 助 額　１，１８１，０００円

団体名	補助額（円）	整備内容
実籾駅前商店会	1,181,000	街路灯更新（灯具交換）

（創業支援事業）

本市経済の活性化を図るため、市内の創業を促進、支援すべく、習志野市創業支援等事業計画に基づき、創業に関心のある人や市内での創業を目指す人、創業して間もない人などを対象として、「ならしの創業塾」の開催、大学との連携による学生創業の支援、創業全般に関するワンストップ相談窓口の設置等を習志野商工会議所に委託して実施しました。

そのほか、千葉県信用保証協会と連携し、創業スクールを共催しました。

１．習志野商工会議所委託

・委 託 費：１，５５７，６００円

（１）「ならしの創業塾」の開催

開 催 日：令和７年６月７日（土）、１４日（土）、２１日（土）、２８日（土）、７月１２日（土）
　※７月５日（土）は希望制により個別相談会を実施
会　　場：習志野商工会議所
内　　容：創業を考えている方や創業して間もない方等を対象に、創業に向けて必要な基礎知識に関する講義等を開催しました。
受 講 者：４８人（募集定員　３０人）
修 了 者：３９人

（２）創業全般に関する相談業務（随時）

習志野商工会議所において、創業の進め方や業種、業態選び、資金計画や経営計画、又、各種申請や届出、税務など、創業全般に関する相談業務を行いました。

（３）大学との連携による学生創業支援

市内に立地・隣接する日本大学生産工学部、千葉工業大学、東邦大学に「ならしの創業塾」や経営セミナーの案内・周知を行うことで、若者起業に関する情報提供を実施しました。

２．千葉県信用保証協会共催

（１）創業スクールの開催

内　　容：創業を予定している方や創業後間もない方を対象に、中小企業診断士の講義等による創業スクールを開催しました。

① 令和７年度上期
開 催 日：令和７年７月１２日（土）、１９日（土）、２６日（土）、８月２日（土）
会　　場：幕張テクノガーデン大会議室
受講者数：延べ１２１人（各回　定員４０人）

② 令和７年度下期
開 催 日：令和８年１月１７日（土）、２４日（土）、３１日（土）、２月７日（土）
会　　場：幕張テクノガーデン大会議室
受講者数：延べ１３９人（各回　定員４０人）

主要な施策の概要

（観光振興事業）

１．観光ＰＲ活動事業

（１）広域組織への参加

ちばプロモーション協議会や千葉県観光物産協会に参加し、本市の観光資源を広域的に広報宣伝し、観光客誘致のための活動を行いました。

① ちばプロモーション協議会

ちばプロモーション協議会が行うキャンペーン等ＰＲ活動や教育旅行誘致活動、地域部会等に参加しました。また、ＰＲチラシの掲出や関係団体への情報提供を行いました。

② 千葉県観光物産協会

千葉県観光物産協会総会への参加、協会が発行する「ニュースレター【まるちばつうしん】」からの情報収集を行いました。

（２）観光パンフレットの配布

「ぶらっと習志野観光ガイドブック」を、市内公共施設に配布しました。

また、「さわやかちば県民プラザ」（柏市）、「チーバくんプラザ　ー千葉県観光情報館ー」（木更津市）、といった他団体の施設に観光パンフレットを設置しました。「千葉県フェア」等のイベントでは、会場内で観光パンフレットを配架することにより、広域的に本市の観光ＰＲを行いました。

（３）フィルムコミッションへの協力

市内の施設を利用した映画やドラマなどのロケーション撮影等、千葉県フィルムコミッションや制作会社の要望に応えることにより、本市の知名度の向上に努めました。

	実績件数	作品名、ロケ地
令和７年度	１７件	声よ広がれ（実花小学校） テレビ東京「モヤモヤさまぁ～ず２」（谷津公園） てくてく散歩（中央公園、プラッツ習志野　他）　他

２．ふるさと産品のＰＲ事業

都市間交流他、各種イベントへの支援

本市との関わりがある友好都市（千葉県南房総市、山梨県富士吉田市）で行われた行事の他、各種イベントに参加する「習志野市ふるさと産品業者会」への支援を行うなかで、ふるさと産品のＰＲに努めました。

＜参加イベント＞

令和７年　４月　５日（土）、６日（日）：第７回花の実園さくらまつり２０２５
８月２６日（火）：吉田の火祭り
１０月１２日（日）：第３２回市民まつり「習志野きらっと２０２５」
１１月　８日（土）、９日（日）：第５８回習志野市農業祭
１１月１６日（日）：第１７回南房総市産業まつり
令和８年　１月　８日（木）：新春賀詞交歓会

（市民まつり開催補助事業）

習志野市民まつり実行委員会による、第３２回市民まつり「習志野きらっと２０２５」の事業費補助を行うとともに、その開催を支援することにより、市民のふるさと意識醸成を図りました。

補助額：５，０００，０００円

第３２回市民まつり習志野きらっと２０２５の概要

日程	主な内容		会　場	来場者
１０月１２日（日）	模擬店・イベント	・きらっとステージ ・屋台横丁 ・各関係団体コーナー等	きらっと広場周辺 （市役所前広場）	４９，４００人 令和６年度 ４６，３０６人
		・はしご車体験	消防庁舎前	
		・ハミングステージ	市役所ＧＦ屋内階段	
		・子ども広場・町会テント	市役所西側ＧＦ駐車場	
		・路上イベント （お相撲さんと綱引き等）	まつり事務局前	
		・パン取り競争	市役所通り・市役所前道路	
	パレード	・オープニングコスプレウォーク ・山車・御輿パレード ・各種サンバパレード等	市役所通りパレード会場 （千葉銀行津田沼支店前 ～まつり会場入口）	

（イメージキャラクターＰＲ・活用事業）

市ご当地キャラクター「ナラシド♪、ソラシノ（１６分音符）」の市内外イベントにおける貸出、チラシ・ポスター等発行物へのデザイン使用を推進し、本市及びキャラクターのＰＲを図りました。

１．イメージキャラクターＰＲ・活用

（１）ナラシド♪、ソラシノ（１６分音符）イベント等出演実績

ナラシド♪　　出演回数：４７件
ソラシノ（１６分音符）　出演回数：２４件
うち合同出演：２１件

（２）ナラシド♪、ソラシノ（１６分音符）デザイン使用実績

ナラシド♪　　使用回数：３８件
ソラシノ（１６分音符）　使用回数：２１件
うち合同使用：１８件

（３）ナラシド♪グッズ数及び取扱い業者数

１３種、８社

（４）「ソラシノ（１６分音符）」の商標権（図形）・（文字）に係る出願及び登録

手数料：３４８，３００円（図形：１５４，９００円　文字：１９３，４００円）

新たに誕生した本市ご当地キャラクター「ソラシノ（１６分音符）」の商標権に係る出願及び登録を行った。

主要な施策の概要

款 項 目（名 称）	７・１・３（地域経済対策費）	決 算 額	24,701,899円
担　当　主　管	産　業　振　興　課		

（地域経済対策事業）

市内の営繕・修理事業者に対して、重点的に公共施設の修理・補修を発注し、経営を支援することで、本市地域経済の活性化を図りました。

■令和７年度の実績

所管課	発注件数（件）	金額（円）
（教委）教育総務課	34	8,495,740
こども政策課	33	7,190,663
あじさい療育支援センター	13	999,196
消防本部総務課	10	996,760
公園緑地課	8	3,477,100
（教委）中央公民館	6	1,470,920
児童育成課	5	342,100
子育てサービス課	4	114,620
（教委）生涯スポーツ課	3	691,900
（教委）社会教育課	3	423,500
（教委）中央図書館	1	499,400
計	120	24,701,899

款 項 目（名 称）	８・１・２（交通対策費）	決 算 額	84,378,562円
担　当　主　管	防　犯　安　全　課		

（交通安全推進事業）

（１）交通安全運動の推進

・国及び県の要綱に基づき、交通ルールやマナーの周知・啓発に努めました。

春の全国交通安全運動　　令和７年　４月　６日（日）～１５日（火）
夏の交通安全運動　　令和７年　７月１０日（木）～１９日（土）
秋の全国交通安全運動　　令和７年　９月２１日（日）～３０日（火）
冬の交通安全運動　　令和７年１２月１０日（水）～１９日（金）

（２）交通安全教室の実施

・市内小・中学校、保育所・幼稚園等に通う児童や保護者および高齢者に対し、交通ルールの周知・徹底を図るため、習志野警察署及び交通安全協会と連携し、交通安全教室を開催しました。

対　象	保育所・幼稚園・こども園	市内小学校	市内中学校	高齢者団体
実施回数	３４回	１６回	５回	２回

（３）スケアード・ストレイト交通安全教育の実施

・市内中学校２校で、スタントマンによるスケアード・ストレイト交通安全教室を実施しました。

① 第五中学校（４月１５日実施）　参加生徒数　７２７人
② 第四中学校（４月１８日実施）　参加生徒数　７８４人

（４）交通事故相談

・交通事故後の損害賠償、示談交渉、自賠責保険請求の仕方等に関する相談に応じるため、千葉県から派遣される専任相談員による交通事故相談を実施しました。

実施場所：サンロード６階　市民相談室
実施日時：４月を除く毎月第一木曜日　午前１０時～１２時、午後１時～３時
相 談 員：県派遣の巡回相談員
相 談 料：無料
相談日数：１１日
相談件数：１８件
主な相談内容：損害賠償関係、示談の進め方など

（５）自転車乗車用ヘルメット購入費の助成

・自転車乗車用ヘルメットの着用を促進することにより交通事故の被害軽減を図るため、自転車乗車用ヘルメットを購入した市民に対し、助成金を交付しました。

助成金額　自転車乗車用ヘルメットの購入費の実費相当額（1個につき上限2.000円）
助成件数　2,124件

主要な施策の概要

款項目（名称）	８・１・３（自転車対策費）	決算額	249,653,544円
担当主管	防犯安全課		

（自転車等駐車場維持管理事業）

（１） 登録状況（年間利用） （単位：台）

区分	自転車				原動機付自転車			合計
	一般	学生	免除	計	一般	免除	計	
市内	5,964	949	570	7,483	309	36	345	7,828
市外	950	377	68	1,395	162	16	178	1,573
計	6,914	1,326	638	8,878	471	52	523	9,401

年間利用自転車等駐車場　２３施設

収容可能台数　１１，３１６台　登録率　８３．１％

（２） 利用状況（一時利用）

一時利用自転車等駐車場　１６施設

一時利用台数

自転車　８７１，４１０台

原動機付自転車（125cc以下）　３４，５５９台

合計　９０５，９６９台

（放置自転車等対策事業）

（１）放置自転車等の移送保管台数及び返還台数

「習志野市自転車等の放置防止に関する条例」に基づく放置自転車等対策の強化。

・放置自転車等の撤去を積極的に実施しました。

	移送日数（日）	移送保管台数（台）	有料返還台数（台）	返還率（%）
自転車	95	1,447	676	46.7%
原動機付自転車	12	22	11	50.0%
合計	107	1,469	687	46.8%

（２）保管自転車の売り払いに係る指名競争入札の実施

「習志野市自転車等の放置防止に関する条例」に基づく保管期間を経過した自転車等を売却しました。

① 契約金額　自転車　計１，５４０，０８８円（税込）　１台当たり　約２，２１０円（税込）

② 売却台数　自転車　計６９７台（１回目３８７台、２回目３１０台）

（ＪＲ津田沼駅北口自転車等駐車場整備事業）

・老朽化対策としてＪＲ津田沼駅北口自転車等駐車場新築工事のため事前家屋調査等を実施しました。

協働経済部

普通建設事業等の概要　　（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2.1.10	**自治振興施設運営費**		763,400					763,400	
	谷津コミュニティーセンター排水施設補修工事	谷津コミュニティーセンター	110,000					110,000	
	谷津コミュニティーセンター通路補修工事	谷津コミュニティーセンター	418,000					418,000	
14	東習志野コミュニティセンター駐車場入口U字溝蓋補修工事	東習志野コミュニティセンター	235,400					235,400	
2.1.12	**犯罪のない安全で安心なまちづくり事業**		3,349,500		1,274,000			2,075,500	
14	藤崎4-8-38地先防犯カメラ更新工事　他2件	藤崎4-8-38地先他	3,349,500		1,274,000			2,075,500	
2.1.12	**防犯灯事業**		3,034,900					3,034,900	
14	実籾5-9地先防犯灯設置　他6件	市内全域	3,034,900					3,034,900	
8.1.3	**自転車等駐車場維持管理事業**		5,123,800	725,000	0	0	990,000	3,408,800	
12	JR津田沼駅北口自転車等駐車場新築法令手続等業務委託	津田沼1丁目1番5号	4,950,000	725,000			990,000	3,235,000	
14	仮設第三自転車等駐車場復旧工事	津田沼1丁目511番101	173,800					173,800	
8.1.3	**ＪＲ津田沼駅北口自転車等駐車場整備事業**		5,090,800				2,036,320	3,054,480	
12	JR津田沼駅北口自転車等駐車場新築工事に伴う事前家屋調査業務委託	津田沼1丁目2108番他	3,190,000				1,276,000	1,914,000	
	JR津田沼駅北口自転車等駐車場新築工事監理業務委託	津田沼1丁目1番5号	1,900,800				760,320	1,140,480	

協働経済部

補助金の概要

（単位：円）

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名	補助事業の内容及び効果
2.1.10.18	協働政策課	市民活動団体等支援事業 （習志野市市民参加型 補助金）	850,000	earth FUNTRY! 代表　渡邉　美玲 他　1団体	市民活動団体が自主・自発的に行う、習志野市のまちづくりに役立つ公益的な事業に対して 経費の一部を補助しました。 【採択事業】 （ちいき活力型）レッツトライ！サステナブル！歌とダンスで楽しく考えるＳＤＧｓ　350,000円 （かだい提案型）習志野市地域わかもの会議“ちいわか”　500,000円
		自治振興事業	8,834,070		
		（習志野市連合町会連絡 協議会運営費補助金）	610,000	習志野市連合町会連絡協議会 会長　鈴木　とし江	各地区連合町会（16地区）相互の連携と親睦を図るために組織されている習志野市連合町会連絡協議会に対し運営費の補助を行いました。 （主な事業）・視察研修（宿泊研修）　視察先：山梨県富士吉田市（10月28日～29日／33名） ・総会、役員会の開催
		（習志野市地区連合町会 運営費補助金）	7,572,070	谷津連合町会 会長　本宮　隆 他　15地区	地域社会における住民自治の振興のため、町会・自治会等の連合体である各地区連合町会に対し運営費の助成を行いました。 （均等割）180,000円×16地区 （世帯割）１世帯：40円（49,077世帯:令和6年9月30日現在）※各連合町会100円未満は切捨て （地域まつり補助）200,000円（実施地区のみ） 2地区270,530円が市へ返還となりました。
		（習志野市まちづくり 会議活動費補助金）	652,000	谷津・向山地区まちづくり会議 議長　本宮　隆 他　14地区	各地区で開催されるまちづくり会議の健全な運営を促進するために、会議の活動に要する経費に対し、活動費の補助を行いました。（上限 各地区45,000円） 45,000円×14地区＋22,000円×1地区＝652,000円
		自治宝くじ助成事業 （自治宝くじ助成事業補助金）	2,500,000	谷津連合町会 会長　本宮 隆	市民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げるため、一般財団法人自治総合センターからの助成金を基に補助を行いました。 事業内容：町会備品（机、テント等）の購入

協働経済部

補助金の概要

（単位：円）

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名	補助事業の内容及び効果
		国際交流推進事業 （習志野市国際交流協会 運営費補助金）	13,036,539	習志野市国際交流協会 会長　吉村　和就	市民及び地域レベルの国際交流を推進するための事業費、また、国際交流協会の効率的かつ自主的な地域国際化事業の推進を支援する事務所の借上費、専任職員賃金等の補助を行いました。 「習志野市国際交流協会」会員数（令和8年3月31日現在）：一般会員330人、学生会員47人 家族会員47世帯、団体会員25団体 主な事業　１．広報誌「NIAスクウェア」の発行、ホームページ作成・更新 ２．在住外国人サポート事業・日本語教室の実施（対面＋オンライン学習） ３．比較文化事業の開催 ４．市からの依頼による通訳・翻訳 ５．会員相互の交流事業の開催 ６．姉妹都市との交流 ７．姉妹都市青少年派遣業務 事務所の場所：習志野市津田沼5-12-12　サンロード津田沼6階　協会雇用職員：3名
		地域集会所整備事業 （習志野市地域集会所 施設整備事業補助金）	12,560,000	谷津3丁目ローズタウン自治会 冨山 毅　他7件	地域住民の自治活動の場としての集会所の修繕に対し補助を行いました。 １．谷津3丁目ローズタウン自治会集会所修繕（谷津3丁目ローズタウン自治会） 補助金額　1,290,000円 ２．東習志野五丁目町会集会所修繕（東習志野五丁目町会）　補助金額　520,000円 ３．実花町会自治会館増築（実花町会）　補助金額　5,000,000円 ４．袖ケ浦谷津集会所修繕（袖ケ浦谷津集会所管理運営委員会）　補助金額　330,000円 ５．東習志野2丁目町会集会所修繕（東習志野2丁目町会）　補助金額　710,000円 ６．津田沼ハイライズ集会所一部改築（津田沼ハイライズ管理組合） 補助金額　2,500,000円 ７．鷺沼連合町会集会所修繕（鷺沼連合町会）　補助金額　370,000円 ８．秋津第２団地管理組合集会所修繕（秋津第２団地管理組合）　補助金額　1,840,000円

協働経済部

補助金の概要

（単位：円）

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名	補助事業の内容及び効果
2.1.12.18	くらし安全課	犯罪のない安全で安心なまちづくり事業 （習志野市防犯カメラ設置費補助金）	186,000	大久保商店街協同組合 代表者　柏木　成則	犯罪のないまちづくりを推進するため、自主防犯活動団体の補完として防犯カメラを設置する地域団体に対し、設置費の一部を補助しました。
		習志野市防犯協会補助事業 （習志野市防犯協会補助金）	800,000	習志野市防犯協会 会長　熊倉　一夫	犯罪のない安全で安心して暮らせる社会を目指し、地域防犯活動の中心として活動している習志野市防犯協会に対して補助金を交付し、市内における地域防犯活動を拡充、強化を図りました。
		防犯灯事業 （習志野市集合住宅照明灯維持管理費補助金）	1,189,300	管理組合等 谷津パークタウン壱番街団地管理組合 理事長　木谷　憲子　他22団体	集合住宅の照明施設として、公道及び居住者以外の不特定多数の市民の通行の用に供する通路等に照明灯を設置し、維持管理している管理組合等に対し、照明灯の維持管理費の一部を補助しました。 補助対象灯数：403灯
5.1.1.18	産業振興課	中小企業退職金共済掛金補助事業 （習志野市中小企業退職金共済掛金補助金）	2,051,400	市内中小企業者	市内中小企業者に対して中小企業退職金共済制度への加入促進を図り、従業員の福祉増進と雇用の安定に寄与するため、掛金に対し補助しました。 ・補助事業者数　42事業者 ・被共済者数　154人 ・補助内容 被共済者1人につき、共済契約を締結した日の属する月から起算して連続する12か月の掛金納付額の合計(上限72,000円)に100分の20を乗じて得た額。従業員1人につき1回限り。
		雇用環境整備事業 （障がい者職場実習奨励金）	500,000	あっせん機関より、障がい者の職場実習を5日以上受け入た事業者	企業の障がい者雇用の機会拡大を図り、障がい者雇用率の上昇に寄与するため奨励金を交付しました。 ・実習先が市内の事業者1件当たり20,000円 ・実習先が市外の事業者1件当たり15,000円 ・補助件数　31件　（市内：7件　市外24件）
6.1.3.18	産業振興課	都市農業支援事業 （都市農業支援事業補助金）	5,929,579	千葉みらい農業協同組合 代表理事組合長　小島　英男 他1件	農業の生産性の向上、農業経営の安定及び農業の振興を図るための各事業に補助金を交付しました。 （土壌改良補助事業） 土地の生産性向上を図り、健全な野菜生産経営を実現するための経費に対して、補助金を交付しました。 ・使用薬剤　ＤＤ他 ・使用数量　810本 ・施用面積　3,485a ・使用農家数　58人 （野菜指定産地振興対策事業） 国の指定産地である人参の共販体制を確立し、農業者の生産意欲の向上と農業経営の安定を図るための経費に対して、補助金を交付しました。 ・対象資材　人参ダンボール　12,417箱　（出荷戸数　10戸）

協働経済部

補助金の概要

（単位：円）

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名	補助事業の内容及び効果
					（共撰・共販支援事業） 市の特産品であるねぎ及び軽量野菜等の共販体制を確立し、農業従事者の生産意欲の向上と農業経営の安定を図るために、出荷に要する資材費（ダンボール箱）に対して、助成しました。 ・出荷数量　ねぎ　538箱 土葱　1,241箱（出荷戸数　7戸） サラダわさび菜　568箱（出荷戸数　3戸） 夏の葉　666箱（出荷戸数　4戸） （都市農地環境保全事業） 都市農業における農地の多面的機能を発揮させることなどを目的とし、環境に配慮した景観作物を栽培する費用に対し助成しました。 （生産組織活動支援事業） 千葉みらい農業協同組合の各組織の活動強化と知識の向上を図り、都市農業の自立と農業経営の安定を図るため、補助金を交付しました。 ・千葉みらい農業協同組合習志野市園芸部　270,000円 ・千葉みらい農業協同組合習志野青壮年部　150,000円 （ちばのオリジナルブランド産地づくり支援事業） 人参「彩誉」等、習志野産農産物の普及、販売促進や加工品の開発研究等ブランド化の推進に係る経費に対して、補助金を交付しました。 （軟弱野菜等試験展示圃補助事業） 国の指定産地である人参の他、夏の葉等軟弱野菜の改良を図り、生産力の向上につなげるための各種試験の実施に対して、補助金を交付しました。 ・試験展示圃（人参　1カ所、軟弱野菜　2カ所、ねぎ　1カ所）　・残留農薬　4圃場 （循環型社会における農業支援事業） 循環型社会の形成・維持を促進するため、農業用廃プラスチック類の処分費を補助しました。
		農業祭補助事業 （農業祭事業補助金）	600,000	習志野市農業祭実行委員会 実行委員長　渡邊　勇	農業生産技術の向上及び都市農業への理解を深めるために、農業祭実行委員会を組織して地域住民とのふれあいの中で開催する「第58回習志野市農業祭」に対して、補助金を交付しました。 ・日　時　令和7年11月8日（土）～9日（日）　午前10時～午後3時 ・会　場　習志野市役所 ・参加者数　約15,000人 ・事業内容　①農産物の共進会及び出品物の即売　（出品点数60点） ②模擬店 ③各団体出展コーナー等

協働経済部

補助金の概要

（単位：円）

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名	補助事業の内容及び効果
		農業団体育成支援事業 （農業団体育成支援事業 補助金）	90,000	習志野市農業士等協会 会長　市角　勝康	農業後継者育成と生産技術の習得及び経営能力の育成を図るため、習志野市農業士等協会に対して、補助金を交付しました。 ・習志野市農業士等協会　90,000円
7.1.2.18	産業振興課	中小企業振興事業 （中小企業資金融資利子 補給金）	54,096,959	習志野市中小企業資金融資 借入者　763件	習志野市中小企業資金融資事業に伴い、借入者の金利負担を軽減すべく、利子補給を実施しました。
		商工会議所補助事業 （商工会議所補助事業 補助金）	21,000,000	習志野商工会議所 会頭　芦澤　直太郎	地域経済活性化の推進母体である習志野商工会議所が、市内の商工業の積極的な発展を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。 ・商工会議所会員数　1,624事業所（令和8年3月31日現在）
		商業活性化事業 （商業活性化補助事業 補助金）	2,500,000	習志野市商店会連合会 会長　杉林　昇	習志野市商店会連合会が、地域商業の活性化と本市商業の振興及び発展を目的として実施する事業に対して、補助金を交付しました。 ・商店会連合会会員数　正会員　13商店会　400店舗 特別会員　20店舗・事業所　（令和8年3月31日現在）
		商店街共同施設事業 （商店街共同施設管理事業 補助金）	5,633,000	谷津商店街協同組合 理事長　風見　一輝 他 11商店会	商店街のイメージアップや消費者の安全性、利便性の向上を図り、商店街の活性化を推進するとともに、商店会運営の維持と安定を図るため、商店会が管理している街路灯の電気料金や商店会が実施するイルミネーション事業の電気料金に対して、補助金を交付しました。
		商店街共同施設事業 （商店街共同施設整備事業 補助金）	1,181,000	実籾駅前商店会 会長　司茂　和彦	商店街のイメージアップや消費者の安全性、利便性の向上を図り、商店街の活性化を推進するとともに、商店会運営の維持と安定を図るため、商店会が管理している街路灯の更新（灯具交換）に対して、補助金を交付しました。
		市民まつり開催補助事業 （市民まつり開催事業 補助金）	5,000,000	習志野市民まつり実行委員会 実行委員長　芦澤　直太郎	令和7年10月12日（日）に第32回市民まつり「習志野きらっと2025」を開催した習志野市民まつり実行委員会の事業費に対して、補助金を交付しました。
8.1.2.18	防犯安全課	交通安全推進事業 （習志野市自転車乗車用ヘルメット購入費助成金）	4,235,894	自転車乗車用ヘルメット購入者	自転車乗車用ヘルメットの着用を促進することにより交通事故の被害軽減を図るため、自転車乗車用ヘルメットを購入した市民に対し、助成金を交付しました。 ・助成金額　自転車乗車用ヘルメットの購入費の実費相当額（1個につき上限2.000円） ・助成件数　2,124件

（５）　会　　計　　課

主要な施策の概要

款 項 目（名称）	２・１・６（会計管理費）	決 算 額	31,331,931円
担　当　主　管		会　計　課	

（会計課事務費）

地方自治法第170条に基づき、現金の出納及び保管、有価証券の出納及び保管、歳入歳出決算の調製、支出命令の審査及び支出負担行為の確認等の会計事務を行いました。

１．指定金融機関・収納代理金融機関の検査

検査実施日	対象金融機関		検査結果
令和8年2月26日	指　定	（株）千葉銀行　津田沼支店	適正
令和8年2月18日	収納代理	千葉みらい農業協同組合　習志野支店	適正
令和8年2月25日	収納代理	（株）東京スター銀行　船橋支店	適正
書面検査	収納代理	（株）みずほ銀行　船橋支店	適正
書面検査	収納代理	三菱ＵＦＪ信託銀行（株）　津田沼支店	適正

２．県収入証紙の売りさばき

令和7年度実績　　1,447 枚　　5,300,370 円

（６）選挙管理委員会事務局

主要な施策の概要

款項目（名称）	２・４・１（選挙管理委員会費）	決 算 額	39,796,440円
担　当　主　管	選挙管理委員会事務局		

１．選挙管理委員会の開催 20 回

２．選挙人名簿の調製　（単位：人）

区　分	男	女	計
登　録　者	4,724	4,021	8,745
抹　消　者	4,728	3,992	8,720

３．在外選挙人名簿の調製　（単位：人）

区　分	男	女	計
登　録　者	15	24	39
抹　消　者	14	4	18

４．選挙人名簿登録者数及び投票区域　令和８年３月１日現在　（単位：人）

投票区	男	女	計	投　票　区　域
第　１	3,733	3,555	7,288	鷺沼台1丁目、鷺沼台2丁目（13番・14番）、津田沼1丁目、津田沼2丁目（10～13番）、津田沼3丁目（11～23番）、藤崎2丁目（1～10番・12～15番）
第　２	4,482	4,331	8,813	津田沼2丁目（1～9番・14～17番）、津田沼3丁目（1～10番）、津田沼4丁目、津田沼5丁目、津田沼6丁目（4～14番）、津田沼7丁目（3～17番）
第　３	3,636	3,553	7,189	鷺沼1丁目（1～12番・15～17番）、鷺沼2丁目、鷺沼3丁目（1～17番）、鷺沼4丁目、鷺沼5丁目（1～5番・7～18番）、鷺沼台2丁目（1～12番・15～17番）
第　４	3,553	3,676	7,229	奏の杜2丁目（4～11番）、奏の杜3丁目（7～17番）、谷津1丁目（22～24番）、谷津5丁目、谷津6丁目（5～11番・16番・17番）
第　５	2,099	2,455	4,554	谷津3丁目（2～30番）、谷津4丁目
第　６	5,197	5,360	10,557	泉町1丁目（1番）、大久保1丁目（1～15番）、大久保3丁目、鷺沼台2丁目（18～22番）、藤崎5丁目、藤崎6丁目、藤崎7丁目、本大久保1丁目
第　７	2,284	2,439	4,723	大久保1丁目（16～29番）、本大久保2丁目、本大久保3丁目
第　８	1,235	1,327	2,562	泉町1丁目（2番・3番）、泉町2丁目、泉町3丁目、新栄1丁目（1～9番）
第　９	3,939	4,072	8,011	新栄1丁目（10～12番）、新栄2丁目、実籾1丁目、実籾2丁目、実籾3丁目（1～13番・15～36番）、実籾4丁目（1番・2番・12～14番）、実籾5丁目、実籾6丁目、実籾本郷
第１０	3,109	3,040	6,149	東習志野1丁目、東習志野2丁目（18番（ユトリシア11号・22号・33号・38～44号・51号・52号・55号）・19番）、東習志野6丁目
第１１	2,883	2,620	5,503	藤崎1丁目、藤崎2丁目（11番・16～19番）、藤崎3丁目、藤崎4丁目
第１２	3,169	3,216	6,385	大久保2丁目、大久保4丁目、本大久保4丁目（8～19番）、本大久保5丁目
第１３	2,194	2,314	4,508	袖ケ浦1丁目、袖ケ浦2丁目（5～7番）、袖ケ浦3丁目（2～7番）、津田沼6丁目（2番・3番）、津田沼7丁目（1番・2番・18番）
第１４	2,470	2,769	5,239	袖ケ浦2丁目（1～4番）、袖ケ浦3丁目（1番）、袖ケ浦4丁目、袖ケ浦5丁目、袖ケ浦6丁目、津田沼6丁目（1番）、鷺沼1丁目（13番・14番）、鷺沼3丁目（18～20番）、鷺沼5丁目（6番）
第１５	1,795	1,688	3,483	東習志野7丁目、東習志野8丁目
第１６	2,554	2,469	5,023	奏の杜3丁目（2～6番）、谷津1丁目（1～11番・19～21番）、谷津2丁目、谷津町1丁目、谷津町4丁目
第１７	2,492	2,777	5,269	茜浜1丁目、茜浜2丁目、茜浜3丁目、秋津1丁目、秋津2丁目、秋津3丁目、秋津4丁目、秋津5丁目
第１８	4,011	4,177	8,188	東習志野2丁目（1～17番・18番（1～10号・11号ユトリシア以外・12号・14号・17号）・20番）、東習志野3丁目、東習志野4丁目、東習志野5丁目、実籾3丁目（14番）、実籾4丁目（3～11番・15～44番）
第１９	2,749	2,713	5,462	香澄1丁目、香澄2丁目、香澄3丁目、香澄4丁目、香澄5丁目、香澄6丁目、芝園1丁目、芝園2丁目、芝園3丁目
第２０	2,824	2,984	5,808	本大久保4丁目（1～7番）、屋敷1丁目、屋敷2丁目、屋敷3丁目、屋敷4丁目、屋敷5丁目
第２１				廃止（第2、第13投票区に統合）　※第21投票区は欠番
第２２	1,967	1,947	3,914	鷺沼台3丁目、鷺沼台4丁目
第２３	1,830	1,846	3,676	花咲1丁目、花咲2丁目
第２４	2,189	2,400	4,589	谷津3丁目（1番）
第２５	2,377	2,349	4,726	奏の杜1丁目、谷津6丁目（13～15番・18～22番）、谷津7丁目
第２６	2,694	2,851	5,545	奏の杜2丁目（1～3番・12～19番）、奏の杜3丁目（1番）、谷津1丁目（12～18番）
計	71,465	72,928	144,393	

５．在外選挙人名簿登録者数　令和８年３月１日現在　（単位：人）

区　分	男	女	計
登　録　者	78	114	192

６．裁判員候補者予定者及び検察審査員候補者予定者を選挙人名簿より選定（９月）

主要な施策の概要

款項目（名称）	２・４・２（常時啓発費）	決 算 額	572,079円
担　当　主　管	選挙管理委員会事務局		

（常時啓発事業）

１．明るい選挙推進協議会総会の開催　　（１回）

２．明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施
市内小・中学校の児童・生徒を対象に作品を募集しました。
ポスター応募点数　１６６点　　習志野市選挙管理委員会委員長賞　１点
習志野市明るい選挙推進協議会会長賞　１点
入選　４点

３．選挙管理委員会を主体とし、主権者教育として出前授業の実施
令和７年　９月　八千代特別支援学校高等部　対象：全学年
９月　第一中学校　対象：３年生
９月　第二中学校　対象：全学年
１１月　習志野高等学校　対象：３年生
令和８年　３月　船橋夏見特別支援学校高等部　対象：全学年

款項目（名称）	２・４・３（参議院議員選挙費）	決 算 額	91,721,328円
担　当　主　管	選挙管理委員会事務局		

（参議院議員選挙）

参議院議員通常選挙は、令和７年７月３日公示・７月２０日執行

区　分	当日有権者数（人）	投票者数（人）	投票率（%）
参議院議員選挙（選挙区）	144,398	88,376	61.20

款項目（名称）	２・４・４（衆議院議員選挙費）	決 算 額	86,637,363円
担　当　主　管	選挙管理委員会事務局		

（衆議院議員選挙）

衆議院議員総選挙は、令和８年１月２７日公示・２月８日執行

区　分	当日有権者数（人）	投票者数（人）	投票率（%）
衆議院議員選挙（小選挙区）	144,162	82,997	57.57

選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局

普通建設事業の概要

（単位：円）

支出科目	事　業　名	施 工 箇 所	決 算 額	左　の　財　源　内　訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
２・４・４	衆議院議員選挙費		4,032,600	2,330,778				1,701,822	
17	自書式投票用紙読取分類機 GTS-1000		4,032,600	2,330,778				1,701,822	

（7）　監　査　事　務　局

主要な施策の概要

款項目(名称)	2・6・1(監査委員費)	決算額	50,147,550円
担当主管		監査事務局	

(監査事務局費)

令和７年度監査執行状況

区分／月	例月出納検査	定期監査	決算審査等	その他の監査
4	一般・特別会計 企業会計 6年度2月分	消防本部・消防署 議会事務局 農業委員会事務局		
5	一般・特別会計 企業会計 6年度3月分	政策経営部		
6	一般・特別会計 6･7年度4月分 企業会計 7年度4月分		公営企業会計	習志野商工会議所 健康福祉部所管指定管理者 生涯学習部所管指定管理者
7	一般・特別会計 6･7年度5月分 企業会計 7年度5月分	企業局 中間監査	公営企業会計 一般・特別会計 財政健全化判断比率 ・資金不足比率審査	
8	一般・特別会計 企業会計 6月分			
9	一般・特別会計 企業会計 7月分			(福)習志野市社会福祉協議会 健康福祉部所管指定管理者 生涯学習部所管指定管理者 有価証券保管状況監査
10	一般・特別会計 企業会計 8月分	教育機関 (公民館他)		
11	一般・特別会計 企業会計 9月分	教育委員会事務局		
12	一般・特別会計 企業会計 10月分			

区分／月	例月出納検査	定期監査	決算審査等	その他の監査
1	一般・特別会計 企業会計 11月分	健康福祉部		
2	一般・特別会計 企業会計 12月分	総務部		
3	一般・特別会計 企業会計 1月分			有価証券保管状況監査

※当初は随時監査として１２月に工事監査を予定していたが、実施を見送った。

1．中間監査の対象（７月実施）
会計課、選挙管理委員会事務局、協働経済部、監査事務局、こども部、都市環境部

2．各種報告書の提出
①例月出納検査結果報告　毎月提出
②決算審査等意見書　令和７年８月２７日提出
③監査報告書　令和８年３月１７日提出

（８）　健　康　福　祉　部

主な施策の概要

款 項 目（名 称）	３・１・１（社会福祉総務費）	決 算 額	2,127,929,950円
担　当　主　管	健 康 福 祉 政 策 課		

（福祉問題審議会費）
市長の諮問に応じて福祉の基本的・総合的施策に関することを調査・審議しています。
令和７年度におきましては、４回開催しました。

（健康福祉政策課事務費）
・国民生活基礎調査等の調査
統計法（第２条第４項）に基づく厚生労働省所管の「２０２５（令和７）年国民生活基礎調査（所得表・貯蓄票）」及び「令和７年家庭の生活実態及び生活意識に関する調査」を実施しました。

・地域福祉計画の策定
本市の地域福祉を推進するための指針として、令和８年度から令和１５年度までを計画期間とする「習志野市第３期地域福祉計画」を策定しました。本計画は、成年後見制度利用促進基本計画、更生保護推進計画（再犯防止推進計画）と一体的に策定しました。計画の策定にあたっては、策定支援業務を事業者へ委託しました。

（福祉サービス苦情解決事業）
社会福祉法第８２条に基づき、福祉施設等における苦情に適切に対応するため、苦情解決の仕組みを整備し、苦情相談員、苦情解決責任者及び苦情受付担当者を配置しています。

（福祉ふれあいまつり事業）
習志野市福祉ふれあいまつりを開催するため、習志野市福祉ふれあいまつり実行委員会に対し補助しました。
福祉ふれあいまつり開催日：令和7年１０月２６日（日）

（社会福祉協議会補助事業）
地域における福祉活動の推進母体として、社会福祉協議会の福祉活動を育成支援するため補助金を交付しました。
・補助対象経費　１．福祉活動費（事務局人件費相当額）
　　２．支部活動費・全１６支部
・補 助 金 額　９７，４８２，５７５円

（民生委員推せん会費）
民生委員法、習志野市民生委員推薦会規則により７名が委嘱されています。
民生委員推薦会は、民生委員児童委員候補者の選考を行いました。
推薦会委員７名のうち６名（１名は行政職員）に対して委員報酬を支出しました。

任　期：３年
委員数：７名（任期３年：令和８年１月１６日～令和１１年１月１５日）
開催日：第１回　令和７年４月１６日
　　第２回　令和７年７月２９日
　　第３回　令和８年１月２０日

（民生委員活動費）
民生委員児童委員協議会の円滑な事業運営により、民生委員児童委員活動を支援し、社会福祉の増進を図るため補助金を交付しました。
１．民生委員児童委員　　厚生労働大臣委嘱　任期３年
　・一斉改選日：令和７年１２月１日
　・委 嘱 期 間：令和７年１２月１日～令和１０年１１月３０日
・人　　数：定数２０６名・実数１９７名（令和８年３月３１日現在）
２．習志野市民生委員児童委員協議会活動状況
（１）地域住民の生活上の相談に応じ、支援活動・助言を実施（２，１０５件）
（２）福祉制度に関する知識向上のための研修会の企画、実施と、その他の研修会への参加
（３）高齢者・災害対策・障がい者（児）・主任児童委員など各専門分野での研修・会議の実施（２４回）
（４）「社会を明るくする運動」、「青少年健全育成大会」他、福祉関連行事への参加、協力
（５）健康福祉部職員との連携強化を図るための合同研修会の実施
（６）行政・各福祉団体との連携、協力

（避難行動要支援者支援事業）
災害時にひとりで避難することが困難な高齢者や障がい者の避難支援や安否確認等が円滑に行われるように、毎年「避難行動要支援者名簿」を更新しています。

令和６年度　登録者	新規登録者	死亡転出者等	令和７年度　登録者
4,276人	593人	562人	4,307人

（保護司活動費）
犯罪者の更生を助け、明るく住みよい地域社会を実現するため、保護司活動を支援しました。

１．保護司　　法務大臣委嘱　任期２年　実数２０名（定数２５名）　令和８年３月３１日現在
２．習志野地区保護司会活動状況
（１）犯罪者の更生のため、面談指導の実施（随時）、定期的な保護観察官の駐在による指導（６回）
（２）「社会を明るくする運動」を展開し、犯罪・非行防止の啓発活動を実施
　　（大会実施日：令和７年７月２日（水）　講演会を実施）
（３）小・中学生を対象とした「社会を明るくする運動」作文コンテストを実施
　　（参加者数：１，２４５人　表彰式：令和８年１月２１日）
（４）保護司の資質向上のための研修会の実施
（５）「保護司会だより」の発刊（２回）

（献血推進事業）
献血者の増加による血液の安定的供給を図るため、献血推進協議会に対し補助金を交付しました。
習志野市献血推進協議会活動状況：献血の実施（市庁舎２回）
　　献血キャンペーンの実施（２回）

（難病患者見舞金事業）
指定難病等の罹患者又はその保護者の負担軽減を目的として、見舞金を支給しました。

対象者	月額	延支給月数	支給額	支給人数
入院患者（15日以上）	12,000円	200月	2,400,000円	60人
通院患者	6,000円	8,275月	49,650,000円	1,126人
生活保護受給入院患者	8,000円	5月	40,000円	1人
生活保護受給通院患者	6,000円	157月	942,000円	18人
合　　計		8,637月	53,032,000円	1,205人

※369疾病　支給実人数　1,161人

主な施策の概要

（原爆被爆者見舞金事業）

広島市、長崎市に投下された原子爆弾の被爆者に対し見舞金を支給しました。

・月額　２，０００円／人　総額　１，０３２，０００円

対象者数

年度当初	中途開始	中途廃止	年度末現在
45人	１人	4人	42人

（災害見舞金事業）

火災等による罹災者に対し、見舞金を支給しました。

家屋災害見舞金　２件　１，０００，０００円

罹災見舞金　１件　１５，０００円

災害見舞金計　３件　１，０１５，０００円

（災害援護資金貸付事業）

災害援護資金の貸付はなく、過去に貸付を行った世帯からの償還がありました。

内訳（延べ数）

償還世帯　７世帯　償還金額　１，８９６，４００円

（行旅死亡人・引取人のない死亡人取扱事業）

１．引取り人のない死亡人の死体処置費用を弁償しました。

引取り人のない死亡人の死体処置件数　３９件

２．行旅死亡人の死体処置費用を弁償しました。

行旅死亡人の死体処置件数　１５件

担　当　主　管	生活相談課

（中国残留邦人生活支援給付事業）

「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律」に基づき、世帯の収入が一定の基準に満たない者に対し、生活支援給付を行いました。

１．支援給付の状況　（単位：世帯・人）

区分			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
世帯数			5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
人　員			9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
支援給付内容	生活	世帯数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
		人　員	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
	住宅	世帯数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
		人　員	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
	医療（入院）	世帯数	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	6
		人　員	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	6
	医療（外来）	世帯数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
		人　員	8	8	8	8	8	8	9	9	9	9	9	9	102
	介護	世帯数	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	5	42
		人　員	5	5	5	5	5	5	5	6	6	6	6	8	67
	葬祭	世帯数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人　員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

２．経理状況

生活支援給付	5,825,041円
住宅支援給付	2,158,800円
医療支援給付	4,746,248円
介護支援給付	588,206円
計	13,318,295円

主な施策の概要

（生活困窮者自立支援事業）

１．自立相談支援事業

生活と就労に関する支援員を配置し、他機関と連携して生活困窮者のワンストップによる相談支援を行うとともに、生活困窮者１人ひとりの状況に応じた自立に向けた支援計画を作成し、必要な支援サービスにつなげていく支援を実施しました。

・新規相談者数　５１２人　　・プラン策定者数　６７人

・就労者数　８人　　・増収者数　７人

２．住居確保給付金

離職や個人の都合によらない減収により住居を喪失又は喪失するおそれのある状態であって、所得等が一定の水準以下の者に対して、家賃相当分の給付金を支給することで、住居及び就労機会の確保に向けた支援を行いました。

・支給者数　１０人　　支給額　１，０９３，６００円

３．家計改善支援事業

家計改善支援員を配置し、債権問題等を抱える生活困窮者に対して、家計改善計画の作成や必要な情報提供、専門的な助言及び指導を行うことで、支援対象者自身の家計を管理する能力を高め、早期に生活が再建されるよう支援を行いました。

・支援者数　３１人

４．子どもの学習・生活支援事業

生活保護世帯や生活困窮世帯の中高生を対象に、高校進学のための支援あるいは高校退学防止を目指し、学習支援講師を配置し、個別指導等を行いました。

・登録者数　５４人　　・高校進学率（中学３年生）１００％

５．就労準備支援事業

直ちに一般就労への移行が困難な生活困窮者に対して、一般就労に従事する準備としての基礎能力の形成を、計画的かつ一貫して支援しました。

・支援決定数　７人　　・支援終結数　１人

（定額減税補足給付金等支給事業）

令和６年分の所得税が確定したことにより、令和６年度に実施した定額減税調整給付金（令和６年分の所得税及び令和６年度分の個人住民税における定額減税で減税しきれないと見込まれる方に対して差額を支給）に不足が生じた者等に対し１万円単位で追加支給しました。

定額減税調整給付金（不足額給付）

申請期間：令和７年９月１日から令和７年１０月３１日まで

・支給者数　１１，２４５人　　支給額　３１８，４９０，０００円

（令和６年度住民税非課税世帯生活支援給付金支給事業）

令和６年度分の個人住民税均等割が課されていない者のみで構成される世帯の世帯主に対して給付金を支給しました。また、対象世帯のうち１８歳以下の児童（平成１８年４月２日生まれ以降の者）のいる世帯主に対しては、児童１人あたり２万円を加算して支給しました。

支給額：３万円／世帯　こども加算：２万円／児童

申請期間：令和７年３月３日から令和７年４月３０日まで

世帯数	児童数	支給額
1,029世帯	99人	32,850,000円

款項目（名称）	３・１・２（老人福祉費）	決算額	4,474,491,959円
担当主管	高齢者支援課・介護保険課		

（敬老祝金事業）

高齢者に対し敬老の意を表するとともに、高齢者福祉を増進するため、敬老祝金を支給しました。

対象者	祝金	人数	支給金額
88　歳	10,000円	1,012人	10,120,000円
99　歳	20,000円	84人	1,680,000円
100歳以上	30,000円	124人	3,720,000円
合　計		1,220人	15,520,000円

（高齢者ふれあい元気事業）

高齢者を対象に社会参加や健康づくりを促進し、併せて敬老精神を高めることを目的に、連合町会・町会・自治会等が主催し、実施した事業に対し補助しました。

・令和７年度補助金額　１１，９０６，２００円

・実施町会数　１８０町会

（あじさいクラブ活動事業）

高齢者の生きがいと健康づくりなど、多様な社会活動を促進するため、「単位老人クラブ」及び「あじさいクラブ連合会」に対し補助しました。

・単位老人クラブ数　４１クラブ　　会員数　１，５６５人

・令和７年度補助金額　４，１３７，５５０円

１．老人クラブの指導育成

２．会員相互による奉仕活動、レクリエーションの実施、地域社会との交流促進

３．芸能大会＆カラオケ大会への補助

高齢者相互の楽しい仲間づくりと芸能を通じて老後の生活を健全で豊かなものにすることを目的とする芸能大会＆カラオケ大会に対して補助しました。　　・参加人数　３０４人

４．スポーツ大会・作品展への補助

高齢者の体力づくり、健康づくりのための各種スポーツ大会及び作品展に対して補助しました。

行事名	大運動会	グラウンドゴルフ大会	ペタンク大会	作品展
参加人数	２０５人	７５人	３０人	４０８人

（シルバー人材センター補助事業）

就業を通じ、高齢者の社会参加や生きがいの充実を図るため、シルバー人材センターに対し補助しました。

・会員数…　７５２人　　契約件数…　１，５１１件　　延就業人員数…　７８，３２０人

（はり、きゅう、マッサージ等施術助成事業）

市民税非課税世帯、市民税均等割のみ課税世帯又は生活保護世帯に属する人に対し、はり、きゅう、マッサージ等施術利用券を交付し、助成しました。（１回の施術料に対し７００円を助成、月２枚）

・はり、きゅう、マッサージ等施術利用券

申請者数…２９人　交付枚数…６２０枚　助成枚数…５１６枚　助成額・・・３６１，２００円

（認知症高齢者介護相談事業）

認知症の心配がある本人及び家族に精神科医師等が、定例日を設け相談に応じました。

・場　　所：　市役所

・相談回数：　１９回　（実績）

主な施策の概要

（福祉電話使用料等助成事業）
　概ね６５歳以上の市民税非課税世帯のひとり暮らし高齢者等に加入電話を貸与し、毎月の回線使用料、配線使用料、機器使用料を助成しました。
　　・年度末設置台数　　２１台

（老人保護措置事業）
　環境上・経済上等の理由により居宅での養護が困難な方を養護老人ホームへ措置しました。
　措置状況（一時保護を除く）

施設区分	年度当初		中途措置		中途解除		年度末現在	
	施設数	措置人数	施設数	措置人数	施設数	措置人数	施設数	措置人数
養　護	5所	59人	1所	5人	1所	6人	5所	58人

（高齢者外出支援事業）
　居宅で生活する７５歳以上で市民税非課税の高齢者世帯に対し、高齢者支援タクシー券を交付し、外出を支援しました。（１枚５００円　月３枚）
　　・タクシー券　　交付世帯数　　２，２１６世帯
　　交付枚数　　７５，８５８枚
　　利用枚数　　５２，６７７枚
　　助成額　　２６，３３８，５００円

（市民後見推進事業）
　認知症高齢者や障がい者の生活を支えて権利を擁護するため、社会福祉協議会に成年後見センター業務を委託し、成年後見制度に関する相談対応を実施しました。
　・相談件数　　５５２件

（在宅高齢者紙おむつ支給事業）
　６５歳以上の在宅高齢者で、自宅において常時紙おむつ等を使用している要介護３の介護認定を受けている市民税非課税の方に対し、紙おむつ等を支給しました。
　・年度末支給人数　１８６人

（高齢者補聴器購入費用助成事業）
　聴力機能の低下により日常生活に支障が生じている市民税非課税の高齢者に対し、補聴器の購入に要した費用の一部を助成しました。
　・助成件数　３５件

（高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定事業）
　令和９年４月から３年間を計画期間とする、「（仮）習志野市光輝く高齢者未来計画２０２７（高齢者保健福祉計画・第１０期介護保険事業計画）」策定に係る高齢者等実態調査を実施しました。

（介護人材確保対策事業費）
　介護保険サービスに係る雇用確保及び従業員の資質向上並びに介護保険サービスの安定供給に資することを目的として、「介護職員初任者研修」及び「介護福祉士実務者研修」を修了した者に対し、研修費用の一部を助成しました。
　　・助成件数　１６件　（介護職員初任者研修７件、介護福祉士実務者研修９件）

（介護サービス事業者支援事業）
　介護サービス事業者に対して支援金を交付することで、原油価格や電気・ガス料金を含む物価の高騰の影響を受けた事業者の負担軽減を図りました。
　・交付件数　４９件
　・交付金額　２０，５２５千円

款項目（名称）	３・１・３（老人福祉施設費）	決算額	149,552,025円
担当主管	高齢者支援課		

（東部保健福祉センター運営費）
１．高齢者福祉センター「芙蓉園」の利用状況　　令和７年度利用延べ人数　40,483人
（１）　教養講座等の開催

内容	回数（合計）	参加者数（延べ人数）
てんとうむし体操（292回2,419人）、元気応援塾（24回262人）、上映会（12回248人）等25種別を開催	388回	6,089人

（２）サークル活動の実施　　42サークル（活動回数　1,474回・延べ参加人数　17,930人）
（３）その他相談等　　健康・生活・介護相談　976人
２．令和７年度の主な行事
消火・避難訓練（６月１７日、１１月１１日）、芙蓉園文化祭・シルバーフェア（１０月２日～１０月３日）、芙蓉園フェス（１０月４日）

（さくらの家運営費）
１．老人福祉センター「さくらの家」の利用状況　　令和７年度利用延べ人数　35,502人
（１）　教養講座等の開催

内容	回数（合計）	参加者数（延べ人数）
てんとうむし体操（48回1,329人）、やさしいヨーガ（4回92人）、スマホ教室（4回68人）等17種別を開催	109回	2,668人

（２）サークル活動の実施　　26サークル（活動回数　793回・延べ参加人数　10,643人）
（３）その他相談等　　健康・生活相談　2,129人
２．令和７年度の主な行事
さくらの家アートギャラリー（６月２日～６月２８日・８月９日～９月３０日・１１月２２日～１２月２２日）、敬老行事「血管年齢測定会」（９月４日）、サークル発表会（１１月６日～１１月８日）、避難訓練（１１月１８日、３月９日）、新春写真・書道展（１月５日～１月２２日）

（白鷺園運営費）
　老人福祉法に基づき、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を入所させました。また、介護保険法に定める指定居宅サービス事業者として、ショートステイ事業を行いました。
１．年度末入所人数　47人（前年度末50人　中途入所5人　中途退所8人）
２．年度末入所者の年齢別内訳
　70歳未満　2人、70～75（同）4人、75～80（同）8人、80～85（同）15人、85歳以上　18人
３．教養娯楽講座の開催

内容	回数（合計）	参加者数（延べ人数）
お月見会（1回54人）、クリスマス会（1回52人）、ロボットレク（1回10人）等18種別を開催	18回	471人

４．ショートステイ利用状況　　延べ１，０７５人（実人数１９人）

（介護施設等整備事業）
　高齢者保健福祉計画及び第９期介護保険事業計画（通称「習志野市光り輝く高齢者未来計画２０２４」）に位置付けた施設整備に関する公募実施等、整備事業者の選定作業を行いました。

主な施策の概要

款 項 目（名 称）	３・１・４（障がい福祉費）	決 算 額	4,475,215,244円
担　当　主　管	障 が い 福 祉 課		

１．障害者手帳所持者の状況

年齢区分	身体障害者手帳		療育手帳		精神障害者保健福祉手帳		合　計	
	R8.3.31現在	R7.3.31現在	R8.3.31現在	R7.3.31現在	R8.3.31現在	R7.3.31現在	R8.3.31現在	R7.3.31現在
18歳未満	100人	99人	383人	367人	72人	59人	555人	525人
18歳以上65歳未満	1,167人	1,171人	883人	851人	1,874人	1,724人	3,924人	3,746人
65歳以上	2,806人	2,772人	53人	51人	217人	209人	3,076人	3,032人
合　計	4,073人	4,042人	1,319人	1,269人	2,163人	1,992人	7,555人	7,303人

２．身体障害者手帳所持者の障害別人数

障害の部位	年齢の別	R8.3.31現在	小計	R7.3.31現在	小計
視覚障害	18歳未満	2人	293人	2人	290人
	18歳以上65歳未満	102人		100人	
	65歳以上	189人		188人	
聴覚・平衡障害	18歳未満	21人	323人	23人	317人
	18歳以上65歳未満	73人		75人	
	65歳以上	229人		219人	
音声・言語そしゃく障害	18歳未満	0人	61人	0人	59人
	18歳以上65歳未満	17人		19人	
	65歳以上	44人		40人	
肢体不自由	18歳未満	52人	1,807人	54人	1,826人
	18歳以上65歳未満	550人		550人	
	65歳以上	1,205人		1,222人	
内部障害	18歳未満	25人	1,589人	20人	1,550人
	18歳以上65歳未満	425人		427人	
	65歳以上	1,139人		1,103人	
合　計	18歳未満	100人	4,073人	99人	4,042人
	18歳以上65歳未満	1,167人		1,171人	
	65歳以上	2,806人		2,772人	

（障害者総合支援法に基づく給付事業）

１．障害支援区分審査会

介護給付等の判定（二次判定）を実施するため、障害支援区分審査会（２合議体）を開催しました。

・委員数　１０名　任期　２年
・第１合議体　１２回　実施審査件数　１８３件
・第２合議体　１２回　実施審査件数　１８５件

決定区分一覧

	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
一次判定	0件	3件	102件	104件	73件	36件	50件	368件
二次判定	0件	3件	73件	102件	84件	38件	68件	368件

２．自立支援給付（障害福祉サービス等）

施設利用及び居宅支援サービスに係る費用を利用者に支給しました。

（１）介護給付費

区　分	実利用人数	延利用日数・時間	給付金額	利用者負担額
居宅介護	260人	25,521時間	150,552,501円	2,724,971円
重度訪問介護	20人	49,493時間	200,359,413円	928,141円
行動援護	22人	3,903時間	18,496,159円	53,796円
同行援護	53人	7,920時間	26,018,976円	432,400円
療養介護	17人	6,074日	53,277,170円	332,150円
生活介護	273人	60,724日	839,365,531円	228,775円
短期入所	141人	7,323日	82,725,136円	99,629円
施設入所支援	109人	37,344日	244,296,712円	139,145円
合　計	895人		1,615,091,598円	4,939,007円

（２）訓練等給付費

区　分	実利用人数	延利用日数	給付金額	利用者負担額
共同生活援助	306人	89,441日	718,146,908円	4,483,040円
宿泊型自立訓練	5人	1,001日	5,407,609円	0円
自立生活援助	2人	17日	293,512円	0円
自立訓練（機能訓練）	1人	138日	1,263,448円	140,379円
自立訓練（生活訓練）	54人	4,928日	57,889,361円	1,175,033円
就労移行支援	113人	12,493日	159,846,782円	1,550,059円
就労継続支援(A型)	129人	19,817日	219,115,537円	1,888,663円
就労継続支援(B型)	419人	61,342日	538,913,420円	1,146,594円
就労定着支援	98人	770日	28,619,148円	542,235円
就労選択支援	5人	46日	670,293円	0円
合　計	1,132人		1,730,166,018円	10,926,003円

（３）相談支援給付費

区　分	実利用人数	延利用回数	給付金額	利用者負担額
計画相談支援	956人	2,986回	52,823,996円	
地域移行支援	6人	24回	1,059,029円	
合　計	962人	3,010回	53,883,025円	

主な施策の概要

（4）特定障害者特別給付費

施設入所支援または共同生活援助を利用している低所得者（市民税非課税世帯）に対し、食費、光熱水費等の負担を軽減するための補足給付費を支給しました。

・件数　　４，１６０件　（実人数　３７３人）

・給付額　　３８，４４０，４３０円

（5）療養介護医療費

医療と常時介護を必要とする人に、指定療養介護事業所（医療施設）で受けた医療に係る経費を支給しました。

・件数　　２００件

・給付額　　１４，７０５，１５７円

（6）高額障害福祉サービス費

障害者総合支援法に基づき、障がい者等の負担する介護給付費等の額が著しく高額な場合にその一部を支給する制度です。

・対象者　　５人

・支給金額　　４１９，２９０円

3．自立支援医療

（1）更生医療

障がい者及び扶養義務者の経済的な負担の軽減を目的として、身体障がい者の自立更生を促すために必要な医療費の一部を助成しました。

区　分	対象者数（通院）	対象者数（入院）	助成件数	年間助成額
じん臓機能障害	244人	52人	4,853件	161,014,286円
肝臓機能障害	6人	0人	68件	611,654円
免疫機能障害	43人	2人	393件	26,464,558円
聴覚・平衡機能障害	1人	1人	4件	119,110円
合　計	294人	55人	5,318件	188,209,608円

（2）育成医療

身体に障がいのある児童または、そのまま放置すると将来障がいを残すと認められる疾患がある１８歳未満の児童に対して、必要な医療費の一部を助成しました。

区　分	対象者数（通院）	対象者数（入院）	助成件数	年間助成額
視覚障害	0人	0人	0件	0円
聴覚・平衡機能障害	1人	0人	2件	2,742円
音声・言語、咀嚼機能障害	0人	0人	0件	0円
肢体不自由	0人	0人	0件	0円
内部障害	0人	0人	0件	0円
合　計	1人	0人	2件	2,742円

4．補装具費

身体障がい者の日常生活の自立と向上を目的に、車いす、歩行補助つえ、補聴器等の補装具の購入及び修理に係る経費を支給しました。

① 購　入

支給実人数	支給件数	年間支給額	１件当たりの平均支給額
104人	124件	30,858,604円	約248,859円

② 修　理

支給実人数	支給件数	年間支給額	１件当たりの平均支給額
80人	98件	5,979,432円	約61,014円

（地域生活支援事業）

1．習志野市障がい者地域共生協議会

障害者総合支援法に基づき、地域における障がい福祉に関する関係者による連携や支援の体制に関する協議を行いました。

委員数　　：３４名

委員の内訳　：障害福祉サービス事業、相談支援事業、保健機関又は医療機関、教育機関、障がい者雇用、障がい者団体、権利擁護又は地域福祉、行政関係機関等に係わる者

任　期　　：３年

会　議　　：７９回実施（全体会３回、運営会議１２回、相談支援部会１２回、児童部会１１回、重症心身障がい児者・医療的ケア児者等支援部会１１回、地域生活支援部会１１回、雇用促進部会７回、社会資源開発・改善部会１２回）

2．意思疎通支援事業

聴覚障がい者の社会参加を促進するため、手話通訳者等を派遣しました。

（１）手話通訳者等派遣状況

利用目的	利用件数	利用割合	利用延べ時間数	実利用者数
医療に関すること	263件	72%	409.5時間	
権利の保持に関すること	0件	0%	0時間	
福祉に関すること	16件	4%	34.5時間	
労働に関すること	1件	1%	1時間	
生活に関すること	33件	9%	75時間	
教育に関すること	15件	4%	24時間	30人
良好な人間関係に関すること	0件	0%	0時間	
社会参加に関すること	33件	9%	77.5時間	
その他	3件	1%	4.5時間	
合　計	364件	100%	626時間	
申請件数	380件			

※　利用１件当たり平均所要時間　約1.7時間

利用者１人当たり平均利用時間　約21時間

（２）手話通訳者等登録者数

①　手話通訳士　５名　　②　手話通訳者　７名　　③　要約筆記者　１名

3．理解促進研修・啓発事業

「障がいのある人」と「障がい」への理解促進のため、「デフリンピック講演会＆手話講座」を開催し、デフリンピックの認知度向上や聴覚障がいのある人への理解促進を図りました。

4．地域活動支援センター（Ｉ型）、相談支援事業の委託

精神保健福祉士等の専門職員を配置している社会福祉法人栄寿会へ業務委託し、精神障がい者の自立や社会参加に向けた活動拠点として、日常生活全般に関する相談支援業務や、利用者の地域生活支援を促進するネットワークづくり等を実施しました。

・開所日数　２５９日　　・委託費　２，５０３，６９４円

・延べ利用者数　地域活動支援センター（Ｉ型）２６６人　　相談支援事業　６７１人

5．障がい者相談支援事業

障がい者やその家族の自立と社会参加を促進するために、福祉サービスの利用援助や社会資源の活用、社会生活力を高めるための支援や情報提供等の総合的な相談・支援について、市の窓口の他、下記の委託事業所において実施しました。

相談実績

	主な対象者	相談件数	月平均件数	委託費
玲光苑	身体・知的	4,025件	335件	11,506,000円
旅人の木	精神	6,343件	529件	11,506,000円
合　計		10,368件	864件	23,012,000円

主な施策の概要

６．基幹相談支援センターの委託

障がい者やその家族の自立と社会参加を促進するため、地域のネットワークづくりやコーディネート、関係機関からの相談業務、専門機関への紹介等について、地域における相談支援の中核的な役割を担う「基幹相談支援センターりん」において実施しました。

・相談件数　２，４８５件　　・委託費　１５，０２９，９５４円

７．給付事業

障がい者等が地域で自立した日常生活または社会生活を営むため、移動支援や日中一時支援、日常生活用具の給付等を実施しました。

区分	サービス内容	実利用人数	延利用実績	給付金額	利用者負担額
移動支援	屋外での移動が困難な方に円滑に外出できるように移動を支援。	144人	12,132時間	33,648,877円	337,470円
日中一時支援	利用者の社会適応訓練や家族の就労、休息を図るため、障害福祉サービス事業所等において、一時的な見守りや訓練等のサービスを提供。	258人	22,813回	95,629,925円	203,702円
地域活動支援センター Ⅱ型	機能訓練、社会適応訓練、入浴等のサービスを提供。	78人	6,063日	43,950,080円	
地域活動支援センター Ⅲ型	創作的活動、生産活動等のサービスを提供。	71人	3,493日	14,556,048円	
訪問入浴サービス	入浴が困難な在宅重度身体障がい者に訪問入浴サービスを提供。	12人	1,014回	12,495,125円	172,375円
日常生活用具給付等	重度障がい者等に対し、介護・訓練支援用具、自立支援用具、在宅療養等支援用具、情報・意思疎通支援用具、排泄管理支援用具、居宅生活動作補助用具などの日常生活用具の購入費を支給。	490人	3,766件	45,364,605円	1,872,534円
成年後見制度利用支援	成年後見制度の申立てに要する経費（登記手数料・鑑定費用等）及び後見人の報酬の全部又は一部を助成。	8人	8件	1,562,057円	
自動車改造費助成	身体障がい者の就労と社会参加等の促進を目的に、1・2級の上肢・下肢又は体幹機能障がい者に対し、自ら運転する車の操縦装置を改造する経費の一部を助成。	3人	3件	300,000円	
免許取得経費助成	身体障がい者の就労と社会参加等の促進を目的に自動車免許取得経費の一部を助成。	0人	0件	0円	

８．当事者交流会

外出の機会を持たない者や地域や社会との接点の無い者に対し、地域活動への参加の機会を提供し、社会参加支援を行うことを目的とする「精神障がい者等の交流会」を実施しました。

講　座　名　等	実施回数	参加者数
精神障がい者等当事者交流会	12回	17人

９．重度訪問介護利用者の大学修学支援事業

重度障がい者が大学に修学するにあたり、大学等の敷地内における必要な身体介護等を提供しました。

実利用人数	延利用日数	給付金額
1人	117日	1,879,795円

（障がい者手当給付事業）

１．特別障害者手当、障害児福祉手当、経過的福祉手当

在宅の重度心身障がい者（児）に対し、障がいによって生ずる経済的な負担の軽減を目的に、国の基準に基づく福祉手当を支給しました。

区　分	月額	実支給者数	延支給月数	年間支給額
特別障害者手当	28,840円（令和7年2月～令和7年3月） 29,590円（令和7年4月～令和8年1月）	108人	1,176月	34,647,840円
障害児福祉手当	15,690円（令和7年2月～令和7年3月） 16,100円（令和7年4月～令和8年1月）	95人	1,027月	16,465,000円
経過的福祉手当	15,690円（令和7年2月～令和7年3月） 16,100円（令和7年4月～令和8年1月）	1人	12月	192,380円
合　計		204人	2,215月	51,305,220円

（原則5、8、11、2月に前3か月分をそれぞれ支給。死亡・転出等により随時払い有。）

２．心身障害者福祉手当

在宅の重度知的障がい者及び寝たきり身体障がい者に対し、障がいによって生ずる経済的な負担軽減を目的に、福祉手当を支給しました。

区　分	月　額	実支給者数	延支給月数	年間支給額
一般世帯	8,650円	129人	1,503月	13,000,950円
生活保護受給世帯	8,000円	7人	73月	584,000円
合　計		136人	1,576月	13,584,950円

※　支給者内訳　　重度知的障がい者：１３６人　　寝たきり身体障がい者：０人

（障がい者施設等補助事業）

１．五市共同障害者支援施設運営費負担金

知的障がい者の支援のため、近隣５市により共同設置した障害者支援施設もくせい園、やまぶき園を運営する社会福祉法人南台五光福祉協会に対して、運営費等の一部を負担しました。

・負担金額　36,617,858円

障害者支援施設の入所状況

施　設　名	習志野市	松戸市	市川市	鎌ヶ谷市	浦安市	合　計
もくせい園	11人	20人	18人	10人	10人	69人
やまぶき園	13人	22人	23人	10人	11人	79人

主な施策の概要

２．生活ホーム運営費補助金

知的障がい者の自立を支援し、生活の場を提供する生活ホームに対して、運営費の一部を補助しました。

	施設名	補助単価（定員）	利用者実人数	延利用月数	年間補助額
市　外	生活館	73,000円（4人）	1人	12月	876,000円
	無言の絆	83,000円（2人）	1人	12月	996,000円
合　計	2か所		2人	24月	1,872,000円

３．障がい者グループホーム運営費補助金

グループホーム（共同生活援助）の運営の安定を図り、障がい者の地域移行を一層推進するため、運営費の一部を補助しました。

・事業者数　４７事業者　・対象となる利用者　１３５人　・補助額　３２，０１１，０７０円

４．障害福祉サービス等通所施設整備資金借入金に係る利子補給金

市内に通所施設を整備する事業者に対し、整備後の円滑な運営に資するため、独立行政法人福祉医療機構からの借入金に係る償還利子額を補助しました。

事業者名	施設名	補助額
ＮＰＯ法人希望の虹	レインボー学園	258,226円
	にじの里	648,000円
合　計		906,226円

事業者名	施設名	補助額
社会福祉法人あひるの会	あかね園	3,024,146円

５．重度の強度行動障害加算事業補助金

利用者の安全の確保及び行動障害の軽減並びに施設の経営基盤の安定を図るため、重度の強度行動障害者の支援を行う施設に対して、生活支援員の加配を行うなど、利用者に対して適切な指導・訓練等を実施するために必要な経費の一部を補助しました

事業者名	施設名	補助額
社会福祉法人佑啓会	ふる里学舎蔵波	8,928,000円
社会福祉法人みづき会	上総ゆうゆうの郷	2,960,000円
合　計		11,888,000円

６．障害者小規模施設整備等補助金

障がいのある方が、地域社会で安心して自立した生活を送れるように、支援の場を提供している地域生活支援センターに対して、施設運営の安定を図るため、家賃の一部を補助しました。

事業者名	施設名	補助額
社会福祉法人のうえい舎	地域生活支援センターもくせい舎	855,555円

７．重症心身障がい者支援生活介護事業所運営費補助金

重症心身障がい者の地域生活の継続及び市内における受入体制の促進を図るため、重症心身障がい者を受け入れる生活介護事業所が、国配置基準を超えて職員を配置する場合に要する経費の一部を補助しました。

事業者名	施設名	補助額
社会福祉法人習愛会	花の実園	1,656,213円

（障がい者自立生活支援事業）

１．緊急通報体制整備事業

重度身体障がい者（非課税世帯）に対し、緊急通報装置のレンタル料を助成しました。

・助成実人数　４人

・助成額　９３，２００円（１人当たり平均　２３，３００円）

２．重度心身障がい者（児）医療費等助成

重度の心身障がい者に対し、医療費の自己負担分を助成しました。

助成状況

保険種類	助成実人数	医療費分		証明経費分	
		件数	助成額（円）	件数	助成額（円）
国民健康保険	598人	14,988件	85,087,753円	1件	100円
社会保険	419人	11,220件	69,727,962円	0件	0円
後期高齢者医療	371人	11,355件	39,481,017円	1件	100円
合　計	1,388人	37,563件	194,296,732円	2件	200円

1人当たり平均助成額　約139,983円

３．家賃助成

障がい者の自立した地域生活の促進を図るため、生活ホーム・グループホーム（共同生活援助）の利用者に対し、家賃の一部を助成しました。

・助成対象者数　１６２人

・助成額　２８，８９６，０４１円　（１人当たり平均　１７８，３７１円）

４．福祉タクシー料金助成

障がい者の社会参加を促進するため、重度心身障がい者等に対し、タクシー券（１枚５００円、月５枚）を交付し、料金の一部を助成しました。

・交付者数　１，４１５人

・交付枚数　７９，２０５枚

・利用枚数　４１，６９７枚

・助成額　２０，８４８，５００円

５．障がい者（児）等交通費助成

障がい者（児）が施設への通所に鉄道、バス、自家用自動車又は自転車を利用した場合の費用の一部を助成しました。

障がい種別	助成人数	助成額
身体障がい者(児)	34人	491,080円
知的障がい者(児)	139人	1,871,860円
精神障がい者(児)	124人	1,287,340円
手帳なし	311人	2,753,240円
合　計	608人	6,403,520円

６．身体障がい者福祉電話使用料助成

外出困難な身体障がい者（原則として２級以上）又は音声機能、言語機能に障がいがあり、所得税非課税世帯に属する障がい者に対し、コミュニケーション、緊急連絡の一助として、障がい者用電話・ファクス等の使用料を助成しました。

・助成内容　基本料金（回線使用料、機器使用料、配線使用料）

・助成実人数　４人

・助成額　９５，９９６円（１人当たり平均　２３，９９９円）

主な施策の概要

７．小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業
小児慢性特定疾病の児童に、日常生活における福祉用具の購入費用の一部を助成しました。
・助成対象延人数　２人
・助成額　１５７，５８０円

８．難聴児補聴器購入費助成
軽度・中等度難聴児（手帳交付の対象とならない程度の児童）の補聴器購入費用の一部を助成しました。
・助成対象延人数　８人
・助成額　５２８，０００円

９．ひきこもり支援ステーション事業
相談支援事業、サポーター派遣事業に加え、居場所づくり事業、ネットワークづくり事業を行い、ひきこもり状態にある本人や家族等を支援することにより、ひきこもり状態にある本人の社会参加への支援を行いました。令和７年１０月からは事業を委託し「習志野市ひきこもりステーションＬｅａＬｅａ」として事業を継続しています。
・相談事業（件数）　１９７件　（委託後）１９０件
・サポーター派遣を行った件数　１回
・居場所づくり事業　１回　（委託後）当事者向け１１回・家族向け６回
・ネットワークづくり事業　１回

（精神障がい者入院医療費助成事業）
精神障がい者及び扶養義務者の経済的な負担軽減を目的として、長期入院している精神障がい者の入院医療費の一部を助成しました。（助成割合：入院費用自己負担額の１/４）
・助成者数　１５人
・助成額　１，０５７，１３８円　（１人当たり平均　７０，４７６円）

（手話及び情報・コミュニケーション推進事業）
１．「習志野市手話、点字等の利用を進めて、障がいのある人もない人も絆を深め、互いに心を通わせるまちづくり条例」通称「心が通うまちづくり条例」の普及のため、啓発資料をパワーポイント形式で市内公立中学校へ配信しました。

２.障害者差別解消法の推進を目的に、パンフレット「障がいのある人はこんなことに困っています」を作成、配付しました。
配付先：習志野市三師会に属する医療機関　約２５０部

（花の実園運営費）
指定管理施設として社会福祉法人習愛会に管理、運営を委託しました。

（障がい福祉サービス事業者支援事業）
エネルギー価格や、食料品価格の高騰の影響を受けた障害福祉サービス事業者に対して、施設運営における負担軽減を図るため、支援金（通所系施設３万円、訪問系事業所１万円）を交付しました。

事業者名	施設名	交付額
operant合同会社	ケアプランセンターえがお	10,000円
一般社団法人たからばこ	相談支援事業所たからばこ	10,000円
株式会社カイト	相談支援事業所カイト	10,000円
合同会社浅見福祉サービス	ふぃーるどたいむ	10,000円
社会福祉法人のうえい舎	相談支援事業所旅人の木	10,000円
アースサポート株式会社	アースサポート習志野	10,000円
社会福祉法人豊立会	東部訪問入浴事業やすらぎ	10,000円
合　計		70,000円

款項目（名称）	３・２・１(児童福祉総務費)	決算額	9,426,939,379円
担当主管	障がい福祉課		

（児童福祉法に基づく給付事業）
１．障害児通所支援等
児童福祉法に基づく施設利用等に係る費用を利用者に支給しました。

区分	区分	実利用人数	延利用件数	給付金額	利用者負担額
障害児通所給付費等	児童発達支援	391人	4,564件	433,791,949円	2,010,522円
	放課後等デイサービス	704人	12,373件	948,938,380円	36,542,292円
	保育所等訪問支援	61人	366件	11,568,678円	207,585円
肢体不自由児医療		10人	14件	2,674円	0円
障害児相談支援		490人	1,392件	27,934,457円	
やむを得ない事由による措置費		3人	8件	518,154円	
合　計		1,659人		1,422,754,292円	38,760,399円

２.高額障害児通所給付費
児童福祉法に基づき、障がい児等の負担する障害児通所給付費等の額が著しく高額な場合にその一部を支給する制度です。
・対象者　１人
・支給金額　２，３００円

主な施策の概要

款 項 目（名 称）	３・３・１（生活保護総務費）	決 算 額	366,045,097円
担　当　主　管	生　活　相　談　課		

（被保護世帯助成事業）

小中学生及び高校生に対し修学旅行参加支度金等を支給しました。

・小 学 校（ ３，０００円／人）　６人　１８，０００円
・中 学 校（ ５，０００円／人）　４人　２０，０００円
・高等学校（１０，０００円／人）　４人　４０，０００円

（生活保護支援対策事業）

１．面接相談支援事業

専門的な知識を持ち経験豊富な人材を窓口に配置し、生活困窮者等要援護者の生活上の問題を解決するための援助をきめ細やかに行い、他法他施策の活用を積極的に行うことにより、早期に適切な援助を可能にし、生活保護の適正実施を推進、自立の助長を図るための面接相談支援を実施しました。

・面接相談件数　７４４件　・申請受理件数　３１６件
・相談内容内訳
① 傷病による生活相談　２１３件
② 失業による生活相談　８９件
③ 老齢による収入の減少生活相談　６７件
④ 貯金等の減少による生活相談　１２４件
⑤ その他の働きによる収入減少生活相談　２８件
⑥ 仕送りの減少による生活相談　１９件
⑦ 要介護状態による生活相談　４６件
⑧ 社会保険給付金の減少等による生活相談　２件
⑨ 死亡にともなう生活相談　１６件
⑩ その他生活相談　１４０件　計　７４４件

２．診療報酬明細書点検等充実事業

診療報酬及び調剤報酬明細書等のレセプトを点検し、医療費の適正化を図りました。

３．被保護者就労支援事業

就労支援員を配置し、生活保護受給者の就労自立のため、ケースワーカーとともに、ハローワーク等と連携を図り、就労支援を実施しました。

・参加者１８２人に対し　就労者５８人（うち１３人廃止）

４．健康管理支援事業

医療扶助受給者を対象に、保健・栄養指導、健康相談等により、生活習慣の改善をサポートし、疾病予防・病状改善を目指し、もって医療費の削減を図りました。

・健康相談　相談件数　３６５件
・一般健康診査に対する事後指導（看護師による個別指導）　指導者数　１７６人

５．被保護者健康管理支援事業

医療データの分析を委託し、医療費分析結果報告書を作成しました。

（社会保障生計調査事業）

生活保護を受けている世帯の家計収支や生活実態を把握し、生活保護基準の改定など社会保障政策の基礎資料とするために、厚生労働省が実施している統計調査に本市が対象となったため生計調査を実施しました。

款 項 目（名 称）	３・３・２（扶助費）	決 算 額	3,818,630,632円
担　当　主　管	生　活　相　談　課		

（生活保護費）

「生活保護法」に基づき、世帯の収入が一定の基準に満たない者に対し、生活保護費の支給を行いました。

１．保護率の状況（令和８年３月現在）

常住人口（A）	被保護世帯数	被保護人員（B）	保護率（B／A×1,000）	参考　千葉県保護率
175,828人	1,898世帯	2,207人	12.55‰	14.37‰

２．生活保護の状況　（単位：世帯・人・件）

区分			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
世帯数			1,844	1,844	1,846	1,855	1,859	1,864	1,886	1,885	1,886	1,888	1,889	1,898	22,444
人　員			2,154	2,157	2,154	2,170	2,172	2,176	2,201	2,191	2,195	2,191	2,191	2,207	26,159
扶助内容	生活	世帯数	1,598	1,607	1,602	1,612	1,604	1,628	1,720	1,720	1,673	1,650	1,638	1,662	19,714
		人　員	1,863	1,875	1,872	1,891	1,881	1,907	2,013	2,011	1,951	1,920	1,891	1,935	23,010
	住宅	世帯数	1,696	1,695	1,692	1,704	1,698	1,705	1,741	1,735	1,728	1,724	1,722	1,735	20,575
		人　員	1,963	1,971	1,964	1,983	1,975	1,984	2,021	2,014	2,011	2,002	1,999	2,017	23,904
	教育	世帯数	45	47	47	47	47	47	47	45	44	44	44	45	549
		人　員	59	67	62	63	63	63	63	60	59	59	59	64	741
	介護	世帯数	362	359	359	362	360	364	368	369	377	376	376	376	4,408
		人　員	370	367	366	370	368	372	377	378	386	385	385	386	4,510
	医療	世帯数	1,684	1,690	1,635	1,684	1,685	1,691	1,712	1,716	1,722	1,721	1,720	1,733	20,393
		人　員	1,937	1,937	1,927	1,924	1,926	1,935	1,953	1,959	1,969	1,970	1,971	1,983	23,391
	出産世帯数		0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	生業世帯数		30	31	25	27	29	27	26	24	27	26	25	29	326
	葬祭世帯数		5	4	2	2	3	4	3	5	2	2	1	5	38
施設入所人員			7	7	7	7	7	6	6	6	7	7	7	8	82
申　請　件　数			21	23	31	27	18	36	32	30	19	32	19	28	316
開始世帯件数			21	21	23	26	18	25	36	22	23	21	16	23	275
廃止世帯件数			21	21	17	14	20	14	23	22	19	15	14	25	225

３．経理状況

生活扶助	1,195,243,175円	生業扶助	6,449,293円
住宅扶助	830,689,297円	葬祭扶助	5,810,085円
教育扶助	9,222,324円	施設事務費	15,947,246円
介護扶助	91,575,179円	委託事務費	2,282,649円
医療扶助	1,658,222,544円	就労自立給付金	1,789,825円
出産扶助	586,140円	進学・就職準備給付金	800,000円
		計	3,818,617,757円

主な施策の概要

款 項 目（名称）	４・１・１(保 健 総 務 費)	決 算 額	471,951,651円
担　当　主　管	健　康　支　援　課		

（健康なまちづくり推進事業）
　市民一人ひとりが健康に対する意識を高め、健康的な生活を自ら選択し、主体的に取り組むことを実現するために普及・啓発活動を行いました。

１．健康フェアの開催
　健康なまち習志野計画に基づき、すべての市民が生涯にわたっていきいきと安心して幸せな生活ができる健康なまちづくりを推進するため、また市民各層に広く健康づくりの啓発を図ることを目的として、「健康フェア」を、福祉ふれあいまつりと同時開催にて実施しました。
・健康フェア実施状況
　開催日：令和７年１０月２６日（日）
　来場者：２，１６０人

２．ならしの健康マイレージ事業
　誰もが健康で幸せな生活を送ることができるよう、健康的な生活習慣を動機付け、その継続と定着を後押しするため、平成２７年１月からならしの健康マイレージ事業を開始し、令和６年１２月２０日から千葉県が実施している「元気ちば！健康チャレンジ事業」と連携を行いました。
・ち～バリュ～カード交付枚数・・・・・・・・・・・３８枚
・元気ちば！健康チャレンジ事業協賛店・・・１，４６５店舗（令和８年５月１３日時点）
※うち、習志野市内２２店舗

３．こども健康大学
　本市と「連携協働に関する協定」を締結した順天堂大学の協力により、小学校高学年（４・５・６年生）を対象に、良い生活習慣を身に着け、将来の生活習慣病の予防や、より良く生きることにつなげるよう、生活習慣が乱れがちな夏休みの期間中を利用し、健康について学び体験する機会として「こども健康大学」を実施しました。
・オービックシーガルズ、順天堂大学の協力のもと開催。
　開催日：令和７年７月２８日（月）スポーツ健康科学の講義と測定体験、スポーツ教室
　参加人数：１６人（小学４年生３人・５年生８人・６年生５人）

４．健康なまち習志野計画第３期計画の策定
　令和２年度～令和７年度を計画期間とする健康なまち習志野計画第２期計画が計画期間満了を迎えることから、令和８年度を始期とする健康なまち習志野計画第３期計画を策定しました。

５．その他
（１）熱中症予防の周知及び注意喚起（広報紙等、各種広報媒体の活用）
　防災行政無線、広報習志野、環境省作成のリーフレット、ホームページ等を活用して熱中症の予防を呼びかけました。また、様々な場で保健師による健康教育を実施しました。
（２）暑さをしのぐ場所として「指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）」を指定しました。また、涼める場所を市民に分かりやすく周知するため、のぼり旗をクーリングシェルター指定施設に設置しました。
・クーリングシェルター指定施設・・・公共施設１７施設(うち、県１施設)
・・・民間施設１８施設

（保健会館運営費）
　保健活動の中心拠点である保健会館の安全かつ円滑な管理運営を行いました。

（薬剤師会助成事業）
　災害発生時における一般医薬品の備蓄や市民に向けた薬の正しい使い方、生活習慣病等の健康維持のための啓発活動に対し、補助しました。
・習志野市薬剤師会補助金　　会員数　　６６人（令和８年３月末時点）

（地域自殺対策強化事業）
１．自殺予防対策研修会
　誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して自殺予防対策研修会を開催しました。本年度は小中学校生徒、教職員、保護者を対象に研修を行いました。

回数	開催日	学校名	参加人数	研修形態
１	令和７年　５月　２日	鷺沼小学校	２２８人	対面
２	令和７年　６月　６日	大久保東小学校	１４１人	対面
３	令和７年　６月２６日	向山小学校	８８人	対面
４	令和７年　７月１１日	秋津小学校	７０人	対面
５	令和７年　７月１５日	藤崎小学校	１７４人	対面
６	令和７年　８月２１日	第四中学校	７９１人	オンライン
７	令和７年１１月１４日	実籾小学校	１００人	対面
８	令和７年１１月２８日	大久保小学校	１２８人	対面
９	令和８年　１月２２日	東習志野小学校	１１５人	対面
１０	令和８年　１月２９日	屋敷小学校	１２６人	対面
１１	令和８年　２月　３日	第一中学校	２５０人	対面
１２	令和８年　２月１０日	谷津小学校	３４０人	対面

２．自殺予防啓発グッズの配布
　若年層に対する自殺予防啓発事業として、二十歳の門出式において啓発グッズ（キッチンクリップ※自殺予防の相談先の電話番号を記載したチラシ同封）を配布しました。

（骨髄移植ドナー支援事業）
　骨髄・末梢血幹細胞移植の実現及び骨髄・末梢血幹細胞登録者の増加を図るため、公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において骨髄・末梢血幹細胞提供者（ドナー）となった人および最終同意を行った後に当該骨髄等の提供が中止された人に対し、助成金を交付しました。
・習志野市骨髄移植ドナー支援事業助成金　助成人数　１人

（受動喫煙対策事業）
　市民を受動喫煙の被害から守るため、習志野市受動喫煙の防止に関する条例に基づき重点区域として指定している市内７駅（JR津田沼駅、新習志野駅、新津田沼駅、京成津田沼駅、谷津駅、京成大久保駅、実籾駅）周辺の路上等で喫煙した者に対し、過料（１件　２，０００円）の徴収を行いました。
・令和７年度過料件数　　２２９件

主な施策の概要

款 項 目（名 称）	４・１・２（母 子 保 健 費）	決 算 額	286,925,002円
担　当　主　管	健　康　支　援　課		

（母子保健活動事業）

１．母子健康手帳の交付（妊婦相談）

「妊娠届出」時に必ず保健師等が妊婦やパートナーと面接し、母子健康手帳を交付しました。

交　付　数	区　　分	受診医療機関内訳		
		市　内	市　外	計
1,217冊	初　妊　婦	396人	212人	608人
	経　妊　婦	398人	165人	563人
	合　　計	794人	377人	1,171人

※受診医療機関内訳は、交付数から海外出生、多胎、再交付数を除いた数

２．ママ・パパになるための学級

妊娠・出産・育児について必要な知識の普及を目的に実施しました。

１課		２課	
妊婦	パートナー	妊婦	パートナー
176人	160人	168人	151人

３．助産師によるオンライン・電話相談

・実施回数　９回　　人数　１４人

４．健康相談

保健師・助産師・歯科衛生士・管理栄養士による電話・面接等での健康相談を実施しました。

事　業　名	対　　象	回数	人数
4か月児健康相談	3か月～4か月児	103回	944人
10か月児健康相談	9か月～10か月児	91回	887人
食生活なんでも相談	乳幼児、学童、その他	6回	7人
その他の健康相談	妊産婦・乳幼児・その他	随時	4,895人

※「その他の健康相談」のうち、産後サポート電話相談は２９９人

５．訪問指導

妊産婦、新生児、乳幼児のそれぞれの対象に応じて、健康状態・家庭環境・育児の状況等を把握し、情報を提供するとともに、健康の保持と育児等の不安の軽減が図れるよう支援しました。

区　分	対　　象	延人数
妊　婦	訪問による個別支援が必要な妊婦	25人
産　婦	訪問による個別支援が必要な産婦	533人
新生児	訪問を希望する生後４０日以内の児	492人
未熟児	身体の発育が未熟なまま出生した1歳未満の児	64人
乳　児	訪問による個別支援が必要な乳児	324人
幼　児	訪問による個別支援が必要な幼児	106人

※里帰り中の新生児訪問を他市町村に依頼し、６９人を把握し支援しました。

６．産後ケア事業

退院直後の母子に対する心身のケアや育児のサポートを行うことにより、産後も安心して子育てができる支援体制を確保しました。

・利用延日数　ショートステイ型　５３０日
　デイサービス型　８４日
　アウトリーチ型　９６日

７．母子保健推進員活動

市民と行政とのパイプ役として保護者の身近な相談相手となり、地区担当保健師との連携のもと育児を支援していくことを目的に、２９人の母子保健推進員が生後２か月頃の乳児家庭へ訪問しました。

・母子保健推進員による訪問人数　８１４人
・子育てふれあい広場への参加　６０回
・地区別研修会　２回
・全体研修会　３回

８．乳児家庭全戸訪問（こんにちは赤ちゃん）事業

「新生児・産婦訪問」と「母子保健推進員の訪問」を乳児家庭全戸訪問として位置付け、生後４か月までの乳児がいる家庭を訪問しました。

・対象家庭数　１，０３７件
・家庭訪問数　９９６件（実施率　９６．０%）

９．離乳食教室

乳児の発達に合わせた離乳食の進め方を伝え、安心して離乳食が進められるよう５～６か月児及び８～１１か月児を持つ保護者を対象に教室を開催しました。

・実施回数　４８回　人数　４４８人

１０．各種健康教育

公民館や学校等と連携し、健康教育を実施しました。

・実施回数　４６回　人数　１，６１９人

１１．発達相談

発育・発達の遅れ等がみられる乳幼児に対し、発達を促すための生活指導と保護者の不安が軽減できるよう小児科医による相談を実施しました。

・実施回数　３回　人数　４人

１２．心理相談（幼児相談）

社会性や母子関係等に課題がみられる親子に対し、適切な母子関係が構築できるよう心理相談員・保健師による相談を実施しました。

・実施回数　６１回　人数　１４５人（延べ）

１３．思春期保健・中学校区地域保健連絡会

「学校（園）保健」と「生涯学習」、「地域保健」が連携し、相互の協調を図りながら、よりよい健康づくりを推進するため、各中学校区において年２回地域保健連絡会を開催、全体会として思春期保健講演会を1回開催しました。

・思春期保健講演会　参加人数　７３人

主な施策の概要

１４．低所得の妊婦に対する初回産科受診料支援事業

低所得の妊婦に対し、妊娠の判定を受けるため、産科医療機関を初回受診する際に必要な費用の一部を助成しました。

・助成件数　１件

（母子健康診査事業）

１．妊婦・乳児健康診査及び新生児聴覚スクリーニング検査

（１）妊婦健康診査

定期的な妊婦健診を動機づけることにより、安全な分娩と健康な子の出生の支援を目的として、標準的な健診回数である１４回（多胎妊婦は追加で５回）の健診について公費負担を実施し、委託契約できない医療機関を受診した妊婦には償還払いを実施しました。

（２）乳児健康診査

発育・発達状況を確認し、異常を早期に発見することにより、適切な療育ができることを目的に委託医療機関で行う健康診査について公費負担を実施しました。

（３）新生児聴覚スクリーニング検査

生まれて間もない新生児を対象に行う聴覚検査で、聴こえの障がいを早期に発見し、適切な対応や支援につなげることを目的に公費負担を実施し、委託契約できない医療機関を受診した人には償還払いを実施しました。

種別		対象	人数	
			受診票利用	償還払い
妊婦健康診査※	1回目	基本的な妊婦健康診査・血液検査（血液型・血糖・貧血・B型肝炎・C型肝炎・HIV・梅毒・風疹）	1,104人	4人
		選択項目：子宮頸がん検診	(1,086人)	
	2回目	基本的な妊婦健康診査	1,079人	5人
		選択項目：超音波検査	(1,075人)	
	3回目	基本的な妊婦健康診査	836人	57人
	4回目	基本的な妊婦健康診査	1,030人	6人
		選択項目：超音波検査	(1,026人)	
	5回目	基本的な妊婦健康診査	701人	55人
	6回目	基本的な妊婦健康診査	1,066人	4人
		血液検査（血糖・貧血・HTLV-1抗体検査）又はクラミジア検査	(1,066人)	
	7回目	基本的な妊婦健康診査	972人	28人
	8回目	基本的な妊婦健康診査	525人	50人
	9回目	基本的な妊婦健康診査	996人	11人
		選択項目：超音波検査	(996人)	
	10回目	基本的な妊婦健康診査・B群溶血性レンサ球菌検査	1,052人	19人
	11回目	基本的な妊婦健康診査・血液検査（貧血）	355人	37人
	12回目	基本的な妊婦健康診査	914人	26人
		選択項目：超音波検査	(911人)	
	13回目	基本的な妊婦健康診査	872人	51人
	14回目	基本的な妊婦健康診査	996人	14人
		血液検査（血糖・貧血・HTLV-1抗体検査）又はクラミジア検査	(995人)	
	計		12,498人	367人

※妊婦健康診査受診票利用人数における基本的な妊婦健康診査以外の実施者数は再掲

種別		対象	人数	
			受診票利用	償還払い
多胎妊娠の健康診査	2回目	基本的な妊婦健康診査	9人	0人
		選択項目：超音波検査	(9人)	
	3回目	基本的な妊婦健康診査	3人	0人
	4回目	基本的な妊婦健康診査	5人	0人
		選択項目：超音波検査	(5人)	
	5回目	基本的な妊婦健康診査	3人	0人
	9回目	基本的な妊婦健康診査	5人	0人
		選択項目：超音波検査	(4人)	
	計		25人	0人
乳児健康診査		3～6か月　及び　9～11か月の乳児（主な内容：問診及び診察）	1,808人	
新生児聴覚ｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞ検査		生後50日以内の乳児 自動聴性脳幹反応検査(自動ABR)、聴性脳幹反応検査(ABR)、耳音響放射検査(OAE)のいずれかによる検査	824人	61人

２．産婦・１か月児健康診査

（１）産婦健康診査

産後うつの予防や新生児への虐待予防等を目的として、産後２週間、産後１か月など出産後間もない時期の産婦に対する健康診査について公費負担を実施し、委託契約できない医療機関を受診した産婦には償還払いを実施しました。

種別	委託契約機関で実施	償還払い（延）
２週間	165人	82人
１か月	181人	117人

（２）１か月児健康診査

生後1か月頃の児に対し、疾病及び異常を早期に発見し、適切な指導を行うことを目的として、健康診査について公費負担を実施し、委託契約できない医療機関を受診した人には償還払いを実施しました。

・契約機関で実施　　１８１人

・償還払い　　１１６人

３．１歳６か月児健康診査

（１）保護者とともに幼児期の身体発育及び精神発達を確認し、必要に応じ適切な支援・指導を行いました。

（２）生活習慣の自立、むし歯の予防、幼児の栄養、その他育児に関する相談や指導を行い、幼児の健康の保持増進を図りました。

（３）医師による診察と身体計測は、医科個別健康診査とし、市内実施医療機関に委託し実施しました。

種別		受診者数
１歳６か月児健康診査		1,046人
詳細	１歳６か月児歯科健康診査	1,042人
	１歳６か月児医科健康診査	881人

主な施策の概要

４．３歳児健康診査

（１）保護者とともに幼児期の身体発育及び精神発達を確認し、必要に応じ適切な支援・指導を行いました。

（２）眼科、耳鼻科等の感覚器障がいの早期発見及び生活習慣の自立、むし歯の予防、幼児の栄養、その他育児に関する相談・指導を行い、幼児の健康の保持増進を図りました。

（３）医師による診察と尿検査、身体計測は、医科個別健康診査とし、市内実施医療機関に委託し実施しました。

種別			受診者数
３歳児健康診査			1,134人
詳細	３歳児歯科健康診査		1,132人
	３歳児医科健康診査		876人
精密検査（医療機関を受診）		耳鼻科	19人
		眼科	151人

５．５歳児健康診査

（１）情緒、社会性の発達状況や育児環境を確認し、必要に応じ適切な支援・指導を行いました。

（２）身体発育、基本的生活習慣に関する相談・支援を行い、幼児の健康の保持増進を図りました。

（３）医師による診察は、所属園で実施する園医方式と、市内実施医療機関に委託して実施する医科個別方式を併用して実施しました。

種別		受診者数
５歳児健康診査		1,180人
詳細	園医方式	232人
	医科個別方式	664人
	問診票回答数	1,180人

（未熟児養育医療給付事業）

出生体重２，０００ｇ以下または身体発育が未熟なまま出生した乳児で、医師が入院養育を必要と認めた未熟児に対する医療費の一部を市が負担しました。

・給付人数　　４４人

（妊婦のための支援給付事業）

出産・子育て応援事業から制度変更されたもので、経済的支援を含めた妊娠期から切れ目のない支援を行うことを目的に妊娠期に５万円、妊娠している子どもの人数に対し５万円を２回に分けて支給しました。

出産・子育て応援事業経過措置分

種別	件数
子育て応援給付金	180件
妊娠給付金	2件

妊婦のための支援給付対象者分

種別	件数
妊娠支援給付金1回目	1,049件
妊娠支援給付金2回目	839件

款項目（名称）	４・１・３（予防費）	決算額	694,459,305円
担当主管	健康支援課		

（予防接種事業）

１．予防接種法に基づき、各種予防接種を実施しました。

なお、長期療養を必要とする疾病にかかったことにより対象年齢内に接種できなかった者については、特別な事情がなくなった日から起算し2年（高齢者は1年）を経過する日までの間は定期予防接種の対象となるため、下記実施件数に含めます。

（１）　A類疾病

種類		件数	接種回数	対象
ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ（DPT-IPV-Hib）	1期	4,091件	4回	生後2か月～7歳6か月未満
ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ（DPT-IPV）	1期	260件	4回	生後2か月～7歳6か月未満
ジフテリア・百日せき・破傷風（DPT）	1期	23件	4回	生後2か月～7歳6か月未満（長期2件含む）
ジフテリア・破傷風（DT）	2期	1,327件	1回	11歳～13歳未満
ポリオ（不活化ワクチン）		24件	4回	生後2か月～7歳6か月未満（長期2件含む）
麻しん・風しん混合（MR）	1期	1,030件	1回	1歳～2歳未満
	2期	1,280件	1回	小学校就学前の1年間（長期2件含む）
	市独自制度	9件	不足回数	中学3年生相当年齢までの麻しん、風しんの予防接種が2回未満の者
水痘（水ぼうそう）		1,981件	2回	1歳～3歳未満
日本脳炎	1期	3,757件	3回	生後6か月～7歳6か月未満（長期2件含む）
	2期	1,386件	1回	9歳～13歳未満
	特例1期	8件	3回	平成19年4月1日以前に生まれた20歳未満の者
	特例2期	22件	1回	
結核（BCG）		1,008件	1回	1歳未満
ヒブ感染症		42件	4回	生後2か月～5歳未満
小児肺炎球菌感染症		4,063件	4回	生後2か月～5歳未満
ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん）		1,238件	3回	小学6年生～高校1年生相当年齢女子
		1,390件	3回	平成9年度～平成20年度生まれの女子で、令和4～6年度中にワクチンを1回以上接種した者（長期3件含む）
B型肝炎	定期	2,994件	3回	1歳未満（長期1件含む）
ロタウイルス感染症	ロタリックス	1,385件	2回	出生6週0日後～出生24週0日後の間
	ロタテック	883件	3回	出生6週0日後～出生32週0日後の間
小計		28,201件		

主な施策の概要

（２）Ｂ類疾病

種　　類	件　数	接種回数	対　　象
高齢者肺炎球菌ワクチン	693件	1回	65歳の未接種者かつ希望者及び厚生労働省令で定める者かつ未接種者
帯状疱疹	5,090件	1回または2回	65歳の希望者及び厚生労働省令で定める者 定期接種実施要領で定める者
高齢者インフルエンザ	23,374件	1回	65歳以上の希望者及び厚生労働省令で定める者
新型コロナワクチン	7,697件	1回	65歳以上の希望者及び厚生労働省令で定める者
小　　計	36,854件		
合　　計	65,055件		

２．風しんの追加的対策

対象者に対して、接種費用の助成を実施しました。

令和7年度は、令和3年1月1日～令和7年3月31日に受検した者に対して、接種勧奨通知を送付しました。

・助成件数：６件

３．風しんワクチン等予防接種費用助成制度

妊婦の風しん感染による子の先天性風しん症候群の予防を目的として、風しん抗体が不十分で風しんワクチン等の予防接種を行った者に対して、接種費用の半額助成を実施しました。

予防接種名	助成件数
風しんワクチン	12件
麻しん風しん混合（MR）ワクチン	85件

４．特別の理由による任意予防接種費用助成金支給制度

病気治療のために骨髄移植手術等を行うことで、予防接種で獲得した免疫が消失するため、任意で再度予防接種を行った者に対して、接種費用の助成を実施しました。

・助成件数　１件

５．帯状疱疹予防接種費用助成制度

帯状疱疹の発症率を低減させ、重症化の予防をはかるとともに、経済的負担の軽減並びに健康の保持増進を図るため、帯状疱疹ワクチンの予防接種を受けた５０歳以上の者に対し、接種費用を助成しました。

・助成件数　１，６０３回

６．すこやかナラシド♪予防接種ナビ（予防接種スケジュール管理サービス）

予防接種の種類が増え、開始年齢・接種間隔が種類ごとに異なるため、保護者がスケジュールを管理するのが困難な状況となっており、安心して予防接種を実施できるようモバイルサービスを無料で提供しました。令和8年3月からアプリがリリースされました（モバイルサイトは令和8年秋頃にサービス終了予定）。

・登録数（子どもの数）（令和7年度末時点）

モバイル版　１０，１４４人

アプリ版　　５３２人

（歯科保健事業）

歯と口腔の健康づくりのため、歯みがき教室、幼児むし歯予防指導、フッ化物洗口事業、成人高齢者歯科健康診査事業、歯科保健健康教育、歯科コンクール等を実施しました。

種　　別		人　数
歯みがき教室		64人
幼児むし歯予防指導		1,267人
フッ化物洗口事業		11,555人
成人高齢者歯科健康診査事業	妊婦	273人
	20・30・40・50・60・65・70・80歳	847人
歯科コンクール	高齢者のよい歯のコンクール	10人
	めざせ8020！歯と口の健康づくり標語コンクール	1,921人
歯科保健健康教育等（他機関からの依頼・再掲含む）※		2,665人
合　　計		18,602人

※歯科保健健康教育等の内訳

公民館、こどもセンター等での親子の講座	190人	あじさい療育支援センター歯科指導	45人
出前講座（母子・成人）	87人	小学校・中学校・高等学校指導	2,343人

（後期高齢者歯科健康診査推進事業）

千葉県後期高齢者医療広域連合が実施主体である歯科健康診査の市民への周知事務について、委託を受けて実施しました。

・受診票発送数　２，０２２通

（新型インフルエンザ等感染症対策事業）

国・県の新型インフルエンザ等対策行動計画の改定を受け、庁内検討会や新型インフルエンザ等対策審議会を開催し、市町村行動計画の改定を進めました。

新型インフルエンザ等の発生に備えた新型インフルエンザ等対策における物資の備蓄計画に従い、アルコール・ガウン・手袋・防護服セット等の備蓄を購入しました。

主な施策の概要

款 項 目（名 称）	４・１・４（生活習慣病予防費）	決 算 額	262,882,388円
担　当　主　管		健　康　支　援　課	

（成人保健活動事業）

１．健康教育

生活習慣病予防及び健康の保持・増進のため健康教育を実施しました。

実施内訳	実施回数	参加延人数
生活習慣病予防等	24回	1,037人
学校との連携による健康教育	15回	2,255人
その他	9回	388人
合　　計	48回	3,680人

２．健康相談

生活習慣病予防及び健康の保持・増進のため健康相談を実施しました。

実施内訳	実施回数	延人数
面接による健康相談	18回	18人
電話等による健康相談	26回	26人

３．訪問指導

保健指導が必要と認められる者及びその家族等に対して訪問し、その健康に関する問題を総合的に把握することで、生活習慣病等の予防、心身機能の低下の防止、健康の保持増進を図ることを目的に支援しました。

・訪問指導実施者数　実人数　１人　　延人数　１人

４．健康づくり推進員事業

市民の主体的な健康づくりを推進することを目的に、健康づくりの登録ボランティアである健康づくり推進員の育成・活動支援に取り組みました。

・令和７年度健康づくり推進員登録者数　４２人（令和８年３月３１日時点）

① 健康づくり推進員研修会等

健康づくり推進員に対し、活動に必要な知識を習得するための研修会を実施しました。

・実施回数　　６回　参加者延人数　　２００人

② 活動支援

寿学級での市民へのフレイル予防パッケージプログラムや、市庁舎での測定会、食育月間での健康づくり推進員考案メニューのパネル展示や配布等を実施しました。市民に合わせた健康づくりの推進活動ができるよう、企画や演習、実施場所の調整等を支援しました。

・活動支援回数　　６４回

③ 健康づくり推進員養成講座

健康づくり推進員の活動を活発に継続するため健康づくり推進員の育成を行いました。

・養成講座回数　　４回
・参加者数延人数　　５０人
・新規健康づくり推進員登録者数　　１２人

（健康診査・がん検診等事業）

健康増進法に基づき健康診査（生活保護受給者等が対象）、肝炎ウイルス検診、各種がん検診、骨粗しょう症検診を実施しました。

１．受診状況

健診名			人数
一般健康診査			141人
肝炎ウイルス検診			866人
がん検診	胃がん検診	リスク検診	881人
		胃部エックス線検査	1,829人
		胃内視鏡検査	675人
	子宮がん検診		4,893人 （再検査0人）
	肺がん検診		5,238人
	乳がん検診		4,255人
	大腸がん検診		7,441人
	前立腺がん検診		3,426人
骨粗しょう症検診			1,092人

※子宮がん検診の再検査は、検体不良等により再度検査を実施したもの。

２．上記がん検診等による精密検査については、結果報告を受け、集計を行いました。その結果、がん・骨粗しょう症と診断を受けた者の数は次のとおりです。（令和７年度実施分・令和８年４月末現在）

部位名	人数
胃	胃がん　7人・十二指腸がん　0人・食道がん2人 (X線検査　2人・リスク検診　3人・内視鏡検査 4人)
子宮	2人
肺	4人
乳	11人
大腸	12人
前立腺	14人
骨粗しょう症	142人
合　　計	194人

３．がん検診推進事業等は、一定年齢の対象者に子宮頸がん、乳がん検診の無料クーポン券と検診手帳を送付し、がん検診の受診促進を図りました。

	対象者年齢	対象人数	クーポン利用者数（償還払い再掲）	利用率
子宮頸がん	20歳	915人	27人　(0人)	3.0%
乳がん	40歳	1,165人	145人　(0人)	12.4%

４．がん患者アピアランスケア支援事業は、がん患者を対象としたウィッグ及び胸部補整具購入等費用を助成しました。

・ウィッグ　　８０件
・胸部補整具　　２９件

５．若年がん患者在宅療養支援事業は、若年がん患者を対象とした在宅療養サービス費等を助成しました。

・助成件数　　１件

主な施策の概要

（後期高齢者健康診査事業）

（１）健康診査

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、後期高齢者医療制度の加入者及び年度中に７５歳に到達する者を対象に、生活習慣病等の早期発見のため、身体計測、診察、血圧測定、血液検査、尿検査等の健康診査を、千葉県後期高齢者医療広域連合からの委託により実施しました。

・受診者　８，００９人

（２）未受診者勧奨

介護予防の啓発と後期高齢者健康診査未受診者への受診勧奨のため、年度中に７６歳に到達する者を対象に通知を発送しました。

・対象者　１，６６２人

（３）骨粗しょう症検診未受診者勧奨通知

骨折予防の啓発と骨粗しょう症検診未受診者への受診勧奨のため、年度末に７５歳になる女性を対象に、通知を発送しました。

・対象者　７２２人

（後期高齢者保健事業）

後期高齢者医療広域連合より委託を受け、後期高齢者の保健事業と介護予防事業を一体的に実施しました。

１．　ハイリスクアプローチ

健診データや後期高齢者の質問票により把握した対象者に対し、個別的支援を実施しました。

内　容		対象人数	延人数
低栄養予防		181人	302人
口腔機能低下予防		16人	10人
重症化予防（糖尿病性腎症）の取組み	慢性腎不全	6人	5人
	糖尿病治療中断者	5人	4人
重症化予防（その他の生活習慣病）の取組み	腎機能不良未受診者	4人	4人
	高血圧	201人	196人
	骨折予防	200人	195人
健診未受診者（健康状態不明者）支援		117人	163人

２．ポピュレーションアプローチ（再掲含む）

（１）フレイル予防・低栄養予防や健康診査受診の必要性の普及啓発のため、高齢者の通いの場等にて健康教育を実施しました。また質問票等を活用して参加者の状況を把握し、状況に応じて必要な支援・保健指導を実施しました。

実施状況　　５３回　　参加者数　８３１人（うち個別相談４４人）

（２）気軽に相談できる場として、健康づくり推進員と連携し、測定会において専門職による健康相談を実施しました。

実施状況　９回　　相談者数５４人

款 項 目（名 称）	４・１・５（救急医療対策費）	決 算 額	123,278,403円
担　当　主　管	健　康　支　援　課		

（救急医療対策事業費）

休日・夜間における急な発病に対応するため急病診療業務を実施しました。

１．一次診療事業

（１）夜間毎日

午後８時から午後１１時まで、習志野市急病診療所において実施しました。

・診療日数　３６５日　　患者数　７７３人（内科等４２９人、小児科３４４人）

（２）休日昼間

日曜・祝日・年末年始の午前９時から午後５時まで、市内医療機関が輪番で実施しました。

・診療日数　　７３日　　患者数　３，４１１人

２．二次診療事業

下記の４医療機関が、輪番で実施しました。

・二次医療機関…千葉県済生会習志野病院、習志野第一病院、谷津保健病院、津田沼中央総合病院

実施日	時間帯	診療日数	患者数
毎日	午後6時から翌朝8時	365日	5,820人
日曜・祝日・年末年始	午前8時から午後6時	73日	2,300人
土曜日	午後1時から午後6時	50日	449人

（休日急病歯科診療所管理運営費）

日曜を除く祝日・年末年始の午前９時から正午まで、歯科疾患の応急処置を行うため、習志野市休日急病歯科診療所において実施しました。

・年間診療日数　２１日　　患者数　１１９人

（災害医療事業費）

１．災害時の医療体制の整備を図るため、習志野市災害医療対策会議を開催しました。（２回／年）

２．現応急救護所体制から病院前救護所体制への移行を検討するため、習志野市災害医療対策会議部会を開催しました。（２回／年）

３．令和７年度習志野市総合防災訓練に合わせて、各応急救護所における設置・運営訓練および災害医療本部、各応急救護所（４か所）間の情報伝達訓練（無線による画像伝送訓練）に加え、保健所による EMIS への被災状況の代行入力や、医薬品の供給要請の訓練を実施しました。

４．災害医療本部及び応急救護所で備蓄している医薬品・衛生材料・無線機器等の整備、2年毎に実施している救急医療セットの点検を行いました。

主な施策の概要

款 項 目（名 称）	４・１・６（葬祭事業費）	決 算 額	145,060,000円
担　当　主　管	健康福祉政策課		

（四市複合事務組合運営費）

習志野市、船橋市、八千代市、鎌ケ谷市の４市で斎場事業（火葬業務、式場業務、霊柩運送業務）を行い、４市市民に対するサービスを図りました。

１．管理運営費負担金（斎場施設の管理運営及び施設の維持補修等の費用）

負担割合（本市分　１８．１%）

均 等 割　３０%　うち本市分　２５．０%　　１３，６８９，９００円

人 口 割　３０%　うち本市分　１５．４%　　８，４０７，８１３円

利用者割　４０%　うち本市分　１５．０%　　１０，９６２，１２６円

分賦金（全体　１８２，５３２，０００円）　３３，０６０，０００円（端数調整あり）…①

他市の負担割合、船橋市４７．２%、八千代市２０．２%、鎌ヶ谷市１４．５%

２．施設整備費負担金（馬込斎場　大規模改修工事費）

負担割合（本市分　１８．２%）

均 等 割　３０%　うち本市分　２５．０%　　７，０２７，６５０円

人 口 割　７０%　うち本市分　１５．４%　　１０，０７０，９３２円

分賦金（全体　９３，７０２，０００円）　１７，０９８，０００円（端数調整あり）…②

他市の負担割合、船橋市４７．４%、八千代市２０．２%、鎌ヶ谷市１４．２%

３．施設整備費負担金（しおかぜホール茜浜　起債償還分）

負担割合（本市分　１８．２%）

均 等 割　３０%　うち本市分　２５．０%　　３９，００５，１７５円

人 口 割　７０%　うち本市分　１５．４%　　５５，８９６，１３５円

分賦金（全体　５２０，０６９，０００円）　９４，９０２，０００円（端数調整あり）…③

他市の負担割合、船橋市４７．４%、八千代市２０．２%、鎌ヶ谷市１４．２%

負担金計（①+②+③）１４５，０６０，０００円

款 項 目（名 称）	４・１・７（海浜霊園事業費）	決 算 額	175,153,715円
担　当　主　管	健康福祉政策課		

（海浜霊園運営費）

墓地の環境を維持し、安全で安心して利用者がお参りできる墓地の管理を行いました。

１．霊園使用状況　　令和８年３月末現在

墓地種別	面積	墓地数	空墓所	許可数	許可数の内訳	
					市　内	市　外
第　１　種	4.5　㎡	5,986基	155基	5,831基	2,743人	3,088人
第　２　種	9.0　㎡	557基	23基	534基	286人	248人
第　３　種	3.45　㎡	1,027基	5基	1,022基	746人	276人
合　　計		7,570基	183基	7,387基	3,775人	3,612人

２．墓石建立状況（カロートのみを含む）

墓地種別	令和8年3月31日現在	令和7年度中建立件数
第　１　種	5,581件	47件
第　２　種	513件	1件
第　３　種	1,019件	0件
合　　計	7,113件	48件

３．休憩室利用状況

・休憩室内訳　管理事務所奥：和室１０畳＋１２畳（利用可能人数：２０名）
　作業員詰所脇：洋室（利用可能人数：１５名）

・開室時間　午前１０時～午後３時５０分

・利用時間　１回　１時間３０分

・利用件数　２４３件　２，３４８人（和室１１１件・１，１４７人、洋室１３２件・１，２０１人）
　※納骨、法事に伴う休憩室利用

４．墓地使用者の募集

（１）一般墓地

海浜霊園の一般墓地の使用者を募集し、応募数が募集数を上回った種別については抽選を行い、使用者を決定しました。

種別	形式	募集数	申込数	許可数	申込倍率
第1種	和式	50区画	42件	40件	0.84倍
	洋式	15区画	27件	15件	1.80倍
第2種	和式	1区画	0件	0件	0.00倍
	洋式	3区画	4件	3件	1.33倍
第3種	和式	2区画	3件	2件	1.50倍

主な施策の概要

（２）合葬式墓地

海浜霊園合葬式墓地は納骨室及び合葬室の使用者を募集し、応募者数が募集数を上回ったため、抽選を行い、使用者を決定しました。

（納骨室）

申込区分	募集数	申込数	許可数	申込倍率
納骨室　1体用納骨壇	12壇	27件	12壇	2.25倍
納骨室　2体用納骨壇	20壇	68件	20壇	3.40倍

（合葬室）

申込区分	募集数	申込数	許可数	申込倍率
合葬室　焼骨保持	50件	87件	50壇	1.74倍
合葬室　生前予約	100件	407件	100壇	4.07倍

款 項 目（名 称）	４・１・８（霊堂事業費）	決 算 額	4,244,099円
担　当　主　管	健康福祉政策課		

（鷺沼霊堂運営費）

良好な納骨堂としての環境を維持し、安全で安心して利用者がお参りできる納骨堂の管理を行いました。

霊堂使用状況　使用者数　４７８壇　（合計壇数　５５０壇）

普通建設事業等の概要　　（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
３．１．３	白鷺園運営費		316,800					316,800	
14	白鷺園デイサービス浴場漏水補修工事	鷺沼３－６－４４	129,800					129,800	
	白鷺園デイサービス浴場壁補修工事	鷺沼３－６－４４	187,000					187,000	
３．１．４	花の実園運営費		8,694,290				4,027,540	4,666,750	
14	花の実園貯水槽ポンプ交換工事	秋津３－４－１	1,379,950					1,379,950	
	花の実園事務室空調機交換工事	秋津３－４－１	1,999,800					1,999,800	
	花の実園事務室空調機ドレン管更新工事	秋津３－４－１	242,000					242,000	
	花の実園西側障がい者トイレ介護対応改修工事	秋津３－４－１	1,716,000				1,716,000		
	花の実園西側障がい者トイレ流し移設他機械設備工事	秋津３－４－１	1,741,740				1,741,740		
	花の実園作業室1排煙窓開閉機構改修工事	秋津３－４－１	1,045,000					1,045,000	
	花の実園西側障がい者トイレ空調取付他電気設備工事	秋津３－４－１	569,800				569,800		
３．３．１	生活保護事務費		967,560					967,560	
17	公用車の購入	鷺沼２－１－１	967,560					967,560	
４．１．６	四市複合事務組合運営費（葬祭）		94,902,000				94,902,000		
18	しおかぜホール茜浜施設整備費	茜浜３－７－６	94,902,000				94,902,000		
４．１．７	海浜霊園運営費		487,408				487,408		
16	海浜霊園外柵石購入費	芝園３－１－１	487,408				487,408		

健康福祉部

補助金の概要　　（単位：円）

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名	補助事業の内容及び効果
3.1.1.18	健康福祉政策課	福祉ふれあいまつり事業 （習志野市福祉ふれあいまつり開催事業補助金）	1,214,105	習志野市福祉ふれあいまつり実行委員会 会長　田久保　浩一	習志野市福祉ふれあいまつりを開催するため、習志野市福祉ふれあいまつり実行委員会に対し補助しました。 福祉ふれあいまつり開催日：令和７年１０月２６日（日）
		民生委員活動費 （習志野市民生委員児童委員協議会補助金）	2,500,000	習志野市民生委員児童委員協議会 会長　田久保　直子	民生委員児童委員協議会の円滑な事業運営により、社会福祉の増進を図るため、 習志野市民生委員児童委員協議会に対し補助しました。 民生委員児童委員数　200名（令和7年4月1日現在）
		社会福祉協議会補助事業 （習志野市社会福祉協議会補助金）	97,482,575	社会福祉法人 習志野市社会福祉協議会 会長　田久保　浩一	地域における福祉活動の推進母体として行う福祉活動を育成支援するため、 社会福祉法人習志野市社会福祉協議会に対し補助しました。 1. 法人運営事業に計上された人件費相当額 2. 支部活動費（16支部）
		献血推進事業 （習志野市献血推進協議会補助金）	300,000	習志野市献血推進協議会 会長　鈴木　とし江	献血者の増加による血液の安定的供給を図るため、習志野市献血推進協議会に対し補助しました。 委員　29人
3.1.2.18	高齢者支援課	高齢者ふれあい元気事業 （習志野市高齢者ふれあい元気事業補助金）	11,906,200	本大久保連合町会 会長　長谷川　清次 他179町会	高齢者を対象に社会参加や健康づくりを促進し、併せて敬老精神を高めることを目的に連合町会・ 町会・自治会等が主催し、実施した事業に対し補助しました。
		あじさいクラブ活動事業 （習志野市あじさいクラブ補助金）	4,137,550	津田沼いこいクラブ 会長　古川　一雄 他40クラブ	高齢者の生きがいと、健康づくりのための多様な社会活動を促進するため、次の事業に対し、 単位老人クラブに対し補助しました。 各単位老人クラブにおける 1. 老人クラブの指導育成 2. 会員相互による奉仕活動、レクリエーションの実施、地域社会との交流促進 3. 高齢者の体力づくり、健康づくりを目的としたスポーツ大会の実施 単位老人クラブ数　41クラブ　　会員数　1,565人
		シルバー人材センター補助事業 （公益社団法人習志野市シルバー人材センター補助金）	17,219,000	公益社団法人 習志野市シルバー人材センター 会長　行方　慎一郎	高齢者に適した仕事を開拓し、それを請負い、会員にその仕事に従事してもらうことにより、 高齢者の社会参加の促進と生きがいの充実を図るため、シルバー人材センターに対し運営費を補助しました。 会員数　752人　　契約件数　1,511件　　延就業人員数　78,320人
	介護保険課	介護人材確保対策事業 （介護職員初任者研修等費用助成事業補助金）	578,000	介護職員初任者研修等 研修受講者	介護保険サービスに係る雇用確保及び従業員の資質向上並びに介護保険サービスの安定供給に資することを目的として、「介護職員初任者研修」及び「介護福祉士実務者研修」を修了した者に対し、研修費用の一部を助成しました。 助成件数　１６件　（介護職員初任者研修７件、介護福祉士実務者研修９件）

補助金の概要　　（単位：円）

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名	補助事業の内容及び効果
3.1.4.18	障がい福祉課	障がい者施設等 補助事業			
		（習志野市生活ホーム 運営費補助金）	1,872,000	特定非営利活動法人グループ彩 理事長　三宅　昌子 知的障害者生活ホーム無言の絆 代表　長嶋　スイ	知的障がい者の自立を支援し、生活の場を提供する生活ホームに対して、運営費の一部を補助しました。 2事業所　　利用者実人数　2人　　計1,872,000円 内訳 （事業所名）　（利用者実人数）　（補助金額） 生活館　1人　876,000円 無言の絆　1人　996,000円
		（習志野市障がい者グループホーム 運営費補助金）	32,011,070	特定非営利活動法人たちばな学舎 理事長　木村　容子 他46事業者	グループホーム（共同生活援助）の運営の安定を図り、障がい者の地域移行を一層推進するため、運営費の一部を補助しました。 47事業者　　対象となる利用者　135人　　計　32,011,070円

事業者名	補助対象の利用者数（単位：人）	補助額
特定非営利活動法人たちばな学舎	3	422,640
株式会社和光	2	142,186
合同会社カイ	2	134,873
特定非営利活動法人自立サポートネット流山	1	450,324
特定非営利活動法人RPG	2	222,508
医療法人同和会	1	843,264
特定非営利活動法人鎌ケ谷たんぽぽクラブ	1	289,765
特定非営利活動法人　成良会	1	245,434
特定非営利活動法人　千葉精神保健福祉ネット	1	131,412
社会福祉法人光明会	2	2,659,280
社会福祉法人南台五光福祉協会	3	775,604
社会福祉法人オリーブの樹	1	151,090
医療法人社団　和康会	6	1,374,051
特定非営利活動法人就労生活定着支援センターリーブ	1	206,321
株式会社スインレッド	6	552,253
社会福祉法人父の樹会	1	5,142
社会福祉法人クローバー会	1	9,461
株式会社ZERO	2	292,314
社会福祉法人よつば	1	290,215
株式会社カイト	11	3,127,901
社会福祉法人すぎな会	1	1,140
社会福祉法人あひるの会	3	1,523,814
株式会社友乃家	1	1,528
フレンズ株式会社	7	1,233,921
株式会社BASAGLIA	5	732,998
特定非営利活動法人じょいんと	4	1,649,082
合同会社ひだまりサポート	1	238,419
特定非営利活動法人ぽぴあ	1	479,153
有限会社エイド・サポート	4	1,043,150
株式会社MS法人マリア	1	629,880

補助金の概要　　（単位：円）

<table>
<tr><th>支出科目</th><th>主管</th><th>補助事業名</th><th>決算額</th><th>補助団体名</th><th>補助事業の内容及び効果</th></tr>
<tr><td></td><td></td><td>（習志野市障がい者グループホーム運営費補助金）</td><td></td><td></td><td>
<table>
<tr><th>事業者名</th><th>補助対象の利用者数（単位：人）</th><th>補助額</th></tr>
<tr><td>特定非営利活動法人とまりぎ</td><td>3</td><td>605,625</td></tr>
<tr><td>特定非営利活動法人ライフ・サポーティング君津</td><td>1</td><td>473,541</td></tr>
<tr><td>社会福祉法人　清和園　ゆいまーる習志野グループホーム</td><td>20</td><td>1,948,050</td></tr>
<tr><td>株式会社　connection</td><td>1</td><td>48,139</td></tr>
<tr><td>メディラボ株式会社</td><td>2</td><td>291,926</td></tr>
<tr><td>AsianWorld合同会社</td><td>5</td><td>432,553</td></tr>
<tr><td>特定非営利活動法人1to1</td><td>2</td><td>315,451</td></tr>
<tr><td>一般社団法人サンズ</td><td>4</td><td>581,665</td></tr>
<tr><td>株式会社アーバン不動産情報センター</td><td>1</td><td>17,814</td></tr>
<tr><td>一般社団法人アールイーエル</td><td>1</td><td>127,132</td></tr>
<tr><td>株式会社warmy days.</td><td>1</td><td>231,004</td></tr>
<tr><td>株式会社　ふくしねっと工房</td><td>2</td><td>1,451,760</td></tr>
<tr><td>社会福祉法人　福祉共生会</td><td>10</td><td>4,144,649</td></tr>
<tr><td>エクシブ株式会社</td><td>1</td><td>355,604</td></tr>
<tr><td>AHCグループ株式会社</td><td>1</td><td>272,886</td></tr>
<tr><td>株式会社エルサーブ</td><td>1</td><td>46,354</td></tr>
<tr><td>株式会社トラス</td><td>2</td><td>807,794</td></tr>
<tr><td>合　計</td><td>135</td><td>32,011,070</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>（習志野市障害福祉サービス等通所施設整備資金借入金に係る利子補給金）</td><td>3,930,372</td><td>ＮＰＯ法人希望の虹
理事長　豊嶋　美枝子
社会福祉法人あひるの会
理事長　岡崎　幸子</td><td>市内に通所施設を整備する事業者に対し、整備後の円滑な運営に資するため、独立行政法人福祉医療機構からの借入金に係る償還利子額を補助しました。
<table>
<tr><th>事業者名</th><th>施設名</th><th>補助額</th></tr>
<tr><td rowspan="2">ＮＰＯ法人希望の虹</td><td>レインボー学園</td><td>258,226</td></tr>
<tr><td>にじの里</td><td>648,000</td></tr>
<tr><td>社会福祉法人あひるの会</td><td>あかね園</td><td>3,024,146</td></tr>
<tr><td>合　計</td><td></td><td>3,930,372</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>（習志野市重度の強度行動障害加算事業補助金）</td><td>11,888,000</td><td>社会福祉法人佑啓会
理事長　里見　吉英
社会福祉法人みづき会
理事長　樋口　敦夫</td><td>利用者の安全の確保及び行動障害の軽減並びに施設の経営基盤の安定を図るため、重度の強度行動障害者の支援を行う施設に対して、生活支援員の加配を行うなど、利用者に対して適切な指導・訓練等を実施するために必要な経費の一部を補助しました。
<table>
<tr><th>事業者名</th><th>施設名</th><th>補助額</th></tr>
<tr><td>社会福祉法人佑啓会</td><td>ふる里学舎蔵波</td><td>8,928,000</td></tr>
<tr><td>社会福祉法人みづき会</td><td>上総ゆうゆうの郷</td><td>2,960,000</td></tr>
<tr><td>合　計</td><td></td><td>11,888,000</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>（習志野市障害者小規模施設整備等補助金）</td><td>855,555</td><td>社会福祉法人のうえい舎
理事長　岡嶋　美恵子</td><td>障がいのある方が、地域社会で安心して自立した生活を送れるように、支援の場を提供している地域生活支援センターに対して、施設運営の安定を図るため、家賃の一部を補助しました。</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>（習志野市重症心身障がい者支援生活介護事業所補助金）</td><td>1,656,213</td><td>社会福祉法人習愛会
理事長　大塩　幸雄</td><td>重症心身障がい者の地域生活の継続及び市内における受入体制の促進を図るため、重症心身障がい者を受け入れる生活介護事業所が、国配置基準を超えて職員を配置する場合に要する経費の一部を補助しました。</td></tr>
<tr><td>４．１．１．１８</td><td>健康支援課</td><td>薬剤師会助成事業
（習志野市薬剤師会補助金）</td><td>450,000</td><td>一般社団法人習志野市薬剤師会
会長　武田　未佳</td><td>災害発生時における一般医薬品の備蓄や市民に向けた薬の正しい使い方、生活習慣病等の健康維持のための啓発活動に対し、補助しました。　会員数　66人（令和8年3月末時点）</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>骨髄移植ドナー支援事業
（骨髄移植ドナー支援事業助成金）</td><td>140,000</td><td>骨髄移植ドナーとなった市民</td><td>骨髄・末梢血幹細胞移植の実現及び骨髄・末梢血幹細胞登録者の増加を図るため、公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において骨髄・末梢血幹細胞提供者となった人および最終同意を行った後に当該骨髄等の提供が中止された人に対し、助成金を交付しました。</td></tr>
</table>

（９）　こ　　ど　　も　　部

主要な施策の概要

款 項 目（名 称）	３・２・１（児童福祉総務費）	決 算 額	9,426,939,379円
担　当　主　管	こ ど も 政 策 課		

（地域子ども・子育て支援事業）

こども基本法に基づき策定した「習志野市こども若者まんなか計画」の進捗管理、実施状況の点検評価等を行うため、保護者・事業者・子育て支援に係る団体の代表者等で構成する「習志野市子ども・子育て会議」を開催しました。

・習志野市子ども・子育て会議（２回実施）　委員１５名
　第１回　６月２６日（木）　　第２回　１０月２９日（水）

（地域型保育推進事業）

小規模保育事業における保育の質の向上、適正な事業の運営の確保及び地域型保育給付費等の支給の適正化を図るため、１１施設の施設監査及び確認実地指導を実施しました。

≪施設監査及び確認実地指導実施日≫

実施日	対象施設	運営法人
令和7年11月10日	スマイスセレソンスポーツ保育園谷津	社会福祉法人白菊会
令和7年11月11日	杜の子保育園	株式会社新星
令和7年11月14日	サンライズキッズ保育園津田沼園	株式会社エクシオジャパン
	サンライズキッズ保育園奏の杜園	株式会社エクシオジャパン
	サンライズキッズ保育園谷津園	株式会社エクシオジャパン
令和8年 1月20日	ひまわり保育園	ラビットポケット株式会社
令和8年 1月21日	ひまわり保育園2nd	ラビットポケット株式会社
令和8年 1月22日	ひまわり保育園3rd	ラビットポケット株式会社
令和8年 1月22日	ポピンズナーサリースクールイオンモール津田沼	株式会社ポピンズエデュケア
令和8年 1月27日	ひまわり保育園Sola	ラビットポケット株式会社
令和8年 1月29日	ロゼッタ保育園	有限会社ウェルフェア

（民間認可保育所等施設整備事業）

民間認可保育所等の施設整備として、改修工事費の一部を補助しました。

≪施設整備概要≫

中学校区	施設名	設置運営法人	定員	補助金額	備考
第二中学校区	みのりつくしこども園	学校法人田久保学園	165人	41,740,000円	既存園舎トイレ改修に伴う施設整備
第二中学校区	習志野みのり幼稚園	学校法人田久保学園	360人	7,861,000円	防犯対策強化に伴う施設整備

（保育所私立化事業）

「習志野市こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画　第３期計画」に基づく市立保育所の私立化にあたり、次の取組みを実施しました。

１．三者協議会
・令和７年４月開園の藤崎みつぼし保育園について、開園後の運営状況を確認するため、三者協議会を３回開催しました。

２．施設整備補助
藤崎みつぼし保育園の創設にかかる施設整備費用の一部を補助しました。

≪施設整備概要≫

中学校区	施設名	設置運営法人	定員	補助金額	備考
第五中学校区	藤崎みつぼし保育園	学校法人三星学園	132人	94,365,000円	保育所私立化に伴う創設等

３．旧藤崎保育所の解体工事等負担
旧藤崎保育所解体工事などの工事費について負担しました。

主要な施策の概要

担　当　主　管	こ ど も 保 育 課

（民間認可保育所運営費助成事業）
民間認可保育所の運営に係る費用として、以下の施設に対し、民間認可保育所運営費補助金及び民間認可保育所運営事業費（扶助費）を助成しました。

施設名称	補助金	扶助費
かすみ保育園	30,639,100	135,936,170
若松すずみ保育園	55,068,000	195,451,750
明徳そでにの保育園	64,412,000	176,829,450
アスクかなでのもり保育園	52,658,000	158,329,920
アスクかなでのもり第二保育園	55,582,000	170,640,520
キッズガーデン奏の杜園	59,035,000	151,355,120
谷津みのり保育園	33,324,000	125,872,880
そらまめ保育園かなでの杜	43,205,000	189,419,250
ブレーメン津田沼保育園	68,043,000	192,271,070
菊田みのり保育園	44,733,000	143,074,520
ＣＯＯ本大久保保育園	65,973,000	174,678,620
京進のほいくえん HOPPA津田沼ザ・タワー	30,890,000	126,199,730
実籾保育園	9,162,000	80,198,840
そらまめ保育園津田沼駅前	30,733,000	142,683,240
クニナ奏の杜保育園	60,839,000	126,902,130
リトルガーデンインターナショナル新習志野保育園	11,044,000	105,195,450
キッズガーデン津田沼園	49,731,000	130,012,380
大久保みのり保育園	39,725,000	148,151,840
青葉保育園	57,903,000	181,031,480
藤崎みつぼし保育園	39,194,000	147,195,130
合　計	901,893,100	3,001,429,490

（小規模保育事業運営費助成事業）
小規模保育事業所の運営に係る費用として、以下の施設に対し、小規模保育事業運営費補助金及び小規模保育事業運営事業費（扶助費）を助成しました。

施設名称	補助金	扶助費
ひまわり保育園2nd	4,069,000	40,095,560
ひまわり保育園3rd	6,632,000	54,586,820
サンライズキッズ保育園津田沼園	7,839,023	61,270,890
サンライズキッズ保育園奏の杜園	6,583,319	44,891,240
ひまわり保育園	5,396,000	54,629,740
杜の子保育園	8,166,000	58,399,310
サンライズキッズ保育園谷津園	4,271,110	38,101,690
ロゼッタ保育園	5,985,951	22,255,370
ポピンズナーサリースクール イオンモール津田沼North	3,676,000	33,413,160
スマイスセレソンスポーツ保育園谷津	3,453,699	40,103,970
ひまわり保育園Sola	6,560,000	45,854,040
合　計	62,632,102	493,601,790

（認定こども園運営費助成事業）
認定こども園の運営に係る費用として、以下の施設に対し、認定こども園運営費補助金及び認定こども園運営事業費（扶助費）を助成しました。

施設名称	補助金	扶助費
みのりつくしこども園	39,387,000	144,935,322
ブレーメン実花こども園	53,163,000	160,628,538
幼保連携型認定こども園 青葉幼稚園	64,254,000	261,085,420
第一くるみ幼稚園	11,723,000	77,282,105
習志野みのり幼稚園	38,030,636	213,493,830
合　計	206,557,636	857,425,215

（私立幼稚園運営費等助成事業）
私立幼稚園の運営に係る費用として、以下の施設に対し、私立幼稚園運営費補助金及び私立幼稚園運営事業費（扶助費）を助成しました。

施設名称	補助金	扶助費
ホーリネス幼稚園	19,099,000	91,935,528

※上記４事業の補助金及び扶助費については、概算交付後の精算に伴う返還額の一部が年度内に返還されなかったため、決算額と差異があります。

主要な施策の概要

（管外保育運営費）

本市の児童が市外の保育所等を利用した場合に、利用施設の運営に係る費用として、公立施設については市区町村に対して、私立施設については利用施設に対して、管外委託保育事業費（扶助費）を助成しました。

	施設数（園）	扶助費
幼稚園	8	12,038,628
保育所	45	75,456,262
こども園	13	31,329,885
小規模保育事業	10	19,304,910
事業所内保育事業	1	15,309,604
合　計	77	153,439,289

（乳児等通園支援事業）

１．市立施設での実施状況

向山こども園において、令和８年１月より乳児等通園支援事業を実施しました。

（単位：人）

施設名称	月別利用実績（延べ実人数）												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
向山こども園										33	51	59	143

２．私立施設での実施に向けた準備

令和８年度からの、私立施設における乳児等通園支援事業の実施に係る改修費用及び備品購入費用等について、以下の施設に対し、乳児等通園支援事業費補助金を交付しました。

施設名称	補助金
クニナ奏の杜保育園	402,000
杜の子保育園	134,000
合　計	536,000

●民間認可保育所の一時保育、産休明け保育、時間外保育実績　（単位：人）

	施設名称	月別利用実績												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
一時保育	かすみ保育園	－	－	－	－	－	2	3	11	20	19	8	14	77
	明徳そでにの保育園	70	77	70	74	53	64	62	43	48	43	37	47	688
	ブレーメン津田沼保育園	77	57	62	111	92	52	78	74	92	86	58	61	900
	菊田みのり保育園	0	0	0	24	11	14	17	15	8	16	15	17	137
	クニナ奏の杜保育園	5	4	13	19	24	5	31	15	18	13	13	16	176
産休明け保育	クニナ奏の杜保育園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	キッズガーデン津田沼園	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
時間外保育	かすみ保育園	80	79	80	81	81	83	84	87	86	86	83	83	993
	若松すずみ保育園	135	137	137	137	134	134	132	128	133	135	135	133	1,610
	明徳そでにの保育園	102	102	105	106	108	111	112	109	107	106	108	111	1,287
	アスクかなでのもり保育園	90	91	91	91	89	89	89	89	88	89	89	89	1,074
	アスクかなでのもり第二保育園	119	119	119	118	119	118	118	115	113	113	113	113	1,397
	キッズガーデン奏の杜園	108	109	108	108	108	110	110	110	110	110	109	109	1,309
	谷津みのり保育園	71	78	79	81	82	82	81	80	80	79	78	79	950
	そらまめ保育園かなでの杜	151	150	150	149	147	145	145	145	144	141	141	141	1,749
	ブレーメン津田沼保育園	123	126	125	131	131	131	130	129	127	126	125	124	1,528
	菊田みのり保育園	126	125	128	128	128	128	125	126	127	126	126	126	1,519
	ＣＯＯ本大久保保育園	158	162	160	157	156	154	149	149	150	150	148	149	1,842
	京進のほいくえんHOPPA津田沼ザ・タワー	88	90	87	88	86	85	85	84	83	83	83	82	1,024
	実籾保育園	16	19	19	20	19	19	18	19	21	21	20	20	231
	そらまめ保育園津田沼駅前	103	103	101	100	98	96	93	94	94	92	92	92	1,158
	クニナ奏の杜保育園	61	62	60	62	61	61	61	63	63	62	62	61	739
	ﾘﾄﾙｶﾞｰﾃﾞﾝｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙ新習志野保育園	45	44	45	45	44	41	41	40	40	43	42	39	509
	キッズガーデン津田沼園	84	84	84	83	81	82	84	83	83	85	84	84	1,001
	大久保みのり保育園	111	111	111	112	111	110	106	104	104	103	102	102	1,287
	青葉保育園	118	119	117	117	117	119	119	119	118	117	117	115	1,412
	藤崎みつぼし保育園	78	77	82	83	84	81	85	85	86	84	83	82	990

※かすみ保育園の一時保育は、９月より再開。若松すずみ保育園の一時保育は、休止中。
※産休明け保育について、かすみ保育園、そらまめ保育園かなでの杜、そらまめ保育園津田沼駅前は、令和７年度の受入実績はありません。
※時間外保育利用者は標準認定者数

主要な施策の概要

●小規模保育事業所の一時保育、産休明け保育、時間外保育実績　（単位：人）

	施設名称	月別利用実績												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
一時保育	ロゼッタ保育園	12	14	12	20	25	33	26	32	31	31	27	34	297
	ｻﾝﾗｲｽﾞｷｯｽﾞ保育園津田沼園	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	ｻﾝﾗｲｽﾞｷｯｽﾞ保育園奏の杜園	0	4	3	9	5	0	0	0	0	0	0	0	21
	ｻﾝﾗｲｽﾞｷｯｽﾞ保育園谷津園	0	1	3	4	1	0	0	0	0	0	0	0	9
産休明け保育	ロゼッタ保育園	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
時間外保育	ひまわり保育園2nd	10	12	12	13	13	13	13	16	16	15	15	15	163
	ひまわり保育園3rd	15	15	14	13	13	14	18	18	18	18	18	18	192
	ｻﾝﾗｲｽﾞｷｯｽﾞ保育園津田沼園	16	16	17	17	17	19	20	20	20	20	20	20	222
	ｻﾝﾗｲｽﾞｷｯｽﾞ保育園奏の杜園	15	15	14	13	14	14	14	14	14	14	13	13	167
	ひまわり保育園	15	15	15	15	15	18	19	18	18	18	18	18	202
	杜の子保育園	13	13	14	15	18	20	20	20	20	19	19	19	210
	ｻﾝﾗｲｽﾞｷｯｽﾞ保育園谷津園	12	12	12	14	14	15	14	14	14	14	14	13	162
	ロゼッタ保育園	6	7	6	6	6	6	7	6	5	9	9	9	82
	ﾎﾟﾋﾟﾝｽﾞﾅｰｻﾘｰｽｸｰﾙｲｵﾝﾓｰﾙ津田沼 North	10	10	9	8	9	11	11	12	12	12	11	11	126
	スマイスセレソンスポーツ保育園谷津	11	9	9	8	8	8	9	10	10	10	10	10	112
	ひまわり保育園Sola	14	13	14	16	16	16	17	17	17	17	17	17	191

※産休明け保育について、杜の子保育園は令和７年度の受入実績はありません。

※時間外保育利用者は標準認定者数

●認定こども園の時間外保育実績　（単位：人）

	施設名称	月別利用実績												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
時間外保育	みのりつくしこども園	88	91	92	92	93	94	93	94	92	94	93	93	1,109
	ブレーメン実花こども園	108	109	108	111	110	108	107	105	102	104	101	100	1,273
	青葉幼稚園	109	110	110	110	107	107	108	107	106	106	103	106	1,289
	第一くるみ幼稚園	14	15	15	15	15	16	16	16	16	16	18	18	190
	習志野みのり幼稚園	41	47	47	44	43	43	42	42	43	43	43	43	521

※時間外保育利用者は標準認定者数

（幼児教育・保育無償化対応事業）

１．施設等利用費

認可外保育施設等を利用する子どもの保護者が子育てのための施設等利用給付認定を受けた場合、保育料に対して施設等利用費を給付しました。

		対象施設数	給付対象者（人）	給付月数（月）	給付金額（円）
①	認可外保育施設	11	33	343	12,461,310
②	事業所内保育事業	4	8	54	1,159,500
③	居宅訪問型保育事業	0	0	0	0
④	幼稚園	24	400	4,541	116,657,311
⑤	預かり保育事業	29	373	1,833	6,983,155
⑥	一時保育等	1	3	14	81,000
	合　計	69	817	6,785	137,342,276

※　限度額：①～③、⑥：0～2歳児クラスの非課税世帯…42,000円／月　3～5歳児クラス…37,000円／月
④：25,700円／月　⑤:1日450円を上限に11,300円／月（満3歳児は、16,300円／月）

※　⑥には一時保育のほか、ファミリー・サポート・センターの利用分を含む

２．実費徴収に係る補足給付事業

私立幼稚園（新制度未移行幼稚園）を利用する年収３６０万円未満相当世帯等に、給食費の一部を給付しました。

対象者　　３３人　　補助実績　　５６１，４３０円

※限度額：副食費…4,900円／月　主食費…35円／日

主要な施策の概要

３．幼児教育・保育の無償化対応事務職員設置補助金

私立幼稚園及び民間保育施設において無償化対応に関する申請書等の取りまとめ等を行っていることによる事務負担が発生していることに鑑み、事務職員の配置に要する費用について、その一部を補助しました。

施設名称	補助金の名称	補助金額（円）
みもみ幼稚園	私立幼稚園における幼児教育・保育の無償化対応事務職員設置補助金	579,000
やひろ学園 モンテッソーリ子供の家	民間保育施設における幼児教育・保育の無償化対応事務職員設置補助金	409,000
	合　　計	988,000

（民間保育施設入所児童助成事業）

１．市内の認可外保育施設と一定の基準を満たした近隣市の認可外保育施設に入所した児童の保護者に対し、習志野市の認可保育所の保育料との差額を全額（ただし、限度額40,000円／月）助成しました。

また、３～５歳児クラスについて、認可外保育施設の保育料が37,000円／月を超える場合に、限度額3,000円／月を幼児教育・保育の無償化の制度に上乗せして助成しました。

＜市内施設＞

施設名称	助成対象者(人)	助成月数(月)	助成金額（円）
やひろ学園モンテッソーリ子供の家	6	61	254,000

＜市外施設＞

施設数	施設所在地	助成対象者（人）	助成月数（月）	助成金額（円）
3施設	千葉市	6	56	786,500
2施設	船橋市	12	132	1,474,800
6施設	上記以外	16	162	486,000
合計　11施設		34	350	2,747,300

２．民間保育施設の対象施設等に通い、無償化の対象外となっている園児の保護者に対し、経済的負担の軽減を図るため、月2万円を上限に助成金を支給しました。

対象者　　7人　　補助実績　　５２０，０００円

担　当　主　管	子育てサービス課

（子育てサービス課事務費）

１．『ならしの子育てハンドブック２０２５』 の作成

習志野市での子育てを応援するための手引きとして、作成しました。＜発行部数：４，９００部＞

２．子育て応援ステーションの設置

乳幼児連れでの外出時に、授乳やおむつ交換などで立ち寄ることができる場の提供として、公共施設、市内の薬局、事業者の協力を得て、引き続き子育て応援ステーションを設置しました。

＜協力店：１７店舗＞

３．子育て支援コンシェルジュによる相談

一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる地域社会の実現に寄与するため、子ども及びその保護者等または妊婦にとって身近な場所で、市が認定した子育て支援コンシェルジュが子どもに関するサービスや制度に係る相談及び情報提供を行い、必要に応じて関係機関につなげました。

＜実施場所：１０カ所＞

（こども部窓口・習志野市こどもセンター・東習志野こども園こどもセンター・杉の子こども園こどもセンター・袖ケ浦こども園こどもセンター・大久保こども園こどもセンター・新習志野こども園こどもセンター・向山こども園こどもセンター・藤崎こども園こどもセンター・きらっ子ルームやつ）

＜相談件数：５，４４４件＞

相談内容	相談件数
身体面	774件
精神発達	602件
栄養	550件
育児一般	665件
保護者の問題	851件
家庭の問題	94件
入所・入園	349件
子育て支援サービスの提供	1,524件
その他	35件
合計	5,444件

（ブックスタート事業）

絵本を通して、親子のふれあいのきっかけをつくることを目的に、生後４か月を迎えた赤ちゃんに対し、健康支援課が開催する４か月児健康相談の場において、ブックスタートパック（絵本とコットンバッグ）を贈呈しました。＜配付数：９６２セット＞

主要な施策の概要

（ファミリー・サポート・センター運営事業）

１．育児支援

育児の援助ができる人と育児の援助を受けたい人を会員として登録し、会員間の相互による育児の援助活動を支援しています。

・会員数　２，４８５人（内訳：利用会員　２，０９７人・提供会員　３３７人・両方会員　５１人）

・活動件数　１，８２９件

２．家事支援

家事等の援助ができる人と援助を受けたい人を会員として登録し、保護者が妊娠、出産、傷病等の理由により家事等を行うことが困難な場合に、会員間の相互による家事の援助活動を支援しています。

・会員数　１，８９８人（内訳：利用会員　１，６６６人・提供会員　１８９人・両方会員　４３人）

・活動件数　３７件

３．ショートステイ

宿泊を伴う育児支援ができる人と援助を受けたい人を会員として登録し、出産や入院、冠婚葬祭への出席などの際に、身内の支援が受けられない場合に、会員間の相互による援助活動を支援しています。

・会員数　１，５０１人（内訳：利用会員　１，３９１人・提供会員　７９人・両方会員　３１人）

・活動件数　3件

４．一時預かり

一時預かりの援助ができる人と援助を受けたい人を会員として登録し、各こどもセンター及びきらっ子ルームやつを活動場所として、会員間の相互による援助活動を支援しています。

・会員数　１，９４７人（内訳：利用会員　１，７４１人・提供会員　１６１人・両方会員　４５人）

・活動件数　５６件

５．ひとり親利用料半額助成

ひとり親家庭等の就労支援及び育児負担の軽減を図ることを目的に、下記の方を対象にならしのファミリー・サポート・センターの利用料の半額を助成しました。

・対象者　おおむね６か月から小学校６年生までの子どもがいる、児童扶養手当またはひとり親家庭等医療費等助成を受給していて、ならしのファミリー・サポート・センターに会員登録をしている、ひとり親家庭等の父母及び養育者

・利用者　2人

・利用件数　４４件

・助成決定額　３１，３２０円　（家事支援、交通費及び食費及びキャンセル料は助成対象外）

（病児・病後児保育事業）

子どもが病気の時に、医療機関による入院治療の必要はないものの、家庭の都合や仕事の都合などで育児が困難な期間について、医療機関に付設された施設で保育を実施しました。

千葉県済生会習志野病院　キッズケアルームなでしこは、令和４年４月１日から休室していましたが、令和７年１０月１日より再開しました。

実　施　施　設	利用者数（延べ）
津田沼中央総合病院　ケアルームつくしんぼ	171人
千葉県済生会習志野病院　キッズケアルームなでしこ	27人

主要な施策の概要

（子どもの医療費等助成事業）

子どもの保健と福祉の増進を図り、子育て家庭の経済的負担を軽減することを目的として、子どもの医療に要する費用を負担した保護者に、保険診療分の一部または全部を助成しました。

【対象医療】　通院及び１日以上の入院及び調剤

助成年齢	現物給付分		償還払い分	
	延件数(件)	助成額(円)	延件数(件)	助成額(円)
未就学児	134,366	201,326,982	2,019	10,974,418
小学１年生～小学３年生	66,586	139,011,852	529	2,919,050
小学４年生～中学３年生	121,905	283,218,308	1,185	5,729,395
高校１年生相当～高校３年生相当	47,777	117,306,611	891	3,428,981
合　計	370,634	740,863,753	4,624	23,051,844

担　当　主　管	こども家庭課

（こども家庭センター運営事業）

児童及び妊産婦の福祉に関する包括的な支援を行い、各種相談を受け付けました。

・ 家庭における児童養育についての各種相談受付件数

相談種別	受付件数
性格・知能・言語	637件
学校生活・不登校	5件
非行	59件
家族関係（虐待）	15,101件
環境福祉	6,432件
心身障害	85件
その他	0件
合計	22,319件

（こどもを守る地域ネットワーク事業）

地域において支援を必要とする児童・保護者及び特定妊婦に対し、子育て家庭に関わる機関・団体が連携し、問題認識を共有し、それぞれの機関が持つ機能を生かした取組みや活動を通じて虐待の未然防止並びに適切な支援を図る目的で会議を開催しました。

・代表者会議　　２回（５月、２月）
・実務者会議　　６回（４月、６月、８月、１０月、１２月、１月）
・個別支援会議　４３回（随時）

（子育て短期支援事業）

家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合や子育てに係る保護者の負担の軽減が必要な場合等に、児童養護施設等において、一定期間、養育・保護を行いました。

・短期入所生活援助（ショートステイ）

施設	利用日数	延人数
乳児院	4日	2人
児童養護施設	74日	15人

・夜間養護等（トワイライトステイ）

施設	利用日数	延人数
児童養護施設	43日	28人

（家庭支援事業）

１．養育支援訪問事業

概ね１歳未満の子どもの育児が困難と思われる家庭等に対し、家庭相談員、保健師等が訪問して育児に関する具体的な技術支援を行いました。

対象世帯数　　１２世帯　　訪問件数　　５５件

２．子育て世帯訪問支援事業

家事・育児等に対して不安・負担を抱えた子育て家庭やヤングケアラー、多胎児等がいる家庭に対し、訪問支援員を派遣し、家事・育児を支援することで、保護者の不安や負担の軽減を図りました。

・一般分（要保護児童対策地域協議会での取り扱いがある家庭）

利用世帯数　　３世帯　　延べ利用時間数　　６９時間

・多胎児家庭分（１歳未満の双子や三つ子がいる家庭、双子や三つ子を妊娠中の妊婦のいる家庭）

利用世帯数　　７世帯　　延べ利用時間数　　７６時間

３．親子関係形成支援事業

児童との関わり方や子育てに悩みや不安を抱えている保護者及びその児童に対し、講義やグループワーク、ロールプレイ等を行い、親子間における適切な関係性の構築を支援しました。

利用世帯数　　１１世帯

主要な施策の概要

（児童入所施設措置事業）

１．母子生活支援施設措置事業

経済的な理由や住居がない等の事情のため、児童の監護が十分にできない母子を施設に入所させ、自立に向けて支援しました。

母子生活支援施設の実施状況　　２件

２．助産施設措置

保健上必要があるにも関わらず、経済的理由により、入院助産を受けることができない妊産婦を施設に入所させ、助産を受けられるようにしました。

助産施設の実施状況　　２件

款 項 目（名 称）	３・２・２（母子父子福祉費）	決 算 額	361,006,916円
担　当　主　管	子 育 て サ ー ビ ス 課		

（児童扶養手当支給事業）

ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図ることを目的として、１８歳に達する日以後最初の３月３１日までの児童または一定の障害の状態にある２０歳未満の児童を監護している方に、児童扶養手当を支給しました。

＜手当額＞　※所得に応じて手当額が異なります。

児童１人の場合

（月額）４６，６９０円～１１，０１０円

第２子以降加算

（月額）１１，０３０円～　５，５２０円

区分		延月人数(人)	支給額(円)
全部支給者		3,516	163,784,810
一部支給者		2,892	87,689,900
加算額	第2子	2,119	21,329,740
	第3子以降	373	3,848,500
法第１３条の２（※1）			4,038,790
法第１３条の３（※2）			212,760
合　計			280,904,500

※１　公的年金等による支給制限を受けた支給者

※２　支給開始から５年経過等による支給制限を受けた支給者

＜年度末受給資格者数＞

受給資格者	全部支給	一部支給	全部支給停止
667人	266人	242人	159人

主要な施策の概要

（ひとり親家庭等医療費等助成事業）

ひとり親家庭等の福祉の増進を図り、経済的負担を軽減することを目的として、ひとり親家庭等の父または母並びに１８歳に達する日以後最初の３月３１日までの児童または一定の障害の状態にある２０歳未満の児童の医療費等の一部または全部を助成しました。

【対象医療】通院及び１日以上の入院及び調剤

現物給付分		償還払い分	
延件数	助成額	延件数	助成額
24,166件	49,950,300円	542件	1,429,095円

（ひとり親家庭自立支援事業）

ひとり親家庭の経済的な自立を支援するため、ひとり親家庭の父または母の主体的な能力開発の取組みや生活の安定に資する資格の取得等、養育費確保のための手続きの費用に対して給付金を支給しました。

・自立支援教育訓練給付金

指定された一般教育訓練講座等受講修了者に対して、受講費用の６０%に相当する額を支給するものです。（上限あり）

・高等職業訓練促進給付金

資格を取得するための養成機関において６か月以上のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれる者に対して支給するものです。

・高等職業訓練修了支援給付金

資格を取得するための養成機関においてカリキュラムを修了した者に対して支給するものです。

・高等学校卒業程度認定試験受講修了時給付金(申請者なし)

高等学校卒業程度認定試験の合格を目指す講座の受講修了者に対して、受講費用の４割を支給するものです。（上限あり）

・高等学校卒業程度認定試験合格時給付金（申請者なし）

講座の受講修了から２年以内に高等学校卒業程度認定試験全科目を合格した者に対して、受講費用の２割を支給するものです。（上限あり）

・離婚前後親支援事業

養育費の取決めに係る公正証書作成費用及び家庭裁判所での調停申立または裁判に係る費用の一部を支給するものです。（上限あり）

＜支給人数・支給額＞

事業	支給人数	１月あたりの支給額		支給額
		非課税世帯	課税世帯	
自立支援教育訓練給付金	4人			5,427,720円
高等職業訓練促進給付金	8人	100,000円 （最終1年間： 140,000円）	70,500円 （最終1年間： 110,500円）	8,081,500円
高等職業訓練修了支援給付金	6人	50,000円	25,000円	250,000円
離婚前後親支援事業	4人			66,950円

（こどもの生活・学習支援事業）

子どもの貧困対策として、進学段階で貧困の連鎖を断ち切るため、ひとり親家庭等で経済的課題を抱える家庭の高校３年生等が受験した大学・短大・専門学校等の受験料及び、中学３年生・高校３年生が受験した模擬試験の受験料を助成しました。（上限設定あり）

〈支給人数・助成額〉

事業	支給件数（延べ）	助成額
学校等の受験料	30人	1,300,000円
模擬試験受験料	26人	171,000円
合　計	56人	1,471,000円

主要な施策の概要

款項目（名称）	３・２・３（保育所施設費）	決算額	1,846,176,909円
担当主管	こども保育課		

（保育所運営費）

１．保育所等別入所状況

①　令和７年４月１日現在入所状況　（単位：人）

	５歳児	４歳児	３歳児	２歳児	１歳児	０歳児	計	定員	入所率	うち管外受託
谷津	19	16	20	17	6	3	81	109	74.3%	1
本大久保第二	－	－	－	22	20	3	45	47	95.7%	－
秋津	20	22	21	17	10	1	91	137	66.4%	1
谷津南	30	28	30	30	20	5	143	160	89.4%	3
市立保育所合計	69	66	71	86	56	12	360	453	79.5%	5
東習志野	33	32	30	24	23	8	150	152	98.7%	1
杉の子	20	18	16	14	15	5	88	77	114.3%	2
袖ケ浦	28	22	24	22	16	3	115	125	92.0%	－
大久保	30	30	28	24	20	7	139	150	92.7%	2
新習志野	10	5	5	－	－	－	20	30	66.7%	－
向山	7	16	18	22	18	4	85	142	59.9%	1
藤崎	1	4	7	7	14	4	37	142	26.1%	3
市立こども園合計	129	127	128	113	106	31	634	818	77.5%	9
かすみ	21	18	20	17	10	2	88	90	97.8%	2
若松すずみ	29	30	30	30	30	4	153	150	102.0%	6
明徳そでにの	24	24	24	23	20	4	119	110	108.2%	3
ｱｽｸかなでのもり	17	17	20	18	17	6	95	80	118.8%	－
ｱｽｸかなでのもり第二	24	24	22	22	20	9	121	120	100.8%	－
ｷｯｽﾞｶﾞｰﾃﾞﾝ秦の杜	25	24	24	20	20	5	118	120	98.3%	－
谷津みのり	22	15	13	14	12	5	81	138	58.7%	1
そらまめかなでの杜	39	37	33	24	20	12	165	150	110.0%	1
ブレーメン津田沼	30	27	28	24	23	9	141	149	94.6%	5
菊田みのり	37	30	30	18	15	3	133	171	77.8%	－
COO本大久保	46	47	44	18	15	6	176	177	99.4%	1
ＨＯＰＰＡ津田沼	20	17	18	17	15	7	94	96	97.9%	2
実籾	－	－	－	9	11	3	23	36	63.9%	－
そらまめ津田沼	23	22	27	24	20	6	122	140	87.1%	7
クニナ	12	11	13	13	10	6	65	70	92.9%	－
リトルガーデン	10	8	10	10	8	3	49	30	163.3%	3
ｷｯｽﾞｶﾞｰﾃﾞﾝ津田沼	17	17	18	17	16	4	89	94	94.7%	－
大久保みのり	25	30	26	24	15	3	123	147	83.7%	1
青葉保育園	8	29	29	30	30	9	135	162	83.3%	2
藤崎みつぼし	23	17	18	21	20	6	105	132	79.5%	6
私立保育所合計	452	444	447	393	347	112	2,195	2,362	92.9%	40

（単位：人）

	５歳児	４歳児	３歳児	２歳児	１歳児	０歳児	計	定員	入所率	うち管外受託
みのりつくし	25	26	21	13	10	4	99	105	94.3%	－
ブレーメン実花	39	25	26	16	15	5	126	115	109.6%	6
青葉幼稚園	30	30	30	12	10	8	120	121	99.2%	2
第一くるみ幼稚園	11	7	3	－	－	－	21	18	116.7%	1
習志野みのり幼稚園	14	16	16	－	－	－	46	48	95.8%	－
私立こども園合計	119	104	96	41	35	17	412	407	101.2%	9
ひまわり２nd	－	－	－	6	6	0	12	18	66.7%	1
ひまわり３rd	－	－	－	8	8	1	17	18	94.4%	－
サンライズ津田沼	－	－	－	8	8	2	18	19	94.7%	－
サンライズ秦の杜	－	－	－	6	6	4	16	18	88.9%	－
ひまわり	－	－	－	8	8	1	17	18	94.4%	－
杜の子	－	－	－	10	5	0	15	19	78.9%	－
サンライズ谷津	－	－	－	7	6	1	14	15	93.3%	－
ロゼッタ	－	－	－	2	5	0	7	18	38.9%	1
ポピンズ	－	－	－	6	6	0	12	18	66.7%	2
スマイスセレソン	－	－	－	8	3	2	13	19	68.4%	－
ひまわり Sola	－	－	－	7	7	1	15	19	78.9%	－
小規模保育事業合計	－	－	－	76	68	12	156	199	78.4%	4
管外委託	12	12	2	9	8	3	46	－	－	－
合計	781	753	744	718	620	187	3,803	4,239	－	67

※ 保育所運営費には含まれないが、入所状況全体を把握するため、こども園、私立保育所及び小規模保育事業の実施状況も掲載。

２．一時保育の実施（民間認可保育園等を除く）

谷津保育所で一時保育を実施しました。

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
谷津保育所	114	98	108	112	125	124	117	100	122	114	83	116	1,333

３．産休明け保育の実施（民間認可保育園を除く）

本大久保第二保育所で産休明け保育を実施しました。

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本大久保第二保育所	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2

主要な施策の概要

4．時間外保育の実施（こども園長時間児・民間認可保育園を除く）

市立４保育所で時間外保育（午前7時～8時30分・午後4時30分～7時）を実施しました。

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
時間外保育	303	306	306	312	310	308	309	307	306	302	300	298	3,667

※時間外保育利用者は標準認定者数

5．所庭開放等の実施

市立４保育所で所庭開放を実施しました。

所庭開放日数　１５０回　参加者３１３人

6．保育所研修の実施

保育所職員（こども園含む）の資質向上を図るために、保育・給食・保健等の各分野における研修会や研究会への参加を促進しました。

＜研修内容＞

市内部研修：園長研修会、教頭研修会、教務主任研修会、幼保小関連研修会、特別支援研修、幼保合同特別研修、職種別研修（所長・主任）、園内研究、所内研修、学級運営支援事業、研究主任研修、保育実践研修、教育課程研修会、実技研修会、初任者研修会

市外部研修：関東甲信越国公立幼稚園・こども園長研究協議会、幼稚園教育課程研究協議会

7．実費徴収に係る補足給付事業

公立保育所を利用する年収３６０万円未満相当世帯等に、日用品の現物給付と行事参加費用の一部を給付しました。

対象者　１人　補助実績　１，１００円

※限度額：２，７００円／月

担当主管	こども政策課

（保育所施設管理事業）

老朽化等に伴う施設の工事・修繕を実施し、保育環境の充実を図りました。

修繕　本大久保第二保育所　沐浴室他床修繕、その他３０件

工事　谷津保育所　ペンギン組前室雨漏り他改修工事、その他１０件

款項目（名称）	３・２・４（こども園費）	決算額	436,680,887円
担当主管	こども保育課		

（こども園運営費）

1．こども園入所状況（再掲）

令和７年４月１日現在入所状況（長時間児）　（単位：人）

	５歳児	４歳児	３歳児	２歳児	１歳児	０歳児	計	定員	入所率	うち管外受託
東習志野	33	32	30	24	23	8	150	152	98.7%	1
杉の子	20	18	16	14	15	5	88	77	114.3%	2
袖ケ浦	28	22	24	22	16	3	115	125	92.0%	－
大久保	30	30	28	24	20	7	139	150	92.7%	2
新習志野	10	5	5	－	－	－	20	30	66.7%	－
向山	7	16	18	22	18	4	85	142	59.9%	1
藤崎	1	4	7	7	14	4	37	142	26.1%	3
合　計	129	127	128	113	106	31	634	818	77.5%	9

園児数、学級数の状況（令和７年５月１日現在）　（短時間児）

（単位：学級・人）

	５　歳　児		４　歳　児		３　歳　児		計	
	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数
東習志野	3	23	2	14	2	14	7	51
杉の子	2	18	2	19	2	19	6	56
袖ケ浦	2	18	2	19	2	14	6	51
大久保	2	30	2	19	3	10	7	59
新習志野	1	13	1	17	2	8	4	38
向山	1	14	2	21	2	20	5	55
藤崎	1	6	1	5	1	6	3	17
合　計	12	122	12	114	14	91	38	327

主要な施策の概要

２．一時保育の実施

東習志野こども園、杉の子こども園、袖ケ浦こども園、大久保こども園、向山こども園、及び藤崎こども園の６こども園で一時保育を実施しました。

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
東習志野	103	115	121	127	113	129	126	122	145	127	127	149	1,504
杉の子	92	95	113	110	95	113	32	95	115	123	122	110	1,215
袖ケ浦	126	109	129	167	148	152	171	145	157	154	139	171	1,768
大久保	157	140	152	155	133	147	178	137	164	146	150	166	1,825
向山	127	113	147	147	106	139	147	117	141	116	114	135	1,549
藤崎	11	16	43	75	87	81	94	87	94	95	108	135	926
合　計	616	588	705	781	682	761	748	703	816	761	760	866	8,787

３．産休明け保育の実施

東習志野こども園、杉の子こども園、袖ケ浦こども園、大久保こども園、向山こども園、及び藤崎こども園の６こども園で産休明け保育を実施しました。

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
東習志野	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
袖ケ浦	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
向山	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
合　計	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	3

※産休明け保育について、杉の子こども園、大久保こども園及び藤崎こども園は、令和７年度の受入実績はありません。

４．時間外保育の実施

市立７こども園で時間外保育（午前7時～8時30分・午後4時30分～7時）を実施しました。

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
時間外保育	544	546	562	563	561	563	560	563	567	562	565	557	6,713

※時間外保育利用者は標準認定者数

５．子育てふれあい広場の実施

こども園遊戯室や園庭を開放し、親と子、親同士、子どもたちのふれあいを通して、仲間意識の高揚や健全育成への支援をしました。

施　設　名	実施回数（回）	延べ参加世帯数（組）
東習志野	6	34
杉の子	6	93
袖ケ浦	6	41
大久保	6	81
新習志野	6	49
向山	6	70
藤崎	6	62
合　計	42	430

６．こどもセンター利用状況

施　設　名	稼働日数（日）	延べ利用者数（人）	内訳	
			児童数（人）	保護者数（人）
東習志野	292	9,892	5,300	4,592
杉の子	292	10,406	5,459	4,947
袖ケ浦	292	6,617	3,612	3,005
大久保	292	7,201	3,883	3,318
新習志野	292	5,418	2,985	2,433
向山	292	7,206	3,797	3,409
藤崎	292	3,619	1,950	1,669
合　計	2,044	50,359	26,986	23,373

７．預かり保育の実施

市立７こども園で、預かり保育（午後2時～5時・長期休業中は午前9時～午後5時）を実施しました。

実施日数　　７園計　　１，５７７日

利用人数　　延べ　　１４，４５９人

主要な施策の概要

８．鹿野山自然体験活動の実施

５歳児を対象に「習志野市立鹿野山少年自然の家」（君津市）を利用して、日帰りで鹿野山自然体験活動を実施しました。豊かな自然の中で植物や生き物に触れることで自然に対しての興味・関心を高め、体を動かして活動し充実感を味わうことができました。

園　名	日　程	参加園児数
東習志野	１０月２４日	５５人
杉の子	１０月２２日	３８人
袖ケ浦	１０月３０日	４３人
大久保	１０月２８日	５５人
新習志野	１０月２９日	１８人
向山	１０月２９日	１８人
藤崎	１０月２２日	９人
合計		２３６人

９．実費徴収に係る補足給付事業

市立こども園を利用する年収３６０万円未満相当世帯等に、日用品の現物給付と行事参加費用の一部を給付しました。

対象者　　６人　　補助実績　　７，８１０円

※限度額：２，７００円／月

担　当　主　管	こ ど も 政 策 課

（こども園施設管理事業）

藤崎こども園整備事業による、家屋補償費算定業務委託を実施しました。

その他、老朽化等に伴う施設の工事・修繕を実施し、教育・保育環境の充実を図りました。

修繕　　大久保こども園　乳児園庭フェンス修理、その他２８件

工事　　東習志野こども園　０歳児室給湯器交換等工事、その他１１件

（東習志野こども園大規模改修事業）

令和９・１０年度に予定されている東習志野こども園大規模改修について、設計業務を実施しました。

（令和７年～令和８年度継続事業）

委託　　東習志野こども園大規模改修工事設計業務委託

款 項 目（名 称）	３・２・５（地域子育て支援拠点費）	決 算 額	16,927,595円
担　当　主　管	子 育 て サ ー ビ ス 課		

（こどもセンター運営事業）

就学前の子どもと保護者が遊び、交流できる場の提供、子育てに関する情報の提供や相談を受けることで、孤立しがちな子育て家庭の負担軽減を図りました。

＜利用状況＞

施　設　名	稼働日数（日）	利用者数合計（人）	内　訳	
			児童数（人）	保護者数（人）
習志野市こどもセンター（鷺沼）	291	17,936	9,650	8,286

こどもセンター園庭を活用し、乳幼児の子どもを持つ子育て家庭が木々や土がある環境の中で自由に安心して遊ばせられる乳幼児専用プレーパークを実施しました。

実施内容：プレーパークの実施（年３回）

こどもセンターの利用者を対象とした市民講座の開催

（つどいの広場運営事業）

きらっ子ルームやつにおいて、乳幼児（０～３歳）を持つ親とその子どもが気軽に集い、打ち解けた雰囲気の中で語り合い、交流を図る場をつくることにより、孤立しがちな子育て家庭の負担軽減を図りました。

＜利用状況＞

施　設　名	稼働日数（日）	利用者数合計（人）	内　訳	
			児童数（人）	保護者数（人）
きらっ子ルームやつ	268	8,836	4,513	4,323

主要な施策の概要

款 項 目（名 称）	３・２・６（心身障がい児通園施設費）	決 算 額	337,924,018円
担　当　主　管	あじさい療育支援センター		

（あじさい療育支援センター運営費）

１．児童発達支援

満１歳から就学前までの肢体等に障がいや課題のある児童の療育指導を実施し、その保護者に対して子育て支援を行いました。

また、満３歳から就学前までの知的または発達に障がいや課題のある児童への療育指導を行いました。

利用状況　・開所日数　２３４日
・延利用者数　４，３９４人　実利用者数　４６人

年齢別人数（年度末現在在籍数　３８人）

０歳児	１歳児	２歳児	３歳児	４歳児	５歳児	合計
０人	４人	３人	１０人	１７人	１２人	４６人

２．保育所等訪問支援

集団生活に適応するための支援を必要とする児童に対して、保育所等での安定した利用を促進するための訪問支援を行いました。

利用状況　・訪問回数　１０回　・契約者数　２人

３．相談支援事業

利用状況　・開所日数　２３４日
・契約者数（年度末時点）　１３２人
＜障害児相談支援＞
・障害児支援利用計画作成件数（延件数）　１４０件
・継続障害児支援利用援助
（モニタリング）実施件数（延件数）　２８０件
・一般相談件数　１０件

４．その他の活動状況

①主な行事　・療育参観　・夏のお楽しみ会　・運動会
・親子散歩　・冬のお楽しみ会　・修了式

②その他　・時間外の預かり保育　・就学支援　・所庭開放
・職員研修　・療育体験受入

担　当　主　管	ひまわり発達相談センター

（ひまわり発達相談センター運営費）

成長又は発達に不安や課題がある児童及びその保護者に対し、相談及び指導を行いました。

１．利用者の状況

（単位：人）

	就学前児童	就学児等				合計
		小学生	中学生	高校生	計	
実 人 数	601	11	5	9	25	626
延 人 数	4,538	11	33	30	74	4,612

（１）相談

成長発達上において不安や心配のある子どもの状況について相談に応じました。

① 初回面接（実人数）

・就学前児童　239人　・就学児等　25人

② 医師による相談（延人数）

（単位：人）

	就学前	小学生	中学生	高校生	合計
小児科	10	0	0	0	10
児童精神科	14	0	0	1	15
合　計	24	0	0	1	25

③ その他の相談（延人数）

（単位：人）

	就学前児童	就学児等	計
施設・学校等訪問	21	11	32
電　　話	583	25	608
保護者との面接	966	13	979
合　　計	1,570	49	1,619

（２）指導

就学前児童に対して、その成長発達上の課題に応じた指導を行いました。（延人数）

（単位：人）

内　容	個別指導	複数指導	グループ指導	合　計
言　語	211	65	0	276
発　達	2,023	76	59	2,158
運　動	287	8	0	295
合　計	2,521	149	59	2,729

２．乳幼児個別支援計画の作成状況

成長や発達に課題のある就学前の児童について対象児の状況に応じた継続的な支援を行うため、個別支援計画の作成に取り組みました。５歳児については、関係機関と連携を図り、小学校等への引継ぎを行いました。

・新規作成人数　138人　・継続作成人数　126人

主要な施策の概要

３．巡回相談

幼稚園、保育所(園)、こども園等に出向き、成長発達に課題のある就学前の児童の対応について、幼稚園等の職員及び保護者の相談に応じ、助言等を行いました。

施　設　名	公立 幼稚園	公立 保育所	公立 こども園	私立 幼稚園	私立 保育園	私立 こども園	こども ｾﾝﾀｰ	その他	計
実施施設数	2	3	6	2	17	4	1	3	38
実施回数（実回数）	2 回	7 回	28 回	5 回	71 回	17 回	4 回	3 回	137 回
相談人数（延人数）	2 人	7 人	29 人	5 人	72 人	17 人	10 人	3 人	145 人

４．発達支援研修

①発達支援基礎研修

保育士、幼稚園教諭、児童発達支援事業所職員等を対象に、発達支援に関する基礎的な知識の習得を目的とした講義を実施しました。

・1日目 26人（実人数）　2日目 20人（実人数）

②発達支援研修（公開講座）

市民や発達支援に携わる関係者等を対象に、発達障がい等に関する理解を推進することを目的に研修を実施し、179人が参加しました。

③発達支援研修（講師派遣型）

私立幼稚園、保育園、こども園等を対象に、各施設に職員を講師として派遣し研修を実施しました。

・11施設　129人（実人数）

５．市民協働こども発達支援推進協議会

市民協働の観点から発達支援施策の総合的な推進に向けて年2回会議を開催しました。

６．障がい児相談支援事業

指定障害児相談支援事業所及び指定特定相談支援事業所の指定を受け、相談支援専門員が、福祉サービス等利用者に対して、サービス等利用計画又は障害児支援利用計画の作成及び評価を行いました。

・契約者数　4人
・障害児支援利用計画作成件数（延件数）　5件
・継続障害児支援利用援助（モニタリング）実施件数（延件数）　7件

款 項 目（名 称）	３・２・７(児童福祉措置費)	決 算 額	3,945,026,269円
担　当　主　管	子 育 て サ ー ビ ス 課		

(児童手当支給事業)

家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全育成及び資質向上に資することを目的として、児童を養育している方に児童手当を支給しました。

令和６年１０月に児童手当法が改正され、支給対象児童の年齢、支給額等が変更になりました。

旧制度（～令和６年９月分）

＜手当額＞

児童一人につき

・ ０歳から３歳未満　（月額）１５，０００円
・ ３歳以上小学校修了前まで　（月額）１０，０００円（第１子・第２子）
　（月額）１５，０００円（第３子以降）
・ 中学生　（月額）１０，０００円
・ 特例給付（所得制限限度額以上所得上限限度額未満）　（月額）　５，０００円

＜支給実績＞

区分			月額	延児童数(人)	支給額(円)
０歳から３歳未満	被用者	第１子	15,000円	6	90,000
		第２子		0	0
		第３子以降		11	165,000
		小計		17	255,000
	非被用者	第１子	15,000円	0	0
		第２子		0	0
		第３子以降		0	0
		小計		0	0
	特例給付		5,000 円	0	0
３歳以上小学校修了前	被用者	第１子	10,000 円	9	90,000
		第２子		15	150,000
		第３子以降	15,000円	5	75,000
		小計		29	315,000
	非被用者	第１子	10,000 円	0	0
		第２子		0	0
		第３子以降	15,000円	0	0
		小計		0	0
	特例給付		5,000 円	0	0
中学生	被用者・非被用者		10,000円	26	260,000
	特例給付		5,000円	0	0
合計				72	830,000

主要な施策の概要

新制度（令和６年１０月分～）
＜手当額＞
児童一人につき
・ ０歳から３歳未満　（月額）１５，０００円（第１子・第２子）
（月額）３０，０００円（第３子以降）
・ ３歳以上高校生相当年齢　（月額）１０，０００円（第１子・第２子）
（月額）３０，０００円（第３子以降）

＜支給実績＞

区分			月額	延児童数(人)	支給額(円)
０歳から３歳未満	被用者	第１子	15,000円	15,510	232,650,000
		第２子		11,169	167,535,000
		第３子以降	30,000円	3,416	102,480,000
		小計		30,095	502,665,000
	非被用者	第１子	15,000円	1,381	20,715,000
		第２子		901	13,515,000
		第３子以降	30,000円	404	12,120,000
		小計		2,686	46,350,000
３歳以上小学校修了前	被用者	第１子	10,000円	64,715	647,150,000
		第２子		47,561	475,610,000
		第３子以降	30,000円	12,794	383,820,000
		小計		125,070	1,506,580,000
	非被用者	第１子	10,000円	6,829	68,290,000
		第２子		4,301	43,010,000
		第３子以降	30,000円	1,535	46,050,000
		小計		12,665	157,350,000
中学生	第１子・第２子		10,000円	45,728	457,280,000
	第３子以降		30,000円	3,643	109,290,000
	小計			49,371	566,570,000
高校生相当年齢	第１子・第２子		10,000円	47,294	472,940,000
	第３子以降		30,000円	1,741	52,230,000
	小計			49,035	525,170,000
合計				268,922	3,304,685,000

旧制度・新制度　合計	268,994	3,305,515,000

（物価高対応子育て応援手当支給事業）
長期化する物価高騰の影響を特に強く受けている子育て世帯を力強く支援し、こどもたちの健やかな成長を応援するとともに、子どもたちの食費に係る家計負担を軽減するため、給付金を支給しました。
＜支給額＞
対象児童一人につき２５，０００円
＜支給対象者＞
（１）令和７年９月分の児童手当受給者
（２）令和７年１０月１日～令和８年３月３１日に出生した児童の児童手当受給者
（３）（１）の受給者の配偶者で、令和７年１０月１日～令和８年３月３１日の間に離婚（離婚調停中等含む）により新たに児童手当受給者となった者のうち、（１）の受給者から本手当相当額の金銭等を受け取っていない者
＜令和７年度 支給児童数・支給総額＞
１５，１５４世帯　児童数２４，６７６人　６１６，９００，０００円

主要な施策の概要

款 項 目（名称）	３・２・８（放課後児童会費）	決 算 額	512,320,985円
担　当　主　管	児　童　育　成　課		

（放課後児童会運営費）

保護者が労働等により昼間家庭にいない児童の健全な育成と事故防止を図るために、遊びや生活の場を提供しました。

１．放課後児童会入会児童数　（5月1日現在）（単位：人）

児　童　会　名	設　置　場　所	児童数
袖ケ浦西児童会	袖ケ浦西小学校内	42
大久保第一児童会	大久保小学校内	37
大久保第二児童会		36
大久保第三児童会		32
大久保第四児童会		33
鷺沼第一児童会	鷺沼小学校内	60
鷺沼第二児童会		44
鷺沼第三児童会	習志野市こどもセンター隣	50
谷津第一児童会	谷津小学校内	64
谷津第二児童会		62
谷津第三児童会		69
谷津第四児童会		69
谷津第五児童会		46
谷津第六児童会	谷津幼稚園内	56
大久保東児童会	大久保東小学校内	73
東習志野第一児童会	東習志野小学校内	36
東習志野第二児童会		28
東習志野第三児童会		32
実花第一児童会	実花小学校内	29
実花第二児童会		29
つだぬま第一児童会	津田沼小学校内	46
つだぬま第二児童会		41
つだぬま第三児童会	津田沼幼稚園内	73
向山第一児童会	向山小学校内	39
向山第二児童会	向山幼稚園内	45
実籾児童会	実籾小学校内	75
藤崎第一児童会	藤崎小学校内	47
藤崎第二児童会		47
屋敷第一児童会	屋敷小学校内	45
屋敷第二児童会		44
屋敷第三児童会	屋敷幼稚園内	66
秋津児童会	秋津小学校内	61
袖ケ浦東児童会	袖ケ浦東小学校内	35
香澄児童会	香澄小学校内	30
谷津南第一児童会	谷津南小学校内	51
谷津南第二児童会		75
谷津南第三児童会		75
谷津南第四児童会		60
合　計		1,882

２．放課後児童会職員研修

区　分	会　場	回　数	出席者（延べ）
放課後児童会職員研修会	市役所庁舎	16回	1,110人

（放課後児童会施設整備事業）

児童の生活環境の改善を図るため施設整備を行いました。

児　童　会　名	施設整備の内容
谷津第六児童会	空調設備電源工事
谷津第六児童会	空調設備改修工事
谷津第六児童会	プレイルーム空調移設工事

主要な施策の概要

款 項 目（名称）	１０・５・１（幼稚園費）	決 算 額	139,976,149円
担　当　主　管	こ　ど　も　保　育　課		

（幼稚園運営保育費）

１．園児数、学級数の状況（５月１日現在）　（単位：学級・人）

内訳 / 園名	５　歳　児		４　歳　児		３　歳　児		計	
	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数
谷　津	1	12	1	4	－	－	2	16
津田沼	1	9	1	0	－	－	2	9
屋　敷	1	5	1	6	－	－	2	11
幼稚園合計	3	26	3	10	－	－	6	36
東習志野	3	23	2	14	2	14	7	51
杉の子	2	18	2	19	2	19	6	56
袖ケ浦	2	18	2	19	2	14	6	51
大久保	2	30	2	19	3	10	7	59
新習志野	1	13	1	17	2	8	4	38
向山	1	14	2	21	2	20	5	55
藤崎	1	6	1	5	1	6	3	17
こども園計	12	122	12	114	14	91	38	327
合　計	15	148	15	124	14	91	44	363

※ 幼稚園運営保育費には含まれないが、園児数・学級数の全体を把握するため、こども園(短時間児)の状況も掲載。

２．預かり保育の実施

市立幼稚園３園で、預かり保育（午後2時～5時・長期休業中は午前9時～午後5時）を実施しました。

実施日数　　３園計　　４９１日

利用人数　　延べ　１，０９７人

３．鹿野山自然体験活動の実施

５歳児を対象に「習志野市立鹿野山少年自然の家」（君津市）を利用して、日帰りで鹿野山自然体験活動を実施しました。豊かな自然の中で植物や生き物に触れることで自然に対しての興味・関心を高め、体を動かして活動し充実感を味わうことができました。

園　名	日　程	参加園児数
谷津	１０月２９日	１０人
津田沼	１０月２９日	１０人
屋敷	１０月２２日	６人
合計		２６人

４．子育てふれあい広場の実施

市立幼稚園・こども園を会場として、親と子、親同士、子どもたちのふれあいを通して、仲間意識の高揚や健全育成への支援をしました。

園　名	実施回数（回）	延べ参加世帯数（組）	
谷津幼稚園	6	23	
津田沼幼稚園	6	34	
屋敷幼稚園	6	28	
東習志野こども園	6	34	（再掲）
杉の子こども園	6	93	（再掲）
袖ケ浦こども園	6	41	（再掲）
大久保こども園	6	81	（再掲）
新習志野こども園	6	49	（再掲）
向山こども園	6	70	（再掲）
藤崎こども園	6	62	（再掲）
合計	60	515	

※子育てふれあい広場全体を把握するため、こども園の状況も掲載。

（幼稚園教育推進事業）

幼児教育に携わる教職員の資質向上を図るため、各種研修内容の充実や研究会への参加を促進しました。

＜研修内容＞

市内部研修：園長研修会、教頭研修会、教務主任研修会、幼保小関連研修会、特別支援研修、幼保合同特別研修、職種別研修（所長・主任）、園内研究、所内研修、学級運営支援事業、教育課程研修会、実技研修会、研究主任研修、保育実践研修、初任者研修会

市外部研修：関東甲信越国公立幼稚園・こども園長研究協議会、幼稚園教育課程研究協議会

主要な施策の概要

担　当　主　管	こ ど も 政 策 課

（幼稚園施設管理事業）

令和７年４月に私立化された、旧市立藤崎保育所の空調機撤去移設工事を実施しました。

その他、老朽化等に伴う施設の工事・修繕を実施し、教育環境の充実を図りました。

修繕　　津田沼幼稚園　職員用トイレ排水管・汚水管桝つまり修理、その他６件

工事　　谷津幼稚園　２階屋上シート防水劣化部一部改修工事、その他１５件

（幼稚園空調整備事業）

市立屋敷幼稚園について、令和元年度に賃貸借方式により設置した空調機器を引き続き使用し、教育環境の充実を図りました。

普通建設事業等の概要

（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
3．2．1	保育所私立化事業		145,640,000					21,540,000	
18	藤崎保育所	藤崎3-2-19	145,640,000					21,540,000	
	藤崎みつぼし保育園建設用地地中障害物撤去市負担額		27,720,000			24,900,000		2,820,000	
	藤崎保育所既存建物解体市負担額		110,440,000			99,200,000		11,240,000	
	藤崎保育所既存建物石綿撤去市負担額		7,480,000					7,480,000	
3．2．3	保育所運営費		3,575,000					3,575,000	
17	①谷津保育所	谷津2-20-2	1,815,000					1,815,000	
	食器消毒保管庫		1,815,000					1,815,000	
	②秋津保育所	秋津3-8-1	1,760,000					1,760,000	
	食器消毒保管庫		1,760,000					1,760,000	
3．2．3	保育所施設管理事業		4,286,634					4,286,634	
14	①谷津保育所	谷津2-20-2	1,397,000					1,397,000	
	ペンギン組前室雨漏り他改修工事		330,000					330,000	
	3～5歳児室照明器具LED化改修工事		1,067,000					1,067,000	
	②秋津保育所	秋津3-8-1	1,425,270					1,425,270	
	3歳児きりん組サイクル扇等交換工事		129,800					129,800	
	職員室床フローリング他改修工事		490,270					490,270	
	調乳室給水管切替他工事		332,200					332,200	
	園庭南側止水栓漏水部改修工事		473,000					473,000	
	③谷津南保育所	谷津3-1-13	1,464,364					1,464,364	
	LED照明・扇風機交換等工事		468,600					468,600	
	各保育室FF暖房機撤去工事		191,400					191,400	
	1階さくら組外部外構排水管詰り改修工事		359,700					359,700	
	2階バルコニー床コンクリート打ち継ぎ目地改修工事		198,000					198,000	
	2階バルコニー壁面遮光ネット取付金具他設置工事		246,664					246,664	
3．2．4	こども園運営費		4,455,000					4,455,000	
17	①東習志野こども園	東習志野3-4-1	1,485,000					1,485,000	
	食器消毒保管庫		1,485,000					1,485,000	
	②杉の子こども園	本大久保2-3-15	2,970,000					2,970,000	
	スチームコンベクションオーブン		2,970,000					2,970,000	
3．2．4	こども園施設管理事業		25,156,007					25,156,007	
12	藤崎こども園	藤崎4-20-3	6,028,000					6,028,000	
	整備工事に伴う家屋補償費算定業務委託		6,028,000					6,028,000	
14	①東習志野こども園	東習志野3-4-1	1,350,503					1,350,503	
	0歳児室給湯器交換等工事		867,603					867,603	
	給食室洗濯機パン交換等工事		405,900					405,900	
	屋上業務用給湯器制御基盤等改修工事		77,000					77,000	
	②杉の子こども園	本大久保2-3-15	4,149,200					4,149,200	
	厨房系統GHP熱交換器交換等工事		1,243,000					1,243,000	
	厨房除害施設廃止排水切替工事		1,969,000					1,969,000	
	調乳室廻り外壁シール交換等工事		937,200					937,200	

普通建設事業等の概要　　（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	③袖ケ浦こども園	袖ケ浦2-5-3	1,688,500					1,688,500	
	2階保育室前ホール空調移設工事		1,490,500					1,490,500	
	雑排水漕フロート交換工事		198,000					198,000	
	④大久保こども園	泉町3-2-1	781,000					781,000	
	幼児棟エントランス庇部改修工事		781,000					781,000	
	⑤新習志野こども園	香澄4-6-1	1,579,765					1,579,765	
	職員室上部バルコニー防水工事		308,000					308,000	
	園庭藤棚塗装工事		462,165					462,165	
	防犯カメラITV設備改修工事		809,600					809,600	
21	藤崎こども園	藤崎4-20-3	9,579,039					9,579,039	
	整備工事に関する家屋等の被害による緊急補償金（2件分）		458,370					458,370	
	整備工事に関する家屋等の被害に対する補償金（24件分）		9,120,669					9,120,669	
3．2．4	東習志野こども園大規模改修事業	東習志野3-4-1	6,674,000					6,674,000	
12	大規模改修工事設計業務委託		6,674,000					6,674,000	R7・R8年度継続事業
3．2．5	こどもセンター運営事業	鷺沼1-8-24	368,600					368,600	
14	防犯カメラ設置工事		368,600					368,600	
3．2．6	あじさい療育支援センター運営費	秋津3-4-1	4,763,000					4,763,000	
14	受変電設備改修工事		3,278,000					3,278,000	
	電話工事		1,485,000					1,485,000	
3．2．8	放課後児童会運営費		2,688,400					2,688,400	
14	①大久保東第一児童会、大久保東第二児童会	大久保2-12-1	133,534					133,534	
	通路床塩ビシート設置工事		55,000					55,000	
	照明灯取替工事		78,534					78,534	
	②屋敷第三児童会	屋敷2-1-1	299,866					299,866	
	照明灯取替工事		299,866					299,866	
	③つだぬま第三児童会	津田沼4-5-1	2,255,000					2,255,000	
	足場設置工事		407,000					407,000	
	配管改修工事		1,848,000					1,848,000	
3．2．8	放課後児童会施設整備事業		2,368,300					2,368,300	
14	①谷津第六児童会	谷津5-1-32	2,368,300					2,368,300	
	空調設備電源工事		176,000					176,000	
	空調設備改修工事		990,000					990,000	
	プレイルーム空調移設工事		1,202,300					1,202,300	
10．5．1	幼稚園施設管理事業		21,173,460					21,173,460	
14	①谷津幼稚園	谷津5-1-17	8,498,600					8,498,600	
	2階屋上シート防水劣化部一部改修工事		715,000					715,000	
	谷津幼稚園旧保育所空調機撤去・搬入工事		1,962,400					1,962,400	
	谷津幼稚園他2園空調用基礎等設置工事		1,989,900					1,989,900	
	谷津幼稚園遊戯室等空調設備設置工事		1,993,200					1,993,200	
	谷津幼稚園他1園空調機用電気設備工事		1,838,100					1,838,100	
	②津田沼幼稚園	津田沼4-5-1	6,340,400					6,340,400	
	給水ユニット交換工事		1,093,400					1,093,400	
	園庭埋設給水管漏水工事		253,000					253,000	
	津田沼幼稚園旧保育所厨房空調機撤去・搬入工事		1,694,000					1,694,000	

普通建設事業等の概要

（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	津田沼幼稚園遊戯室空調設備設置工事		1,914,000					1,914,000	
	津田沼幼稚園他2園外構フェンス他改修工事		1,386,000					1,386,000	
	③屋敷幼稚園	屋敷2-1-1	5,805,800					5,805,800	
	1階テラス排水溝桝蓋交換等工事		154,000					154,000	
	屋敷幼稚園旧保育所空調機撤去・搬入工事		1,958,000					1,958,000	
	屋敷幼稚園他2園　配管用サッシ等改修工事		391,600					391,600	
	屋敷幼稚園遊戯室等空調設備設置工事		1,975,600					1,975,600	
	屋敷幼稚園電気配線盤改修工事		1,184,700					1,184,700	
	屋敷幼稚園室外機レギュレータ交換等工事		141,900					141,900	
18	谷津、津田沼、屋敷幼稚園　空調機撤去移設工事	谷津5-1-17他	528,660					528,660	
	谷津幼稚園空調用ガス管改修工事		209,330					209,330	
	津田沼幼稚園空調用ガス管改修工事		171,820					171,820	
	屋敷幼稚園空調用ガス管改修工事		147,510					147,510	

補助金の概要　　（単位：円）

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名	補助事業の内容及び効果
３．２．１．１８	こども政策課	民間認可保育所等施設整備事業（民間認可保育所等施設整備費等補助金）	41,740,000	学校法人田久保学園 理事長　飯塚　恵子	「みのりつくしこども園（定員165人）」の既存園舎トイレ改修に伴う施設整備にあたり、施設整備費の一部を補助しました。
		民間認可保育所等施設整備事業（民間認可保育所等施設整備費等補助金）	7,861,000	学校法人田久保学園 理事長　飯塚　恵子	「習志野みのり幼稚園（定員360人）」の防犯対策強化に伴う施設整備にあたり、施設整備費の一部を補助しました。
		保育所私立化事業（民間認可保育所等施設整備費等補助金）	94,365,000	学校法人三星学園 理事長　渡辺　竜太	市立藤崎保育所の私立化施設である「藤崎みつぼし保育園（定員132人）」施設整備にあたり、施設整備費の一部を補助しました。
	こども保育課	民間認可保育所運営費助成事業 ①民間認可保育所運営費補助金 ②延長保育等事業費補助金 ③保育士処遇改善事業費補助金 ④保育士宿舎借り上げ支援事業費補助金 ⑤都市部における保育所等への賃借料支援事業補金、民間認可保育所賃借料補助金 ⑥認可保育所施設整備資金借入金償還利子補助金	30,639,100	社会福祉法人ひこばえ 理事長　茂呂　利男 施設名　かすみ保育園	① 市内で民間認可保育所を設置する法人に対し、民間認可保育所の運営に係る経費の一部について補助しました。 ② 延長保育等を実施する市内の民間認可保育所に対して、経費の一部について補助しました。 ③ 民間認可保育所に勤務する保育士及び保育教諭に係る給与の処遇改善を図る事業所に対し、改善額を補助しました。　保育士1人当たり　月額36,000円（上限額） ④ 保育士の雇用確保、就業継続及び離職防止を図り、保育士が働きやすい環境を整備するために、保育士の宿舎を借り上げる費用の一部を補助しました。 ⑤ 賃貸物件において運営される民間認可保育所の賃借料の一部を補助しました。 ⑥ 施設整備のため独立行政法人福祉医療機構から借り入れた福祉貸付資金に係る償還利子を補助しました。 ⑦ 保育所等における業務のＩＣＴ化推進及び安全対策を行うための経費の一部について補助しました。 ⑧ 地域子ども・子育て支援事業の実施にあたり、物価高騰の影響を緩和し安定的な事業運営の継続を支援するために物品の購入等に係る経費の一部について補助しました。
			55,068,000	社会福祉法人すずみ会 理事長　田口　賢 施設名　若松すずみ保育園	
			64,412,000	社会福祉法人千葉明徳会 理事長　福中　儀明 施設名　明徳そでにの保育園	
			52,658,000	株式会社日本保育サービス 代表取締役　坂井　徹 施設名　アスクかなでのもり保育園	
			55,582,000	株式会社日本保育サービス 代表取締役　坂井　徹 施設名　アスクかなでのもり第二保育園	
			59,035,000	株式会社生活設計 代表取締役　井手　健二郎 施設名　キッズガーデン奏の杜園	

こども部

補助金の概要

（単位：円）

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名
３．２．１．１８	こども保育課	⑦保育所等におけるＩＣＴ化推進および安全対策事業費補助金 ⑧地域子ども・子育て支援事業における事業継続支援事業費補助金	33,324,000	社会福祉法人習志野 理事長　飯塚　源太 施設名　谷津みのり保育園
			43,205,000	株式会社ブルーム 代表取締役　山﨑　厚子 施設名　そらまめ保育園かなでの杜
			68,043,000	社会福祉法人八千代美香会 理事長　綱島　照雄 施設名　ブレーメン津田沼保育園
			44,733,000	社会福祉法人習志野 理事長　飯塚　源太 施設名　菊田みのり保育園
			65,973,000	学校法人正良学園 理事長　犬飼　良成 施設名　ＣＯＯ本大久保保育園
			30,890,000	株式会社ＨＯＰＰＡ 代表取締役　青松　武志 施設名　京進のほいくえんＨＯＰＰＡ津田沼ザ・タワー
			9,162,000	ＮＰＯ法人子育て１１０番 代表理事　山本　岳 施設名　実籾保育園
			30,733,000	株式会社ブルーム 代表取締役　山﨑　厚子 施設名　そらまめ保育園津田沼駅前
			60,839,000	株式会社ＣＲＥＣＥＲ 代表取締役　澤川　美紀 施設名　クニナ奏の杜保育園
			11,044,000	株式会社リトルガーデン 代表取締役　佐々木　一真 施設名　リトルガーデンインターナショナル 新習志野保育園
			49,731,000	株式会社生活設計 代表取締役　井手　健二郎 施設名　キッズガーデン津田沼園
			39,725,000	社会福祉法人習志野 理事長　飯塚　源太 施設名　大久保みのり保育園
			57,903,000	社会福祉法人青葉学園 理事長　藤本　志磨 施設名　青葉保育園
			39,194,000	学校法人三星学園 理事長　渡辺　竜太 施設名　藤崎みつぼし保育園

補助事業の内容及び効果

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
かすみ保育園	18,250,000	5,096,000	6,984,000	0	0	91,960	176,000	41,140
若松すずみ保育園	40,223,000	4,120,000	10,656,000	0	0	0	69,000	0
明徳そでにの保育園	38,485,000	9,593,000	10,838,000	4,158,000	0	0	1,263,000	75,000
アスクかなでのもり保育園	21,324,000	8,324,000	7,245,000	1,566,000	14,174,000	0	0	25,000
アスクかなでのもり第二保育園	32,151,000	10,841,000	8,383,000	1,197,000	2,828,000	0	157,000	25,000
キッズガーデン奏の杜園	27,037,000	8,097,000	6,203,000	1,173,000	16,500,000	0	0	25,000
谷津みのり保育園	19,413,000	7,052,000	6,809,000	0	0	0	0	50,000
そらまめ保育園かなでの杜	11,331,000	6,601,000	7,213,000	1,560,000	16,500,000	0	0	0
ブレーメン津田沼保育園	41,968,000	10,843,000	12,286,000	2,871,000	0	0	0	75,000
菊田みのり保育園	26,774,000	9,751,000	8,133,000	0	0	0	0	75,000
ＣＯＯ本大久保保育園	41,578,000	10,736,000	11,664,000	1,995,000	0	0	0	0
京進のほいくえんＨＯＰＰＡ津田沼ザ・タワー	10,055,000	1,118,000	4,968,000	950,000	13,799,000	0	0	0
実籾保育園	4,334,000	1,076,000	3,378,000	374,000	0	0	0	0
そらまめ保育園津田沼駅前	4,481,000	3,260,000	5,079,000	1,413,000	16,500,000	0	0	0
クニナ奏の杜保育園	34,122,000	7,137,000	7,866,000	1,159,000	9,655,000	0	825,000	75,000
リトルガーデンインターナショナル新習志野保育園	6,013,000	1,981,000	2,780,000	270,000	0	0	0	0
キッズガーデン津田沼園	23,898,000	7,649,000	7,199,000	0	10,960,000	0	0	25,000
大久保みのり保育園	23,027,000	9,158,000	7,490,000	0	0	0	0	50,000
青葉保育園	32,789,000	12,618,000	9,712,000	2,784,000	0	0	0	0
藤崎みつぼし保育園	23,338,000	4,789,000	8,650,000	2,392,000	0	0	0	25,000
合計	480,591,000	139,840,000	153,536,000	23,862,000	100,916,000	91,960	2,490,000	566,140

補助金の概要　　（単位：円）

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名	補助事業の内容及び効果
３．２．１．１８	こども保育課	小規模保育事業運営費助成事業 ①小規模保育事業運営費補助金 ②延長保育等事業費補助金 ③保育士処遇改善事業費補助金 ④保育士宿舎借り上げ支援事業費補助金 ⑤保育所等におけるＩＣＴ化推進および安全対策事業費補助金 ⑥地域子ども・子育て支援事業における事業継続支援事業費補助金	4,069,000	ラビットポケット株式会社 代表取締役　鈴木　潤悦 施設名　ひまわり保育園2nd	① 市内で小規模保育事業所を設置する法人に対し、小規模保育事業所の運営に係る経費の一部について補助しました。 ② 延長保育等を実施する市内の小規模保育事業所に対して、経費の一部について補助しました。 ③ 小規模保育事業所に勤務する保育士及び保育教諭に係る給与の処遇改善を図る事業所に対し、改善額を補助しました。　保育士1人当たり　月額36,000円（上限額） ④ 保育士の雇用確保、就業継続及び離職防止を図り、保育士が働きやすい環境を整備するために、保育士の宿舎を借り上げる費用の一部を補助しました。 ⑤ 保育所等における業務のＩＣＴ化推進及び安全対策を行うための経費の一部について補助しました。 ⑥ 地域子ども・子育て支援事業の実施にあたり、物価高騰の影響を緩和し安定的な事業運営の継続を支援するために物品の購入等に係る経費の一部について補助しました。
			6,632,000	ラビットポケット株式会社 代表取締役　鈴木　潤悦 施設名　ひまわり保育園3rd	
			7,839,023	株式会社エクシオジャパン 代表取締役　佐伯　猛 施設名　ｻﾝﾗｲｽﾞｷｯｽﾞ保育園津田沼園	
			6,583,319	株式会社エクシオジャパン 代表取締役　佐伯　猛 施設名　ｻﾝﾗｲｽﾞｷｯｽﾞ保育園奏の杜園	
			5,396,000	ラビットポケット株式会社 代表取締役　鈴木　潤悦 施設名　ひまわり保育園	
			8,166,000	株式会社新星 代表取締役　田中　直人 施設名　杜の子保育園	
			4,271,110	株式会社エクシオジャパン 代表取締役　佐伯　猛 施設名　サンライズキッズ保育園谷津園	
			5,985,951	有限会社ウェルフェア 代表取締役　田邉　恒一 施設名　ロゼッタ保育園	
			3,676,000	株式会社ポピンズエデュケア 代表取締役　田村　篤司 施設名　ﾎﾟﾋﾟﾝｽﾞﾅｰｻﾘｰｽｸｰﾙ ｲｵﾝﾓｰﾙ津田沼North	
			3,453,699	社会福祉法人 白菊会 代表理事　後藤　伸太郎 施設名　ｽﾏｲｽｾﾚｿﾝｽﾎﾟｰﾂ保育園谷津	
			6,560,000	ラビットポケット株式会社 代表取締役　鈴木　潤悦 施設名　ひまわり保育園Sola	

	①	②	③	④	⑤	⑥
ひまわり保育園2nd	150,000	1,590,000	2,304,000	0	0	25,000
ひまわり保育園3rd	168,000	2,428,000	2,412,000	1,599,000	0	25,000
サンライズキッズ保育園津田沼園	161,000	2,660,000	3,173,000	1,818,000	0	27,023
サンライズキッズ保育園奏の杜園	207,000	2,624,000	2,359,000	1,372,000	0	21,319
ひまわり保育園	169,000	2,265,000	2,937,000	0	0	25,000
杜の子保育園	126,000	2,497,000	3,131,000	2,412,000	0	0
サンライズキッズ保育園谷津園	143,000	2,000,000	2,103,000	0	0	25,110
ロゼッタ保育園	2,432,000	1,139,000	2,139,000	0	227,000	48,951
ポピンズナーサリースクールイオンモール津田沼North	144,000	1,348,000	2,159,000	0	0	25,000
スマイスセレソンスポーツ保育園谷津	123,000	453,000	2,210,000	502,000	156,000	9,699
ひまわり保育園Sola	159,000	1,858,000	3,078,000	1,440,000	0	25,000
合計	3,982,000	20,862,000	28,005,000	9,143,000	383,000	257,102

補助金の概要　　（単位：円）

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名	補助事業の内容及び効果
３．２．１．１８	こども保育課	認定こども園運営費助成事業 ①認定こども園運営費補助金 ②延長保育等事業費補助金 ③保育士処遇改善事業費補助金 ④保育士宿舎借り上げ支援事業費補助金 ⑤保育所等におけるＩＣＴ化推進および安全対策事業費補助金 ⑥地域子ども・子育て支援事業における事業継続支援事業費補助金	39,387,000	学校法人田久保学園 理事長　飯塚　恵子 施設名　みのりつくしこども園	① 市内で認定こども園を設置する法人に対し、認定こども園の運営に係る経費の一部について補助しました。 ② 延長保育等を実施する市内の認定こども園に対して、経費の一部について補助しました。 ③ 認定こども園に勤務する保育士及び保育教諭に係る給与の処遇改善を図る事業所に対し、改善額を補助しました。　保育士1人当たり　月額36,000円（上限額） ④ 保育士の雇用確保、就業継続及び離職防止を図り、保育士が働きやすい環境を整備するために、保育士の宿舎を借り上げる費用の一部を補助しました。 ⑤ 保育所等における業務のＩＣＴ化推進及び安全対策を行うための経費の一部について補助しました。 ⑥ 地域子ども・子育て支援事業の実施にあたり、物価高騰の影響を緩和し安定的な事業運営の継続を支援するために物品の購入等に係る経費の一部について補助しました。
			53,163,000	社会福祉法人八千代美香会 理事長　綱島　照雄 施設名　ブレーメン実花こども園	
			64,254,000	社会福祉法人青葉学園 理事長　藤本　志磨 施設名　幼保連携型認定こども園青葉幼稚園	
			11,723,000	学校法人平岡学園 理事長　平岡　立行 施設名　第一くるみ幼稚園	
			38,030,636	学校法人田久保学園 理事長　飯塚　恵子 施設名　習志野みのり幼稚園	

	①	②	③	④	⑤	⑥
みのりつくしこども園	23,513,000	6,502,000	7,517,000	1,855,000	0	0
ブレーメン実花こども園	34,330,000	5,988,000	10,931,000	1,839,000	0	75,000
幼保連携型認定こども園青葉幼稚園	34,733,000	8,085,000	15,750,000	5,686,000	0	0
第一くるみ幼稚園	6,701,000	0	4,212,000	810,000	0	0
習志野みのり幼稚園	27,362,000	411,000	9,462,000	768,000	0	27,636
合計	126,639,000	20,986,000	47,872,000	10,958,000	0	102,636

補助金の概要　　（単位：円）

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名	補助事業の内容及び効果
３．２．１．１８	こども保育課	乳児等通園支援事業 乳児等通園支援事業費補助金	402,000	株式会社ＣＲＥＣＥＲ 代表取締役　澤川　美紀 施設名　クニナ奏の杜保育園	私立施設における乳児等通園支援事業の実施に係る改修費用及び備品購入費用等の一部を補助しました。
			134,000	株式会社新星 代表取締役　田中　直人 施設名　杜の子保育園	
		幼児教育・保育無償化対応事業 ①私立幼稚園における幼児教育・保育の無償化対応事務職員設置補助金	579,000	学校法人飯生学園 理事長　飯生　和美 施設名　みもみ幼稚園	幼児教育・保育の無償化に伴い、私立幼稚園及び認可外の民間保育施設において申請書等の取りまとめ等を行っていることによる事務負担が発生していることに鑑み、事務職員の配置に要する費用について、その一部の補助を行うことにより、施設における事務負担の軽減を図り、もって幼児教育・保育無償化の円滑な運用に資するために助成しました。
		②民間保育施設 における 幼児教育・保育の無償化対応事務職員設置補助金	409,000	理事長　平野　誠一 施設名　やひろ学園 モンテッソーリ子供の家	
		私立幼稚園運営費等助成事業 ①幼稚園運営費補助金	19,099,000	学校法人あづま学園 理事長　東　恵子 施設名　ホーリネス幼稚園	市内で私立幼稚園を設置する法人に対し、私立幼稚園の運営に係る経費の一部について補助しました。
		②私立幼稚園・認定こども園協会補助金	1,800,000	習志野市私立幼稚園・ 認定こども園協会 会長　飯生　和美	私立幼稚園・認定こども園教職員の研修会開催により、教育内容等の充実と教職員の資質向上を図るために、研修に係る経費の一部を補助しました。
		③私立幼稚園特別支援教育補助金	3,887,000	学校法人飯生学園 理事長　飯生　和美 施設名　みもみ幼稚園	私立幼稚園において、教育を受ける機会の拡充を図り、幼児教育の振興及び児童の発達を支援するため、個別に配慮を要する子どもに職員の加配に要する費用について、その一部を補助しました。

(10)　都　市　環　境　部

主要な施策の概要

款項目（名称）	４・１・９（環境対策費）	決　算　額	84,740,739円
担　当　主　管		環　境　政　策　課	

※（　）書きは、前年度数値

（環境審議会費）

令和７年度の環境審議会は、次期習志野市環境基本計画策定及び次期習志野市緑の基本計画策定、環境保全条例施行規則規制基準の改正について意見・助言を求めるため、３回開催しました。

開　催	開催日	内　容
第１回	令和７年７月２８日	【報告】 ①次期習志野市環境基本計画策定について ②次期習志野市緑の基本計画策定について ③新清掃工場建設に向けた取り組み状況について
第２回	令和７年９月２４日	【諮問】 ①習志野市環境保全条例の一部改正について ②習志野市環境保全条例施行規則に基づく特定建設作業の規制基準の変更について ③次期習志野市環境基本計画策定について ④次期習志野市緑の基本計画策定について 【報告】 ①環境審議会に提出された意見書の取り扱いについて
第３回	令和８年３月１８日	【報告】 ①次期習志野市環境基本計画の策定について ②次期習志野市緑の基本計画の策定について ③習志野市ポイ捨て等及び生活環境が損なわれる給餌の防止に関する条例施行規則の一部改正について ④プラスチック使用製品廃棄物の分別の検討状況について ⑤新清掃工場建設について

（環境政策課事務費）

１．環境保全条例等に基づく規制及び監視他

千葉市・船橋市・八千代市・習志野市合同事業

陸上自衛隊習志野駐屯地第１空挺団降下訓練に係る航空機騒音調査　２回（２回）

令和７年１１月１８日　輸送機及び大型ヘリコプター

令和７年１１月１９日　輸送機及び大型ヘリコプター

２．習志野市環境保全条例に規定する許可・認可等

（１）工場等設置認可件数　　１１件（　１２件）

（２）工場等変更認可件数　　４９件（　４８件）

（３）特定建設作業許可件数　４３２件（４３７件）

３．習志野市環境保全条例に規定する改善命令等

（１）命　令　０件（０件）　　（２）勧　告　０件（０件）

（３）指　導　４件（１件）　　（４）始末書　０件（０件）

４．習志野市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例に規定する申請（変更を含む）件数　４件（４件）

※（　）書きは、前年度数値

５．公害苦情相談件数　５７件（４９件）

（１）騒　　音　３８件（３５件）　　（２）振　　動　　７件（　５件）

（３）悪　　臭　　７件（　５件）　　（４）大気汚染　　５件（　２件）

（５）水質汚濁　　０件（　０件）　　（６）地盤沈下　　０件（　０件）

（７）土壌汚染　　０件（　０件）　　（８）そ の 他　　０件（　２件）

６．「習志野市環境基本計画年次報告書（環境白書）データで見る習志野市の環境　令和７（２０２５）年版」を市ホームページにて公表し、情報公開コーナー、市内４図書館及び議会図書室に配架しました。

７．飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費助成金

市内に生息する飼い主のいない猫の不妊・去勢手術を推奨することにより、飼育限度を超えた繁殖を防止し、不必要な生命の処分並びに飼い主のいない猫に起因する被害及び迷惑等の減少を図るため、不妊・去勢手術費の一部を助成しました。

（１）助成金額：不妊　上限１０，０００円（１０，０００円）

去勢　上限　６，０００円（　６，０００円）

（２）交付件数：不妊　１２匹（１３匹）

去勢　　９匹（１１匹）

合計　２１匹（２４匹）

（３）交付金額：１７４，０００円（１９６，０００円）

８．環境啓発等

市民及び事業者の間に広く環境の保全についての関心と理解を深めるとともに、積極的に環境の保全に関する活動を行う意欲を高めるため、以下の啓発を行いました。

（１）「えらぼう。未来につながる今を」フェア

主　催：イオンリテール株式会社　南関東カンパニー

場　所：イオンモール津田沼

期　間：令和７年５月３０日～６月１日

内　容：食品ロス啓発パネルの展示

（２）イオンの千葉県フェア

主　催：イオンリテール株式会社　南関東カンパニー

協　力：パナソニック（株）エレクトリックワークス社

場　所：イオンモール津田沼

期　間：令和７年６月１４日～１５日

内　容：パナソニック（株）の環境学習プログラム「ソーラートレイン」

（３）Panasonic 環境学習プログラム

主　催：習志野市

協　力：パナソニック（株）エレクトリックワークス社

場　所：谷津干潟自然観察センター

開催日：令和７年８月６日

内　容：ＬＥＤランタンづくり

９．習志野市ポイ捨て等及び生活環境が損なわれる給餌の防止に関する条例を制定し、違反者に対し過料の徴収を行いました。

・生活環境が損なわれる給餌に関する過料件数　２４件

主要な施策の概要

※（ ）書きは、前年度数値

（地球温暖化対策事業）

１．冬季の地球温暖化対策イベントとして、市民が地球温暖化問題について考え、行動を起こすきっかけを作るため、下記の期間、場所にて、「習志野市地球温暖化防止パネル展」を実施しました。

（１）期　間：令和７年１２月９日～１２日
　　場　所：市庁舎１階展示スペース
　　内　容：パネル展示、ソーラートレイン（１１日のみ）

（２）期　間：令和７年１２月１７日～２３日
　　場　所：実花公民館
　　内　容：パネル展示、クリスマスツリーランタンを作ろう！（２０日のみ）

２．省エネ法に伴う提出書類作成等支援に係る業務委託
　エネルギーの使用の合理化等に関する法律（省エネ法）、地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法）に伴うエネルギー管理に対応した関連書類の作成を委託しました。

（住宅用設備等脱炭素化促進事業）

家庭における地球温暖化対策の推進に加え、電力の強靭化を図るため、住宅用設備などを導入した市民に対し、導入に係る費用等の一部を補助しました。

１．家庭用燃料電池システム（エネファーム）
（１）補助金額：市営の都市ガス使用　上限３０万円
　　その他ガス使用
　　自動運転機能あり　上限１０万円
（２）交付件数：市営の都市ガス使用　１件（０件）
　　その他のガス使用　　０件（０件）
（３）交付金額：３００，０００円（０円）

２．定置用リチウムイオン蓄電システム
（１）補助金額：上限７万円
（２）交付件数：５７件（６０件）
（３）交付金額：３，９９０，０００円（４，２００，０００円）

３．窓の断熱改修
（１）補助金額：上限８万円（補助対象経費の４分の１）
（２）交付件数：３９件（２８件）
（３）交付金額：２，２９５，０００円（１，７９４，０００円）

※（ ）書きは、前年度数値

４．電気自動車（ＥＶ）
（１）補助金額：Ｖ２Ｈ併設あり　上限１５万円
　　Ｖ２Ｈ併設なし　上限１０万円
（２）交付件数：１１件（６件）
（３）交付金額：１，２００，０００円（６００，０００円）

５．プラグインハイブリット自動車（ＰＨＶ）
（１）補助金額：Ｖ２Ｈ併設あり　上限１５万円
　　Ｖ２Ｈ併設なし　上限１０万円
（２）交付件数：２件（０件）
（３）交付金額：２００，０００円（０円）

６．Ｖ２Ｈ（一般住宅用充放電設備）
（１）補助金額：上限２５万円（補助対象経費の１０分の１）
（２）交付件数：１件（６件）
（３）交付金額：５０，０００円（４０１，０００円）

７．集合住宅用充電設備
（１）補助金額：居住者のみ利用可能な場合　上限５０万円
　　（国が実施する補助金の補助金額の３分の１）
　　居住者以外も利用可能な場合　上限１００万円
　　（国が実施する補助金の補助金額の３分の２）
（２）交付件数：０件（０件）
（３）交付金額：０円（０円）

（狂犬病予防対策事業）

狂犬病予防法に従い、犬の飼い主に義務付けられた犬の登録と狂犬病予防注射済票の交付等の事務を行いました。

犬の登録頭数等
（１）登録頭数：６，９６６頭　（６，８０４頭）
（２）注射頭数：５，２４０頭　（５，０４１頭）
（３）接 種 率：７５．２％　（７４．１％）

主要な施策の概要

※（ ）書きは、前年度数値

（環境調査事業）

１．大気調査

（１）測定局と測定項目

設置者		千葉県	習志野市		
測定局名		① 鷺沼	② 東習志野	③ 谷津	④ 秋津
所在地		鷺沼台1-591	東習志野3-340	谷津3-1891	秋津4-53-1
位置づけ		一般環境	一般環境	一般環境	自動車排出ガス
測定項目	二酸化窒素	○	○	○	○
	二酸化硫黄	○	○	—	—
	光化学オキシダント	○	—	—	—
	浮遊粒子状物質	○	○	○	○
	微小粒子状物質	○	—	—	○
	炭化水素	○	—	—	—

（２）調査期間　令和７年４月から令和８年３月

（３）光化学スモッグ注意報発令　２回（５回）

（４）ＰＭ２．５注意喚起　０回（０回）

２．水質調査

（１）公共用水域調査

水域	調査項目	調査方法	調査日
河川	健康項目２７物質（重金属類他）	３地点 年４回	令和７年６月、８月、１０月、 令和８年１月
	生活環境項目８物質（ＢＯＤ他）		
汽水域	健康項目２５物質（重金属類他）	２地点 年２回	令和７年６月、１０月
	生活環境項目８項目（ＣＯＤ他）		
海域	生活環境項目１０項目 （全りん、全窒素他）	１地点 年４回	令和７年６月、８月、１０月、 令和８年１月

結果：海域１地点にて生活環境項目の基準超過（全りん０．１０[０．０９]、全窒素１．２[１．０]）。

※単位はmg/L、[ ]内は環境基準値（基準値内であることが望ましいとされる行政目標値）

（２）事業所排水立入調査

排水施設及び排出水の検査　令和７年７月から１２月まで延べ２２施設（２１施設）

※（ ）書きは、前年度数値

３．騒音振動調査

（１）騒音振動調査　調査期間　令和７年１１月から令和８年１月

調査項目＼内容	調査地点数	環境基準達成率（地点ごとの評価）	
道路交通騒音	８（１２）	昼間　８８％（　８３％）	夜間　６３％（　７５％）
道路交通振動	５（　６）	昼間１００％（１００％）	夜間１００％（１００％）
一般環境騒音	３（１０）	昼間１００％（　９０％）	夜間　６７％（　７０％）

令和７年度は１路線１地点（２路線２地点）の面的評価を実施しました。

（２）自動車交通量調査　令和７年１１月１３日から１４日まで　５地点（５地点）

４．有害化学物質等調査

（１）ダイオキシン類環境調査

調査＼区分	大気	水質	水底の底質	土壌
調査実施日	年２回	年２回	年１回	年１回
	７/９～７/１６ １/７～１/１４	８/１ １２/１５	８/１	８/１
調査地点数	４地点	３地点	３地点	１地点
結果	いずれも環境基準値以下			

５．空間放射線量調査

原子力発電所の事故から１５年目となる令和７年度も空間放射線量調査を継続して実施しました。

項目	内容
空間放射線量定点測定	市役所・５公園（年２回）　延べ４０地点測定
結果	いずれも基準値以下

※２地点、工事の為測定不可

（地下水汚染対策事業）

１．地下水調査

本数＼調査項目	トリクロロエチレン等	ほう素	ふっ素
調査井戸本数	１１０（１０２）	１３（１３）	８（９）
うち環境基準値を超える井戸本数	１８（　２０）	１（　１）	０（０）

２．地下水汚染除去

屋敷４丁目に除去施設を設け、除去作業を行っています。平成７年度から令和７年度末までの除去総量は、トリクロロエチレン換算で４，４４４kgです。

主要な施策の概要

※（ ）書きは、前年度数値

（小規模水道等事業）

令和７年度は、専用水道のうち、６施設への立入検査、簡易専用水道については、水質検査実施状況の調査、小規模簡易専用水道については、設置者へ管理状況の調査を実施しました。

新設・変更・廃止等の状況（施設件数）

項　目	区　分	新　設	廃　止	変　更	施設件数
水道法	専用水道	０（０）	０（０）	４（８）	１６（　１６）
	簡易専用水道	０（１）	０（２）	４（６）	３３０（３３０）
市条例	小規模専用水道	０（０）	０（０）	０（０）	０（　　０）
	小規模簡易専用水道	１（３）	０（０）	１（０）	５７（　５６）

担　当　主　管	クリーンセンター業務課

（環境衛生事業）

１．雑草の除去に関する指導

清潔な生活環境の保持及び事故又は犯罪の発生の防止を図るため、雑草繁茂の実態調査とともにパトロールを行い、土地所有者、管理者に対して指導をしました。

（指導状況）

指導件数　４９件（７１件）

２．ごみ出し支援（戸口収集）事業

ごみをごみ集積所まで排出することが困難な障がい者等のごみ出しの負担を軽減し、居宅での生活を支援するため、戸口でのごみ収集を行いました。

（実施状況）

対象者数　２０５名（２０７名）

収集量　　４７，２９０kg（５１，０４０kg）

３．その他の事業

区　分	延実施数	処 理 量
不良広告物撤去	４１日間（３７日間）	８５３枚（　　２０１枚）
不法投棄処理	１０カ所（２０カ所）	２４０kg（　　６８０kg）
地域清掃ごみ収集※	１０２回（１１７回）	４８，５６０kg（５５，４４０kg）

※町会や自治会、事業所等による公共の場所の清掃活動によって発生したごみの収集。

担　当　主　管	環　境　政　策　課

（環境基本計画策定事業）

１．習志野市環境基本計画策定支援業務委託

（令和６年度からの２か年継続事業）

令和３年度から令和７年度を計画期間とする習志野市環境基本計画が計画期間満了を迎えることから、ワークショップ、庁内意見照会、習志野市環境審議会への諮問、パブリックコメントを実施し、令和８年度を始期とする新たな「習志野市環境基本計画」を策定しました。

款項目（名称）	４・２・１（清掃総務費）	決　算　額	808,168,272円
担　当　主　管	クリーンセンタークリーン推進課		

※（ ）書きは、前年度数値

（３Ｒ推進事業）

１．３Ｒ推進のためのホームページの充実

（１）地区別収集カレンダーの掲載

（２）ごみの出し方５０音別分類表の掲載

２．ごみの分け方、出し方に関する啓発

家庭ごみの分け方・出し方ガイドブックを全戸配布しました。

３．３Ｒ啓発品の作成

七市清掃協議会（千葉市、船橋市、市川市、松戸市、柏市、市原市、習志野市）の協同事業で啓発品（保冷温トート（グレー））を作成しました。

４．使用済み小型家電運搬処理

不燃ごみのリサイクルを推進するため、市内公共施設９カ所に専用ボックスを設置し、拠点回収を行いました。

５．市内小学校４年生を対象とした施設見学の実施

参加者：１６校　１，５１９人（１，５１１人）

６．リサイクルプラザ来場者総数（上記施設見学を含む）

１，８２７人（１，８２５人）

（有価物回収運動奨励事業）

ごみの減量及び資源化等に関する意識の啓発を図るため、町会等の有価物回収団体の回収量に応じて１kg当たり４円の奨励金を交付しました。

	幼稚園	小学校	中･高校	子供会	町会･自治会等	計
登録団体数	０（１）	１７（１７）	８（８）	０（２）	８２（８２）	１０７（１１０）

区　分	回収量（kg）	奨励金（円）
団体回収分	１，４５６，２１７（１，６１８，９９３）	５，６７５，２４０（６，３４３，２２８）

主要な施策の概要

※（ ）書きは、前年度数値

（きれいなまちづくり推進事業）

１．習志野市をきれいにする会を開催　３回（３回）

２．令和7年4月1日に施行された「習志野市ポイ捨て等及び生活環境が損なわれる給餌の防止に関する条例（通称：習志野市ポイ捨て防止条例）」に基づく行動計画を策定し、以下の事業を実施しました。

（１）町会・自治会を主体とする環境美化活動の支援

（２）歩きたばこ・ポイ捨て防止啓発用路面シートの駅周辺等への貼付

（３）ポイ捨て防止駅周辺街頭キャンペーンの実施

日付・場所：①令和７年１０月２日　ＪＲ新習志野駅、京成津田沼駅
②令和７年１０月７日　実籾駅、谷津駅

参加者数：４０人（５７人）

（4）重点区域におけるポイ捨てした者への指導

ポイ捨て等を減らす目的から、習志野市ポイ捨て防止条例において重点区域として指定している市内７駅（ＪＲ津田沼駅、ＪＲ新習志野駅、新津田沼駅、京成津田沼駅、谷津駅、京成大久保駅、実籾駅）周辺の路上等でポイ捨てした者に対し、指導を行いました。

・令和７年度指導件数　１１件

（５）環境美化推進員を対象とした講習会の実施

日　　時：令和７年１１月７日　午後２時～４時
場　　所：習志野市生涯学習複合施設「プラッツ習志野」北館　市民ホール
参加者数：１３０人（１４７人）
内　　容：①「習志野市の環境美化について」
②「みんなで一緒に地球の未来を考えよう！」
ミュージカル『小さな一歩』
講師：earth FUNTRY！（市民団体）

（６）ごみゼロ運動の実施　※５月２５日の全市一斉実施は、雨天のため中止。

実　施　日：令和７年５月２５日を中心とした前後１週間程度で随時実施
場　　所：市内全域
参加者数：７，９０２人（１７，６９２人）
総収集量：１００kg（１６，３９０kg）

担　当　主　管	クリーンセンター業務課

（資源物収集事業）

資源物については、①「ビン・缶」②「ペットボトル」③「新聞・チラシ」④「雑誌・雑紙」⑤「ダンボール」⑥「飲料用紙パック」⑦「古着」を収集し、選別、リサイクルを行いました。

また、「食品用白色発泡トレイ」は公民館等１３カ所の公共施設で拠点回収を実施し、ごみの減量化とリサイクルを推進しました。

担　当　主　管	クリーンセンタークリーン推進課

（一般廃棄物処理基本計画策定事業）

１．プラスチック資源化等検討業務委託
（令和６年度から２か年継続事業）

「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が令和４年４月に施行されたことから、プラスチックの再資源化を踏まえたごみ量の推計や手法の検証、並びにごみ処理の受益者負担制度におけるプラスチック再資源化と関連したごみ量の推計や費用面などの検証を、令和６年度から２か年かけて実施しました。

担　当　主　管	新清掃工場建設課

（新清掃工場建設等検討事業）

現在の清掃工場は稼働を開始した平成１４年から２０年以上が経過しており、施設の老朽化が進んでいます。そこで、平成２６年に「習志野市芝園清掃工場長寿命化計画」を策定し、これに基づく老朽化・延命化対策を経て、令和１３年度末まで稼働させることとしました。

令和１３年度以降については、令和３年度に策定した「習志野市一般廃棄物処理基本計画」において新清掃工場の建設に係る基本的な方向性を示し、現在、取り組みを進めております。

令和７年度においては、以下の取り組みを進めました。

１．習志野市新清掃工場建設に係る環境影響評価及び施設整備基本計画策定業務
（令和４年度からの５か年継続事業）
新清掃工場の建設にあたり必要となる手続き等として、環境影響評価手続きを進めるとともに、土壌汚染調査の実施、施設整備基本計画を策定しました。

２．習志野市旧清掃工場等解体に係る発注支援業務
旧清掃工場解体工事等の設計業務を行いました。

款項目（名称）	４・２・２（塵芥処理費）	決　算　額	2,313,986,528円

担　当　主　管	クリーンセンタークリーン推進課

（茜浜一般廃棄物最終処分場用地管理事業）

当該用地への不法投棄や不法侵入を防ぎ、適正管理をするためフェンス・ゲートの点検とパトロールを実施しました。また、敷地内に繁茂した雑草の駆除を実施しました。

主要な施策の概要

担　当　主　管	クリーンセンタークリーン推進課、業務課

※（ ）書きは、前年度数値

（芝園清掃工場運営費）

一般廃棄物等の適正な処理を安全かつ安定的に実施しました。

（1）清掃工場溶融処理量　　４８，４２２ｔ　（　　４９，５７７ｔ）

（2）溶融生成物量

スラグ　　４，５７７ｔ　（　　４，１０５ｔ）

メタル　　５７８ｔ　（　　６９９ｔ）

（3）溶融飛灰量（最終処分量）　　１，１９８ｔ　（　　１，２９３ｔ）

（4）発電全量　　１７，１９７，５３０kwh（１８，０９４，８８０kwh）

うち売電量　　２，２９３，３８０kwh（　２，６２９，７５８kwh）

（前処理施設運営費）

不燃物、可燃性粗大ごみ、資源物等の適正な処理を実施しました。

施設処理量　　５，１００ｔ（５，２５６ｔ）（可燃粗大、不燃物、資源物、有害物）

うち資源化量

有価物量　　１，２２４ｔ（１，１９０ｔ）（全量売却：缶、ペットボトル、金属類等）

再商品化量　　１３８ｔ（　　１９０ｔ）（一部売却：ビン・カレット・白色トレイ）

（可燃物収集事業）

市内の家庭からごみ集積所に排出された一般廃棄物のうち、可燃物の収集を週３回実施しました。

（粗大ごみ収集事業）

収集件数　　１３，７０６件（１４，１７１件）　２３，０８０点（２４，０５２点）

（公共施設ごみ収集事業）

市内の公共施設から排出されるごみの収集を、可燃物・不燃物・有害ごみ・資源物に分けて実施しました。

（不燃物収集事業）

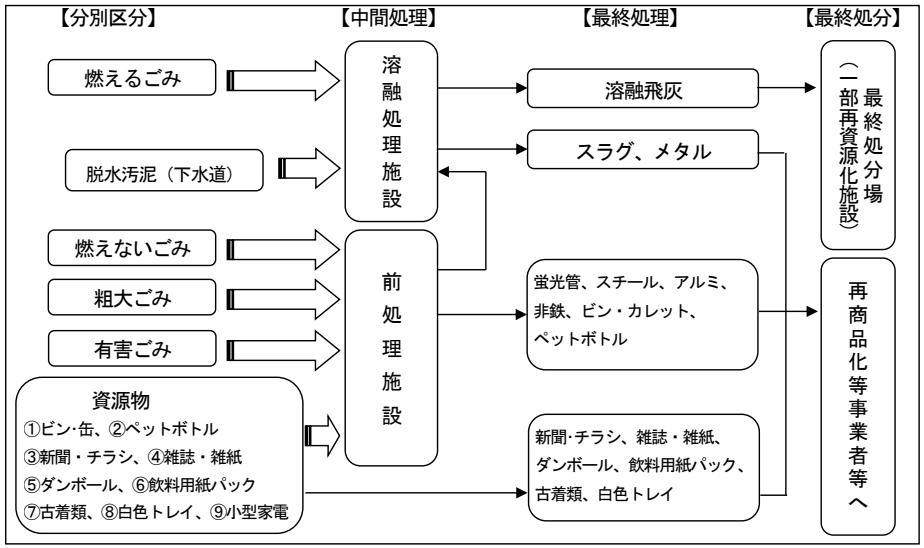
市内の家庭からごみ集積所に排出された一般廃棄物のうち、不燃物の収集を月２回実施しました。

（災害対応事業（芝園清掃工場環境調査））

芝園清掃工場から排出される溶融飛灰、溶融スラグ等の放射性物質の測定を実施しました。

令和７年度ごみ処理の状況

１．ごみ処理の流れ



２．ごみ処理量

＜排出量＞　（単位：ｔ）

収集区分	排出量	
	令和７年度	令和６年度
燃えるごみ	38,716	40,120
燃えないごみ	949	988
粗大ごみ	2,023	2,032
有害ごみ	106	106
資源物	4,616	4,802
ビン・缶	1,317	1,401
ペットボトル	680	698
新聞・チラシ	318	344
雑誌・雑紙	834	879
ダンボール	1,329	1,330
飲料用紙パック	17	18
古着類	118	127
白色トレイ	0.2	0.3
小型家電	2	3
団体回収	1,456	1,619
排出量合計 A	47,866	49,666

＜資源化量＞　（単位：ｔ）

資源区分	資源化量	
	令和７年度	令和６年度
スラグ	4,577	4,105
メタル	578	699
蛍光管	7.74	4
スチール	425	431
アルミ	257	251
非鉄	10	4
ビン・カレット	138	190
ペットボトル	488	463
新聞・チラシ	319	346
雑誌・雑紙	833	876
ダンボール	1,340	1,343
飲料用紙パック	17	18
古着類	127	135
白色トレイ	0.1	0.1
団体回収	1,456	1,619
資源化量合計 B	10,574	10,483

※脱水汚泥を除く

※資源化率(B/A)・・・２２．１%（２１．１%）

※保管分等により、排出量と資源化量は一致しておりません。

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計値が一致しない場合があります。

主要な施策の概要

款項目（名称）	４・２・３（し尿処理費）	決　算　額	68,256,210 円
担　当　主　管	クリーンセンタークリーン推進課		

※（　）書きは、前年度数値

（し尿処理事務費）

し尿の汲み取り者及び浄化槽清掃業者に対し、納入通知書を発送し、し尿処理手数料及び浄化槽清掃業者汚泥搬入処理手数料を徴収しました。また、滞納者に対し通知や訪問を行いました。

徴収実績

項目＼区分		調定額（円）	収入済額（円）	徴収率（%）
し尿等処理手数料	現年度	9,807,453 (9,318,719)	9,807,453 (9,311,087)	100 (99.9)
	過年度	7,632 (4,630)	3,474 (0)	45.5 (0.0)
	計	9,815,085 (9,323,349)	9,810,9275 (9,311,087)	99.9 (99.9)

（し尿収集委託事業・し尿及び浄化槽汚泥処理事業）

汲み取り世帯及び仮設トイレ等より、し尿を収集しました。

また、し尿及び浄化槽汚泥を船橋市へ委託して処理しました。

令和７年度　し尿収集処理実績　（単位：キロリットル）

区　分	し　尿			し尿小計	浄化槽汚泥	総収集量
	一　般	特殊便槽	大口等			
年　間	69 (82)	46 (54)	200 (214)	315 (350)	4,085 (3,531)	4,400 (3,881)
月平均	5.8	3.8	16.7	26.2	340	367
日平均	0.3	0.2	0.8	1.3	17.0	18.2
稼働日数	242	242	242	242	240	242

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計値が一致しない場合があります。

款項目（名称）	８・１・１（土木総務費）	決　算　額	426,580,601円
担　当　主　管	都　市　政　策　課		

（公共交通政策事業）

市内の公共交通不便地区等の解消と移動の利便性向上を目的に、コミュニティバス運行経費の一部を市が補助し、公共交通ネットワークの維持に努めています。

京成津田沼駅（内陸・海浜）・京成大久保駅ルートを運行するコミュニティバスの事業者と、東習志野・実籾ルートを運行する地域バスの事業者に対し、運行経費の２分の１を補助しました。

（京成大久保駅東口臨時改札口運営事業）

京成大久保駅東口臨時改札口は、京成大久保駅利用者の利便性の向上及び同駅西側踏切の混雑緩和を図る目的に、本市と京成電鉄株式会社との協定に基づき平成１３年度に暫定施設として開設したものです。本施設は協定書に基づき運営及び維持管理を行っており、京成電鉄株式会社と本市がそれぞれ運営経費の２分の１を負担しています。

款項目（名称）	８・１・２（交通対策費）	決　算　額	84,378,562 円
担　当　主　管	道　路　管　理　課		

（交通安全施設維持管理事業、交通安全施設整備事業）

安全施設の設置、維持管理を実施し、交通安全対策に努めました。

また、令和６年度に引き続き、市道００―００９号線習志野市自転車走行環境整備工事を実施し、延長約２．２㎞の矢羽根型路面標示を設置しました。

その他、市道００－０１１号線誘導用表示等設置工事を実施し、踏切における視覚障がい者誘導用（警告・誘導）プレート等の設置と、カラー舗装を実施しました。

【件数】

道路照明灯設置　１基　道路照明灯補修　１４基　道路照明灯修繕　５基

道路反射鏡設置　３基　道路反射鏡補修　１７基

区画線設置　２１４．０ｍ　区画線補修　２，７６６．７ｍ

主要な施策の概要

款項目（名称）	８・２・１（道路橋りょう総務費）	決　算　額	164,634,744円
担　当　主　管	道　路　管　理　課		

（道路維持管理費）

安全で快適な生活道路確保のために、市道及び付属物の清掃委託、保守点検、修繕を実施しました。

１．市道舗装状況

市道舗装状況は市道延長２８９，５００ｍに対し舗装延長２８４，３７５ｍで、舗装率は９８．２３％となりました。

２．各コミュニティ別舗装率

地区名	舗装率％	
	令和７年度	令和６年度
谷津・奏の杜	99.88	99.88
向　　山	99.50	99.50
津 田 沼	98.49	98.49
袖ケ浦西	100.00	100.00
袖ケ浦東	100.00	100.00
鷺沼・鷺沼台	96.44	94.01
藤　　崎	96.39	96.39

地区名	舗装率％	
	令和７年度	令和６年度
大久保・泉・本大久保1，2	99.07	99.07
花咲・屋敷・本大久保3~5	97.99	97.99
実籾・新栄	93.42	93.42
東習志野	99.61	99.61
実　　花	99.98	99.98
秋津・茜浜	100.00	100.00
香澄・芝園	100.00	100.00

（立体交差ポンプ室管理費）

幹線道路の安全な通行を確保するため、市内４カ所の立体交差部のポンプ施設等について監視及び保守点検を実施しました。

また、袖ケ浦立体交差ポンプ室の修繕工事等を実施しました。

款項目（名称）	８・２・２（道路維持費）	決　算　額	453,156,611円
担　当　主　管	道　路　管　理　課		

（道路管理補修事業）

習志野市道の施設補修工事等を４１件行い、安全で快適な生活道路の確保に努めました。

担　当　主　管	道　路　整　備　課

（道路維持補修事業）

習志野市道の補修工事等を６件行い、安全で快適な道路環境の確保に努めました。

（橋りょう対策事業）

橋梁・歩道橋の適正な維持管理を図るため長寿命化修繕計画に基づき、定期的な点検及び修繕を行い、鷺沼東跨線橋及びJR津田沼駅北口ペデストリアンデッキ補修工事を実施するほか、ふれあい橋の点検を実施しました。

款項目（名称）	８・２・３（道路新設改良費）	決　算　額	30,136,700円
担　当　主　管	道　路　整　備　課		

（道路改良事業）

市民生活において、毎日利用する通勤、通学路の生活基盤道路の環境整備として、市道００－０１０号線他の交差点詳細設計を実施しました。

担　当　主　管	街　路　建　設　課

（バリアフリー対策事業）

ＪＲ津田沼駅北口駅前広場に昇降施設を設置するため、詳細設計を実施したほか、一部工事に着手しました。

款項目（名称）	８・３・１（都市計画総務費）	決　算　額	2,031,222,914円
担　当　主　管	都　市　計　画　課		

（都市計画審議会費）

習志野都市計画区域の整備、開発及び保全の方針、習志野都市計画生産緑地の変更や習志野市都市計画マスタープランの改訂などについて報告を行いました。（年３回）

（都市計画課事務費）

＜開発行為許可申請等受付件数＞

区　　分	市街化区域		市街化調整区域	
	令和７年度	令和６年度	令和７年度	令和６年度
開発行為許可申請	２件	８件	３件	３件
市街化調整区域内建築行為			３件	２件
変更許可申請等	６件	３件	０件	１件
開　発　事　業	３件	１０件	０件	０件

主要な施策の概要

担当主管	建築指導課

（建築指導課事務費）

1．建築確認申請等受付件数

区分	令和７年度	令和６年度
建築確認等申請	０件	１件
建築確認等計画変更申請	０件	１件
計画通知	６件	１２件
計画通知計画変更	２件	２件
許可申請等	７件	３件
道路位置指定申請等	９件	７件
建設リサイクル法届出	３２３件	３４０件
建設リサイクル法通知	９１件	９０件
特定建築行為届出	１６件	１８件
長期優良住宅認定申請	１８６件	１６１件
低炭素建築物認定申請	１件	６件
建築物省エネ法届出	１件	３２件
千葉県福まち条例届出	７件	１０件
建築物定期調査報告	２３件	３７件
建築設備定期検査報告	２３件	２５件
防火設備定期検査報告	８６件	７８件
建築台帳記載事項証明書の交付申請	１，６６７件	１，４５７件
位置指定道路の写し交付申請	７１２件	５４５件
建築計画概要書等の写し交付申請	３，２８０件	２，９７５件

2．建築パトロール及び防災立入調査

工事中の建築物等の現場に立ち入り、建設工事における違反建築物等の発生を未然に防止するとともに、工事現場の適切な維持について指導を行うことを目的としたパトロールを行いました。

また、既存の不特定多数又は災害弱者が利用する建築物、若しくは大規模な建築物を対象に立ち入り、災害時の被害拡大を未然に防止するため、建築物の維持管理状況及び違反のおそれの有無の確認を目的とした防災立入調査を行いました。

区分	令和７年度	令和６年度
建築パトロール実施回数	３９回	４２回
建築パトロール検査棟数	３８６棟	４０５棟
建築パトロール指導棟数	６９棟	４５棟
防災立入調査実施棟数	４棟	３棟
防災立入調査指導棟数	３棟	３棟

3．建設リサイクル法に基づく届出に係るパトロール

特定建設資材を用いた建築物等の解体工事現場の立入調査を行い、分別解体、廃棄物の適正な処理及び適正な掲示等が確実に行われているか確認するため、パトロールを実施しました。

区分	令和７年度	令和６年度
パトロール実施回数	３１回	３２回
立入検査棟数	５６棟	７１棟
立入指導棟数	２４棟	１９棟

（建築審査会運営費）

建築審査会を３回開催し、建築基準法に基づく許可申請に対する同意（３件）を得ました。

（木造住宅耐震化促進事業）

市内における平成１２年５月３１日以前に着工又は建築された木造住宅を対象に、出張診断を１９棟行いました。

また、市内において、平成１２年５月３１日以前に着工又は建築された木造住宅を所有し、精密診断を実施する者を対象に２０棟の補助、精密診断の結果耐震改修工事を実施する者を対象に２２棟の補助を行いました。

（危険コンクリートブロック塀等安全対策費補助事業）

市内において、地震時に倒壊の恐れのある危険コンクリートブロック塀等を所有し、撤去工事を実施する者を対象に３件の補助を行いました。

担当主管	区画整理課

（鷺沼特定土地区画整理事業）

鷺沼土地区画整理組合に対し千葉県が交付する補助金の一部を負担するとともに、千葉県に認可された第１回事業計画変更及び仮換地指定後の土地利用に合わせた都市計画の変更を行うため、手続きに必要な図書の作成を行いました。また、令和２年度に習志野市開発公社が先行取得した都市計画道路３・４・９号谷津鷺沼線用地について、地区外の整備を円滑に実施するため代替地として活用すべく、買戻しを行いました。

担当主管	都市再生課

（都市再生課事務費）

津田沼駅南口地区第一種市街地再開発事業の一時中断期間中の対応として、駅南口の賑わいを取り戻すべく、事業者と閉館している商業施設の一時再開に向けた協議を重ねました。

主要な施策の概要

款項目（名称）	８・３・２（街路事業費）	決　算　額	659,572,619円
担　当　主　管		街　路　建　設　課	

（用地管理事業）
　都市計画道路等の用地管理として、道路予定敷草刈委託、保安施設設置工事等を実施しました。

（用地取得事務費）
　都市計画道路用地等を取得しました。
　また、都市計画道路用地等の取得に係る不動産鑑定や用地測量業務等を委託しました。

（３・４・８号線整備事業）
　令和２年３月３１日に事業認可を受けた市道００－１０１号線から国道２９６号までの区間（延長３２２ｍ、幅員１８～２１ｍ）において、電線類の地中化に必要な電線共同溝の詳細設計及び道路整備に伴う公共施設等整備工事を実施しました。

（３・４・９号線整備事業）
　令和５年３月２８日に事業認可を受けた市道００－０１１号線から鷺沼特定土地区画整理事業区域までの区間（延長１７５ｍ、幅員１９～２２ｍ）において、道路整備に伴う公共代替地整備工事及び工作物事前調査の委託等を実施しました。

（３・３・１号線整備事業）
　本事業は千葉県が事業認可を受け実施しているもので、東習志野５丁目地先から実籾３丁目地先までの区間（延長６０７ｍ、幅員２１．５～３３．５ｍ）において、千葉県が取り組む事業に対し街路整備事業市町村負担金として事業費の一部を負担しました。

（３・３・３号線整備事業）
　本事業は千葉県が事業認可を受け実施しているもので、都市計画道路３・４・９号線から市道００－００９号線付近までの区間（延長６３５ｍ、 幅員２２～４０ｍ）において、千葉県が取り組む事業に対し街路整備事業市町村負担金として事業費の一部を負担しました。

（千葉都市計画道路３・３・１５号線整備事業）
　本事業は千葉県が事業認可を受け実施しているもので、ＪＡ千葉みらい農産物直売所しょいか～ご付近から市道１０－０６６号線までの区間（延長４８６ｍ、幅員２５ｍ）において、千葉県が取り組む事業に対し街路整備事業市町村負担金として事業費の一部を負担しました。

（千葉都市計画道路３・３・１５号線外２線整備事業）
　本事業は千葉県が事業認可を受け実施しているもので、市道１０－０７６号線付近から市道１０－０６６号線までの区間（延長９１５ｍ、幅員１６～２５ｍ）において、千葉県が取り組む事業に対し街路整備事業市町村負担金として事業費の一部を負担しました。

※３・４・４号線整備事業及び３・４・１１号線整備事業
　平成５年３月１２日に事業認可を受けた３・４・４号線：梅林園から千葉都市計画道路３・4･３７号線までの区間（延長３５６ｍ、幅員１８ｍ）と３・４・１１号線：京成大久保駅南口駅前広場から梅林園までの区間（延長８６７ｍ、幅員１６～１７ｍ）の２路線の交差部付近では、習志野市企業局において鷺沼放流幹線整備に伴う作業ヤードの撤去等が行われていることから、工事箇所が重複することのないよう調整を行い、道路築造工事を一旦休止しております。

款項目（名称）	８・３・３（公園費）	決　算　額	1,050,524,069 円
担　当　主　管		環　境　政　策　課	

※（　）書きは、前年度数値

（谷津干潟保全事業）
１．谷津干潟保全活動の一環として、環境省関東地方環境事務所との共催で「谷津干潟をキレイにしよう！」と題した谷津干潟内のゴミ等を回収する清掃ボランティア活動を開催しました。
　開催日時：令和７年６月７日
　開催場所：谷津干潟（前浜エリア）
　参加人数：１８０名

２．千葉県主催の三番瀬ミーティングに参加し、各市町村及び関係者等と情報交換を行いました。
　開 催 日：令和７年１０月２５日
　開催場所：船橋市中央公民館（船橋市）
　出 席 者：職員１名

３．湿地交流に伴うブリスベン市訪問団の受け入れを行いました。
　訪問受入日：令和７年１１月６日 ～９日の４日間

４．ラムサール条約登録湿地関係市町村会議に参加し、国内のラムサール条約登録湿地の関係市町村等と情報交換を行いました。令和７年度は３年に１度の市町村長会議が開催されました。
　開催日時：令和７年１１月６日～７日
　開催場所：北海道釧路市
　出 席 者：市長及び職員２名

（谷津干潟自然観察センター管理運営事業）
　令和７年度から令和１１年度までの５年間の指定管理者として、谷津干潟ワイズユース・パートナーズが管理運営を行っています。

１．谷津干潟自然観察センター入館者数　５６，８０２人（６０，０２２人）

２．習志野市環境基本条例第７条第２項に規定する谷津干潟の日（谷津干潟を貴重な自然財産と認識し、市民と行政が共に協力して都市と自然との共生を目指した保全を図る）の趣旨にふさわしい事業として、６月に様々なイベントを開催しました。

主要な施策の概要

担　当　主　管	公　園　緑　地　課

※（ ）書きは、前年度数値

（公園維持管理事業）
１．都市公園、街路樹等の快適な利用を図るため、施設管理委託、修繕、工事等を実施しました。

２．平成１９年度から令和７年度を計画期間とする「習志野市緑の基本計画」の計画期間終了に伴い、緑のまちづくりの将来像や目標指標の設定、その実現のための施策の見直し等を行い、令和８年度から令和２７年度を計画期間とする新たな緑の基本計画を策定しました。

３．自然景観に優れた地区の保全、市内に点在する斜面地の樹林や社寺林の保全、美観風致を維持するため、都市環境保全地区、自然保護地区、保存樹木を指定しており、該当箇所の所有者に自然保護地区等の保護に対する助成を行いました。

自然保護地区等助成金
都市環境保全地区　１８カ所（２０カ所）　３３，６５１㎡（３７，８２２㎡）（市有地を除く）
自然保護地区　　１カ所　（１カ所）　１０，２１７㎡（１０，２１７㎡）（市有地を除く）
保存樹木　　８本　　（８本）（市有地を除く）

（習志野緑地維持管理事業）
習志野緑地（香澄公園、秋津公園、谷津干潟公園）の快適な利用を図るため施設管理委託、修繕、工事等を実施しました。

（谷津公園維持管理事業）
１．谷津公園の施設設備工事を実施しました。

２．谷津公園内の有料公園施設である谷津バラ園は、令和５年度から令和７年度までの３年間の指定管理者として、京成バラ園芸株式会社が管理運営を行っています。

令和７年度谷津バラ園入園者数　５２，９２５人（５４，９７５人）

３．谷津バラ園の次期指定管理者を選定しました。

指定管理者となる団体　京成バラ園芸株式会社　代表取締役　河合　義一
指定期間　令和８年４月１日から令和１３年３月３１日まで（５年間）

（緑地・緑道・街路樹整備事業）
市内の緑地・緑道・街路樹の補植を実施しました。

（遊具長寿命化対策（更新）事業）
公園施設（遊具）長寿命化計画に基づき、遊戯施設を更新しました。

（緑のふるさと事業）
緑豊かな街づくりの推進のために設置した「緑のふるさと基金」の啓発活動として、緑の募金の呼びかけ、花の種子の配布及び草花植栽を実施しました。

（近隣（防災）公園整備事業）
鷺沼特定土地区画整理事業に伴い、近隣（防災）公園の整備を行うため、公共施設管理者負担金による用地確保を実施しました。

款項目（名称）	８・４・１（住宅管理費）	決　算　額	348,100,237円
担　当　主　管	住　　宅　　課		

（市営住宅維持管理事業）
鷺沼、鷺沼台、泉、東習志野、香澄及び屋敷の全６団地について、市営住宅等長寿命化計画に位置付けた施設の修繕・改修工事及び居住環境の改善を目的としたリフォーム工事を実施しました。

（マンション施策事業）
マンション管理組合等を支援し、良好な居住環境の確保を図るため、マンション管理セミナー及び相談会を実施するとともに、よりきめ細やかな相談等を行うため、マンション管理士を直接現地に３回派遣しました。

（親元近居住宅取得促進事業）
子育て世帯等の定住により適正な人口構造の確保、子育てや高齢者支援等で互いに支えあう社会の構築、住宅取得の促進等を目的として、子世帯もしくは親世帯が近居するために住宅を取得した申請者６０名に対して、１０万円を上限に登記費用の一部を助成しました。

（住生活基本計画策定事業）
（令和６年度からの２か年継続事業）

令和８年度を始期とする新たな「習志野市住生活基本計画」を策定する上で、令和６年度に基礎資料となる市民アンケート調査を実施し、本市の抱える住宅施策課題の抽出と内容を把握しました。併せて、本計画に内包する形で策定する「マンション管理適正化推進計画」の基礎資料となる分譲マンションの管理実態調査を実施し、管理組合の状況を把握しました。令和７年度は、上記調査の結果を踏まえて計画を策定しました。

普通建設事業等の概要　　（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
4．2．1	新清掃工場建設等検討事業	芝園3丁目2番1号	19,091,600	5,040,000				14,051,600	
12	習志野市旧清掃工場等解体に係る発注支援業務		19,091,600	5,040,000				14,051,600	
4．2．2	芝園清掃工場運営費	芝園3丁目2番1号	7,436,000					7,436,000	
14	クリーンセンター業務課棟食堂空調機設置工事		1,492,700					1,492,700	
	芝園清掃工場　正面玄関横避難扉交換工事		660,000					660,000	
	芝園清掃工場自火報設備他改修工事		1,931,600					1,931,600	
	クリーンセンター計量棟屋根鉄骨塗装工事		1,914,000					1,914,000	
	芝園清掃工場インターホン設備改修工事		1,437,700					1,437,700	
4．2．2	前処理施設運営費	芝園3丁目2番2号	60,093,000					60,093,000	
14	前処理施設　残渣コンベヤ2モータープーリー交換工事		1,540,000					1,540,000	
	前処理施設　二軸せん断破砕機B軸回転刃交換他工事		51,700,000					51,700,000	
	前処理施設　回転破砕機高圧電動機撤去搬出工事		1,540,000					1,540,000	
	前処理施設　回転破砕機高圧電動機搬入据付工事		1,980,000					1,980,000	
	前処理施設　No.4残渣コンベアベルト交換工事		1,628,000					1,628,000	
	前処理施設　2階屋上雨樋改修工事		1,705,000					1,705,000	
8．1．1	公共交通政策事業		121,000					121,000	
14	実籾一丁目バス停留所設置工事	実籾1丁目1070番5地先	121,000					121,000	
8．1．2	交通安全施設維持管理事業		19,803,300					19,803,300	
14	谷津1-18番地先他交通安全施設補修工事	谷津1丁目18番地先他	612,700					612,700	
	谷津5-10番地先交通安全施設補修工事	谷津5丁目10番地先	135,300					135,300	
	津田沼1-17番地先他交通安全施設補修工事	津田沼1丁目17番地先他	495,000					495,000	
	袖ケ浦1-30番地先他交通安全施設補修工事	袖ケ浦1丁目30番地先他	1,122,000					1,122,000	
	藤崎4-1番地先他交通安全施設補修工事	藤崎4丁目1番地先他	374,000					374,000	
	芝園2-5番地先他道路照明灯補修工事	芝園2丁目5番地先他	165,000					165,000	
	谷津6-8番地先交通安全施設補修工事	谷津6丁目8番地先	125,400					125,400	
	屋敷4-6番地先他交通安全施設補修工事	屋敷4丁目6番地先他	660,000					660,000	
	津田沼1-10番地先他交通安全施設補修工事	津田沼1丁目10番地先他	1,265,000					1,265,000	
	東習志野2-1番地先道路照明灯撤去工事	東習志野2丁目1番地先	294,800					294,800	
	鷺沼4-1番地先他交通安全施設補修工事	鷺沼4丁目1番地先他	902,000					902,000	
	本大久保3-12番地先他交通安全施設補修工事	本大久保3丁目12番地先他	1,045,000					1,045,000	
	芝園2-7番地先交通安全施設撤去工事	芝園2丁目7番地先	990,000					990,000	
	香澄2-7番地先他交通安全施設補修工事	香澄2丁目7番地先他	1,925,000					1,925,000	
	東習志野7-4番地先他道路照明灯補修工事	東習志野7丁目4番地先他	1,100,000					1,100,000	
	谷津1-15番地先他交通安全施設補修工事	谷津1丁目15番地先他	363,000					363,000	
	谷津7-10番地先他交通安全施設補修工事	谷津7丁目10番地先	1,925,000					1,925,000	
	谷津2-10番地先道路照明灯改修工事	谷津2丁目10番地先	160,600					160,600	
	藤崎5-4番地先交通安全施設補修工事	藤崎5丁目4番地先	250,800					250,800	
	袖ケ浦6-2番地先他交通安全施設補修工事	袖ケ浦6丁目2番地他	1,320,000					1,320,000	
	屋敷1-4番地先交通安全施設補修工事	屋敷1丁目4番地先	495,000					495,000	
	泉町3-10番地先他交通安全施設補修工事	泉町3丁目10番地先	1,485,000					1,485,000	
	屋敷3-8番地先他交通安全施設補修工事	屋敷3丁目8番地先他	1,969,000					1,969,000	
	鷺沼台4-3番地先道路照明灯撤去工事	鷺沼台4丁目3番地先	176,000					176,000	

普通建設事業等の概要　　（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	鷺沼1-6番地先交通安全施設補修工事	鷺沼1丁目6番地先	447,700					447,700	
8．1．2	交通安全施設整備事業		27,997,750					27,997,750	
12	京成本線京成津田沼第2号踏切道の踏切道内誘導表示設置及びｶﾗｰ舗装工事委託	本大久保3丁目地先（京成津田沼第2号踏切）	4,766,850					4,766,850	
14	鷺沼台2-14番地先他交通安全施設設置工事	鷺沼台2丁目14番地先他	1,969,000					1,969,000	
	鷺沼2-17番地先交通安全施設設置工事	鷺沼2丁目17番地先	154,000					154,000	
	袖ケ浦5-23番地先他交通安全施設設置工事	袖ケ浦5丁目23番地先他	605,000					605,000	
	茜浜2-2番地先交通安全施設設置工事	茜浜2丁目2番地先	1,435,500					1,435,500	
	津田沼1-1番地先他交通安全施設設置工事	津田沼1丁目1番地先他	297,000					297,000	
	大久保2-11番地先他交通安全施設設置工事	大久保2丁目11番地先他	1,496,000					1,496,000	
	茜浜2-4番地先道路照明灯設置工事	茜浜2丁目4番地先	466,400					466,400	
	鷺沼3-2番地先他交通安全施設設置工事	鷺沼3丁目2番地先他	726,000					726,000	
	屋敷5-7番地先交通安全施設設置工事	屋敷5丁目7番地先	297,000					297,000	
	市道00-009号線自転車走行環境整備工事	東習志野1丁目2354番9地先他	10,175,000					10,175,000	
	市道00-011号線誘導用表示等設置工事	大久保1丁目332番8地先	5,610,000					5,610,000	
8．2．1	道路維持管理費		1,317,360				263,472	1,053,888	
14	JR津田沼駅北口エレベーター器具交換工事	津田沼1丁目2140番地先	1,317,360				263,472	1,053,888	
8．2．1	立体交差ポンプ室管理費		17,174,300			11,500,000		5,674,300	
14	袖ケ浦立体交差ポンプ室修繕工事	袖ケ浦1丁目28番1地先	15,455,000			11,500,000		3,955,000	令和6年度より繰越明許
	袖ケ浦立体交差ポンプ室キュービクル交換工事	袖ケ浦1丁目28番1地先	872,300					872,300	
	袖ケ浦立体交差ポンプ室排水ポンプ水位計交換工事	袖ケ浦1丁目28番1地先	847,000					847,000	
8．2．2	道路管理補修事業		54,220,485					54,220,485	
12	JR津田沼駅連絡通路主桁点検調査業務委託	津田沼1丁目1908番1地先	990,000					990,000	
	総武線津田沼駅連絡通路応急修繕工事等	津田沼1丁目1908番1地先	8,193,185					8,193,185	
14	市道08-052号線道路補修工事	大久保2丁目176番16地先	1,452,000					1,452,000	
	市道06-103号線道路補修工事	鷺沼3丁目64番2地先	275,000					275,000	
	市道06-103号線道路排水施設補修工事	鷺沼3丁目64番2地先	1,078,000					1,078,000	
	市道06-124号線道路補修工事	鷺沼4丁目1350番60地先	1,991,000					1,991,000	
	JR津田沼駅南口ペデストリアンデッキ補修工事	谷津1丁目1340番1地先	1,098,900					1,098,900	
	市道00-015号線道路排水施設補修工事	東習志野7丁目616番1地先	1,705,000					1,705,000	
	市道00-117号線他道路排水施設支障物撤去工事	新栄2丁目1054番156地先他	1,126,400					1,126,400	
	市道00-011号線道路排水施設補修工事	本大久保3丁目450番地先	1,045,000					1,045,000	
	市道09-008号線道路排水施設補修工事	本大久保5丁目171番18地先	1,485,000					1,485,000	
	市道00-116号線道路補修工事	屋敷2丁目147番14地先	429,000					429,000	
	市道00-002号線道路補修工事	秋津5丁目13番1地先	1,430,000					1,430,000	
	市道09-126号線道路排水施設補修工事	屋敷3丁目1番2地先	165,000					165,000	
	市道00-114号線道路補修工事	花咲2丁目4603番17地先	979,000					979,000	
	市道07-035号線他道路排水施設補修工事	藤崎3丁目760番34地先他	1,249,600					1,249,600	
	市道07-020号線他道路排水施設補修工事	藤崎2丁目696番地先他	1,093,400					1,093,400	
	市道06-111号線道路排水施設補修工事	鷺沼3丁目72番地先	396,000					396,000	
	市道00-113号線道路排水施設補修工事	大久保1丁目442番22地先	968,000					968,000	
	市道06-070号線道路補修工事	鷺沼2丁目724番14地先	440,000					440,000	

普通建設事業等の概要　　（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	JR津田沼駅連絡通路作業ヤード整備工事	津田沼1丁目1908番1地先	1,529,000					1,529,000	
	市道09-049号線道路排水施設補修工事	本大久保4丁目378番12地先	165,000					165,000	
	市道07-046号線道路補修工事	藤崎4丁目581番1地先	1,199,000					1,199,000	
	市道05-022号線道路補修工事	袖ケ浦5丁目21番1地先	825,000					825,000	
	市道07-136号線道路補修工事	藤崎1丁目284番30地先	1,100,000					1,100,000	
	市道11-054号線道路補修工事	東習志野5丁目258番42地先	990,000					990,000	
	市道06-136号線道路排水施設補修工事	鷺沼3丁目192番3地先	913,000					913,000	
	JR津田沼駅南口ﾍﾟﾃﾞｽﾄﾘｱﾝﾃﾞｯｷ主桁カバー撤去工事	津田沼1丁目1908番1地先	4,731,100					4,731,100	
	市道00-003号線道路排水施設設置工事	津田沼3丁目1046番1地先	1,518,000					1,518,000	
	市道00-014号線歩道補修工事	東習志野7丁目850番1地先	1,078,000					1,078,000	
	市道04-033号線道路補修工事	袖ケ浦2丁目3番3地先	1,925,000					1,925,000	
	市道01-061号線道路補修工事	谷津6丁目1576番12地先	220,000					220,000	
	市道00-107号線道路排水施設補修工事	袖ケ浦4丁目3番3地先	1,419,000					1,419,000	
	市道10-082号線道路排水施設補修工事	実籾5丁目105番3地先	1,947,000					1,947,000	
	市道01-081号線他道路補修工事	谷津1丁目1817番1地先他	757,900					757,900	
	実籾3丁目地区道路排水施設（雨水浸透）設置工事	実籾3丁目893番地先	1,155,000					1,155,000	
	市道07-021号線道路補修工事	藤崎2丁目1113番8地先	165,000					165,000	
	茜浜資材置場整地工事	茜浜1丁目7番58地先	748,000					748,000	
	市道00-002号線歩道補修工事	谷津2丁目21番1地先	1,518,000					1,518,000	
	市道00-012号線歩道補修工事	本大久保4丁目237番2地先	748,000					748,000	
	市道00-103号線道路補修工事	谷津3丁目198番地先	704,000					704,000	
	市道04-018号線道路排水施設補修工事	津田沼6丁目8番28地先	495,000					495,000	
	JR津田沼駅南口駅前広場道路補修工事	谷津1丁目1909番地先	781,000					781,000	
８．２．２	道路維持補修事業		75,017,800			59,200,000		15,817,800	
14	市道00-107号線道路補修工事	袖ケ浦3丁目1番地先	22,199,100			17,300,000		4,899,100	
	市道00-008号線道路補修工事	泉町3丁目76番151地先	7,920,000			6,300,000		1,620,000	
	市道00-116号線道路補修工事	実籾2丁目681番2地先	10,846,000			8,800,000		2,046,000	
	市道00-002号線道路補修（その2）工事	津田沼2丁目1340番2地先	12,690,700			10,000,000		2,690,700	
	市道00-002号線道路補修工事	津田沼4丁目632番1地先	8,162,000			6,500,000		1,662,000	
	市道03-001号線道路補修工事	津田沼1丁目1907番2地先	13,200,000			10,300,000		2,900,000	
８．２．２	橋りょう対策事業		319,736,806	166,859,000		130,600,000	237,050	22,040,756	
12	鷺沼東跨線橋補修工事委託（JR東日本㈱）	鷺沼台4丁目1843番7地先	293,021,106	156,288,000		122,900,000		13,833,106	
	ふれあい橋点検業務委託	袖ケ浦5丁目1番地先	19,223,600	10,571,000		7,700,000		952,600	
	津田沼駅南口ペデストリアンデッキ桁カバー調査業務委託	津田沼1丁目1913番1	3,575,000					3,575,000	
14	JR津田沼駅北口ペデストリアンデッキ補修工事	津田沼1丁目2139番地先	474,100				237,050	237,050	令和7～令和9年度継続事業
	津田沼第二跨線橋補修工事	鷺沼台2丁目101番地先	1,485,000					1,485,000	
	菊田川2号橋補修工事	香澄1丁目2番1地先	1,958,000					1,958,000	
８．２．３	道路改良事業		6,270,000			5,600,000		670,000	
12	市道00-010号線他交差点詳細設計業務委託	泉町2丁目76番11地先	6,270,000			5,600,000		670,000	
８．２．３	バリアフリー対策事業		23,866,700	11,933,000		5,300,000	5,966,850	666,850	
12	JR津田沼駅北口駅前広場昇降施設詳細設計業務委託	津田沼1丁目2140番地先	23,866,700	11,933,000		5,300,000	5,966,850	666,850	

普通建設事業等の概要　　（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
8．3．1	鷺沼特定土地区画整理事業		110,436,548			30,500,000		79,936,548	
16	都市計画道路3・4・9号線 令和2年度債務償還（用地費）		72,262,500					72,262,500	
	都市計画道路3・4・9号線 令和2年度債務償還（補償費）		2,831,097					2,831,097	
	都市計画道路3・4・9号線 令和2年度債務償還に伴う利子（用地費）		1,320,234					1,320,234	
	都市計画道路3・4・9号線 令和2年度債務償還に伴う利子（補償費）		51,717					51,717	
18	組合等土地区画整理補助事業に係る負担金		33,971,000			30,500,000		3,471,000	令和8年度へ一部繰越明許
8．3．2	用地管理事業		10,351,000					10,351,000	
14	公共代替地試験掘工事	東習志野5丁目504番7	1,936,000					1,936,000	
	都市計画道路3・4・8号線用地保安施設他設置工事	谷津6丁目1787番2外	1,947,000					1,947,000	
	都市計画道路3・4・8号線代替用地防護柵撤去他工事	谷津6丁目1794番41外	1,518,000					1,518,000	
	都市計画道路3・4・9号線残地試験掘工事	鷺沼4丁目1318番106	407,000					407,000	
	都市計画道路用地整地工事	鷺沼4丁目1679番	4,543,000					4,543,000	
8．3．2	用地取得事務費		262,626,214	24,882,000		36,800,000		200,944,214	
12	都市計画道路3・4・4号線用地分筆測量外業務委託	本大久保3丁目1949番1外	644,820					644,820	
	都市計画道路3・4・11号線用地分筆測量外業務委託	本大久保3丁目1950番外	653,950					653,950	
	都市計画道路3・4・11号線側道用地分筆測量業務委託	花咲1丁目4646番17	781,000					781,000	
	都市計画道路3・4・8号線用地分筆測量業務委託	谷津6丁目1772番7	484,000					484,000	
	都市計画道路3・4・8号線公共代替地分筆測量外業務委託	谷津6丁目1794番48外	770,000					770,000	
	都市計画道路3・4・8号線用地分筆測量業務委託	谷津6丁目1793番16	495,000					495,000	
	都市計画道路3・4・8号線用地分筆測量業務委託	谷津6丁目1794番15	484,000					484,000	
	都市計画道路3・4・9号線公共代替地分筆測量業務委託	鷺沼3丁目1350番39外	473,000					473,000	
	都市計画道路3・4・9号線公共代替地境界確認測量業務委託	鷺沼4丁目1318番18外	704,000					704,000	
	都市計画道路3・4・9号線公共代替地分筆測量業務委託	鷺沼3丁目1350番80外	704,000					704,000	
	都市計画道路3・4・11号線物件調査再算定業務委託	本大久保3丁目1953番外	1,969,000					1,969,000	
	都市計画道路3・4・8号線物件調査算定業務委託	谷津6丁目1770番13外	4,785,000					4,785,000	
	都市計画道路3・4・9号線物件調査再算定業務委託	鷺沼4丁目1318番45外	984,500					984,500	
	都市計画道路3・4・9号線物件調査算定業務委託	鷺沼4丁目1318番14外	6,259,000					6,259,000	
16	土地売買契約に伴う収入印紙代		10,000					10,000	鷺沼4丁目1565番6の売買契約に伴う
	都市計画道路3・4・9号線代替用地取得費	鷺沼4丁目1565番6	25,461,900					25,461,900	
	都市計画道路3・4・9号線用地取得費（本線用地）	鷺沼4丁目1318番45一部	9,609,000			3,600,000		6,009,000	令和8年度へ一部繰越明許
	都市計画道路3・4・9号線用地取得費（残地）	鷺沼4丁目1318番45一部	10,051,000					10,051,000	令和8年度へ一部繰越明許
	土地売買契約に伴う収入印紙代		20,000					20,000	鷺沼4丁目1318番45一部の売買契約に伴う
	売買契約変更にかかる収入印紙代		400					400	鷺沼4丁目1318番45一部の売買契約変更に伴う
	都市計画道路3・4・8号線　令和4年度債務償還（用地費）事業用地	谷津6丁目1772番7	17,431,040	9,586,000		7,000,000		845,040	都市計画道路3・4・8号線用地取得事業
	都市計画道路3・4・8号線　令和4年度債務償還（用地費）残地	谷津6丁目1772番9	32,085,865					32,085,865	都市計画道路3・4・8号線用地取得事業
	都市計画道路3・4・9号線　令和元年度債務償還（用地費）事業用地	鷺沼4丁目1318番107	27,819,350	15,296,000		11,200,000		1,323,350	都市計画道路3・4・9号線用地取得事業
	都市計画道路3・4・9号線　令和元年度債務償還（用地費）残地	鷺沼4丁目1318番18、108、109	32,570,420					32,570,420	都市計画道路3・4・9号線用地取得事業
	都市計画道路3・4・9号線　令和6年度債務償還（用地費）残地	鷺沼4丁目1318番106	15,617,322					15,617,322	都市計画道路3・4・9号線用地取得事業
	令和6年度債務負担に伴う諸経費	谷津6丁目1787番2、20	518,664					518,664	都市計画道路3・4・8号線用地取得事業
	令和6年度債務負担に伴う諸経費	鷺沼4丁目1318番17、106	1,010,600					1,010,600	都市計画道路3・4・9号線用地取得事業
	令和6年度債務負担に伴う諸経費	鷺沼4丁目1520番1	169,300					169,300	都市計画道路3・4・9号線用地取得事業
	令和6年度債務負担に伴う諸経費	鷺沼4丁目1523番1、26	656,700					656,700	都市計画道路3・4・9号線用地取得事業

普通建設事業等の概要　　（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	令和7年度債務負担に伴う諸経費	谷津6丁目1770番16	498,800					498,800	都市計画道路3・4・8号線用地取得事業
	都市計画道路3・4・8号線　令和4年度債務償還に伴う利子	谷津6丁目1772番7	644,287					644,287	都市計画道路3・4・8号線用地取得事業
	都市計画道路3・4・9号線　令和元年度債務償還に伴う利子	鷺沼4丁目1318番18	1,189,693					1,189,693	都市計画道路3・4・9号線用地取得事業
	令和6年度債務負担に伴う諸経費利子	谷津6丁目1787番2、20	4,406					4,406	都市計画道路3・4・8号線用地取得事業
	令和6年度債務負担に伴う諸経費利子	鷺沼4丁目1318番17、106	8,373					8,373	都市計画道路3・4・9号線用地取得事業
	令和6年度債務負担に伴う諸経費利子	鷺沼4丁目1520番1	1,314					1,314	都市計画道路3・4・9号線用地取得事業
	令和6年度債務負担に伴う諸経費利子	鷺沼4丁目1523番1、26	4,078					4,078	都市計画道路3・4・9号線用地取得事業
	令和7年度債務負担に伴う諸経費利子	谷津6丁目1770番16	5,904					5,904	都市計画道路3・4・8号線用地取得事業
	都市計画道路3・4・8号線　令和4年度債務償還（補償費）	谷津6丁目1772番7	26,549,446					26,549,446	都市計画道路3・4・8号線用地取得事業
	都市計画道路3・4・9号線　令和元年度債務償還（補償費）	鷺沼4丁目1318番18	1,047,020					1,047,020	都市計画道路3・4・9号線用地取得事業
	都市計画道路3・4・8号線　令和4年度債務償還に伴う利子（補償費）	谷津6丁目1772番7	345,442					345,442	都市計画道路3・4・8号線用地取得事業
	都市計画道路3・4・9号線　令和元年度債務償還に伴う利子（補償費）	鷺沼4丁目1318番18	20,620					20,620	都市計画道路3・4・9号線用地取得事業
21	都市計画道路3・4・9号線用地取得に伴う補償費（内金）持分73/100	鷺沼4丁目1318番45	28,404,000			11,000,000		17,404,000	都市計画道路3・4・9号線用地取得事業 令和8年度へ一部繰越明許
	都市計画道路3・4・9号線用地取得に伴う補償費（内金）持分27/100	鷺沼4丁目1318番45	10,505,000			4,000,000		6,505,000	都市計画道路3・4・9号線用地取得事業 令和8年度へ一部繰越明許
	都市計画道路3・4・9号線用地取得に伴う補償費（内金）移転雑費	鷺沼4丁目1318番45	175,000					175,000	都市計画道路3・4・9号線用地取得事業
8．3．2	3・4・8号線整備事業		11,352,000	5,500,000		4,000,000		1,852,000	
12	都市計画道路3・4・8号線整備に伴う電線共同溝詳細設計業務委託	谷津6丁目1205番3地先	10,197,000	5,500,000		4,000,000		697,000	
14	都市計画道路3・4・8号線整備に伴う公共代替地整備工事	谷津6丁目1795番1地先	1,155,000					1,155,000	
8．3．2	3・4・9号線整備事業		25,290,400					25,290,400	
12	都市計画道路3・4・9号線工作物事前調査業務委託	鷺沼3丁目4番5号他	2,365,000					2,365,000	
14	都市計画道路3・4・9号線整備に伴う公共代替地整備工事	鷺沼3丁目1350番39地先	14,000,000					14,000,000	令和8年度へ一部繰越明許
	都市計画道路3・4・9号線整備に伴う歩道整備工事	鷺沼3丁目1350番18地先	1,947,000					1,947,000	
	都市計画道路3・4・9号線整備に伴う公共施設等整備工事	鷺沼4丁目1565番1地先	1,155,000					1,155,000	
	都市計画道路3・4・9号線整備に伴う公共施設等整備工事（雨水貯留槽）	鷺沼4丁目1565番1地先	1,969,000					1,969,000	
	都市計画道路3・4・9号線整備に伴う歩道安全施設整備工事	鷺沼3丁目1350番18地先	1,705,000					1,705,000	
	都市計画道路3・4・9号線整備に伴う公共施設等整備工事（舗装本復旧）	鷺沼4丁目1565番1地先	1,485,000					1,485,000	
18	鷺沼3-4番地先低圧管布設工事	鷺沼4丁目1318番17地先	664,400					664,400	
8．3．2	3・3・1号線整備事業		65,228,913			58,400,000		6,828,913	
18	令和7年度街路整備事業に係る市町村負担金（令和6年度）		41,324,139			37,000,000		4,324,139	令和6年度より繰越明許
	令和7年度街路整備事業に係る市町村負担金（令和7年度）		23,904,774			21,400,000		2,504,774	令和8年度へ一部繰越明許
8．3．2	3・3・3号線整備事業		191,719,961			172,300,000		19,419,961	
18	令和7年度街路整備事業に係る市町村負担金（令和6年度）		72,332,136			65,000,000		7,332,136	令和6年度より繰越明許
	令和7年度街路整備事業に係る市町村負担金（令和7年度）		119,387,825			107,300,000		12,087,825	令和8年度へ一部繰越明許
8．3．2	千葉都市計画道路3・3・15号線整備事業		1,494,157			1,200,000		294,157	
18	令和7年度街路整備事業に係る市町村負担金（令和6年度）		985,820			800,000		185,820	令和6年度より繰越明許
	令和7年度街路整備事業に係る市町村負担金（令和7年度）		508,337			400,000		108,337	令和8年度へ一部繰越明許
8．3．2	千葉都市計画道路3・3・15号線外2線整備事業		55,805,456			50,100,000		5,705,456	
18	令和7年度街路整備事業に係る市町村負担金（令和6年度）		6,520,880			5,800,000		720,880	令和6年度より繰越明許
	令和7年度街路整備事業に係る市町村負担金（令和7年度）		49,284,576			44,300,000		4,984,576	令和8年度へ一部繰越明許

普通建設事業等の概要　　（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
8．3．3	谷津干潟自然観察センター管理運営事業		84,957,400			51,900,000		33,057,400	
14	谷津干潟自然観察センター屋上防水等改修工事	秋津5丁目1番1号	75,955,000			51,900,000		24,055,000	
	谷津干潟自然観察センター消防用設備等交換工事	秋津5丁目1番1号	872,300					872,300	
	谷津干潟自然観察センター給水付帯設備改修工事	秋津5丁目1番1号	995,500					995,500	
	谷津干潟自然観察センター給水ユニット改修工事	秋津5丁目1番1号	1,996,500					1,996,500	
	谷津干潟自然観察ｾﾝﾀｰ屋外女子ﾄｲﾚ(正門前)洋式化改修工事	秋津5丁目1番	1,463,550					1,463,550	
	谷津干潟自然観察ｾﾝﾀｰ屋外男子ﾄｲﾚ(正門前)洋式化改修工事	秋津5丁目1番	1,463,550					1,463,550	
	谷津干潟自然観察ｾﾝﾀｰ屋外女子ﾄｲﾚ(東門前)洋式化改修工事	秋津5丁目20番	1,390,400					1,390,400	
	谷津干潟自然観察ｾﾝﾀｰ屋外男子ﾄｲﾚ(東門前)洋式化改修工事	秋津5丁目20番	820,600					820,600	
8．3．3	公園維持管理事業		54,429,650					54,429,650	
14	都市計画道路3・4・8号線立入リ防止看板設置工事	奏の杜2丁目122番	209,000					209,000	
	新栄1号児童公園フェンス補修工事	新栄1丁目1054番176	1,509,200					1,509,200	
	谷津奏の杜公園多目的広場芝地改善工事	奏の杜2丁目122	1,089,000					1,089,000	
	天津児童遊園切株撤去工事	屋敷3丁目3441番	374,000					374,000	
	東習志野8丁目ふれあい広場排水施設設置工事	東習志野8丁目579番3	1,089,000					1,089,000	
	谷津2丁目児童遊園フェンス撤去工事	谷津2丁目714番1	539,000					539,000	
	袖ケ浦東近隣公園サインパネル設置工事他1件	袖ケ浦6丁目24番他	650,100					650,100	
	秋津1号緑道公園灯交換工事	秋津2丁目16番5地先	206,800					206,800	
	市道00-007号線低木補植工事	津田沼487番2他	163,900					163,900	
	秋津3号児童公園公園灯支柱撤去工事	秋津4丁目37番37	44,000					44,000	
	都計道3・4・6号線低木植栽工事	袖ケ浦3丁目6番他	528,000					528,000	
	秋津3号児童公園　公園灯復旧工事	秋津4丁目37番37	935,000					935,000	
	鷺沼1丁目広場排水管支障物撤去工事他2件	鷺沼1丁目679番6他	247,500					247,500	
	実籾本郷公園花菖蒲株分け工事	実籾2丁目213番	1,066,450					1,066,450	
	茜浜近隣公園予定地整地工事	茜浜1丁目7番58	1,375,000					1,375,000	
	葦切児童公園フェンス設置工事	袖ケ浦1丁目23番1	424,600					424,600	
	秋津2号児童公園公園灯柱交換工事他1件	秋津2丁目16番6他	1,128,600					1,128,600	
	秋津1号児童公園照明灯補修工事他5件	秋津1丁目15番2他	239,800					239,800	
	秋津4号緑道排水施設補修工事	秋津2丁目56番1	1,155,000					1,155,000	
	谷津奏の杜公園低木補植工事	奏の杜2丁目122	660,000					660,000	
	オレンジロード植栽工事	奏の杜2丁目139番	352,000					352,000	
	袖ケ浦4号児童遊園ベンチ設置工事他1件	袖ケ浦1丁目6番他	834,900					834,900	
	袖ケ浦8号緑地ベンチ設置工事他2件	袖ケ浦2丁目4番2他	1,307,900					1,307,900	
	海浜公園トイレ改修工事	芝園3丁目9番2	1,188,000					1,188,000	
	茜浜緑地トイレ支障物撤去工事他1件	茜浜3丁目33番17他	267,300					267,300	
	袖ケ浦東近隣公園複合遊具ネット補修工事	袖ケ浦6丁目24番	610,500					610,500	
	袖ケ浦東近隣公園複合遊具吊り橋補修工事	袖ケ浦6丁目24番	391,600					391,600	
	谷津5丁目公園排水施設支障物撤去工事	谷津5丁目1159番	462,000					462,000	
	実籾本郷公園ロープウェイ補修工事	実籾2丁目184番2	188,100					188,100	
	茜浜緑地トイレ天井材撤去工事	茜浜3丁目33番17	187,000					187,000	
	谷津駅南口公園等案内看板補修工事	谷津4丁目343番28	1,019,700					1,019,700	
	実籾本郷公園複合遊具吊り橋補修工事	実籾2丁目188番2	154,000					154,000	
	海浜公園トイレ外壁等補修工事	芝園3丁目9番2	1,298,000					1,298,000	
	屋敷近隣公園排水施設支障物撤去工事	屋敷4丁目637番	303,600					303,600	

普通建設事業等の概要　　（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	実籾本郷公園循環ポンプ交換工事	実籾2丁目223番	1,963,500					1,963,500	
	実籾本郷公園修景施設浚渫工事	実籾2丁目140番	1,886,500					1,886,500	
	東習志野1号公園水道管補修工事	津田沼3丁目942番1他	288,200					288,200	
	袖ケ浦東近隣公園園路補修工事	香澄2丁目8番	660,000					660,000	
	東習志野1号児童遊園滑り台補修工事他2件	東習志野4丁目213番7他	249,700					249,700	
	市道00-014号線植樹マス補修工事	東習志野7丁目846番2地先	330,000					330,000	
	本大久保2丁目2号公園複合遊具補修工事他1件	本大久保2丁目505番9他	732,600					732,600	
	新栄2号公園公園灯柱交換工事	新栄1丁目1054番191	463,100					463,100	
	谷津1号児童公園支障物撤去工事	谷津7丁目1447番5	1,012,000					1,012,000	
	谷津奏の杜公園排水管支障物撤去工事	奏の杜2丁目122	154,000					154,000	
	津田沼4丁目児童遊園給水管補修工事	津田沼4丁目100番3	209,000					209,000	
	オレンジロード歩道照明灯灯具交換工事	奏の杜2丁目122番	128,700					128,700	
	袖ケ浦運動公園トイレ支障物撤去工事	袖ケ浦5丁目1番	132,000					132,000	
	東習志野4丁目児童遊園排水施設設置工事	東習志野4丁目504番1	715,000					715,000	
	津田沼公園散水栓補修工事	谷津1丁目1340番1	88,000					88,000	
	しらかば公園ブランコ補修工事他3件	本大久保5丁目171番10他	742,500					742,500	
	菊田公園ブランコ補修工事他1件	津田沼5丁目83番2他	683,100					683,100	
	かもめ公園ブランコ補修工事	藤崎6丁目323番	77,000					77,000	
	本大久保2丁目2号公園あん馬ベンチ補修工事	本大久保2丁目505番9	209,000					209,000	
	本大久保1丁目1号公園ブランコ補修工事	本大久保1丁目553番31	126,500					126,500	
	久々田公園トイレ改修工事	津田沼6丁目1492番3	647,900					647,900	
	新栄1丁目児童遊園フェンス設置工事	新栄1丁目135番63	308,000					308,000	
	鷺沼城址公園女子トイレ改修工事	鷺沼1丁目346番1	394,900					394,900	
	香澄5号児童公園コンクリート滑り台補修工事	香澄6丁目20番341	116,600					116,600	
	香澄4号児童公園トイレ改修工事他1件	香澄3丁目8番255他	745,800					745,800	
	秋津4号児童公園フェンス補修工事	秋津4丁目33番78	171,600					171,600	
	藤崎森林公園車止め改修工事	藤崎7丁目313番	1,102,200					1,102,200	
	藤崎森林公園修景施設土留め改修工事	藤崎7丁目312番	1,760,000					1,760,000	
	実籾本郷公園複合遊具滑り台補修工事	実籾2丁目188番2	1,232,000					1,232,000	
	屋敷3丁目公園雨水排水施設設置工事	屋敷3丁目43番19	1,353,000					1,353,000	
	本大久保3丁目公園予定地園路補修工事	本大久保3丁目2010番1	726,000					726,000	
	屋敷児童遊園複合遊具補修工事	屋敷1丁目3212番1	258,500					258,500	
	袖ケ浦西近隣公園車止め設置工事他3件	袖ケ浦2丁目4番1他	1,540,000					1,540,000	
	香澄4号児童公園トイレ支障物撤去工事他1件	香澄3丁目8番255他	480,700					480,700	
	谷津1号児童公園芝地改修工事	谷津7丁目1447番5	231,000					231,000	
	ハミングロード公園灯補修工事他2件	鷺沼2丁目914番3他	156,200					156,200	
	本大久保2丁目2号公園トイレ支障物撤去工事	本大久保2丁目505番9	75,900					75,900	
	泉3丁目児童遊園施設塗装工事	泉町3丁目76番119	335,500					335,500	
	茜浜緑地多目的広場脇ベンチ補修工事	茜浜3丁目33番17	554,400					554,400	
	実籾本郷公園ベンチ補修工事他6件	実籾2丁目138番他	1,903,000					1,903,000	
	藤崎森林公園ベンチ補修工事他4件	藤崎7丁目307番他	1,413,500					1,413,500	
	海浜公園ベンチ補修工事	芝園3丁目9番3	242,000					242,000	
	藤崎児童公園外柵改修工事	藤崎3丁目865番1	5,632,000					5,632,000	

普通建設事業等の概要　　（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
８．３．３	習志野緑地維持管理事業		5,463,700					5,463,700	
14	香澄公園管理事務所棟女子トイレブース補修工事	香澄5丁目23番3	357,500					357,500	
	香澄公園菖蒲池送水管補修工事他1件	香澄5丁目23番3	576,400					576,400	
	香澄公園区画線補修工事	香澄5丁目23番3	924,000					924,000	
	谷津干潟公園給水管補修工事	谷津3丁目1891番582	605,000					605,000	
	香澄公園トイレ手洗い場補修工事	香澄5丁目23番4	330,000					330,000	
	秋津公園便所排水管支障物撤去工事	秋津5丁目11番2	154,000					154,000	
	香澄公園じゃぶじゃぶ池循環ポンプ制御盤補修工事他1件	香澄5丁目23番3	250,800					250,800	
	谷津干潟公園排水管支障物撤去工事	谷津3丁目1891番582	154,000					154,000	
	谷津干潟公園園路補修工事	秋津5丁目10番1	1,386,000					1,386,000	
	香澄公園じゃぶじゃぶ池補修工事	香澄5丁目23番3	726,000					726,000	
８．３．３	谷津公園維持管理事業		4,653,000					4,653,000	
14	谷津公園水飲み改修工事	谷津3丁目198番194	1,595,000					1,595,000	
	谷津公園花木の広場整地工事	谷津3丁目198番194	407,000					407,000	
	谷津公園ベンチ補修工事	谷津3丁目198番194	330,000					330,000	
	読売巨人軍発祥の地碑タイル改修工事	谷津3丁目198番194	352,000					352,000	
	読売巨人軍発祥の地サイン看板設置工事	谷津3丁目198番194	1,969,000					1,969,000	
８．３．３	緑地・緑道・街路樹整備事業		935,000					935,000	
14	袖ケ浦2号児童遊園補植工事	袖ケ浦5丁目16番16	539,000					539,000	
	市道01-122号線街路樹補植工事他1件	奏の杜1丁目11番他	396,000					396,000	
８．３．３	遊具長寿命化対策（更新）事業		44,587,400	14,900,000		13,100,000		16,587,400	
12	公園施設(遊具)長寿命化計画詳細設計委託	習志野市内全域	13,314,400					13,314,400	
	公園施設(遊具)長寿命化計画特別調査委託	習志野市内全域	143,000					143,000	
14	公園施設(遊具)更新工事	鷺沼1丁目347番3他	31,130,000	14,900,000		13,100,000		3,130,000	
８．３．３	緑のふるさと事業		759,000				759,000		
14	谷津奏の杜公園補植工事	奏の杜2丁目112番	550,000				550,000		
	都計道3・4・9号線　樹木補植工事	津田沼5丁目300番24他	209,000				209,000		
８．３．３	近隣（防災）公園整備事業		115,500,000	38,500,000		69,300,000		7,700,000	
18	鷺沼近隣公園整備に伴う公共施設管理者負担金		115,500,000	38,500,000		69,300,000		7,700,000	
８．４．１	市営住宅維持管理事業		261,825,218	84,883,000		153,900,000		23,042,218	
14	①鷺沼団地	鷺沼2丁目9番	1,589,500					1,589,500	
	鷺沼団地2号棟404号室　内部改修工事		1,589,500					1,589,500	
	②鷺沼台団地	鷺沼台2丁目2番	1,936,000					1,936,000	
	鷺沼台団地2号棟104号室　内部改修工事		1,936,000					1,936,000	
	③泉団地	泉町2丁目2番	8,839,144					8,839,144	
	泉団地6号棟103号室他　内部改修工事		392,700					392,700	
	泉団地5号棟204号室　内部改修工事		1,929,400					1,929,400	
	泉団地4号棟102号室他　内部改修工事		199,100					199,100	
	泉団地5号棟204号室他　浴室設備工事		685,064					685,064	
	泉団地5号棟304号室　内部改修工事		1,727,000					1,727,000	
	泉団地1号棟104号室他　内部改修工事		803,000					803,000	
	泉団地7号棟102号室　内部改修工事		1,657,700					1,657,700	

普通建設事業等の概要　　（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	泉団地7号棟102号室　浴室設備工事		398,750					398,750	
	泉団地3号棟101号室他改修工事		430,430					430,430	
	泉団地2号棟308号室他内部改修工事		616,000					616,000	
	④東習志野団地	東習志野4丁目4番	127,842,000	34,719,000		91,400,000		1,723,000	
	市営住宅東習志野団地4号棟外壁他外部改修工事		127,710,000	34,719,000		91,400,000		1,591,000	
	東習志野団地4号棟205号室　改修工事		132,000					132,000	
	⑤香澄団地	香澄1丁目4番	119,853,250	50,164,000		62,500,000		7,189,250	
	香澄団地3号棟外部改修工事		115,830,000	50,164,000		62,500,000		3,166,000	令和6年度より繰越明許
	香澄団地1号棟305号室他　設備改修工事		1,437,150					1,437,150	
	香澄団地1号棟305号室他　内部改修工事		1,578,500					1,578,500	
	香澄団地1号棟204号室　内部改修工事		1,007,600					1,007,600	
	⑥屋敷団地	屋敷1丁目17番	1,765,324					1,765,324	
	屋敷団地3号棟203号室　内部改修工事		258,500					258,500	
	屋敷団地　共用灯改修工事		1,282,600					1,282,600	
	屋敷団地4号棟301号室　給湯設備改修工事		224,224					224,224	

補助金の概要　　（単位：円）

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名	補助事業の内容及び効果
4.1.9.18	環境政策課	環境政策課事務費 （習志野市飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費助成金）	174,000	飼い主のいない猫の愛護者として届け出た者で、不妊・去勢手術を受けさせ、その費用を負担した市民	習志野市飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費助成金交付要綱に基づき、市内に生息する飼い主のいない猫の不妊・去勢手術を奨励することにより、飼育限度を超えた繁殖を防止し、不必要な生命の処分並びに飼い主のいない猫に起因する被害及び迷惑等の減少を図るため、不妊・去勢手術費の一部を助成しました。 ・助成金額　不妊 上限10,000円　去勢 上限6,000円 ・交付金額　174,000円（不妊12匹　去勢9匹　計21匹）
		住宅用設備等脱炭素化促進事業 （習志野市住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金）	8,035,000	補助対象設備設置住宅に補助事業を実施し、自らが所有する補助対象設備の導入に係る費用等を負担した市民	習志野市住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金交付要綱に基づき、家庭における地球温暖化対策の推進に加え、電力の強靭化を図るため、住宅用設備などを導入した市民に対し、導入に係る費用等の一部を補助しました。 ・家庭用燃料電池システム（エネファーム）　上限30万円　（市営ガス以外のガス使用　上限10万円） 交付件数　1件　交付金額　300,000円 ・定置用リチウムイオン蓄電システム　上限7万円 交付件数　57件　交付金額　3,990,000円 ・窓の断熱改修　補助対象経費の4分の1　上限8万円 交付件数　39件　交付金額　2,295,000円 ・電気自動車（EV）　上限15万円　（V2H充放電設備なし　上限10万円） 交付件数　11件　交付金額　1,200,000円 ・プラグインハイブリット自動車（PHV）上限15万円　（V2H充放電設備なし　上限10万円） 交付件数　2件　交付金額　200,000円 ・V2H（一般住宅用充放電設備）補助対象経費の10分の1　上限25万円 交付件数　1件　交付金額　50,000円 ・集合住宅用充電設備　上限100万円　（居住者のみ利用可能な場合　上限50万円） 交付件数　0件　交付金額　0円
4.2.1.18	ｸﾘｰﾝｾﾝﾀｰ ｸﾘｰﾝ推進課	有価物回収運動奨励事業 （習志野市有価物回収事業補助金）	5,824,868	習志野市の有価物回収業者	ごみの減量化と再資源化を促進するため、有価物回収業者に有価物1kg当たり4円の補助を行い、有価物回収事業の安定化を図りました。 ・有価物回収量：1,456,217kg
8.1.1.18	都市政策課	公共交通政策事業	88,266,000		
		（京成津田沼駅(内陸・海浜)ルート(コミュニティバス)） （京成大久保駅ルート(コミュニティバス)）	73,921,000	京成バス株式会社 代表取締役社長　加藤　浩一	習志野市コミュニティバス事業補助金交付要綱に基づき、京成津田沼駅（内陸・海浜）ルート・京成大久保駅ルートを運行する京成バス㈱に運行経費の2分の1並びに車両償却費等を補助しました。 〈内訳〉 運行経費補助（車両償却費含む）　73,813,000 円 時刻表印刷費　108,000 円
		（東習志野・実籾ルート（地域バス））	13,365,000	京成タクシーセントラル株式会社 代表取締役社長　三輪　武士	習志野市コミュニティバス事業補助金交付要綱に基づき、東習志野・実籾ルートを運行する京成タクシーセントラル㈱に運行経費の2分の1並びに車両償却費を補助しました。 〈内訳〉 運行経費補助（車両償却費含む）　13,365,000 円 時刻表印刷費　0 円
		（二種免許取得支援金）	980,000	京成バス株式会社 代表取締役社長　加藤　浩一	習志野市公共交通事業者免許取得補助金交付要綱に基づき、コミュニティバス及び市内の路線バスを運行する事業所に勤務する従業員の大型二種免許取得に要した教習費用等の一部をバス運行事業者に対し支援しました。 〈内訳〉 交付件数　1件(8名)　980,000 円

補助金の概要　　（単位：円）

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名	補助事業の内容及び効果
８．３．１．１８	建築指導課	木造住宅耐震化促進事業	26,801,000		
		（習志野市木造住宅耐震診断費補助金）	1,600,000	精密診断実施者	習志野市木造住宅耐震診断費補助金交付要綱に基づき、平成12年5月31日以前に着工又は建築された木造住宅について、精密診断を行った者に対し、耐震診断費用の3分の2（8万円を限度）を補助しました。 【木造住宅耐震診断費】上限80,000円 診断棟数　20棟 交付金額　1,600,000円
		（習志野市木造住宅耐震改修費補助金）	25,201,000	耐震改修実施者	習志野市木造住宅耐震改修費補助金交付要綱に基づき、平成12年5月31日以前に着工又は建築された木造住宅について、耐震改修を行った者に対し、耐震改修工事費用の5分の4（115万円を限度）を補助しました。 【木造住宅耐震改修費】上限1,150,000円 改修棟数　22棟 交付金額　25,201,000円
		危険コンクリートブロック塀等安全対策費補助事業（習志野市危険コンクリートブロック塀等安全対策費補助金）	217,000	撤去工事実施者	習志野市危険コンクリートブロック塀等安全対策費補助金交付要綱に基づき、地震時に倒壊の恐れのある危険コンクリートブロック塀等について、撤去工事を行った者に対し、撤去工事費用の2分の1又は撤去する危険コンクリートブロック塀等の長さ1メートルあたり1万円のうち低い額を、10万円を限度として補助しました。 補助対象者　3名 交付金額　217,000円
８．３．３．１８	公園緑地課	公園維持管理事業（都市環境保全・自然保護地区等助成金）	748,824	都市環境保全地区管理者　24名 自然保護地区管理者　9名 保存樹木管理者　7名	習志野市自然保護及び緑化の推進に関する条例の規定に基づき,指定した保護地区等の管理者に対し、良好な保全を図るための助成を実施しました。 ・都市環境保全地区　18カ所　562,937円 ・自然保護地区　1カ所　161,887円 ・保存樹木　8本　24,000円
８．４．１．１８	住宅課	親元近居住宅取得促進事業（習志野市親元近居住宅取得促進助成金）	6,000,000	子世帯もしくは親世帯が近居するために住宅を取得した者	子育て世帯等の定住により適正な人口構造の確保、子育てや高齢者支援等で互いに支えあう社会の構築、住宅取得の促進等を目的として、子世帯もしくは親世帯が近居するために住宅を取得した申請者に対して、登記費用の一部を助成しました。 補助対象者　60名 交付金額　6,000,000円

都市環境部

災害復旧事業等の概要　　（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
４．２．２	災害対応事業（芝園清掃工場環境調査）		354,200					354,200	
12	溶融飛灰及び溶融スラグの放射性物質測定業務	芝園3丁目2番1号	354,200					354,200	溶融飛灰他の放射性物質測定

※東日本大震災による災害対応事業等に限る。

公 園 緑 地 等 整 備 状 況 総 括 表

令和８年３月３１日現在

種別 / 地区別	都市公園							児童遊園	都市緑地	緑道	地域花壇
	街区公園 箇所（㎡）	近隣公園 箇所（㎡）	地区公園 箇所（㎡）	都市緑道 箇所（㎡）	都市緑地 箇所（㎡）	緩衝緑地 箇所（㎡）	都市公園小計 箇所（㎡）	広場 箇所（㎡）	以外の緑地 箇所（㎡）	（km）	箇所（㎡）
谷津・奏の杜	15 12,053.68	1 22,000.00			2 9,142.40		18 43,196.08				3 345.57
向　　山	11 11,787.70		1 38,354.28		4 2,703.56	176,181.43	16 229,026.97			0.23	4 439.85
津 田 沼	16 17,929.65	1 6,089.60			2 607.01		19 24,626.26			0.60	7 878.76
藤　　崎	18 11,083.91	1 14,406.17			1 1,383.00		20 26,873.08	2 1,237.00	2 11,228.62		
鷺沼・鷺沼台	18 9,343.42	1 14,484.33			1 5,446.05		20 29,273.80	1 675.00	5 960.00	0.83	3 166.50
大久保・泉 本大久保1～2	20 16,386.07						20 16,386.07			1.88	5 742.87
花咲・屋敷 本大久保3～5	19 18,438.50	1 20,444.49	1 45,459.79		4 7,422.11		25 91,764.89				4 652.55
実 籾・新 栄 実 籾 本 郷	21 19,829.52	1 15,398.41	1 41,328.74		2 2,686.88		25 79,243.55		1 3,070.91	0.43	
東 習 志 野	18 15,998.47				1 235.64		19 16,234.11			0.63	1 68.31
実　　花	7 12,656.93				1 10,712.35		8 23,369.28			1.19	2 205.00
袖 ケ 浦 西	4 9,421.05	1 22,225.00			2 16,430.94		7 48,076.99			1.00	
袖 ケ 浦 東	4 8,647.58	1 23,073.27	1 32,946.73	4 712.12	6 18,357.37		16 83,737.07			0.18	
秋津・茜浜	6 14,907.26			4 23,024.24	1 108,446.18	1 162,909.40	12 309,287.08			3.89	
香澄・芝園	4 9,987.88	2 34,945.57		3 20,622.28	1 4,682.00	 94,794.36	10 165,032.09		1 23,601.52	3.09	
計	181 188,471.62	10 173,066.84	4 158,089.54	11 44,358.64	28 188,255.49	1 433,885.19	235 1,186,127.32	3 1,912.00	9 38,861.05	13.95	29 3,499.41

令和8年3月31日現在　人口　　174,889　人

					面積　（㎡）		人口　（人）
1.市民1人当たり面積	（都市公園）	㎡/人口＝	6.78	㎡	1,186,127.32	/	174,889
2.市民1人当たり面積	（都公・広場・緑地）	㎡/人口＝	7.02	㎡	1,226,900.37	/	174,889

＊緑道：（船橋市区域0.45km含まず）

(11)　農　業　委　員　会　事　務　局

主要な施策の概要

款 項 目（名 称）	６・１・１（農業委員会費）	決 算 額	30,541,898円
担　当　主　管	農業委員会事務局		

１．農業委員会総会の開催　　１２回

内　　容	件　数
農地法関係（第3条・第4条・第5条・非農地等）	１１
生産緑地関係（相続税納税猶予適格者証明含む）	１４
農用地区域からの除外申出関係	０
農地中間管理事業関係	８
その他	５
報告事項（農地法届出・証明書発行）	４５
合　　計	８３

２．農地関係事務取扱件数、用途別農地転用件数及び面積

（1）農地関係事務取扱件数

内　　容	件　数
1．権利移動及び権利設定の制限（農地法第3条）	８
2．転用の制限（農地法第4条）	２９
3．転用のための権利移動の制限（農地法第5条）	１２３
4．納税猶予にかかる特例農地の利用状況	１１
5．その他	１１
合　　計	１８２

（2）用途別農地転用件数及び面積

用　途　別	件　数	面　積（㎡）
1．住宅用地	８５	２４，２７５
2．道路用地	２３	１，７５０
3．その他	４５	２７，５４０
合　　計	１５３	５３，５６５

（3）その他

① 農業委員による現地調査等件数　　３６件

② 諸証明取扱い件数　　２２件

(12)　消　　防　　本　　部

主要な施策の概要

款項目（名称）	９・１・１（常備消防費）	決算額	2,188,413,461円
担当主管	消防本部		

令和7年　火災・救急出場状況（令和7年1月1日～12月31日）

火災件数　（単位：件）

		令和7年	前年	前年比
種別	建物火災	24	19	5
	車両火災	5	3	2
	その他の火災	23	7	16
合計		52	29	23

救急件数

		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	合計
出場件数	合計	55	0	2	477	57	73	1,817	34	86	7,224	927	215	10,967
	前年	27	0	2	457	67	57	1,752	30	72	7,366	835	223	10,888
	対前年比	28	0	0	20	△10	16	65	4	14	△142	92	△8	79
搬送人員	合計	5	0	0	387	62	70	1,712	21	65	6,139	926	0	9,387
	前年	4	0	0	419	64	53	1,589	19	56	6,247	832	0	9,283
	対前年比	1	0	0	△32	△2	17	123	2	9	△108	94	0	104

【各種事務事業の実施状況等】

（消防委員会報酬）

本市における消防の充実発展に資し、もって消防行政の円滑な運営を図ることを目的として、令和7年度は1回開催しました。

開催	開催日	内容
第1回	令和7年6月25日（水）	1　報告事項 （1）令和7年中の火災発生状況について （2）ＡＥＤの屋外設置について （3）消防車両等の更新状況について （4）中央消防署秋津出張所移転建替基本計画書について

（根拠法令：地方自治法第138条の4第3項・習志野市消防委員会条例）

（消防事務運営費）

消防本部の経常的な事務に係る経費のほか、千葉県消防学校へ職員を派遣し、基礎的な分野から専門的な分野まで幅広く人材を育成しました。

1　県消防学校（千葉県市原市）

- 初任科前期　6人（111日間）
- 初任科後期　6人（111日間）
- 予防査察科　1人（11日間）
- 危険物科　1人（6日間）
- 救助科　2人（23日間）
- 火災調査科　1人（14日間）
- はしご自動車等講習会　2人（4日間）
- 航空特別応援研修　2人（1日間）
- 女性活躍推進研修　1人（2日間）

（救急活動事業費）

救急隊が救急活動を行うための経費です。令和7年は、救急出場件数が10,967件で前年と比べて79件（約0.7%）増加しました。

（救急隊員研修事業）

救急救命士及び救急隊員の養成と資質向上を図り、市民サービスの充実を図るための経費です。高度な救急医療を提供できる人材の育成を目的としています。

1　主な研修状況

- 救急救命東京研修所　1人（126日間）
- 気管挿管病院実習　2人（気管挿管30症例　千葉県済生会習志野病院）
- 千葉県消防学校救急科　6人（41日間）

（応急手当普及啓発活動推進事業）

普通救命講習を含む各種救急講習の運営に伴う経費です。市民の救命意識向上を目的とし、市民が指導的立場を担う『市民主導型講習』を推進しています。

1　普通救命講習等の実施状況

（単位：回・人）

種別	普通救命講習	救急講習
開催回数	176	71
受講人数	3,696	2,076

2　ＡＥＤの貸出し状況

令和7年度：50回貸出し（スポーツ団体、市民まつり等）

（消防維持管理費）

常備消防施設の維持管理のため、施設維持管理委託及び清掃委託等を実施しました。

主要な施策の概要

（火災予防推進事業）

火災の発生や火災による人的・物的被害を軽減するため、市民に対する効果的な火災予防の普及啓発を推進するとともに、職員の資質向上及び資機材の充実を図りました。

1　防火対象物訓練実施状況

・消防法第8条の規定に基づく防火対象物の消防訓練届出件数　782件

届出による各種訓練実施内容（一度の届出で複数の訓練を実施）

消火訓練　779件

通報訓練　758件

避難訓練　806件

2　各種申請及び届出書の受理件数　3,319件

（防火対象物関係、危険物関係、その他火災予防関係届出等）

※上記1「消防訓練届出数」を除く

3　建築物確認申請等事務処理状況

・確認申請等　106件

・計画通知、仮使用承認及び認定申請　8件

・建築基準法第93条第4項通知書　515件

4　予防査察実施状況

予防査察実施件数　171件

・防火対象物　125件

・少量危険物及び指定可燃物貯蔵取扱い施設　13件

・危険物施設　33件

5　各種講習会等の実施状況

危険物取扱者試験受験者講習会　令和7年10月18日実施

危険物取扱者保安講習会　令和7年10月9日実施

6　消防ふれあい広場

奇数月第3土曜日は中央消防署、偶数月第4土曜日は東消防署で、水消火器訓練、煙体験ハウス、車両見学及びはしご車乗車体験を実施しました。

7　住宅防災機器普及啓発活動

消防本部主催の各種行事（消防・救急フェア及び消防ふれあい広場inイオンタウン東習志野等）、実籾ふるさと祭り、新習志野駅前商店街夏祭り、WOW!FES及びプラッツ習志野イベントにて広報活動を実施し、リーフレットの配布、住宅用火災警報器の設置アンケート、感震ブレーカーの設置普及啓発活動を実施しました。

8　火災予防運動に伴う各種事業

実施行事	秋季火災予防運動（11月9日～11月15日）		春季火災予防運動（3月1日～3月7日）	
	実施日	実施内容	実施日	実施内容
予防査察	11月 1日 ～ 11月30日	・防火対象物の予防査察 ・危険物運搬車両の予防査察	3月 1日 ～ 3月31日	・防火対象物の予防査察 ・危険物施設の予防査察
街頭PR等	11月 9日 ～ 11月15日	・消防庁舎に「火災予防運動実施中」の横断幕を掲示 ・消防車両による防火広報活動 ・防火図画展の開催	3月1日 ～ 3月7日	・消防庁舎に「火災予防運動実施中」の横断幕を掲示 ・消防車両による防火広報活動
	11月8日 ・ 11月9日	・消防・救急フェア	3月7日	・消防ふれあい広場inイオンタウン東習志野等

（消防活動事業費）

全国消防救助技術大会の出場や大規模合同訓練への参加、消防車両及び各種災害活動に必要な資機材等の点検並びに修繕、消防ホース等の活動用備品の購入、消防職員の大型免許取得費用に対する助成などに係る経費です。

1　全国消防救助技術大会への出場

（兵庫県）1人出場　3人随行

2　大規模合同訓練への参加

・緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練（茨城県）6人参加

・千葉県消防広域応援隊合同訓練（市原市）10人参加

3　資機材等の修繕

資機材4件／車両10件　3,377,459円

4　活動用備品の購入

15件　2,261,699円

（消防通信事業費）

消防指令業務の共同運用に伴う協議会への負担金や各種回線使用料、賃借料等の消防活動の通信に係る経費で、主な事業費内訳は以下のとおりです。

1　ちば北西部消防指令センター共同運用に係る本市個別整備機器リース料　50,045,160円

（リース期間10年：令和12年まで）

2　消防救急デジタル無線移動局設備　74,392,670円

（備品購入費：消防救急デジタル無線移動局設備の更新）

3　ちば北西部消防指令センター関係市負担金　26,870,935円

（松戸市消防局内にある指令センターの維持管理費用を構成10市で人口案分）

4　消防救急デジタル無線設備維持管理費負担金　5,271,078円

（消防救急デジタル無線の整備及び管理に関する事務に要する市町村負担金）

5　消防救急無線再整備・管理に要する特別負担金　19,474,243円

（総額147,675,408円を令和9年度までの3カ年払い）

6　千葉県防災行政無線（衛星系）再整備工事負担金　8,966,000円

（令和6年度からの繰越明許費となった負担金）

主要な施策の概要

款 項 目 (名 称)	９・１・２ (非常備消防費)	決 算 額	39,271,108円
担 当 主 管	消 防 本 部		

(消防団員報酬)

消防団員の活動に対して次の報酬を支払いました。

・年額報酬(消防団員としての身分に対する報酬（階級別）)：8,619,534円

(対象者：延べ181人)

・出動報酬(災害出動、訓練等に対する報酬)：19,928,000円

(支払い回数：4,958回)

支払種別：災害出動　4時間未満4,000円、4時間以上8,000円

大規模災害時　7時間45分毎に8,000円

訓練等　1日4,000円

(非常備消防事務運営費)

消防団活動の経常的な事務に係る経費で、消防団広報紙を作成したほか、市内消防操法大会及び消防出初式を実施しました。

①市内消防操法大会（市役所駐車場）　令和7年6月15日（日）

②消防出初式（習志野市消防訓練センター）　令和8年1月11日（日）　来場者約1,000人

(非常備消防維持管理費)

消防団施設の維持管理のため、光熱水費を支払いました。

款 項 目 (名 称)	９・１・３ (消防施設費)	決 算 額	106,418,704円
担 当 主 管	消 防 本 部		

(消防施設整備事業)

藤崎出張所ガラスブロック防水工事を実施したほか、東消防署車庫他照明器具交換工事等を実施しました。

令和7年度庁舎工事・修繕実施件数

・工事　8件

・修繕　6件

(消防水利整備事業)

消防力の要素の一つとなる消防水利の維持管理等に係る経費で、主な事業費内訳は以下のとおりです。

１　新設防火水槽設置状況

5基（開発指導に伴う設置のため公費支出なし）

２　新設消火栓設置状況

4基（開発指導に伴う設置のため公費支出なし）

３　消火栓修繕箇所

16箇所（千葉県企業局6箇所：11,313,670円、習志野市企業局10箇所：547,013円）

(消防車両等整備事業)

消防車両の更新に伴う購入や各種車両、付属装置の保守点検等に係る経費で、主な内容は以下のとおりです。

１　消防車両の購入

消防車両等整備更新計画に基づき、高規格救急自動車・高度救命処置用資機材を中央消防署に配備・更新しました。

・高規格救急自動車　1台　62,150,000円

２　各種車両や付属装置の保守点検委託

・40m級梯子自動車年次点検委託　1台　319,000円

・CAFS装置(圧縮空気泡消火装置)保守点検委託（ポンプ車2台、化学車1台）　計3台　529,100円

・拠点機能形成車保守点検委託　1台　618,200円

・救助工作車小型移動式クレーン年次点検委託　2台　336,600円

・25m級屈折梯子付消防ポンプ車年次点検委託　1台　473,000円

・消防団車両車載無線機載せ替え　1台　449,900円

３　連絡車両等リース料　3台　1,062,600円

(秋津出張所建替事業)

著しい老朽化とともに、耐震安全性の確保が必要である秋津出張所を移転して建替えるため、令和7年度は基本設計・実施設計業務委託を行いました。

消防本部

普通建設事業等の概要

（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
９・１・１	消防通信事業費		74,392,670	0	0	74,300,000	0	92,670	
17	消防救急デジタル無線移動局設備	鷺沼２－１－４３	74,392,670	0	0	74,300,000	0	92,670	
９・１・３	消防施設整備事業		5,398,800	0	0	0	0	5,398,800	
14	藤崎出張所ガラスブロック防水工事	藤崎６－２０－１１	657,800	0	0	0	0	657,800	
	藤崎出張所グレーチング取付工事	藤崎６－２０－１１	195,800	0	0	0	0	195,800	
	谷津奏の杜出張所署内駐車場換気扇取付工事	奏の杜２－１３－１	145,200	0	0	0	0	145,200	
	東消防署車庫他照明器具交換工事	東習志野２－２－１５	498,300	0	0	0	0	498,300	
	藤崎出張所2階及び階段照明器具交換工事	藤崎６－２０－１１	447,700	0	0	0	0	447,700	
	ふじさきふれあいセンター空調設置工事(3階和室)	藤崎２－１９－１３	1,243,000	0	0	0	0	1,243,000	
	ふじさきふれあいセンター空調設置工事(2階研修室)	藤崎２－１９－１３	1,177,000	0	0	0	0	1,177,000	
	ふじさきふれあいセンター空調設置工事(1階第四分団詰所)	藤崎２－１９－１３	1,034,000	0	0	0	0	1,034,000	
９・１・３	消防車両等整備事業		62,150,000	0	4,761,000	34,700,000	0	22,689,000	
17	高規格救急自動車 高度救命処置用資機材	鷺沼２－１－４３	62,150,000	0	4,761,000	34,700,000	0	22,689,000	中央救急車（第2救急隊車両）の更新
９・１・３	秋津出張所建替事業		21,933,000	0	0	13,200,000	0	8,733,000	
12	中央消防署秋津出張所移転建替工事基本設計・実施設計業務委託	秋津３－７－１	21,933,000	0	0	13,200,000	0	8,733,000	

消防本部

補助金の概要　　（単位：円）

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名	補助事業の内容及び効果
９．１．１．１８	警防課	消防活動事業費 （習志野市消防職員 大型・中型自動車 運転免許取得費用補 助金）	300,000円	習志野市消防職員4人	習志野市消防職員を対象に、大型自動車運転免許及び中型自動車運転免許の取得を促進するため、1人あたり大型は100,000円、中型は50,000円を上限とし、希望者に対して大型自動車運転免許及び中型自動車運転免許取得に係る費用の一部を補助するもので、令和7年度は4人の消防職員に対して補助しました。 補助金額内訳：75,000円×4人=300,000円

(13)　教　育　委　員　会　事　務　局

主要な施策の概要

款　項　目(名称)	１０・１・１（教育委員会費）	決　算　額	3,450,135円
担　当　主　管	教　育　総　務　課		

（教育委員会費）

教育行政の振興のため、生涯学習、教育、文化、スポーツ等の幅広い施策について、教育長及び４名の教育委員による合議により、審議しました。

令和７年度は、定例会１２回、臨時会１回の会議を開催しました。

【令和７年度中に議決又は承認された案件】

内　　容	件数
教育行政の運営に関する基本方針を定めること	９
教育委員会の規則及び訓令を制定し、又は改廃すること	６
予算その他議会の議決を要する事件の議案について市長に意見を申し出ること	９
市立学校教育職員の人事の一般方針を定めること	３
県費負担教職員たる校長及び教頭の任免等について内申すること	１
６級以上の職員並びに５級の指導主事及び管理主事並びに５級の教育機関の長並びに市立幼稚園の園長及び教頭並びに市立高校の校長及び教頭を任免すること	４
附属機関の委員を任命し、又は委嘱すること	９
教育功労者を表彰すること	３
教科用図書を採択すること	３
市立高校生徒の募集に関する大綱及び入学者選抜の方法を定めること	１
市立幼稚園の園児募集に関する大綱を定めること	１
その他	３
計	５２

この他、本市における教育、学術または文化の振興に関して特に功績のあった個人及び団体に対し、表彰状・感謝状を授与しました。

７６個人、７団体

款　項　目(名称)	１０・１・２（事務局費）	決　算　額	663,730,018円
担　当　主　管	教　育　総　務　課		

（通学区域審議会費）

通学区域の適正化について審議を行いました。

委員数：１０名　　開催回数：１回

（教育文化振興基金事業）

全国大会で優秀な成績をおさめた者及び善行を行った者に市長賞を授与しました。

４件

（青少年音楽振興基金事業）

音楽コンクール等の全国大会で優秀な成績を収めた者に市長賞を授与しました。

６件

担　当　主　管	学　務　課

（育英資金事業）

育英資金の給与

経済的理由により修学が困難で、学業成績が優良であり、かつ品行方正な生徒に対し、奨学金を給与しました。

・高校生：月額　９，９００円　２３人

（入学準備金貸付事業）

高校・大学等に入学を希望する者の保護者に対し、入学に要する一時的な経費負担を軽減するため、取扱金融機関において入学準備金の融資が決定した者に対し、その貸付利子相当額を市が全額利子補給することにより、教育の振興を図りました。

・利子補給者数　４人

（入学資金給付事業）

中学校３年生を子に持つ経済的に困窮する保護者に対し、高等学校等入学に係る費用の一部を給付しました。

・給付者数　３０名

担　当　主　管	指　導　課

（いじめ問題対策事業）

平成２７年１１月に施行した「習志野市いじめ防止基本方針」に基づきアンケート調査を行い、いじめの把握に努めるとともに「いじめ問題対策連絡協議会」及び「いじめ問題対策委員会」を開催し、関係者が連携して本市のいじめ問題に対応しました。

・習志野市いじめ問題対策連絡協議会　年１回
・習志野市いじめ問題対策委員会　年３回

（指導課事務費）

不登校傾向や学力不振の児童・生徒に対して指導援助を行うため、学校内に設置されている校内教育支援センターに、教育相談員（教員経験者等）を中学校７校に週４日、小学校１３校に週４日、小学校４校に週２日配置しました。

相談件数（児童・生徒及び保護者）

・小学校　２，８８８回　　・中学校　１，４８９回

（校外活動事業）

市内各種施設の環境学習や小中音楽会・特別支援教育行事に参加するための移動に対し、バスの運行委託を行いました。

（富士吉田自然体験学習推進事業）

２泊３日の富士吉田自然体験学習を行った中学校２校に対し、コース別学習用のバスを配車しました。

また、富士吉田青年の家を利用したセカンドスクールの検証を小学校２校で行いました。

主要な施策の概要

（教育文化推進事業）
１．外国籍及び帰国した児童・生徒に対する言語及び学校生活への適応の援助のため、言語文化指導者を派遣しました。
※指導を実施した児童・生徒数６６名　　延べ指導回数　６６８回
また、日本語指導充実に向けて、袖ケ浦西小学校にて、日本語指導を必要とする児童の日本語基礎レベルの確認や、小グループでの指導を行いました。
２．習志野市文化連盟と共催し、小中音楽会・科学工夫論文審査会・英語発表会・総合教育展・読書感想文審査会・書初展を実施しました。
３．学校音楽鑑賞教室を大久保東小学校にて全児童を対象に実施しました。

（読書活動推進事業）
市内小・中学校２３校に学校司書１２人を配置し、学校図書館の環境整備、管理、活用を行い、読書教育の推進を図りました。
・勤務日　月～金のうち、３～４日程度

（小中学校文化・スポーツ奨励費）
小・中学校のスポーツ・文化に関わる全国、関東大会出場のための奨励金を支給しました。
・支給回数３５件

（英語指導助手招請事業）
市内小・中学校に、英語指導助手（ＡＬＴ）を配置及び派遣し、英語教育と国際理解教育の充実を図りました。
・英語指導助手（ＡＬＴ）の配置及び派遣　小学校１３名　中学校６名

（特別支援教育推進事業）
障がいのある児童・生徒及び周りの児童・生徒の安全確保や学習上のサポート支援を行いました。また、一人ひとりの教育的ニーズに応えるために、通常学級に在籍する障がいのある児童・生徒を含め特別支援学級・通級指導教室の充実を図り、適切な就学指導を推進し、児童・生徒の社会的自立を目指すため研修等を実施しました。

１．教育支援委員会
こどもの障がいに応じた適切な教育支援・就学先を判断するために、医師・学識経験者・教員などから構成される「教育支援委員会」を開催し、適正な就学の充実を図りました。
教育支援委員会　開催実績　年８回　審議件数　３０８件

２．要支援児童数・生徒数及び学級数並びに特別支援教育支援員の配置状況
（１）①個人配置支援員
教育支援委員会で審議し、支援員の配置が適当であると判断された児童・生徒に対し、配置しました。
小学校　延べ　１１人　中学校　延べ　２人
②要支援児童数・生徒数
小学校　６人　中学校　１人

（２）①学校配置支援員
通常学級において特に配慮を要する児童・生徒が在籍する学校に配置しました。
小学校　延べ　２６人　中学校　延べ　１０人
②要支援学校数
小学校全１６校　中学校全７校
（３）①学級配置支援員
知的障がい特別支援学級において特に配慮を要する児童・生徒が在籍する学級に配置しました。
小学校　延べ　２２人　中学校　延べ　１０人
②知的障がい特別支援学級数
小学校　１９学級　中学校　９学級

３．　個別の教育支援計画の作成
様々な教育的ニーズに応じた支援を行うために、個別の教育支援計画の作成に取り組みました。　作成件数　１，２０４件

（特色ある学校づくり推進事業）
習志野市立小・中学校のこどもたちの学力向上を図る一環として、各学校が自校の特色を生かした自主研究と習志野市立小・中学校及び幼稚園で、特定の課題を追究し、その解明のための市指定研究を一体的に推進することで、研究の成果を市内の他の学校（園）に広めるよう努めました。
１．自校の特色を生かした研究
〇自主研究　・小学校全１６校　・中学校全７校
２．研究の成果の公開・普及
〇自主研究（授業公開）
小学校１０校、中学校１校が公開研究会を対面方式（オンライン配信も併用）で開催し、市内外に研究の成果を発表しました。
３．特定の課題追究
〇市指定研究　・小学校６校　中学校７校

研　究　指　定　校	研　究　領　域
実花小学校	ＩＣＴ機器活用
実籾小学校	学力向上
秋津小学校	体力向上
袖ケ浦東小学校	読書活動推進
大久保小学校	学校図書館活用
東習志野小学校	小中連携推進
第一中学校	地域部活動移行
第二中学校	地域部活動移行
第三中学校	地域部活動移行
第四中学校	小中連携推進・地域部活動移行
第五中学校	地域部活動移行
第六中学校	地域部活動移行
第七中学校	ICT機器活用･地域部活動移行

主要な施策の概要

４．開かれた学校

〇学校運営協議会

学校運営に関し保護者や地域住民等の意向を把握・反映させるとともに、校長が作成する学校運営方針を側面から援助、支援することにより、「地域の風がいきかう学校づくり」を推進しました。

・委嘱状況：小学校全１６校、中学校全７校、習志野高校　計２４校　２４０人

・協議会の開催：年４回開催

５．学校支援ボランティア制度

学校支援ボランティア事業として、学習活動支援・環境整備支援・学校安全支援等、様々な面で地域の方々に御協力いただき、多彩な教育活動の展開を行いました。

（心理発達相談員配置事業）

特別な支援を必要とする児童・生徒の発達支援に対応するため、特別支援担当指導主事とともに、専門性のある相談員が各学校を巡回し、教職員からの相談を受け、児童・生徒の観察により、児童・生徒や保護者の困り感に応えるよう適切な見立てを行いました。

・巡回訪問指導　訪問回数　７１回

発達検査　３８回

相談員会議　４回

・事前に相談のあった児童・生徒数　１７８人

・訪問当日相談のあった児童・生徒数　２９人

（ならしの学校音楽祭事業）

「音楽のまち習志野」にふさわしく、その年度に優れた音楽活動を行った習志野市立学校及び習志野市小中学校管楽器講座受講生による「小学校フェスティバルバンド」「中学校フェスティバルバンド」の合同演奏会を令和８年３月７日に実施しました。

（部活動支援事業）

音楽に関する部活動に対して指導者を派遣することにより､児童生徒が専門的な技術を身に付けることができるとともに、部活動と地域社会の連携を図りました。

・配置人数　３７名　・年間１０日間

（学びの多様化学校分教室運営費）

小学生の不登校児童数が増加傾向であることから、不登校児童が安定して登校し、個に応じた学習や他者とのより良い関わり方を学びながら将来の社会的自立を目指す場として、令和７年４月に学びの多様化学校「習志野市立袖ケ浦西小学校分教室」を開室しました。

・令和７年４月１日児童数　５名

・令和８年３月３１日児童数　１０名

款　項　目（名称）	１０・１・３（総合教育センター費）	決　算　額	290,268,247円
担　当　主　管	総　合　教　育　セ　ン　タ　ー		

（総合教育センター管理運営費）

教育に関する調査研究及び教職員の研修を行うとともに、情報教育、教育相談、特別支援教育相談、科学教育、施設の貸出業務等を行いました。

１．施設利用状況

区分		件数	利用者数（人）
学校教育	幼稚園・保育所・こども園	１	４０７
	小学校	８	３８５
	中学校	０	０
	学校教育部	４０	１，０８２
	総合教育センター	４３０	２，５５３
	学校教育（その他）	５７	３，９４２
	小計	５３６	８，３６９
社会教育	生涯学習部	４	９８
	ＰＴＡ	３	１８０
	サークル・子供会	０	０
	社会教育（その他）	０	０
	小計	７	２７８
一般	市役所	７０	１２，７０７
	その他	７	１８
	小計	７７	１２，７２５
合計		６２０	２１，３７２

（総合教育センター調査研修事業）

本市の教育課題に対する調査研究を行うとともに、教職員の資質や指導力を高めるための研修を実施しました。

１．教育に関する調査研究活動の推進

部門	主な研究内容	
情報教育	タブレットアンケート	一人一台タブレット端末の活用の実態について、市内全小・中学校の児童生徒及び保護者を対象に現状についてアンケート調査を実施しました。

２．研修活動の推進

講座名	対象	講座数	日数（日）	実人数（人）	延人数（人）
小・中初期層教職員研修	小中２～５年目	4	4	１４１	５６４
教育研究研修	小中６年目以上	2	2	2	4
合計		6	6	１４３	５６８

※小・中初期層教職員研修において、資料配付やオンライン形式での研修を実施。

３．特別支援教育に関する教職員研修の推進

研修名	対象	日数（日）	実人数（人）	延人数（人）
アセスメント研修	各校１名	2	２７	５４
特別支援教育基礎研修	通常学級担任各校１名以上	1	２２	２２
特別支援学級担任等新任者研修 特別支援学級担任等３年目研修	１・３年目の特別支援学級担任 １・３年目の通級指導教室担当	2	２８	５３
特別支援教育コーディネーター研修A	初任の特別支援教育コーディネーター	1	２５	２５
特別支援教育コーディネーター研修B	特別支援教育コーディネーター各校１名以上	3	２３	６５
自閉症・情緒障害・LD・ADHD等指導法研修	該当障害種特別支援学級通級指導教室担当各１名	4	２４	９３
言語障害・聴覚障害指導法研修	該当障害種通級指導教室担当　各１名	4	8	３０
知的障害指導法研修	該当障害種特別支援学級担任　各１名	4	１５	５３
合計		２１	１７２	３９５

（教育相談事業）

不登校児童生徒の学校復帰への取組や、発達等に係る相談を学校との連携の中で幅広く効果的に行いました。また、相談員の資質向上のため、教育相談研修を実施し、教育相談の充実に努めました。

メール相談では、アプリを利用した相談に対応しました。

特別支援教育相談では、発達に課題のあると思われる児童生徒保護者の様々な相談に対応しました。

１．研修活動の推進

教育相談研修

総合教育センター相談員・小・中学校教頭・教育相談担当教職員

小・中学校１１年目・１２年目の教職員対象

「よりよい不登校支援について」

２．教育相談活動の推進

（１）来所相談受理人数及び相談延回数

	受理人数	相談延べ回数
不登校・登校渋り	１３３	２，３５２
いじめ	0	0
性格・行動	７５	９０９
身体・神経	5	５５
就学・進路	１４	２０
学業	9	２４
しつけ・その他	２９	３２０
合計	２６５	３，６８０

（２）来所相談対象別受理件数

	幼児	小学生	中学生	一般	合計
不登校・登校渋り	0	７８	５３	2	１３３
いじめ	0	0	0	0	0
性格・行動	2	５８	１３	1	７４
身体・神経	0	3	2	0	5
就学・進路	１１	3	0	0	１４
学業	0	7	2	0	9
しつけ・その他	0	２０	8	1	２９
合計	１３	１６９	７８	4	２６４

（３）電話相談対象別受理件数

	教育相談	特別支援
不登校・登校渋り	５０４	１２６
いじめ	5	0
性格・行動	２１７	８３
身体・神経	４７	5
就学・進路	７０	６０
学業	４２	１７
しつけ・その他	１０１	１２
合計	９８６	３０３

（４）青少年テレホン相談における延べ受理件数

学業職場	3
交友問題	0
家庭問題	2
健康問題	7
非行問題	0
その他	２５
合計	３７

（５）学校等訪問相談・家庭訪問相談回数

	学校訪問	家庭訪問
幼児	0	0
小学校	73	0
中学校	43	27
一般	0	0
合計	116	27

（６）メール相談延べ受理件数

	小学生	中学生	その他	合計
いじめ	54	3	14	71
虐待	8	7	0	15
その他	189	140	0	329
合計	251	150	14	415

（情報教育推進事業）

教職員のコンピュータ等の指導力向上や授業支援システム等の活用のための研修、オンライン授業等の研究を行いました。また、ＩＣＴ学習指導員によるタブレットを使用した各教科の実技研修に加え、ＩＣＴ支援員を市内で２名配置し、タブレット端末の操作方法についての支援を行いました。

研修内容

講座名	対象	講座数	日数	延人数
校務支援ソフト活用研修	小・中学校教員	2	2	46
ＩＣＴ活用教育研修	小・中学校教員	5	5	322
ＡＩ型デジタルドリル活用研修	小・中学校教員	23	23	485
ＩＣＴ学習指導員学校訪問実技研	小・中学校教員	185	90	185
合計		215	120	1，038

（適応指導教室推進事業）

不登校児童生徒の社会的自立、学校復帰を目的とした、様々な活動のできる教室運営を行いました。

日数	204
参加人数	50 見学・体験・入級全て含む
延参加人数	1，800
電話相談件数	152

＊ 適応指導教室「フレンドあいあい」（東習志野こども園内）

対象：不登校児童生徒（小１～中３）

内容：・カウンセリング
・学習指導（個々の状況に合わせて）
・進路指導
・体験的な活動（体育、パソコン教室、書道教室、英語教室、セカンドスクール等）
・グループ活動や集団活動（運動、学級活動）
・保護者や担任への相談や指導等
＊基本的に毎日定時に通級

（科学教育振興事業）

科学的分野を中心に様々な学習体験ができる場「わくわく学びランド」を開催しました。

「わくわく学びランド」実施内容

回	期日	内容		参加者数（人）
1	7月23日	科学教室①	【科学の日】科学実験教室	47
2	7月25日	科学教室②	【生き物の日】植物図鑑を作ろう	25
3	7月31日	学習教室①	【学習の日】夏休みの宿題の支援、１学期の復習、２学期の予習	27
4	8月1日	学習教室②	【学習の日】夏休みの宿題の支援、１学期の復習、２学期の予習	40
5	8月8日	科学教室③	【科学の日】科学実験教室	23
6	8月19日	学習教室③	【学習の日】夏休みの宿題の支援、１学期の復習、２学期の予習	18
7	8月20日	学習教室④	【学習の日】夏休みの宿題の支援、１学期の復習、２学期の予習	10
8	10月21日	理科教室①	理科授業	16
9	12月24日	学習教室⑤	【学習の日】書き初め	67
10	12月25日	学習教室⑥	【学習の日】書き初め	38
合計				311

（校務用パソコン整備事業）

小・中学校校務支援システムの運用と市内各小・中学校のネットワーク機器の賃貸借等により、校務のデジタル化を推進しました。

（（仮称）新総合教育センター再整備事業）

公共建築物再生計画の基本方針の１つである「公共建築物の多機能化・複合化」に基づき、東習志野・実花地区における公共施設である東習志野図書館、実花公民館、東習志野コミュニティセンターとの複合化による再整備に向けて、敷地測量と基本計画の策定を行いました。

主要な施策の概要

款　項　目（名称）	１０・２・１（学校管理費）（小学校費）	決　算　額	481,254,216 円
担　当　主　管	教　育　総　務　課		

（小学校運営費）

各小学校に予算を配当し、円滑な学校運営と学校教育の充実を図りました。

児童数、学級数の状況（学校基本調査、令和７年５月１日現在）（ ）は特別支援学級内数（単位：学級／人）

	学　級　数	児　童　数
津　田　沼	23(4)	583(21)
大　久　保	29(6)	745(37)
谷　　津	46(7)	1,291(44)
鷺　　沼	27(4)	669(24)
実　　籾	17(6)	325(37)
大久保東	16(2)	418(10)
袖ケ浦西	13(4)	187(23)
東習志野	24(3)	657(21)
袖ケ浦東	11(2)	231(11)
屋　　敷	28(4)	748(22)
藤　　崎	21(3)	546(21)
実　　花	22(3)	595(17)
向　　山	14(2)	340(13)
秋　　津	9(2)	208(9)
香　　澄	14(2)	242(10)
谷　津　南	32(4)	935(25)
合　　計	346(58)	8,720(345)

学習教材の共用品化の取組として、小学校に彫刻刀及び３０cmものさしを購入し、整備しました。

（小学校施設管理事業）

小学校施設の維持管理に必要な法定事項業務委託の他、軽微な損耗・損傷の修繕等を行い、児童の学校生活環境の向上を図りました。

（小学校備品特別整備事業）

小学校の教育振興において、学校配当予算では対応できない備品について、必要性や緊急性を考慮し、整備を行いました。

・ビブラフォン　　２台　（大久保東小学校）
・屋外用調節式高鉄棒　　１式　（向山小学校）

（バス通学児童支援事業）

ＪＲ津田沼駅南口特定土地区画整理事業に伴い、令和１２年３月３１日までの間、通学区域の暫定措置として、谷津小学校から谷津南小学校へ通学指定校が変更となる児童に対して、定期券を交付することでバス運賃を助成しました。

また、登下校時間帯におけるバス乗り場及びバス車内の見守り対応として、安全整理員を１５名配置しました。

（小学校水泳指導等委託事業）

改築等により自校でのプール授業が実施できない大久保小学校、屋敷小学校、藤崎小学校、谷津南小学校の４校での水泳指導補助及び送迎の業務委託を実施しました。

款　項　目（名称）	１０・２・２（教育振興費）（小学校費）	決　算　額	116,264,814 円
担　当　主　管	学　務　課		

（要保護・準要保護児童援助費及び特別支援教育就学奨励費）

経済的な事由により、就学困難な児童に対し、学用品費等の補助を行いました。

要保護及び準要保護等児童数（延べ人数）

要保護児童	３８
準要保護児童	４１５
特別支援奨励費受給児童	１６７
合計	６２０

また、準要保護の基準に該当する令和８年度入学予定の新１年生４５人に対し、入学前に新入学学用品費の補助を行いました。

担　当　主　管	指導課・総合教育センター

（小学校教育指導事業）

市立各小学校の教職員に授業展開で必要とされている教科書及び指導書を整備しました。

また、市立各小学校の自閉症・情緒学級の全学年の児童に、算数の学習者用デジタル教科書（教材）を整備しました。

（小学校パソコン推進事業）

児童一人一台端末の更新及び同端末を活用した情報活用能力の向上と学習指導要領で示されている「主体的・対話的で深い学び」の実現を図るための環境整備を行いました。

主要な施策の概要

款　項　目（名称）	１０・２・３（学校建設費）（小学校費）	決　算　額	3,690,982,211円
担　当　主　管	教　育　総　務　課		

（小学校施設改善整備事業）

小学校施設の改善、施設機能の維持保全を図るために、校舎・体育館等について、改修工事等により整備を行いました。

・鷺沼小学校給食配膳室空調機設置工事 他

（小学校空調整備事業）

小学校の全ての学級に令和元年度に設置した空調設備を使用し、児童の体調管理や学習環境の向上を図りました。令和７年度においては、小学校の体育館（大久保小学校を除く）に空調設備を設置しました。

（谷津小学校児童増加対応事業）

ＪＲ津田沼駅南口特定土地区画整理事業に伴う児童増加への対応として、平成２８年度より一時校舎（リース）を設置し、教室等として使用しました。

（大久保小学校校舎改築事業）

令和６年度に引き続き、大久保小学校の全面改築工事を実施し、新屋内運動場建築工事に着手しました。（令和４年度からの５か年継続事業）

（大久保東小学校校舎改築事業）

大久保東小学校の全面改築工事に係る基本設計及び実施設計を実施しました。
（令和５年度からの３か年継続事業）

また、全面改築（建替え）工事（第１期工事）に着手しました。
（令和７年度からの４か年継続事業）

（鷺沼小学校建設事業）

鷺沼特定土地区画整理事業による人口増加に伴う児童数の増加が見込まれ、新たな学校施設の整備が急務となったことから、鷺沼小学校の移転建て替えを行うこととし、令和７年度においては、実施設計を実施しました。（令和６年度からの３か年継続事業）

また、都市再生整備計画の策定を実施しました。（令和６年度からの２か年継続事業）

（小学校長寿命化改修事業）

令和６年度に引き続き、屋敷小学校小学校の長寿命化改修工事を実施し、令和７年度においては、校舎の長寿命化改修工事が完了し、エレベーター新設を実施しました。
（令和５年度からの３か年継続事業）

（小学校大規模改造事業）

学校施設の計画的な老朽化対策の一環として、安全・安心な教育環境の確保のため、袖ケ浦東小学校校舎の大規模改修工事を実施しました。

款　項　目（名称）	１０・３・１（学校管理費）（中学校費）	決　算　額	233,889,799円
担　当　主　管	教　育　総　務　課		

（中学校運営費）

各中学校に予算を配当し、円滑な学校運営と学校教育の充実を図りました。

生徒数、学級数の状況（学校基本調査、令和７年５月１日現在）（　）は特別支援学級内数（単位：学級／人）

	学　級　数	生　徒　数
一　　中	26(4)	777(25)
二　　中	19(4)	537(25)
三　　中	14(4)	356(28)
四　　中	27(4)	825(27)
五　　中	24(4)	727(23)
六　　中	21(5)	528(29)
七　　中	11(2)	317(15)
合　　計	142(27)	4,067(172)

（中学校施設管理事業）

中学校施設の維持管理に必要な法定事項業務委託の他、軽微な損耗・損傷の修繕等を行い、生徒の学校生活環境の向上を図りました。

（中学校備品特別整備事業）

中学校の教育振興において、学校配当予算では対応できない備品について、必要性や緊急性を考慮し、整備を行いました。

・製氷機　１台　（第二中学校）
・オーボエ　１本　（第二中学校）
・ペダルティンパニ　１台　（第六中学校）

款　項　目（名称）	１０・３・２（教育振興費）（中学校費）	決　算　額	105,998,491円
担　当　主　管	学　務　課		

（要保護・準要保護生徒援助費及び特別支援教育就学奨励費）

経済的な事由により、就学困難な生徒に対し、学用品費等の補助を行いました。

要保護及び準要保護等生徒数（延べ人数）

要　保　護　生　徒	２５
準　要　保　護　生　徒	２６６
特別支援奨励費受給生徒	９５
合　　計	３８６

主要な施策の概要

また、準要保護の基準に該当する令和８年度入学予定の新１年生８３人に対し、入学前に入学学用品費の補助を行いました。

担　当　主　管	指導課・総合教育センター

（中学校教育指導事業）

市立各中学校の教職員に授業展開で必要とされている教科書及び指導書を整備しました。

また、市立各中学校の自閉症・情緒学級の全学年の生徒に、国語と数学の学習者用デジタル教科書（教材）を整備しました。

（中学校パソコン推進事業）

生徒一人一台端末の更新及び同端末を活用した情報活用能力の向上と学習指導要領で示されている「主体的・対話的で深い学び」の実現を図るための環境整備を行いました。

款　項　目（名称）	１０・３・３（学校建設費）（中学校費）	決　算　額	1,603,494,931円
担　当　主　管	教　育　総　務　課		

（中学校施設改善整備事業）

中学校施設の改善、施設機能の維持保全を図るために、校舎・体育館等について、改修工事等により整備を行いました。

・第一中学校Ｂ棟学年放送設置工事　他

（中学校空調整備事業）

中学校の全ての学級に令和元年度に設置した空調設備を使用し、生徒の体調管理や学習環境の向上を図りました。令和７年度においては、中学校の体育館に空調設備を設置しました。

（第一中学校生徒増加対応事業）

ＪＲ津田沼駅南口特定土地区画整理事業の進展に伴う生徒数増加への対応として、令和５年７月より一時校舎（リース）を設置し、教室等として使用しました。

（第二中学校校舎改築事業）

令和６年度に引き続き、第二中学校の校舎改築工事を実施し、外構整備に着手しました。（令和４年度からの４か年継続事業）

款　項　目（名称）	１０・４・１（高等学校総務費）	決　算　額	589,478,437円
担　当　主　管	習　志　野　高　校		

（部活動出場奨励費）

スポーツや文化の各分野で日頃の練習成果を存分に発揮して、全国大会、関東大会等に出場する部活動に対し、全国の高校生と競技技術を競い合うとともに交流を深めるため、大会出場に係る経費の一部を支給し部活動の振興を図りました。

【関東大会等】

大　会　名
第７７回春季関東高等学校野球大会
第６８回関東高等学校サッカー大会
第６７回関東高等学校ボクシング大会
第１０回関東高等学校女子ボクシング大会
第７２回関東高等学校柔道大会
第７４回関東高等学校体操競技選手権大会
第７９回関東高等学校男子バレーボール大会
第７８回関東高等学校女子バレーボール大会
第５４回関東高等学校空手道大会
第７９回関東高等学校女子バスケットボール大会
第３１回東関東吹奏楽コンクール
第３１回東関東マーチングコンテスト
第３回関東高等学校選抜柔道大会
第２回関東高等学校弓道選抜大会
第３１回東関東アンサンブルコンテスト
第１４回関東高等学校ボクシング選抜大会
第１２回関東高等学校女子ボクシング選抜大会
第３６回関東高等学校バスケットボール新人大会
第２５回東日本高等学校弓道大会
第５６回東日本高等学校女子ソフトボール大会

【全国大会】

大　会　名
令和７年度全国高等学校総合体育大会男子バスケットボール競技大会
令和７年度全国高等学校総合体育大会ボクシング競技大会
令和７年度全国高等学校総合体育大会体操競技大会
令和７年度全国高等学校総合体育大会柔道競技大会
第７３回全日本吹奏楽コンクール
第１４回日本学校合奏コンクール２０２５全国大会
第３８回全日本マーチングコンテスト
第４回全日本女子ジュニアボクシング選手権大会
第４４回全国高等学校弓道選抜大会
第４９回全日本アンサンブルコンテスト
第３７回全国高等学校ボクシング選抜大会兼ＪＯＣジュニアオリンピックカップボクシング競技大会
第４８回全国高等学校柔道選手権大会

主要な施策の概要

款　項　目（名称）	１０・４・２（高等学校管理費）	決　算　額	93,560,862 円
担　当　主　管	習　志　野　高　校		

（高等学校管理運営費）

生徒が学校生活を安全かつ快適に送れる環境を提供するため、学校施設、設備等の管理及び運営を行いました。

生徒数、学級数の状況（学校基本調査、令和７年５月１日現在）（単位：学級／人）

学科名	全　日　制	
	学級数	生徒数
普通科	１８	７１４
商業科	６	２３４
合　計	２４	９４８

（スクールカウンセラー配置事業）

青少年の心理に詳しい臨床心理士が、悩みを抱える生徒のカウンセリングやその対応について教職員や保護者にも指導助言を行い、学校の教育活動全般を支援しました。

相談室利用件数　生徒　９５件、教職員　５１件、保護者　９件

（単位：件）

	いじめ	不登校	対人関係	問題行動	家庭	学校学級	学習進路	部活動	その他	自由来室	合計
生徒	１		９		１０	５	８	１５	４３	４	９５
教職員	０	２		１	２	０	０		４６	０	５１
保護者	０	４		２	１	０	０		２	０	９

款　項　目（名称）	１０・４・３（教育振興費）（高等学校費）	決　算　額	40,731,421 円
担　当　主　管	習　志　野　高　校		

（高等学校教育振興費）

生徒の学習用端末購入に対する補助を行うとともに、授業環境整備など、生徒の学習指導等を行いやすい環境を整え、個々の生徒の目的を達成させる指導を行いました。

（高等学校振興備品特別整備事業）

各教科の指導内容に沿って使用する教材備品として、真空落下実験器（真空ポンプ付）１台などを整備しました。

款　項　目（名称）	１０・４・４（学校建設費）（高等学校費）	決　算　額	222,938,540 円
担　当　主　管	習　志　野　高　校		

（高等学校施設整備事業）

高等学校施設の施設機能の維持保全や改善を図るために、学校施設ＬＥＤ化改修工事の設計、体育館空調設置工事、体育館トイレ改修工事等を実施しました。

款　項　目（名称）	１０・６・１（社会教育総務費）	決　算　額	238,660,369 円
担　当　主　管	社　会　教　育　課		

（社会教育委員費）

生涯学習全般に関する施策の立案等に対し、社会教育委員からの助言により、生涯学習の推進を図るため、社会教育委員会議を開催しました。

委員数：８名　　開催回数：４回

（社会教育施設等運営費）

地域活動や親子の交流の場である秋津小学校とんぼスペースの管理運営を行いました。

【利用状況】

・地域の部屋：開所日数　２９３日　　利用総数　２０４人

・親子の部屋：開所日数　２９２日　　利用総数　５４２人

（生涯学習推進事業）

市民が自ら進んで生涯学習に取り組めるよう生涯学習の普及・浸透、学習情報の提供に努めました。

市民カレッジの開講

スタート編　　３１人

ステップアップ編　　２９人

（文化スポーツ振興財団運営費等補助事業）

市民の文化芸術の推進とスポーツの振興を図るため、アウトリーチ活動による鑑賞機会の提供やスポーツ教室等の事業を展開する（公財）習志野市文化スポーツ振興財団に対し、補助しました。

主要な施策の概要

款 項 目（名称）	１０・６・２（文化振興費）	決 算 額	31,294,515円
担　当　主　管	社　会　教　育　課		

（文化財審議会費）

市内に所在する文化財の保存及び活用に関する事項について報告するため、文化財審議会を開催しました。

委員数：５名　　開催回数：１回

（市史編さん委員会費）

市史関係資料の保存及び活用、市史編さん業務について報告するため、市史編さん委員会を開催しました。

委員数：７名　　開催回数：１回

（文化振興事務費）

文化振興全般の事務等を行い、文化振興の推進を図りました。

１．市役所ハミング階段コンサートの開催

実施日	参加者数
令和７年１２月２５日	１４６人
令和８年１月５日	１０２人
令和８年３月２６日（※市民カレッジ特別講義）	１０５人

２．文化財の管理

市内の文化財や歴史的な場所の管理を行いました。

・「二十三夜塔」文化財説明板の修繕を実施。

（旧大沢家住宅等維持管理費）

県指定有形文化財である旧大沢家住宅の保存と活用に努めました。

来館者：５，１３６人　　開館日数：２９５日

・七夕飾り　　令和７年６月２１日～７月６日

・旧大沢家住宅の外壁（土壁）の一部の修繕を実施。

（旧鴇田家住宅維持管理費）

県指定有形文化財である旧鴇田家住宅の保存と活用に努めました。

来館者：１３，１８８人　　開館日数：２９５日

・七夕飾り　　令和７年６月２１日～７月６日

・おはなし会　　令和７年１０月１９日　　来館者：５５人

・落語会　　令和７年１１月６日　　来館者：３２人

※お月見の会は、茅葺屋根の一部損傷に伴う安全対策により、令和７年度は実施せず。

・県補助金を活用し、旧鴇田家住宅保存修理（茅葺屋根改修）工事設計業務委託を実施。

・茅葺屋根に使用している銅板が落下する恐れがあったことから、一部銅板の撤去を実施。

・放水銃の配管用バルブの修繕を実施。

（埋蔵文化財管理費）

旧本大久保保育所の跡施設として使用している埋蔵文化財調査室の運営管理を行い、埋蔵文化財保護行政の推進に努めました。

（埋蔵文化財調査事業費）

開発事業計画に伴い、埋蔵文化財保護を目的とした調査を実施しました。

確認調査等　１７件（遺跡の性格や範囲等を確認するための調査）

No	地　点　名	取　扱　内　容
1	実籾中村遺跡（２２）・ 実籾霊園遺跡（５）	工　事　立　会
2	藤崎１丁目遺跡Ｒ地点	慎　重　工　事
3	実籾４丁目遺跡Ｆ地点	慎　重　工　事
4	実籾中村遺跡（２３）	工　事　立　会
5	谷津貝塚（８３）	慎　重　工　事
6	屋敷貝塚Ｓ地点	工　事　立　会
7	向原南遺跡第２地点	工　事　立　会
8	大久保駅南遺跡（８）	工　事　立　会
9	藤崎３丁目南遺跡Ｇ地点	慎　重　工　事
１０	辰巳台遺跡第７地点	工　事　立　会
１１	根神社遺跡（２）	慎　重　工　事
１２	実籾２丁目東遺跡Ｍ地点	工事立会・現状保存
１３	鷺沼台４丁目遺跡第１７地点	慎　重　工　事
１４	本大久保２丁目遺跡Ｅ地点	確　認　調　査
１５	屋敷南遺跡（３）	工　事　立　会
１６	鷺沼城跡（１２）	工　事　立　会
１７	鷺沼台４丁目遺跡第１８地点	慎　重　工　事

（習志野市芸術文化協会活動助成費）

本市の文化芸術の振興を図るため、関係団体の指導育成及び芸術祭他各種事業を展開し市民文化の向上に寄与する習志野市芸術文化協会に対し、補助しました。

（市史調査事務費）

市史に関する資料・情報の調査・収集を行い、市史関係資料の適切な保管に努めました。

・習志野市の歴史をわかりやすくコンパクトにまとめ、オールカラー、４５０点以上の豊富な図・表・写真で紹介した書籍『図説 習志野市の歴史』を刊行しました。

主要な施策の概要

款 項 目（名称）	１０・６・３（公民館費）	決 算 額	291,575,345 円
担 当 主 管	中 央 公 民 館		

（公民館運営審議会費）
公民館における方針、事業、施設提供等の運営について、調査・審議しました。
委員数：１０名　　開催回数：２回

（公民館講座費）、（公民館管理運営費）
中央公民館、菊田公民館及び指定管理館４館（実花公民館・袖ケ浦公民館・谷津公民館・新習志野公民館）の管理運営を行いました。

１．公民館活動の促進
各種学級、講座の開催をはじめ、ふれあい相談（学習相談）を推進し、地域行事及び社会教育関係団体による活動の支援など、生涯学習活動の場を提供しました。

２．公民館利用状況

館名	中央	菊田	実花	袖ケ浦	谷津	新習志野	合 計
回数	19，499回	3，381回	1，846回	4，235回	4，703回	4，211回	37，875回
人数	196，235人	50，378人	23，555人	61，972人	63，865人	52，741人	448，746人

（公民館施設整備事業）
公民館施設の老朽化、設備の経年劣化による改修工事を行い、安心・安全な学習環境の整備を行いました。
新習志野公民館高圧設備更新工事設計業務委託　他７件

款 項 目（名称）	１０・６・４（図書館費）	決 算 額	254,709,977 円
担 当 主 管	中 央 図 書 館		

（図書館管理運営事業）
中央図書館及び指定管理館３館（東習志野図書館・新習志野図書館・谷津図書館）の管理運営を行いました。

１．利用状況
（１）図書貸出冊数及び登録者数　　（単位：冊、人）

館 名	貸出冊数	うち雑誌貸出冊数	登録者数	開 館 日 時 等
中央図書館※	４２２，９７５	２６，７９１	２９，６１４	火～日AM9:00～PM8:00
東習志野図書館	１０８，７４６	６，６８７	５，２８８	火水木金日 AM9:00～PM5:00、土 AM9:00～PM7:00
新習志野図書館	１５２，４５８	９，４４５	７，４４２	火水木金日 AM9:00～PM5:00、土 AM9:00～PM7:00
移動図書館	１４，５５２	９８	３，２６７	巡回ステーション（18 箇所）を隔週で巡回
新習志野合計	１６７，０１０	９，５４３	１０，７０９	
谷津図書館	３７３，６０３	２０，９０６	１３，９７６	火水木金日 AM9:00～PM5:00、土 AM9:00～PM7:00
合 計	１，０７２，３３４	６３，９２７	５９，５８７	

※中央図書館貸出冊数には、市庁舎窓口（社会教育課）における貸出冊数を含む。

（２）視聴覚資料貸出本数　　（単位：本）

	ＤＶＤ	Ｃ Ｄ	ビデオ	合 計
貸出本数（全館計）	５，１０７	３，５１６	２	８，６２５

（３）視覚障がい者用録音資料貸出本数

貸出本数	カセット　（中央図書館）	貸出数　１４タイトル（　３２本）
	ＤＡＩＳＹ（中央図書館）	貸出数　１３０タイトル（１３０本）

（４）リクエスト件数（図書・雑誌・視聴覚資料）　　（単位：件）

中央図書館	東習志野図書館	新習志野図書館	谷津図書館	合 計
１００，４５７	２８，６７３	４４，１７３	８８，７９９	２６２，１０２

（５）市庁舎窓口（社会教育課）における予約図書引渡し

延貸出人数	貸出冊数
３，３１６人	５，９３８冊

主要な施策の概要

２．こどもおはなし会、一般向け講座・こども講座等

読書について関心や理解を深め、読書活動の促進を図るため、各種事業を開催しました。

（１）こどもおはなし会

事業名	回数（回）	参加人数（人）
おはなし会	１２３	５２８
えほんのじかん	５８	６９９
幼稚園・保育所・こども園おはなし会	３６	８８６

（２）一般向け講座・こども講座

事業名	回数（回）	参加人数（人）
一般向け講座	２０	３９３
こども講座	１９	３１７

（３）ジュニア司書講座

事業名	回数（回）	参加人数（人）
ジュニア司書講座	１（全４回）	１４

（４）子ども読書の日記念事業

事業名	回数（回）	参加人数（人）
おはなしはたのしい！２０２５春	1	8

（５）こども図書館員

事業名	回数（回）	参加人数（人）
夏休みこども１日図書館員	18	４６

３．第４２回核兵器廃絶平和都市宣言記念展　（単位：人）

館　名	開　催　期　間	事　業　内　容	入場者数
新習志野図書館	８月２日～８月９日	核関係資料の展示・関係図書貸出	２，３２３
東習志野図書館	８月１２日～８月１７日	核関係資料の展示・関係図書貸出	１，０１３

４．レファレンス（読書相談）件数　（単位：件）

中央図書館	東習志野図書館	新習志野図書館	谷津図書館	合　計
６，２９０	２，５７０	１，７６６	３，９５３	１４，５７９

５．図書館ボランティア　（単位：人）

	中央図書館	東習志野図書館	新習志野図書館	谷津図書館	合　計	
活動図書館別登録人数	３５	５	５	１１	５６	複数館の登録者を含む
活動内容別登録人数	書架整理	郷土資料整理	寄贈図書整理	おはなし会	合　計	２種類の活動登録者を含む
	３６	１６	１	６	５９	

（図書館資料整備事業）

市民の自主的、自発的な学習活動を支援するため、幅広い分野の図書館資料を収集・整備しました。

１．整備状況

（１）図書　（単位：冊）

館名＼事項	令和６年度末蔵書冊数	令和７年度受入冊数 購入冊数	寄贈冊数	移管冊数	計	令和７年度払出冊数 除籍冊数	移管冊数	計	令和７年度末蔵書冊数
中央	188,475	6,156	1,093	76	7,325	2,898	8	2,906	192,894
東習志野	53,118	2,340	271	2	2,613	2,945	20	2,965	52,766
新習志野	72,359	2,810	327	4	3,141	3,535	5	3,540	71,960
移動	6,094	403	32	0	435	469	1	470	6,059
新習志野合計	78,453	3,213	359	4	3,576	4,004	6	4,010	78,019
谷津	84,055	3,728	519	3	4,250	4,633	51	4,684	83,621
合計	404,101	15,437	2,242	85	17,764	14,480	85	14,565	407,300

（２）視聴覚資料　（単位：本）

館名＼事項	資料種別	令和６年度末所蔵本数	令和７年度受入本数 購入本数	寄贈本数	移管本数	計	令和７年度払出本数 除籍本数	移管本数	計	令和７年度末所蔵本数
中央図書館	ＤＶＤ	２，５９５	７６	１２	０	８８	１２	０	１２	２，６７１
	ＣＤ	１，２４３	７６	０	０	７６	２	０	２	１，３１７
	ビデオ	２７６	０	０	０	０	０	０	０	２７６
	合計	４，１１４	１５２	１２	０	１６４	１４	０	１４	４，２６４
谷津図書館	ＤＶＤ	１，７３４	６９	１１	０	８０	１２	０	１２	１，８０２
	ＣＤ	１，０３０	７０	０	０	７０	１８	０	１８	１，０８２
	ビデオ	０	０	０	０	０	０	０	０	０
	合計	２，７６４	１３９	１１	０	１５０	３０	０	３０	２，８８４
合計	ＤＶＤ	４，３２９	１４５	２３	０	１６８	２４	０	２４	４，４７３
	ＣＤ	２，２７３	１４６	０	０	１４６	２０	０	２０	２，３９９
	ビデオ	２７６	０	０	０	０	０	０	０	２７６
	合計	６，８７８	２９１	２３	０	３１４	４４	０	４４	７，１４８

（３）視覚障がい者用録音資料　（単位：タイトル、（　）内は保有本数）

資料名（所蔵館名）＼事項	令和６年度末保有数	令和７年度受入本数 購入数	寄贈数	令和７年度除籍数	令和７年度末保有数
カセット（中央図書館）	６０３（２，８２４本）	０（０本）	０（０本）	０（０本）	６０３（２，８２４本）
ＤＡＩＳＹ（中央図書館）	６８４（６８８本）	３５（３５本）	８（８本）	０（０本）	７２７（７３１本）

※カセットは１タイトルが複数のカセットに分割されているため、タイトル数と保有本数は一致しません。

※ＤＡＩＳＹは同一タイトルを複数所有しているため、タイトル数と保有本数は一致しません。

２．令和７年度末分類別所蔵状況

（１）図書　（単位：冊）

館名＼分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	児童	合計
中央図書館	20,554	3,891	10,917	13,982	7,245	9,617	3,235	12,828	1,951	50,636	58,038	192,894
東習志野図書館	2,401	1,048	3,276	3,931	2,321	2,818	1,061	2,521	627	16,234	16,528	52,766
新習志野図書館	3,280	1,782	4,786	6,212	3,348	4,112	1,637	4,724	982	20,184	20,913	71,960
移動図書館	2	7	7	35	26	626	17	20	3	1,069	4,247	6,059
新習志野合計	3,282	1,789	4,793	6,247	3,374	4,738	1,654	4,744	985	21,253	25,160	78,019
谷津図書館	3,272	2,383	4,840	6,656	5,650	5,396	1,806	4,687	941	20,920	27,070	83,621
合　計	29,509	9,111	23,826	30,816	18,590	22,569	7,756	24,780	4,504	109,043	126,796	407,300

（２）視覚障がい者用録音資料　（単位：タイトル）

資料名（所蔵館名）＼分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	合計
カセット（中央図書館）	２	１０	１７	１３	１０	３	１	１８	１	５２８	６０３
ＤＡＩＳＹ（中央図書館）	２	２	１１	８	６	０	１	９	０	６８８	７２７

（電子図書館運営事業）

習志野市電子図書館を運営し、来館が難しい市民や、開館時間中に図書館を利用しにくい市民へ、新たな読書の機会を提供しました。

１．利用状況

延貸出人数	貸出点数
４，２１７人	７，０１０点

２．令和７年度末分類別タイトル数　（単位：タイトル）

総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	分類なし	児童	合計
１９０	２３５	４４０	1,007	２８４	３４８	１６２	９２９	１７１	8,250	０	３７２	12,388

款項目（名称）	１０・６・５（青少年費）	決算額	199,441,141円
担当主管		社会教育課・青少年センター	

（青少年センター運営協議会費）

青少年センターの青少年の健全育成、非行防止活動が総合的かつ計画的に実践されるよう、青少年センター運営協議会を開催しました。

委員数：８名　　開催回数：２回

（青少年センター運営費）

青少年の非行防止と、健全育成のための啓発活動及び各関係機関との連絡調整を行いました。

・千葉県青少年補導センター連絡協議会への協力

・子ども１１０番の家設置　１，０８２軒（令和８年３月末現在）

（青少年相談指導事業）

青少年の健やかな成長と家庭教育への支援を図ると共に関係機関との密接な連携により、青少年にとって有害な環境の浄化活動を推進し問題行動の防止に努めました。

事業活動	会場	事業回数	参加人数
街頭補導活動	市内全域	６１６回	１，４１８人
研修	補導委員新任研修	１回	３０人

（青少年問題協議会費）

心身ともに健やかな青少年を育成するための総合的施策について調査審議しました。

委員数：２５名　　開催回数：１回

（青少年健全育成事業）

青少年育成団体が青少年健全育成活動で利用するバス借上げ助成のほか、習志野市青少年相談員連絡協議会の活動に対して補助しました。

（二十歳の門出式事務費）

幕張メッセ国際会議場コンベンションホールにて、新たに二十歳を迎えた若者の門出を祝福し、「一市民、一文化、一スポーツ、一ボランティア」のスローガンのもと、まちづくりに携わり、「未来のために～みんながやさしさでつながるまち～習志野」の担い手であることを認識していただくため、「二十歳の門出式」を開催しました。

また、各中学校卒業生で構成される実行委員による「二十歳を祝う集い」を開催しました。

期　　日　令和８年１月１２日

会　　場　幕張メッセ国際会議場コンベンションホール

対 象 者　２，００１人（前年度　１，９９７人）

参 加 者　１，１３２人（前年度　１，１８０人）

主要な施策の概要

（放課後子供教室事業）

放課後及び夏・冬・春休みなどに小学校等を活用して、子どもたちに安全で安心な居場所を提供する放課後子供教室を実施しました。

令和７年４月、津田沼小学校・大久保小学校・谷津南小学校に新たに放課後子供教室を開設しました。

＜放課後子供教室運営状況＞　（登録者数　令和８年３月３１日現在）

区分／学校名	登録者数	延べ参加者数	１日当り平均参加者数
大久保東小学校	２６５人	５，５２３人	２３人
東習志野小学校	３４６人	９，９４９人	４２人
秋津小学校	１３１人	５，４２８人	２３人
袖ケ浦西小学校	１３６人	５，７８６人	２４人
袖ケ浦東小学校	１５９人	７，２１８人	３０人
藤崎小学校	３３３人	９，２９１人	３９人
屋敷小学校	３８７人	７，２９９人	３１人
実花小学校	３５５人	１０，１８３人	４３人
向山小学校	２１３人	５，３６４人	２３人
香澄小学校	１３９人	４，０３１人	１７人
鷺沼小学校	４３６人	１２，６００人	５３人
津田沼小学校	３９３人	１１，３８８人	５０人
大久保小学校	３９８人	１０，３２９人	４５人
谷津南小学校	５０５人	１１，１５６人	４９人

（地域学校協働活動推進員事務費）

市立小中学校に地域学校協働活動推進員を配置し、地域と学校が連携・協働し、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えていく地域学校協働活動を推進しました。

各校の推進員と地域連携推進担当教職員を対象とする「地域学校協働本部連絡会議」を年２回実施し、各校における取組事例の共有や推進員同士の交流を図りました。

款　項　目（名称）	１０・６・６（少年自然の家費）	決　算　額	84,368,627円
担　当　主　管	鹿　野　山　少　年　自　然　の　家		

（少年自然の家管理運営費）

習志野市の全小学校４年生～６年生を対象にセカンドスクール事業を行いました。熱中症の発生しやすい７～９月を避け、６年生は１泊２日、４・５年生は２泊３日で実施しました。幼稚園・こども園は、令和６年度に続き日帰りとして実施しました。主催事業は、市内の家族を対象とした１泊２日の宿泊事業に加え、大人を対象とした日帰り及び１泊２日の事業を新たに実施しました。その他社会教育団体の利用も含め鹿野山少年自然の家の管理運営を行いました。

１．少年自然の家利用状況（主催事業も含む）

区　分	団　体　数	利用延人数
学校教育利用	６２	１２，４０４
学校教育団体	１	１４６
社会教育利用	１２	４７５
計	７５	１３，０２５

２．主催事業

月	日	事業名	事業内容	参加人数（延人数）
４	２６ ２７	親子で体験　春！ 鹿野山少年自然の家①	散策路ハイキング、植物観察 オリエンテーリング、筍掘り	６４
５	１７ １８	親子で体験　春！ 鹿野山少年自然の家②	散策路ハイキング、植物観察 オリエンテーリング、筍掘り	３４
１０	２５ ２６	親子で鹿野山少年自然の家 竹灯篭の灯りと星の瞬きを楽しもう	散策路ハイキング、飯盒炊爨 ナイトハイク、オリエンテーリング	４４
１１	８ ９	親子で体験　冬！ 鹿野山少年自然の家③	散策路ハイキング、炊き込みご飯 ナイトハイク、オリエンテーリング	４８
１２	１２	冬の星座を満喫！ しし座流星群を見よう	天文の基礎知識説明＆天体観測	１０
３	９ １０	千葉で軽登山 早春の鹿野山を歩こう①	散策路ハイキング （２日間で２６km）天体観測	４
３	１４ １５	千葉で軽登山 早春の鹿野山を歩こう②	散策路ハイキング （２日間で２６km）天体観測	６
合　計				２１０

３．施設参観利用状況

区　分	団　体　数	利　用　者　数
施設参観利用	１	２９

（鹿野山セカンドスクール事業）

上記の小学校におけるセカンドスクールを行うにあたり、保護者の負担軽減のため、送迎バスの運行委託を行いました。

主要な施策の概要

款 項 目（名称）	１０・６・７（青年の家費）	決 算 額	315,116,918 円
担　当　主　管	富 士 吉 田 青 年 の 家		

（青年の家管理運営費）

青少年等が各種の研修、体育、野外活動等を富士山の自然の中で体験できる宿泊研修施設として管理運営を行いました。

１．青年の家利用状況

区　　分	宿泊	日帰り	キャンプ	合計
団　体　数	６９団体	７６３団体	１団体	８３３団体
利 用 者 数	２，９１１人	４，６４１人	２０人	７，５７２人
青少年	１，９３２人	８６９人	１６人	２，８１７人
一　般	９７９人	３，７７２人	４人	４，７５５人

２．令和７年度主催事業

事　業　名	期　　間	参加者数
第１回 富士山麓で鱒づかみ体験	５月２４日～２５日	２２人
第２回 富士山麓で鱒づかみ体験	６月２１日～２２日	１５人
合　　計		３７人

３．富士吉田体育館利用状況

利 用 団 体 数	９７団体
利　用　者　数	２，６８２人
減　免　者　数	４５７人
総 利 用 者 数	３，１３９人

※ 減免対象者は習志野市内中学校の自然体験学習等の利用等。

（青年の家長寿命化改修事業）

習志野市第２次公共建築物再生計画に基づき、施設の老朽化対策等として、富士吉田青年の家の長寿命化改修工事（第１期）を実施しました。

款 項 目（名称）	１０・６・８（生涯学習複合施設費）	決 算 額	211,350,029 円
担　当　主　管	社　会　教　育　課		

（生涯学習複合施設管理運営費）

本市の生涯学習の拠点である習志野市生涯学習複合施設「プラッツ習志野」（「中央公民館」、「中央図書館」、「市民ホール」、「中央公園体育館」、「中央公園テニスコート」、「中央公園パークゴルフ場」等が複合した施設）について、習志野大久保未来プロジェクト（株）を指定管理者に指定し、維持管理・運営を行っています。（中央図書館を除く。）

１．市民ホール利用状況

利用件数	６５５件
利用人数	３６，１８６人

２．中央公園スポーツ施設利用状況

体育館	利用件数	２，４４９件
	利用人数	１９，８４８人
テニスコート	利用件数	１，０４８件
	利用人数	４，２１４人
パークゴルフ場	利用件数	９，８２７件
	利用人数	３９，２４９人
合計	利用件数	１３，３２４件
	利用人数	６３，３１１人

※中央公民館及び中央図書館の事業概要については、公民館費、図書館費の該当頁に他館と併せて記載しています。

主要な施策の概要

款　項　目（名称）	１０・７・１（保健体育総務費）	決　算　額	235,204,937 円
担　当　主　管	保　健　体　育　安　全　課		

（児童・生徒・教職員健康管理費）

児童・生徒・教職員の健康管理のため、各種検診や健康診断等を行い、健康状態の把握及び疾病や異常の早期発見に努めました。また、その結果により、受診勧奨や保健指導を行い、自分自身の健康保持増進を図れるような学校保健活動を展開しました。

１．児童・生徒の健康を守るための施策

事　業　名		対　象　者	受　検　者（人）
定　期　健　康　診　断		小・中・高の児童・生徒全員	１３，６４８
結核検診	問診・診察	小・中の児童・生徒全員 （小・中の児童・生徒全員に結核検診問診調査を実施し、診察が必要な児童生徒に学校医による診察を行いました。）	１２，７６９
	胸部エックス線撮影	高１の生徒全員	３１６
	精　密　検　査	結核検診、胸部エックス線撮影の結果、精密検査が必要と認められた者	４４
尿検査（糖・蛋白・潜血）		小・中・高の児童・生徒全員	１３，５９６
心　電　図　検　査		小１・中１・高１の児童・生徒全員及びその他校医が指示した者	２，９９７
脊柱側弯症検査		ア．小５・中１の児童・生徒全員（スコリオ検査）	２，７８４
		イ．スコリオ検査の結果、前年度低線量エックス線撮影の結果及び運動器検診で医師より指摘があった者（低線量エックス線撮影）	５９２
就学時健康診断		令和８年度小学校入学予定者	１，３４５

２．学校職員の健康を守るための施策

事　業	対　象　者	受　検　者（人）
定　期　健　康　診　断	幼・小・中・高の教職員 （３４歳以下、３６～３８歳）	３０５
	幼・小・中・高の教職員 （３５歳、３９歳以上）	１００
尿検査（糖・蛋白・潜血）	幼・小・中・高の教職員	３７０
胸部エックス線撮影	幼・小・中・高の教職員	５３８
胃　部　検　査	幼・小・中・高の４０歳以上の教職員	４０
ストレスチェック	幼・小・中・高の職員	８５８
教職員雇入健康診断	幼・小・中・高の新規市採用職員	２

３．日本スポーツ振興センター災害共済保険の加入

・対象者・・・小・中・高等学校の児童・生徒全員

加　入　者　数（人）	１３，７３５
適用を受けた災害件数	９０７

４．保健・安全・給食関係職員の資質向上のための研修他

事　業　名	対　象　者	受　講　者（人）
健康教育関係研修	保健主事、給食指導主任、養護教諭、栄養士等	７５
学校保健業務検討会	小・中・高の養護教諭	１０６
調理員全体研修会	調理員	５２

担　当　主　管	保　健　体　育　安　全　課

（学校体育推進事業）

習志野市小・中学校体育連盟に対し補助金を交付することにより、各種体育大会の開催等、児童・生徒の健康増進を図りました。また、各小・中学校の部活動で必要となる用具等の整備を行いました。

（運動部活動支援事業）

専門的な指導力を備えた指導者を必要とする中学校に対して、民間の指導者を派遣することにより、生徒が部活動の楽しさ・爽快さ・達成感等を体験する機会を豊かにし、部活動と地域社会の連携を図りました。

＜部活動指導員＞

・配置人数８人

・配置校　第一中（１人）、第二中（２人）、第三中（１人）第四中（１人）、第五中（１人）、第六中（１人）、第七中（１人）

＜部活動支援員＞

・配置人数８人

・配置校　第一中（１人）、第二中（２人）、第三中（１人）、第四中（１人）、第五中（１人）、第六中（１人）、第七中（１人）

担　当　主　管	保　健　体　育　安　全　課

（市立小中学校給食費無償化事業）

多子世帯の経済的負担の軽減を図るため、３人以上の子を扶養している世帯について、習志野市立小・中学校に通う第３子以降の児童・生徒の学校給食費を補助しました。

・補助児童生徒数：１，１０９名

主要な施策の概要

款 項 目（名称）	１０・７・２（社会体育費）	決 算 額	29,626,507円
担　当　主　管	生 涯 ス ポ ー ツ 課		

（スポーツ推進審議会）
「習志野市スポーツ推進計画（令和２年度～令和７年度）」の事業評価の確認、次期スポーツ推進計画の策定について審議しました。
委員数：１０名　　開催回数：３回

（社会体育事務費）
市民が気軽にスポーツ活動へ参加し楽しむことができ、健康づくり・コミュニティづくりにつながるよう、総合型地域スポーツクラブの活動を支援しました。

【総合型地域スポーツクラブの育成】
市内３クラブの情報交換を目的とした、習志野市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会運営委員会を４回開催しました。

【各クラブの状況】
１．第七中学校区　ＮＰＯ法人習志野ベイサイドスポーツクラブ（ＮＢＳ）平成１３年度設立
・理事会の開催：２回　　・会　員　数：３８４人
・活　動　状　況：定期活動１５種目（延べ８８１回開催　参加者１１，７１７人）
２．第四中学校区　ＮＰＯ法人習志野イースタンスポーツクラブ（ＮＥＳ）平成１５年度設立
・理事会の開催：６回　　・会　員　数：２０６人
・活　動　状　況：定期活動１３種目（延べ６６９回開催　参加者１１，７７２人）
３．第二、第六中学校区　ＮＰＯ法人習志野中央スポーツクラブ（中央）平成１７年度設立
・理事会の開催：７回　　・会　員　数：１２１人
・活　動　状　況：定期活動１２種目(延べ４１５回開催　参加者３，５１５人

（スポーツ推進委員活動事業）
市民のためのスポーツ活動の企画・立案や研修、実技指導や助言等を行うことを目的に、各種協議会、研究大会等の参加のほか、スポーツ奨励大会開催のための会議を実施しました。
【会議の開催】
・スポーツ推進委員会議の開催　　２回
・スポーツ推進委員連絡協議会の開催　８回

【研修会等への参加】
・全国スポーツ推進委員研究協議会（長野県長野市・千曲市・須坂市）
・関東スポーツ推進委員研究大会　（山梨県甲府市）
・千葉県スポーツ推進委員研究大会（君津市）

【スポーツ奨励大会開催事業】
スポーツ推進委員連絡協議会に委託し、全市民を対象としたスポーツ奨励大会を開催しました。

・大会の実施状況

大　会　名	期　日	会　場	参加者(人)
オール習志野歩け歩け大会	令和７年６月１日	市役所～秋津・香澄方面～市役所	１４６
ニュースポーツフェスティバル	令和７年７月２１日	東部体育館	１９４
パークゴルフのつどい	令和７年１０月２６日	茜浜パークゴルフ場	雨天中止
みんなでモルック	令和７年１１月３０日	秋津小学校校庭	７９
コミュニティバレーボール大会	令和８年２月８日	袖ケ浦体育館	降雪中止
合　計			４１９

（市民スポーツ指導員活動事業）
市内１６小学校区それぞれにおいて、スポーツ及びレクリエーションを通じたコミュニティ活動の推進を図りました。

【各地区の活動】
市民スポーツ指導員連絡協議会にスポーツ活動の実施を委託し、モルックなどのニュースポーツを中心に実施しました。
・各地区活動：延べ５２事業
・参加者数：延べ１０，９９５名(令和６年度　延べ９，６７４名)

【市民スポーツ指導員研修会の開催】
市民スポーツ指導員を対象に「市民スポーツ講演会」を実施しました。
・期　日：令和８年１月２４日（土）
・会　場：習志野市民ホール（プラッツ習志野北館）
・演　題：『選手が主役で、わくわくする日本一を！』
・講　師：並河　　研　氏（日本社会人アメリカンフットボール協会理事長）
・参加者：１０６名

主要な施策の概要

（学校体育施設開放事業）

学校体育施設を市民の運動の場として提供するため、学校開放管理指導員を配置し、市内１６小学校の体育館・校庭において、土曜日・日曜日・休日の午前午後に一般開放するとともに、土曜夜間の体育館開放を実施しました。

また、夏季休業中の学校水泳プール一般開放を実施しました。

【小学校の校庭、体育館の開放状況】

開放日数	１，７００日
利用者数	１８６，３９５人

【学校水泳プールの開放状況】

袖ケ浦東小学校、秋津小学校、東習志野小学校、津田沼小学校で実施

（令和７年度利用者 ３０日 １，６５３人 ※令和６年度２８日 ２，０９５人）

（習志野市スポーツ協会活動費補助事業）

各種スポーツの普及・推進及び市民の体力向上とスポーツ精神を養うことを目的に、習志野市スポーツ協会（３２団体（スポーツ少年団を含む））が実施するジュニア育成事業や、主催する市民総合体育大会及び県民体育大会の開催に伴う選手派遣等の活動に対して補助しました。

（スポーツ活動奨励金交付事業）

市民スポーツ活動の支援として、学校教育以外のスポーツ大会に日本代表、または千葉県代表として出場した選手に奨励金を交付しました。

【交付実績】

区分		件数（件）	人数（人）	交付金額（円）
国際大会出場	個人	７	７	２１０，０００
	団体	０	０	０
全国大会出場	個人	２６	２６	２６０，０００
	団体	８	３４	３４０，０００
関東大会出場	個人	２	２	１０，０００
	団体	４	２８	１４０，０００
合計		４７	９７	９６０，０００

款項目（名称）	１０・７・３（体育施設費）	決算額	705,707,792円
担当主管	生涯スポーツ課		

（体育施設管理運営費）

生涯スポーツの普及・推進のため、市民が安心して安全にスポーツ活動ができるよう、施設の管理運営に努めました。なお、スポーツ９施設については、（公財）習志野市文化スポーツ振興財団を指定管理者に指定し、管理運営を行いました。

【指定管理施設の利用状況】

No.	管理施設名		利用件数（件）	利用人数（人）
１	袖ケ浦テニスコート		４，０２７	２５，８３２
２	実籾テニスコート		３，３６９	１７，６１８
３	秋津テニスコート		６，５７４	３８，７０９
４	袖ケ浦体育館		３，５６４	４８，８５３
５	東部体育館	アリーナ	４，４９３	６５，０３２
		トレーニング室	１３，０１４	１３，０１４
		講習室	９０５	９，４３８
６	第一カッターフィールド（秋津サッカー場）	サッカーコート	５５	３，９２５
		研修室	１４１	２，３９６
７	第一カッター球場（秋津野球場）	野球場	８６	７，２８３
		多目的広場	４２７	１２，０９２
８	茜浜パークゴルフ場		２２，８３１	２８，３６４
９	芝園ﾃﾆｽｺｰﾄ・ﾌｯﾄｻﾙ場	テニスコート	４，６７４	２１，２４５
		フットサル場	３，３０１	９１，９０５
合計			６７，４６１	３８５，７０６

【その他施設の利用状況】

区分	施設名	利用件数（件）	利用人数（人）
グラウンド等	袖ケ浦少年サッカー場	１１７	６，１０３
	茜浜近隣公園	７８７	２４，６００
合計		９０４	３０，７０３

（体育施設整備事業）

スポーツ施設等の安全確保、利便性の向上を図るため、施設・設備等の整備・改修を行いました。

【工事内容】

・袖ケ浦体育館空調設備設置工事

・秋津サッカー場グラウンド人工芝化整備工事 他

（スポーツ施設予約システム運営事業）

パソコンやスマートフォンから施設の予約ができるスポーツ施設予約システムの運用管理を行いました。

主要な施策の概要

款　項　目（名称）	１０・７・４（学校給食センター費）	決　算　額	793,359,497円
担　当　主　管	給食センター		

（給食センター賄材料費）

市立幼稚園２園、小学校９校、千葉県立習志野特別支援学校の園児、児童及び職員を対象とし、１日当り平均５，３０３食、年間では９８６，５２２食の学校給食を実施しました。

学校給食実施状況

学　校・園　名	学校給食センター取扱分		
	年間給食実施日数（日）	年間給食実施延食数（食）	１日当り平均食数（食）
屋敷幼稚園	１７８	２，９４８	１７
谷津幼稚園	１８２	３，６７９	２０
幼稚園計		６，６２７	３７
屋敷小学校	１８７	１４３，８６８	７６９
藤崎小学校	１８７	１０４，９７４	５６１
向山小学校	１８４	６５，７５１	３５７
谷津南小学校	１８５	１７６，２９０	９５３
袖ケ浦東小学校	１８６	４５，９５２	２４７
東習志野小学校	１８７	１２６，９８７	６７９
実花小学校	１８７	１１４，８７５	６１４
鷺沼小学校	１８４	１２６，６６１	６８８
袖ケ浦西小学校	１８６	４０，１５６	２１６
習志野特別支援学校	１８８	２０，７４０	１１０
小学校計		９６６，２５４	５，１９４
給食センター	１９０	１３，６４１	７２
給食センター計		１３，６４１	７２
合計		９８６，５２２	５，３０３

（給食センター施設整備・維持管理運営事業）

ＰＦＩ方式により、施設の運営・維持管理を（株）ならしのスクールランチに委託しました。

款　項　目（名称）	１０・７・５（単独校給食費）	決　算　額	1,051,995,151円
担　当　主　管	保健体育安全課		

（単独校給食運営費）

単独給食校の給食備品購入、食器の更新、調理員白衣、給食調理に係る消耗品等の購入、給食室の害虫駆除、グリストラップ清掃、給食機器保守点検を行い、給食室の環境改善と備品の整備を実施し、給食内容の改善に万全を期しました。

【主な購入備品】

・食器食缶洗浄機（香澄小学校）

・ガス丸型フライヤー（実籾小学校）

（単独校給食調理業務委託事業）

学校給食では、小学校５校（併設幼稚園１園を含む）、中学校７校の給食調理業務の委託を実施しました。

小学校（併設幼稚園含む）

谷津小学校、実籾小学校、秋津小学校、香澄小学校、津田沼小学校（津田沼幼稚園）

中学校

第一中学校、第二中学校、第三中学校、第四中学校、第五中学校、第六中学校、第七中学校

※参考

【単独校の直営】大久保小学校、大久保東小学校

主要な施策の概要

（単独校給食賄材料費）

市立幼稚園１園、小学校７校、中学校７校の園児、児童、生徒及び職員を対象とし、１日当り平均８，２５８食、年間では１，５１４，２２３食の学校給食を実施しました。

学校給食実施状況

学　校・園　名	単　独　校　取　扱　分		
	年間給食実施日数（日）	年間給食実施延食数（食）	１日当り平均食数（食）
津田沼幼稚園	１７３	２，５８８	１５
幼　稚　園　計		２，５８８	１５
津田沼小学校	１８６	１１５，３７１	６２０
大久保小学校	１８６	１４５，１１１	７８０
谷津小学校	１８６	２４８，４１６	１，３３６
実籾小学校	１８８	６５，６８７	３４９
大久保東小学校	１８６	８２，１３３	４４２
秋津小学校	１８９	４３，１３０	２２８
香澄小学校	１８６	４９，９６５	２６９
小　学　校　計		７４９，８１３	４，０２４
第一中学校	１８０	１４３，５００	７９７
第二中学校	１８０	１０１，１８７	５６２
第三中学校	１８８	７１，１６９	３７９
第四中学校	１７７	１５１，０９４	８５４
第五中学校	１７９	１３４，９９４	７５４
第六中学校	１８０	９８，３３７	５４６
第七中学校	１８８	６１，５４１	３２７
中　学　校　計		７６１，８２２	４，２１９
合　　計		１，５１４，２２３	８，２５８

教育委員会事務局

普通建設事業等の概要

（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
10.1.3	（仮称）新総合教育センター再整備事業		6,776,000					6,776,000	
12	東小学校３丁目３４０番６現況測量業務委託	東習志野3-4-4	6,776,000					6,776,000	
	総合教育センター管理運営費		858,000					858,000	
14	総合教育センタープレイルーム空調機設置工事	東習志野3-4-4	858,000					858,000	
10.2.3	小学校施設改善整備事業		69,451,558			17,200,000		52,251,558	
	津田沼小学校	津田沼4-5-2	2,798,400					2,798,400	
14	給食室危害防止用バッテリー交換工事		130,900					130,900	
	防犯カメラ更新工事		1,375,000					1,375,000	
	屋外階段門扉設置他工事		732,600					732,600	
	調理室休憩室畳更新工事		108,900					108,900	
	視聴覚室空調室内機改修工事		451,000					451,000	
	大久保小学校	藤崎6-9-28	1,436,600					1,436,600	
14	1階教室黒板新設工事		880,000					880,000	
	普通教室等換気扇改修工事		457,600					457,600	
	サブグラウンド整地工事		99,000					99,000	
	谷津小学校	谷津5-1-32	2,604,360					2,604,360	
14	敷地北西部コンクリート打設工事		543,400					543,400	
	防球ネット出入り口取付工事		308,660					308,660	
	保健室空調室内機更新工事		1,540,000					1,540,000	
	給食室水栓交換工事		212,300					212,300	
	鷺沼小学校	鷺沼3-1-1	3,793,900					3,793,900	
14	給食配膳室空調機設置工事		1,832,600					1,832,600	
	西校舎屋外汚水管配管改修工事		1,799,600					1,799,600	
	正門引き扉戸車交換工事		161,700					161,700	
	実籾小学校	実籾1-25-1	1,191,300					1,191,300	
14	旧館1階L1-A盤他改修工事		96,800					96,800	
	給食室換気扇設置工事		660,000					660,000	
	給食室塗床改修工事		434,500					434,500	
	大久保東小学校	大久保2-12-1	1,760,000					1,760,000	
14	体育館屋根防水工事		825,000					825,000	
	体育館雨漏り対策工事		396,000					396,000	
	屋上鉄棒設置工事		539,000					539,000	
	袖ケ浦西小学校	袖ケ浦1-1-1	1,078,000					1,078,000	
14	築山造成工事		308,000					308,000	
	遊具基礎撤去工事		770,000					770,000	
	東習志野小学校	東習志野3-4-2	808,500					808,500	
14	小学校フェンス基礎ブロック補修工事		440,000					440,000	
	昇降口防犯カメラ設置工事		368,500					368,500	
	袖ケ浦東小学校	袖ケ浦5-11-1	4,862,000					4,862,000	
14	歩行者用舗装工事		1,496,000					1,496,000	
	南東側土留め設置工事		1,375,000					1,375,000	
	職員玄関前アスファルト舗装工事		1,991,000					1,991,000	
	屋敷小学校	屋敷2-2-1	3,866,093					3,866,093	
14	C棟2階小便器部品交換工事		276,793					276,793	
	掲揚ポール及び架台塗装改修工事		933,900					933,900	
	体育館渡り廊下床及びスロープ工事		675,400					675,400	
	ビオトープポンプ及び配管更新工事		1,980,000					1,980,000	

教育委員会事務局

普通建設事業等の概要

（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	藤崎小学校	藤崎4-12-1	5,847,380					5,847,380	
14	機械警備移設工事		122,980					122,980	
	教室棟屋上防水改修工事		1,232,000					1,232,000	
	遊戯室排水管改修工事		891,000					891,000	
	給食受渡し室空調機設置工事		1,650,000					1,650,000	
	特別支援教室照明器具改修工事		521,400					521,400	
	1号揚水ポンプ交換工事		1,430,000					1,430,000	
	実花小学校	東習志野6-7-2	3,399,044					3,399,044	
14	体育館バルコニー防水工事		672,144					672,144	
	遊具塗装改修工事		642,400					642,400	
	体育館１階正面雨樋交換工事		379,500					379,500	
	連結送水管送水口配管等改修工事		1,705,000					1,705,000	
	向山小学校	谷津2-16-32	2,543,200					2,543,200	
14	砂場地中埋設物撤去工事		49,500					49,500	
	プール脇進入路出入口整備工事		319,000					319,000	
	土砂流出復旧工事		209,000					209,000	
	築山等撤去工事		918,500					918,500	
	低鉄棒設置工事		1,047,200					1,047,200	
	秋津小学校	秋津3-1-1	2,895,530					2,895,530	
14	体育館屋根箱樋防水改修工事		814,000					814,000	
	3階オープンスペース床改修工事		1,625,800					1,625,800	
	外壁エキスパンションジョイント取り合い部シーリング等改修工事		455,730					455,730	
	香澄小学校	香澄4-6-1	4,872,329					4,872,329	
14	体育館屋根防水改修工事		1,430,000					1,430,000	
	体育館屋根他防水改修工事		1,430,000					1,430,000	
	すべり台他撤去工事		599,500					599,500	
	キュービクル内高圧コンデンサー更新工事		616,000					616,000	
	体育館暗幕設置工事		796,829					796,829	
	谷津南小学校	谷津3-1-36	1,826,000					1,826,000	
14	隣地境界部コンクリート打設工事		1,716,000					1,716,000	
	干潟側通用口U字溝整備工事		110,000					110,000	
	各校共通	各校	23,868,922			17,200,000		6,668,922	
12	習志野市立小中学校LED化改修設計業務委託		19,180,700			17,200,000		1,980,700	
14	津田沼小学校他3校消防設備点検指摘事項改修工事		707,300					707,300	
	津田沼小学校他4校消防設備点検指摘事項改修工事		624,800					624,800	
	鷺沼小学校他2校消防設備点検指摘事項改修工事		605,000					605,000	
	鷺沼小学校他1校消防設備点検指摘事項改修工事		308,000					308,000	
	袖ケ浦西小学校他３校プール濾過機塗装改修工事		632,500					632,500	
	藤崎小学校他3校消防設備点検指摘事項改修工事		440,000					440,000	
	袖ケ浦東小学校他2校体育館自動火災報知設備改修工事		1,370,622					1,370,622	

教育委員会事務局

普通建設事業等の概要

（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
10.2.3	小学校空調整備事業		1,000,273,486			868,800,000		131,473,486	
	津田沼小学校	津田沼4-5-2	2,293,500			2,180,322		113,178	
18	体育館空調設備設置工事(ガス設備工事)		2,293,500			2,180,322		113,178	
	大久保小学校	藤崎6-9-28	39,750,000			39,700,000		50,000	
14	屋内運動場改築工事(空調設備工事)		39,750,000			39,700,000		50,000	
	谷津小学校	谷津5-1-32	1,006,500			956,832		49,668	
18	体育館空調設備設置工事(ガス設備工事)		1,006,500			956,832		49,668	
	鷺沼小学校	鷺沼3-1-1	899,800			855,397		44,403	
18	体育館空調設備設置工事(ガス設備工事)		899,800			855,397		44,403	
	実籾小学校	実籾1-25-1	3,802,700			1,772,492		2,030,208	
14	給食室空調設備設置工事(電気設備工事)		979,000					979,000	
	給食室空調設備設置工事（機械設備工事）		959,200					959,200	
18	体育館空調設備設置工事(ガス設備工事)		1,864,500			1,772,492		92,008	
	大久保東小学校	大久保2-12-1	1,012,000			962,060		49,940	
18	体育館空調設備設置工事(ガス設備工事)		1,012,000			962,060		49,940	
	袖ケ浦西小学校	袖ケ浦1-1-1	2,035,000			1,934,578		100,422	
18	体育館空調設備設置工事(ガス設備工事)		2,035,000			1,934,578		100,422	
	東習志野小学校	東習志野3-4-2	1,608,200			1,528,839		79,361	
18	体育館空調設備設置工事(ガス設備工事)		1,608,200			1,528,839		79,361	
	袖ケ浦東小学校	袖ケ浦5-11-1	1,083,500			1,030,032		53,468	
18	体育館空調設備設置工事(ガス設備工事)		1,083,500			1,030,032		53,468	
	屋敷小学校	屋敷2-1-1	1,906,300			1,812,229		94,071	
18	体育館空調設備設置工事(ガス設備工事)		1,906,300			1,812,229		94,071	
	藤崎小学校	藤崎4-12-1	526,020			500,062		25,958	
18	体育館空調設備設置工事(ガス設備工事)		526,020			500,062		25,958	
	実花小学校	東習志野6-7-2	3,430,900			3,261,594		169,306	
18	体育館空調設備設置工事(ガス設備工事)		3,430,900			3,261,594		169,306	
	向山小学校	谷津2-16-32	435,270			413,791		21,479	
18	体育館空調設備設置工事(ガス設備工事)		435,270			413,791		21,479	
	秋津小学校	秋津3-1-1	4,452,800			766,511		3,686,289	
14	給食室空調設備設置工事(電気設備工事)		1,116,500					1,116,500	
	給食室空調設備設置工事		1,485,000					1,485,000	
	給食室空調設備設置に伴う天井撤去復旧工事		1,045,000					1,045,000	
18	体育館空調設備設置工事(ガス設備工事)		806,300			766,511		39,789	
	香澄小学校	香澄4-6-1	6,032,400			1,562,302		4,470,098	
14	給食室空調設備設置工事（電気設備工事）		1,771,000					1,771,000	
	給食室空調設備設置工事		1,628,000					1,628,000	
	給食室空調設備設置に伴う天井撤去復旧工事		990,000					990,000	
18	体育館空調設備設置工事(ガス設備工事)		1,643,400			1,562,302		81,098	
	谷津南小学校	谷津3-1-36	1,538,900			1,462,959		75,941	
18	体育館空調設備設置工事(ガス設備工事)		1,538,900			1,462,959		75,941	

教育委員会事務局

普通建設事業等の概要

（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	各校共通	各校	928,459,696			808,100,000		120,359,696	
12	小中学校賃貸借空調設備移設業務委託		102,740,000					102,740,000	
14	第四中学校区体育館空調設備設置工事（東習小・実花小分）		116,904,203						
	第二中学校区体育館空調設備設置工事(実籾小・大東小分)		97,041,644						
	第一中学区体育館空調設置工事(谷津・向山小分)		128,279,983						
	第三中学区体育館空調設置工事(袖東小・袖西小分)		102,394,226			808,100,000		17,619,696	
	第七中学区体育館空調設置工事(谷南小・秋津小・香澄小分)		162,708,480						
	第五中学校区体育館空調設置工事(津田沼小・藤崎小分)		112,899,266						
	第六中学校区体育館空調設備設置工事(屋敷小・鷺沼小分)		105,491,894						
10.2.3	大久保小学校校舎改築事業		842,499,900	120,871,000		619,600,000	102,028,900	0	
	大久保小学校	藤崎6-9-28	842,499,900	120,871,000		619,600,000	102,028,900	0	
12	屋内運動場改築他工事監理業務委託		17,023,500						
14	屋内運動場改築工事(電気設備工事)		11,620,000	120,871,000		619,600,000	102,028,900	0	令和4年度～令和8年度継続事業
	屋内運動場改築工事(機械設備工事)		18,124,000						
	屋内運動場改築他工事(建築工事)		795,732,400						
10.2.3	大久保東小学校校舎改築事業		101,843,290			65,000,000	23,423,290	13,420,000	
	大久保東小学校	大久保2-12-1	101,843,290			65,000,000	23,423,290	13,420,000	
12	全面改築(建替え)設計業務委託		50,050,000			37,500,000	12,550,000	0	令和5年度～令和7年度継続事業
	大久保東小学校全面改築工事に伴う事前家屋調査委託		13,420,000					13,420,000	
14	図書室等改修工事		37,620,000			27,500,000			
	図書館棟移転工事		147,070						
	図書館棟移転工事2期		137,170				10,873,290	0	令和7年度～令和10年度継続事業
	図書室電気設備改修工事		113,300						
	図書室移設に伴う機械警備機器等撤去工事		13,750						
	プール及び図書室棟解体工事		342,000						
10.2.3	鷺沼小学校建設事業		126,398,800			84,900,000	38,652,000	2,846,800	
	鷺沼小学校	鷺沼3-1-1	126,398,800			84,900,000	38,652,000	2,846,800	
12	移転建替え設計業務委託(設計業務委託)		123,552,000			84,900,000	38,652,000	0	令和6年度～令和8年度継続事業
	建替え用地取得に伴う不動産鑑定料		2,846,800					2,846,800	
10.2.3	小学校長寿命化改修事業		937,383,621	169,752,000		595,600,000	144,724,411	27,307,210	
	屋敷小学校	屋敷2-1-1	913,541,621	169,752,000	0	595,600,000	144,724,411	3,465,210	
12	校舎長寿命化改修工事監理業務委託		12,320,900						
14	校舎長寿命化改修工事 （建築工事）		403,145,600						
	校舎長寿命化改修工事(機械設備工事)		252,556,200	169,752,000					
	校舎長寿命化改修工事(第Ⅰ期電気設備工事)		53,214,600						
	校舎長寿命化改修工事(第Ⅱ期電気設備工事)		37,400,000						
	長寿命化改修工事に伴う機械警備機器等復旧工事(2期)		111,540						令和5年度～令和7年度継続事業
	長寿命化改修工事に伴う機械警備機器等撤去工事(3期)		54,120						
	長寿命化改修工事に伴う光ケーブル等切り回し工事		519,871			595,600,000	144,724,411	3,465,210	
	理科室及び家庭科室家具天板撤去処分工事		456,500						
	長寿命化改修工事に伴う機械警備機器等復旧工事(3期)		192,390						
	グラウンド遊具設置工事		1,708,300						
18	長寿命化改修工事(ガス設備工事)		11,116,600						
12	乗用エレベーター新設他工事監理業務委託		6,600,000						
14	乗用エレベーター新設他工事		128,700,000						
	乗用エレベーター新設他工事　増額変更分		5,445,000						

教育委員会事務局

普通建設事業等の概要

（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	藤崎小学校	藤崎4-12-1	23,842,000					23,842,000	
12	藤崎小学校長寿命化改修設計業務委託　令和7年度分(前金払)		13,689,000					13,689,000	令和7年度～令和9年度継続事業
	藤崎小学校測量調査業務委託に伴う境界標設置		946,000					946,000	
	藤崎小学校測量調査業務委託		9,207,000					9,207,000	
10.2.3	小学校大規模改造事業		177,595,000	38,667,000		121,600,000		17,328,000	
	袖ケ浦東小学校	袖ケ浦5-11-1	177,595,000	38,667,000		121,600,000		17,328,000	
14	第Ⅱ期大規模改修工事(電気設備工事)		20,020,000	38,667,000		121,600,000		17,328,000	令和6年度より繰越明許
	第Ⅱ期大規模改修工事(建築工事)		157,575,000						
10.3.3	中学校施設改善整備事業		51,036,785			20,300,000		30,736,785	
	第一中学校	奏の杜1-13-1	6,767,420					6,767,420	
14	第一音楽室空調設備室外機改修工事		1,980,000					1,980,000	
	第一音楽室空調設備コンプレッサー交換工事		816,750					816,750	
	Ｂ棟学年放送設置工事		1,996,170					1,996,170	
	Ａ棟学年放送設置工事		1,974,500					1,974,500	
	第三中学校	袖ケ浦4-3-1	4,775,460					4,775,460	
14	カウンセラー室エアコン設置工事		592,900					592,900	
	体育館倉庫(校舎側)雨漏れ改修工事		99,000					99,000	
	消防設備改修工事		440,000					440,000	
	2-3教室遮熱フィルム設置工事		180,760					180,760	
	普通教室壁掛扇設置他工事		255,200					255,200	
	本館3階普通教室雨漏り改修工事		616,000					616,000	
	給食室給湯器交換工事		418,000					418,000	
	2階女子トイレウォシュレット設置工事		173,800					173,800	
	学級増に伴う空調機設置に係る電源工事		1,999,800					1,999,800	
	第四中学校	東習志野3-4-3	2,313,300					2,313,300	
14	プール濾過機工事		1,532,300					1,532,300	
	既設ハンドホール改修工事		187,000					187,000	
	給食室給気ガラリ設置等工事		594,000					594,000	
	第五中学校	藤崎2-3-16	9,351,705					9,351,705	
14	昇降口前舗装擦り付け工事		341,000					341,000	
	新館2階教室空調機設置工事		1,999,800					1,999,800	
	新館3階教室空調機設置工事		1,991,000					1,991,000	
	給食室給湯器交換工事		1,358,500					1,358,500	
	グラウンド防球ネット改修工事		367,400					367,400	
	体育館暗幕設置工事		1,952,005					1,952,005	
	職員玄関ポーチ雨排水管改修工事		753,500					753,500	
18	A棟1階特別支援教室ガス設備工事		588,500					588,500	
	第六中学校	屋敷2-17-7	3,593,700					3,593,700	
14	1階普通教室エアコン設置工事		1,866,700					1,866,700	
	体育館非常用コンセント盤設置工事		1,727,000					1,727,000	
	各校共通		24,235,200			20,300,000		3,935,200	
12	習志野市立小中学校LED化改修設計業務委託(中学校)		22,619,300			20,300,000		2,319,300	
14	キュービクル内高圧コンデンサー更新工事(第六中他1校)		911,900					911,900	
	第六中学校他1校消防用設備点検指摘事項改修工事		374,000					374,000	
	第二中学校他2校消防用設備点検指摘事項改修工事		330,000					330,000	

教育委員会事務局

普通建設事業等の概要

（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
10.3.3	中学校空調整備事業		1,010,753,404			989,000,000		21,753,404	
	第一中学校	奏の杜1-13-1	95,568,917			93,896,309		1,672,608	
14	第一中学校区体育館空調設備設置工事(一中分)		94,941,917			93,280,283		1,661,634	
18	体育館空調設備設置工事(ガス設備工事)		627,000			616,027		10,973	
	第二中学校	実籾1-44-1	133,032,156			130,703,882		2,328,274	
14	体育館空調設備設置工事(第二中学校分)		128,859,856			126,604,604		2,255,252	
18	体育館空調設備設置工事(ガス設備工事)		4,172,300			4,099,278		73,022	
	第三中学校	袖ケ浦4-3-1	154,297,374			151,596,925		2,700,449	
12	第三中学区体育館空調設備設置工事(第三中分)		150,721,274			148,083,412		2,637,862	
18	体育館空調設備設置工事(ガス設備工事)		3,576,100			3,513,513		62,587	
	第四中学校	東習志野3-4-3	159,294,797			156,506,885		2,787,912	
14	第四中学校区体育館空調設備設置工事 (第四中学校分)		150,121,897			147,494,525		2,627,372	
18	体育館空調設備設置工事(ガス設備工事)		6,774,900			6,656,328		118,572	
	体育館空調設備設置工事(ガス設備工事)②		2,398,000			2,356,031		41,969	
	第五中学校	藤崎2-3-16	156,554,534			153,814,581		2,739,953	
14	第五中学校区体育館空調設備設置工事(第五中学校分)		154,422,734			151,720,091		2,702,643	
18	体育館空調設備設置工事(ガス設備工事)		2,131,800			2,094,490		37,310	
	第六中学校	屋敷2-17-7	150,728,906			148,090,911		2,637,995	
14	第六中学校区体育館空調設備設置工事(第六中学校分)		148,373,806			145,777,029		2,596,777	
18	体育館空調設備設置工事(ガス設備工事)		2,355,100			2,313,882		41,218	
	第七中学校	香澄6-1-1	161,276,720			154,390,508		6,886,212	
14	第七中学校区体育館空調設備設置工事(第七中分)		155,943,920			153,214,654		2,729,266	
	給食室空調設備設置工事 (電気設備工事)		1,408,000					1,408,000	
	給食室空調設備設置に伴う天井撤去復旧工事		990,000					990,000	
	給食室空調設備設置工事		1,738,000					1,738,000	
18	体育館空調設備設置工事(ガス設備工事)		1,196,800			1,175,854		20,946	
10.3.3	第二中学校校舎改築事業		406,852,600	28,436,000		347,100,000	14,236,900	17,079,700	
	第二中学校	実籾1-44-1	406,852,600	28,436,000		347,100,000	14,236,900	17,079,700	
12	外構整備工事監理業務委託		5,390,000						
14	外構整備工事(防球ネット設置他工事)		108,350,000						
	外構整備工事(屋外排水他工事)		43,560,000						
	外構整備工事(植栽及び遊具設置工事)		40,258,900	28,436,000					
	外構整備工事(グラウンド整備工事)		177,925,000			347,100,000	14,236,900	17,079,700	令和4年度～令和7年度継続事業
	外構整備工事(電気設備工事)		7,755,000						
	外構整備工事(屋外散水設備他工事)		21,395,000						
	特別教室掲示板新設工事		1,529,000						
	敷地内通路整備工事		689,700						
10.4.2	高等学校管理運営費		11,990,000				2,044,000	9,946,000	
17	マイクロバス1台	東習志野1-2-1	11,990,000				2,044,000	9,946,000	
10.4.3	高等学校教育振興費		1,166,000					1,166,000	
17	体操競技跳馬用助走路カーペット	東習志野1-2-1	1,166,000					1,166,000	

教育委員会事務局

普通建設事業等の概要

（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
10.4.4	高等学校施設整備事業		210,871,100			203,300,000		7,571,100	
12	習志野高等学校LED化改修設計業務委託	東習志野1-2-1	8,118,000			7,300,000		818,000	
14	習志野高等学校第二グランド合宿棟2階エアコン更新工事(2台)	東習志野7-6-3	253,000					253,000	
	習志野高等学校テニスコート人工芝補修工事	東習志野1-2-1	550,000					550,000	
	習志野高等学校第一・第二体育館鋼製建具他工事	東習志野1-2-1	530,200					530,200	
	習志野高等学校グラウンド陥没補修工事	東習志野1-2-1	165,000					165,000	
	習志野高等学校第一体育館便所改修工事	東習志野1-2-1	1,173,700					1,173,700	
	習志野高等学校第二グラウンド防球ネット補修工事(3塁側)	東習志野7-6-3	209,000					209,000	
	習志野高等学校弓道場安土修繕工事	東習志野1-2-1	174,900					174,900	
	習志野高等学校体育館空調設備設置工事	東習志野1-2-1	188,387,100			196,000,000			
18	習志野高等学校体育館空調設備設置工事（ガス設備工事）	東習志野1-2-1	11,310,200					3,697,300	
10.6.2	旧鴇田家住宅等維持管理費		9,295,000		1,000,000			8,295,000	
	旧鴇田家住宅	実籾2-24-1	9,295,000		1,000,000			8,295,000	
12	放水銃設備配管用バルブ修繕委託		6,710,000					6,710,000	
	保存修理（茅葺屋根改修）工事設計業務委託		2,178,000		1,000,000			1,178,000	
14	茅葺屋根銅板撤去工事		407,000					407,000	
10.6.3	公民館施設整備事業		76,974,700			60,000,000		16,974,700	
	①菊田公民館	津田沼7-9-20	1,964,600					1,964,600	
14	変圧器・ＯＣＢ等ＰＣＢ含有調査及び高圧コンデンサ更新工事		457,600					457,600	
	三相油入変圧器搬出工事		539,000					539,000	
	揚水ポンプ交換工事		968,000					968,000	
	②袖ケ浦公民館	袖ケ浦2-5-1	13,542,100					13,542,100	
14	照明器具ＬＥＤ化改修工事		13,542,100			11,790,000		1,752,100	
	③谷津公民館	谷津4-7-10	35,420,000					35,420,000	
14	高圧設備更新工事		22,946,000			16,900,000		6,046,000	
	照明器具ＬＥＤ化改修工事		12,474,000			10,890,000		1,584,000	
	④新習志野公民館	秋津3-6-3	26,048,000					26,048,000	
12	高圧設備更新工事設計業務委託		2,530,000					2,530,000	
14	照明器具ＬＥＤ化改修工事		23,518,000			20,420,000		3,098,000	
10.6.5	放課後子供教室事業		4,633,200					4,633,200	
	①向山小学校	谷津2-16-32	1,265,000					1,265,000	
14	放課後子供教室空調設備設置工事		1,265,000					1,265,000	
	②藤崎小学校	藤崎4-12-1	880,000					880,000	
14	放課後子供教室洋風便器改修工事		880,000					880,000	
	③実籾小学校	実籾1-25-1	2,488,200					2,488,200	
14	放課後子供教室空調設備電源工事		596,200					596,200	
	放課後こども教室空調機設置工事		1,892,000					1,892,000	
10.6.7	長寿命化改修事業		283,160,900			238,100,000		45,060,900	
	富士吉田青年の家	富士吉田市上吉田4443	283,160,900			238,100,000		45,060,900	
12	本館棟長寿命化改修工事監理業務委託		13,970,000						
14	本館棟長寿命化改修工事（建築工事）		78,980,000			238,100,000		43,516,500	
	本館棟長寿命化改修工事（電気設備工事）		81,350,500						
	本館棟長寿命化改修工事（機械設備工事）		107,316,000						
	防火水槽防水改修工事		891,000					891,000	
	敷地内砕石敷き均し 他1件工事		272,800					272,800	
	男女浴室・脱衣室節電工事		237,600					237,600	
	スイッチカバー他設置工事		143,000					143,000	
10.6.8	生涯学習複合施設管理運営費	本大久保3-8-19	37,688,003					37,688,003	
16	施設整備に係る対価（サービス対価Ⅱ）		37,688,003					37,688,003	

教育委員会事務局

普通建設事業等の概要

（単位：円）

支出科目	事業名	施工箇所	決算額	左の財源内訳					事業概要
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
10.7.3	体育施設整備事業		529,557,298			377,800,000	51,400,000	100,357,298	
	①秋津野球場	秋津3-7-2	3,630,000				1,500,000	2,130,000	
14	量水器用バルブ取替修理		207,900						
	受水槽一次側給水管漏水改修工事		1,948,100				1,500,000	2,130,000	
	漏水に伴う建築工事		1,474,000						
	②秋津サッカー場	秋津3-7-3	401,990,600			265,800,000	49,900,000	352,090,600	
14	グラウンド人工芝化整備工事		395,967,000			264,900,000	48,400,000	82,667,000	
	2階デッキ照明器具LED化改修工事		1,103,300			900,000			
	2階東側男子便所洋風便器改修工事		1,171,500						
	2階東側男子便所洋風便器改修に伴う建築工事		127,600						
	男子便所小便器改修工事		1,315,600				1,500,000	3,623,600	
	照明制御盤改修工事		993,300						
	2階西側女子便所洋式便器改修工事		1,180,300						
	2階西側女子便所洋式便器改修に伴う建築工事		132,000						
	③実籾テニスコート	実籾6-29-1	298,100					298,100	
14	埋設給水管漏水工事		298,100					298,100	
	④袖ケ浦テニスコート	袖ケ浦5-1-1	1,283,398					1,283,398	
14	Aコート人工芝張替工事		1,283,398					1,283,398	
	⑤暁風館	袖ケ浦5-1-1	353,100					353,100	
14	給排水管漏水改修工事		353,100					353,100	
	⑥袖ケ浦体育館	袖ケ浦5-1-1	122,002,100			112,000,000		10,002,100	
14	空調設備設置工事		112,092,200			112,000,000		92,200	
	キュービクル内消火栓ブレーカー交換工事		275,000					275,000	
	男子トイレ系統埋設管漏水改修工事		1,813,900					1,813,900	
	箱樋防水改修工事		4,950,000					4,950,000	
18	空調設備設置工事（ガス設備工事）		2,871,000					2,871,000	
10.7.4	給食センター施設整備・維持管理運営事業		46,717,618					46,717,618	
16	施設整備に係る対価（サービス対価B）	芝園2-5-2	46,717,618					46,717,618	
10.7.5	単独校給食運営費		4,719,000					4,719,000	
17	食器食缶洗浄機（香澄小学校）	香澄4－6－1	3,641,000					3,641,000	
	ガス丸型フライヤー（実籾小学校）	実籾1－25－1	1,078,000					1,078,000	

教育委員会事務局

補助金の概要　　（単位：円）

支出科目	主　管	補助事業名	決算額	補助団体名	補助事業の内容及び効果
10.1.2.18	学務課	入学準備金貸付事業 （入学準備金貸付利子補給金）	9,814	対象者　　4人	入学準備金の融資を受けた人に対し、その貸付利子相当額を全額利子補給しました。
10.1.2.18	指導課	校外活動事業 （習志野市小・中学校音楽発表会開催費用補助金）	132,720	習志野市立小・中学校長	習志野市立小学校及び中学校の部活動が校外施設を会場として音楽発表会等を開催する際に、習志野文化ホールの使用料との差額を補助することで、習志野文化ホール休館に伴い発生する費用負担を軽減しました。 令和7年度実績 1. 第一中学校　：28,180円 2. 谷津小学校　：104,540円
		特別支援教育推進事業 （習志野市特別支援教育研究連盟補助金）	158,000	習志野市特別支援教育研究連盟 理事長　渡邊　邦彦	障がいのある児童生徒に対して教育と福祉の向上に努め、それらの児童生徒に関する教育学的、心理学的研究を促進し、あわせて一般社会への啓発にも努めました。
10.4.3.18	習志野高校	高等学校教育振興費 （習志野市立習志野高等学校学習用端末購入費補助金）	5,673,700	補助対象生徒保護者 （対象生徒数226人）	保護者負担の軽減を図るため、習志野高校で使用する学習用端末を購入した者に対し、購入に要した費用の一部を補助しました。
10.6.1.18	社会教育課	文化スポーツ振興財団運営費等補助事業 （公益財団法人習志野市文化スポーツ振興財団運営費等補助金）	93,934,420	（公財）習志野市 文化スポーツ振興財団 理事長　神﨑　勇	○文化課では、各種催物を通じて、芸術文化の振興を図りました。 ・「東京楽竹団」ファミリーコンサート（中央公民館共催）入場者数：216人 ・休日の音楽鑑賞教室♪in袖ケ浦体育館　入場者数：209人 ・宮里直樹テノール・リサイタル　入場者数：219人 ・習志野シンフォニエッタ千葉第７回室内楽演奏会　入場者数：244人 ・夏休み工作「粘土造形」ワークショップ　入場者数：50人 ・秋の工作「粘土造形」ワークショップ　入場者数：57人 ・アートでスポーツな　はるやすみinプラッツ習志野　入場者数：28人 ○スポーツ課では、市内社会体育施設の管理、運営を実施したほか、「一市民、一スポーツ」の普及拡大のため各種スポーツ教室を開催するなど、広く市民のスポーツ振興に寄与しました。 ・各種スポーツ教室の実施状況　参加者数：2,362人 ・イベント等の実施状況　参加者数：6,375人 ・講師派遣等の実施状況　参加者数：1,379人

10.6.2.18	社会教育課	習志野市芸術文化協会活動助成費 （習志野市芸術文化協会活動費補助金）	3,817,000	習志野市芸術文化協会 会長　中谷　時男	芸術祭、他各種事業の実施及び市民文化祭への参加を通じて、市民文化の向上に寄与しました。 １．総会の開催 ２．芸術祭　来場者数：1,440人 ３．習志野市美術展覧会（市展）　出点数：259点 来場者数：1,061人 ４．市民文化祭　出点数：374点 来場者数：1,548人 ５．視察研修会 ６．習志野第九演奏会　来場者数：1,453人 ７．広報活動　年2回会報発行（NO.64、65） ８．役員会開催
10.6.5.18	社会教育課	青少年健全育成事業	600,000		
		（習志野市青少年相談員活動費補助金）	600,000	習志野市青少年相談員連絡協議会 会長　中台　雅之	毎月1回開催の理事会をはじめ、青少年健全育成のために下記の事業を実施したほか、二十歳の門出式のサポート等、青少年行事を通して青少年の健全育成に寄与しました。 ・おもしろ体験クラブ（年４回） とうふづくり体験（参加者：55人） 葛南地区青少年のつどい大会　モルック大会（参加者：45人） レクリエーション・モルック体験（参加者：48人） バス体験ツアー　JAXA筑波宇宙センター見学（参加者：43人） ・広報誌「相談員ならしの」 発行部数　10,000部　小学校の全児童に配布
10.6.5.18	青少年センター	青少年相談指導事業	1,440,000		
		（習志野市中学校区青少年健全育成連絡協議会活動費補助金）	1,260,000	三中学区青少年健全育成連絡協議会 会長　安田　哲也　他6団体	１．青少年の健全育成を推進し、学校・家庭・地域社会の連携を密にして、青少年を非行から守るため、夜間の地域パトロール及び環境浄化等の活動を実施しました。 ２．中学校区青少年健全育成連絡協議会代表者会議 市内各中学校区青少年健全育成連絡協議会代表等による会議であり、各地域の活動交流や研修等により、地域活動の効果的推進を行いました。 ・第1回　5月30日 ・第2回　10月10日 ・標語審査、青少年健全育成標語の市長賞、市議会議長賞、教育長賞、青少年健全育成連絡協議会代表者会長賞、優秀賞、優良賞の選出 ・習志野市青少年健全育成標語コンクール展　11月30日～12月6日　市庁舎１階展示スペースにて展示、ＧＦ市民協働スペースで表彰式開催 ・第3回　1月30日 上記の事業を実施し、学区を越えた市全体の組織的な取り組みで、青少年の健全育成、非行防止に努めました。

		（習志野市青少年補導委員連絡協議会活動費補助金）	180,000	習志野市青少年補導委員連絡協議会 会長　松濱　幸子	１．習志野市青少年補導委員連絡協議会総会 5月27日 ２．補導委員研修 7月11日 千葉県警察職員による講話（プラッツ習志野） 1月27日 千葉県警察本部　見学研修 ３．広報「あゆみ」 年2回発行・連協だより発行 ４．理事会・役員会・学区会議 月1回程度開催 ５．「少年の日」ポスター展 11月30日～12月6日 市長賞、市議会議長賞、教育長賞、青少年補導委員連絡協議会長賞、優秀賞の選出 市庁舎１階展示スペースにて展示、ＧＦ市民協働スペースにて表彰式開催 上記の事業を実施し、社会環境の浄化と青少年の非行防止活動を行いました。
10.6.6.18	鹿野山少年自然の家	少年自然の家管理運営費 （セカンドスクールでの食事代の取消料補助金）	93,975	市内市立小学校長	鹿野山セカンドスクール事業において、やむを得ない事情により発生した食事代の取消料を補助しました。 令和７年度実績 １．谷津小学校　　：33,750円（4学年 1名分　5学年10名分　6学年2名分） ２．東習志野小学校：20,985円（4学年 4名分　5学年 5名分） ３．谷津南小学校　：16,350円（4学年 1名分　5学年 4名分） ４．鷺沼小学校　　：14,715円（5学年 6名分） ５．大久保小学校　：6,540円（5学年 2名分） ６．実籾小学校　　：1,635円（5学年 1名分）
10.7.1.18	保健体育安全課	学校体育推進事業 （習志野市小中学校体育連盟補助金）	2,523,120	習志野市小中学校体育連盟 会長　荻原　洋	市内小・中学校児童・生徒の健康増進と各競技技術の向上を目指し、次の大会を開催しました。 ・小学校陸上大会・中学校総合体育大会・中学校新人体育大会
		市立小中学校給食費無償化事業 （市立小中学校給食費無償化事業補助金）	70,767,980	補助対象児童生徒保護者 （対象児童生徒数1,109人）	多子世帯の経済的負担の軽減を図るため、3人以上の子を扶養している世帯について、習志野市立小・中学校に通う第3子以降の児童・生徒の学校給食費を補助しました。
10.7.2.18	生涯スポーツ課	習志野市スポーツ協会活動費補助事業 （習志野市スポーツ協会活動費補助金）	9,656,000	習志野市スポーツ協会 会長　伊藤　寛	スポーツの普及・振興及び競技力の向上を目的に、傘下32団体の育成指導、連絡調整を図りました。 ・第59回市民総合体育大会の開催 実施競技種目数：31種目（未実施競技種目：1種目）　　参加人数：5,748人 ・令和7年度千葉県民スポーツ大会への役員及び選手の派遣 競技種目数：26種目　　派遣団人数：445人

第二章　　令和７年度特別会計決算の分析

１．国民健康保険特別会計

主要な施策の概要

款項目（名称）	国民健康保険特別会計	決算額	歳入　12,212,028,296円 歳出　12,196,472,594円
担当主管	国保年金課		

１．国保加入状況

（各年度３月末現在）

区分	住民基本台帳		国保加入者		加入者伸率		国保加入率	
	世帯数	人口	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数
	世帯	人	世帯	人	%	%	%	%
令和５年度	84,570	175,027	18,370	25,729	△3.2	△4.8	21.7	14.7
令和６年度	85,605	175,009	17,806	24,528	△3.1	△4.7	20.8	14.0
令和７年度	86,647	174,889	17,583	23,810	△1.3	△2.9	20.3	13.6

２．年間平均被保険者数等の内訳状況

（年間平均値）

区分		令和７年度			令和６年度			令和５年度	
		被保険者数		構成	被保険者数		構成	被保険者数	構成
		人数	伸率	割合	人数	伸率	割合		割合
		人	%	%	人	%	%	人	%
一般被保険者		24,463	△3.2	100.0	25,283	△4.5	100.0	26,486	100.0
退職被保険者等	本人	－	－	－	－	－	－	0	0.0
	被扶養者	－	－	－	－	－	－	0	0.0
	小計	－	－	－	－	－	－	0	0.0
総人数		24,463	△3.2	100.0	25,283	△4.5	100.0	26,486	100.0
総世帯数		世帯 17,908	△1.7		世帯 18,218	△2.9		世帯 18,761	

３．被保険者の異動状況（令和７年度中の人数）

（単位：人）

事由	転入 転出	社保離脱 ・加入	生保廃止 ・開始	出生 死亡	後期高齢者 離脱・加入	その他	計
加入	2,124	4,233	66	46	0	139	6,608
脱退	1,641	3,568	132	189	1,566	230	7,326
差引	483	665	△66	△143	△1,566	△91	△718

４．経理状況

（歳入）

区分 科目		令和７年度 決算額 （円）	令和６年度 決算額 （円）	前年度比		構成比 （%）
				差額 （円）	伸率 （%）	
保険料		3,053,034,923	2,944,779,155	108,255,768	3.7	25.0
国庫支出金		190,000	9,635,000	△9,445,000	△98.0	0.0
県支出金	保険給付費等交付金（普通交付金）	7,919,832,968	8,155,293,428	△235,460,460	△2.9	64.9
	保険給付費等交付金（特別交付金）	164,640,000	183,724,000	△19,084,000	△10.4	1.3
	健康増進事業費補助金	429,000	456,000	△27,000	△5.9	0.0
	小計	8,084,901,968	8,339,473,428	△254,571,460	△3.1	66.2
財産運用収入		3,490	126	3,364	2,669.8	0.0
一般会計繰入金	保険基盤安定繰入金	598,704,914	565,056,646	33,648,268	6.0	4.9
	未就学時均等割保険料繰入金	5,460,808	5,074,511	386,297	7.6	0.1
	職員給与費等繰入金	306,420,853	282,763,312	23,657,541	8.4	2.5
	出産育児一時金等繰入金	16,626,667	19,264,000	△2,637,333	△13.7	0.1
	財政安定化支援事業繰入金	38,743,000	38,595,000	148,000	0.4	0.3
	産前産後保険料繰入金	2,642,855	1,804,872	837,983	46.4	0.0
	その他	30,000,000	220,000,000	△190,000,000	△86.4	0.3
	小計	998,599,097	1,132,558,341	△133,959,244	△11.8	8.2
繰越金		51,991,014	69,527,729	△17,536,715	△25.2	0.4
諸収入		23,307,804	30,574,815	△7,267,011	△23.8	0.2
合計		12,212,028,296	12,526,548,594	△314,520,298	△2.5	100.0

主要な施策の概要

（ 歳 出 ）

区分 科目			令和７年度 決算額(円)	令和６年度 決算額(円)	前年度比 差額(円)	前年度比 伸率(%)	構成比 (%)
歳出	総務費		306,529,853	292,370,312	14,159,541	4.8	2.5
	保険給付費	一般被保険者 療養給付費	6,807,388,893	7,039,154,655	△231,765,762	△3.3	55.8
		一般被保険者 療養費	64,367,270	67,364,190	△2,996,920	△4.4	0.5
		一般被保険者 高額療養費	1,030,333,204	1,056,561,188	△26,227,984	△2.5	8.5
		一般被保険者 高額介護合算療養費	1,842,163	1,169,480	672,683	57.5	0.0
		一般被保険者 移送費	0	134,300	△134,300	皆減	0.0
		一般被保険者 小計	7,903,931,530	8,164,383,813	△260,452,283	△3.2	64.8
		審査支払手数料	25,274,939	17,240,352	8,034,587	46.6	0.2
		出産育児諸費	24,940,000	29,357,100	△4,417,100	△15.0	0.2
		葬祭諸費	8,950,000	9,600,000	△650,000	△6.8	0.1
		傷病手当金	0	0	0	－	0.0
		計	7,963,096,469	8,220,581,265	△257,484,796	△3.1	65.3
	国民健康保険事業費納付金		3,788,275,735	3,828,570,206	△40,294,471	△1.1	31.0
	保健事業費		118,931,817	118,166,711	765,106	0.6	1.0
	基金積立金		3,490	126	3,364	2,669.8	0.0
	諸支出金		19,635,230	14,868,960	4,766,270	32.1	0.2
	合計		12,196,472,594	12,474,557,580	△278,084,986	△2.2	100.0
歳入歳出差引額			15,555,702	51,991,014	△36,435,312	△70.1	

５．総医療費

区分	医療費費用額(単位：千円)			1人当たり費用額(単位：円)		
	令和７年度	令和６年度	令和５年度	令和７年度	令和６年度	令和５年度
一般被保険者	9,392,502	9,695,587	10,097,258	383,947	383,482	381,230
退職者等	－	－	0	－	－	－
全体	9,392,502	9,695,587	10,097,258	383,947	383,482	381,230

６．総医療費費用額負担区分

区分	年間平均該当人数(人)	件数(件)	費用額(千円)	保険者負担額(千円)	公費負担額(千円)	患者負担分(千円)
一般被保険者	24,463	426,408	9,392,502	6,859,400	275,265	2,257,837
退職者等	－	－	－	－	－	－
全体	24,463	426,408	9,392,502	6,859,400	275,265	2,257,837

７．診療諸率

区分	受診率（件）			1件当たりの診療日数(日)		
	令和７年度	令和６年度	令和５年度	令和７年度	令和６年度	令和５年度
一般被保険者	1,081.3	1,095.9	1,088.4	1.69	1.71	1.71
退職者等	－	－	－	－	－	－
全体	1,081.3	1,095.9	1,088.4	1.69	1.71	1.71

※受診率とは年間受診件数を年間平均被保険者数で除したものであり、100人当たりの受診件数

主要な施策の概要

８．任意給付の状況

（１）出産育児一時金

		令和７年度	令和６年度	令和５年度
支給単価	408,000円	0件	1件	1件
	420,000円	0件	0件	11件
	488,000円	5件	1件	5件
	500,000円	45件	56件	51件
計		50件	58件	68件
出生率		2.044‰	2.294‰	2.567‰

※出産育児一時金の支給額は、出産１件につき４８万８千円（令和４年１月から令和５年３月までに出産した場合４０万８千円）ですが、産科医療補償制度に加入している医療機関で出産した場合は１万２千円を加算し５０万円（令和４年１月から令和５年３までに出産した場合４２万円）となります。

（２）葬祭費

		令和７年度	令和６年度	令和５年度
支給単価	50,000円	179件	192件	192件
死亡率		7.317‰	7.594‰	7.249‰

※出生率、死亡率は給付件数を年間平均被保険者数で除したもの

（３）傷病手当金

令和７年度		令和６年度		令和５年度	
件数	給付額	件数	給付額	件数	給付額
0件	0円	0件	0円	2件	33,586円

９．保険料

（現年度分決算額の推移）

（単位：千円）

区分			令和７年度		令和６年度		令和５年度	
			金額	伸率（%）	金額	伸率（%）	金額	伸率（%）
国民健康保険料（現年度分）			2,922,279	4.1	2,807,448	5.4	2,664,509	△6.7
内訳	一般被保険者分		2,922,279	4.1	2,807,448	5.4	2,664,509	△6.7
		（医療分）	1,960,137	4.1	1,883,794	5.2	1,791,007	△7.0
		（支援金分）	716,066	5.7	677,611	6.9	634,056	△5.9
		（介護分）	246,076	0.0	246,043	2.8	239,446	△6.8
	退職被保険者等分		－	－	－	－	0	－
		（医療分）	－	－	－	－	0	－
		（支援金分）	－	－	－	－	0	－
		（介護分）	－	－	－	－	0	－

（保険料率等）

区分		令和７年度	令和６年度	令和５年度	令和４年度
医療分	所得割	8.1%	7.6%	7.0%	7.0%
	均等割	24,400円	22,500円	21,700円	21,700円
	平等割	13,500円	12,800円	12,500円	12,500円
	限度額	660,000円	650,000円	650,000円	650,000円
支援金分	所得割	2.6%	2.4%	2.3%	2.3%
	均等割	15,400円	14,300円	12,500円	12,500円
	限度額	260,000円	240,000円	220,000円	200,000円
介護分	所得割	2.6%	2.5%	2.4%	2.4%
	均等割	15,600円	15,500円	15,500円	15,500円
	限度額	170,000円	170,000円	170,000円	170,000円

主要な施策の概要

（収納率の推移）

【現年度分】

区　分	令和７年度	令和６年度	令和５年度	令和４年度
一般被保険者分	92.94%	93.61%	93.30%	93.20%
退職被保険者等分	－	－	－	－
合　　計	92.94%	93.61%	93.30%	93.20%

【滞納繰越分】

区　分	令和７年度	令和６年度	令和５年度	令和４年度
一般被保険者分	24.71%	24.11%	21.10%	23.19%
退職被保険者等分	－	－	1.33%	12.78%
合　　計	24.71%	24.11%	21.06%	23.16%

【全体】

区　分	令和７年度	令和６年度	令和５年度	令和４年度
一般被保険者分	83.11%	82.52%	81.00%	81.75%
退職被保険者等分	－	－	1.33%	12.78%
合　　計	83.11%	82.52%	80.97%	81.71%

１０．滞納処分の実施状況(財産別差押人数)

（１）実施人数

（単位：人）

対象財産／税目	預金	給与	生命保険	その他債権	不動産	合計
国民健康保険料	61	21	4	4	1	91

（単位：人）

	交付要求	参加差押
国民健康保険料	4	2

※　債権管理課徴収移管案件を含む。

（２）充当金額

（単位：円）

対象財産／税目	預金	給与	生命保険	その他債権	不動産	合計
国民健康保険料	3,385,717	2,846,274	453,100	1,869,491	0	8,554,582

（単位：円）

	交付要求	参加差押
国民健康保険料	3,305,120	0

※　債権管理課徴収移管案件を含む。

１１．滞納処分執行停止の状況

（単位:人、円）

	地方税法第15条の7第1項第1号		地方税法第15条の7第1項第2号		地方税法第15条の7第1項第3号		地方税法第15条の7第5項	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額
国民健康保険料	16	9,239,079	80	8,433,750	36	2,824,609	2	699,900

※　債権管理課徴収移管案件を含む。

１２．猶予の状況

（単位:人、円）

	徴収猶予		換価の猶予（職権）		換価の猶予(申請)	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額
国民健康保険料	0	0	1	4,542,742	0	0

※　債権管理課徴収移管案件を含む。

主要な施策の概要

１３．特定健康診査等事業

（特定健康診査事業）

習志野市国民健康保険に加入している４０～７４歳までの人を対象にメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した特定健康診査を実施。

６，０４５人

（特定保健指導事業）

特定健康診査の結果、メタボリックシンドロームのリスクが高く、生活習慣改善の必要がある特定保健指導対象者を選定し、特定保健指導(動機付け支援・積極的支援)を実施。

個々の対象者の状況に応じて利用しやすい日程で対応可能な特定保健指導事業者への委託により実施。

・動機付け支援：初回面接及び３か月以上経過後の実績評価を実施

・積 極 的 支 援：初回面接及び継続的支援、３か月以上経過後の実績評価を実施

・特定保健指導対象者　　７４５　人

（１）動機付け支援　　（単位：件）

初回面接	１５７
実績評価	１４５

（２）積極的支援　　（単位：件）

初回面接	３１
実績評価	２２
継続的支援	２２
途中終了	８

※途中終了は、評価まで至らず、脱落・資格喪失等により途中で支援が終了した者の件数。

１４．保健事業概要

（人間ドック助成事業）

【助成対象者】

１．３０歳以上７４歳以下の被保険者

２．受検年度の９月末日以前から習志野市国保に継続して加入している被保険者

３．国民健康保険料を完納している世帯に属する被保険者

４．当該年度内に習志野市特定健康診査を受診していない人

【助成額】受検費用の７割を助成。ただし、年齢により限度額が異なる。

１．３０歳～６４歳の限度額　２５，０００円

（検査医療機関が異なる場合は、内科２１，５００円、眼科３，５００円）

２．６５歳～７４歳の限度額　３０，０００円

（検査医療機関が異なる場合は、内科２６，０００円、眼科４，０００円）

【受検者年齢別構成比】　　（単位：人）

区　分	男		女		計	
		構成比%		構成比%		構成比%
30～34歳	7	1.1	4	0.6	11	0.9
35～39歳	10	1.6	12	1.9	22	1.7
40～44歳	11	1.8	14	2.2	25	2.0
45～49歳	16	2.6	21	3.2	37	2.9
50～54歳	18	2.9	23	3.5	41	3.2
55～59歳	22	3.6	47	7.2	69	5.5
60～64歳	62	10.1	86	13.2	148	11.7
65～69歳	188	30.6	207	31.9	395	31.2
70歳以上	281	45.7	236	36.3	517	40.9
計	615	100.0	650	100.0	1,265	100.0

助成額合計
35,752,462円

（前年度　1,229人、34,742,585円）

（個別健康相談事業）

特定健康診査の結果、生活習慣病のリスクがある人に、生活習慣改善や医療機関受診の必要性等、健康相談（電話、面接）を実施しました。また糖尿病治療中断者等の人にリーフレットを送付し受診勧奨を行いました。

（単位：人・%）

事業名	対象者	実施人数	実施率
糖尿病発症予防および重症化予防健康相談	６９	４４	６３．８
慢性腎不全予防健康相談（委託）	３６	１１	３０．６
高血圧受診勧奨	１１３	８２	７２．６
糖尿病治療中断者・未治療者の受診勧奨	１４	１４	１００．０

２．介護保険特別会計

主要な施策の概要

款項目（名称）	介護保険特別会計	歳入決算額	14,585,358,669円
担当主管	介護保険課・税制課		

介護保険は、市町村が保険者となり、４０歳以上の全員が加入して保険料を納め、介護が必要な高齢者等を社会全体で支える制度です。

【介護保険歳入概要】

１．経理状況（歳入）　（単位：円）

科目＼区分		令和７年度	構成比	令和６年度	差引
介護保険料		3,229,216,413	22.1%	3,179,962,146	49,254,267
国庫支出金	国庫負担金	2,498,626,450	17.1%	2,395,633,472	102,992,978
	国庫補助金	724,777,481	5.0%	692,022,153	32,755,328
	小　計	3,223,403,931	22.1%	3,087,655,625	135,748,306
支払基金交付金		3,567,315,811	24.5%	3,501,052,059	66,263,752
県支出金		1,984,890,353	13.6%	1,929,791,317	55,099,036
財産収入		4,408,389	0.0%	150,384	4,258,005
繰入金	一般会計繰入金	2,218,414,254	15.2%	2,160,760,336	57,653,918
	基金繰入金	0	0.0%	0	0
	小　計	2,218,414,254	15.2%	2,160,760,336	57,653,918
繰越金		356,091,580	2.5%	325,865,178	30,226,402
諸収入	延滞金、加算金及び過料	405,758	0.0%	616,136	△210,378
	市預金利子	0	0.0%	0	0
	雑入	1,212,180	0.0%	6,929,777	△5,717,597
	小　計	1,617,938	0.0%	7,545,913	△5,927,975
歳入合計		14,585,358,669	100.0%	14,192,782,958	392,575,711

２．介護保険料決算状況

（１）現年度分　（単位：円）

		令和７年度		令和６年度	
		特別徴収	普通徴収	特別徴収	普通徴収
調定額（円）		2,872,856,080	357,520,250	2,824,955,040	355,432,680
収入済額（円）※		2,879,734,740	341,206,950	2,831,188,110	340,074,750
収納率（%）		100.24	95.44	100.22	95.68
割合（%）		89.41	10.59	89.28	10.72
合計	調定額（円）	3,230,376,330		3,180,387,720	
	収入済額（円）※	3,220,941,690		3,171,262,860	
	収納率（%）	99.71		99.71	

※　収入済額には還付未済額を含む。

（２）滞納繰越分　（単位：円）

	令和７年度	令和６年度
	普通徴収	普通徴収
調定額（円）	37,636,240	36,201,696
収入済額（円）※	8,274,723	8,699,286
収納率（%）	21.99	24.03

※　収入済額には還付未済額を含む

（３）滞納処分の実施状況(財産別差押人数)

①　実施人数

（単位：人）

税目＼対象財産		預金	給与	生命保険
介護保険料	令和７年度	9	6	1
	令和６年度	11	4	0

その他債権	不動産	合計
2	3	21
4	1	20

（単位：件）

		交付要求	参加差押
介護保険料	令和７年度	1	1
	令和６年度	0	1

※　債権管理課徴収移管案件を含む。

主要な施策の概要

②充当金額

（単位：円）

税目＼対象財産		預金	給与	生命保険
介護保険料	令和７年度	163,299	489,750	0
	令和６年度	419,230	647,350	33,660

その他債権	不動産	合計
745,270	6,030	1,404,349
320,430	0	1,420,670

（単位：円）

		交付要求	参加差押
介護保険料	令和７年度	240,390	0
	令和６年度	0	0

※ 債権管理課徴収移管案件を含む。

（４）滞納処分執行停止の状況

（単位:人、円）

		地方税法第15条の7 第1項第1号		地方税法第15条の7 第1項第2号	
		人数	金額	人数	金額
介護保険料	令和７年度	1	45,000	27	1,460,620
	令和６年度	4	158,720	33	1,151,750

地方税法第15条の7 第1項第3号		地方税法第15条の7 第5項	
人数	金額	人数	金額
1	84,190	3	337,340
0	0	1	83,540

※ 債権管理課徴収移管案件を含む。

（５）猶予の状況

（単位:人、円）

		徴収猶予		換価の猶予（職権）		換価の猶予(申請)	
		人数	金額	人数	金額	人数	金額
介護保険料	令和７年度	0	0	1	217,650	0	0
	令和６年度	0	0	0	0	0	0

※ 債権管理課徴収移管案件を含む。

３．第１号被保険者（６５歳以上）の所得段階別保険料

第１号被保険者（６５歳以上）の保険料は、３年を単位とした事業計画期間ごとに設定することとされています。

本市の第９期の保険料は、引き続き１８段階の多段階設定とし、また、第１～第３段階は従来の５割の公費負担とは別枠で公費を投入し基準額に対する割合を引き下げ、負担軽減をしております。

所得段階	対 象 者	令和７年度
第1段階	・生活保護受給者 ・世帯全員が市町村民税非課税で、老齢福祉年金受給者 ・世帯全員が市町村民税非課税で、本人の前年の公的年金等の収入金額とその他の合計所得金額の合計額が 80万9千円以下	21,010円 (33,540円)
第2段階	世帯全員が市町村民税非課税で、本人の前年の公的年金等の収入金額とその他の合計所得金額の合計額が 80万9千円超 120万円以下	35,750円 (50,490円)
第3段階	世帯全員が市町村民税非課税で、本人の前年の公的年金等の収入金額とその他の合計所得金額の合計額が 120万円超	50,490円 (50,860円)
第4段階	世帯員に市町村民税が課税されているが、本人は市町村民税非課税で、本人の前年の公的年金等の収入金額とその他の合計所得金額の合計額が 80万9千円以下	66,340円
第5段階	世帯員に市町村民税が課税されているが、本人は市町村民税非課税で、本人の前年の公的年金等の収入金額とその他の合計所得金額の合計額が 80万9千円超	73,710円 (基準額)
第6段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が 120万円未満	81,080円
第7段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が 120万円以上210万円未満	95,820円
第8段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が 210万円以上310万円未満	110,570円
第9段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が 310万円以上410万円未満	121,620円
第10段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が 410万円以上510万円未満	140,050円
第11段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が 510万円以上610万円未満	154,790円
第12段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が 610万円以上710万円未満	165,850円
第13段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が 710万円以上810万円未満	176,900円
第14段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が 810万円以上1,010万円未満	187,960円
第15段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が 1,010万円以上1,510万円未満	199,020円
第16段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が 1,510万円以上2,010万円未満	202,700円
第17段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が 2,010万円以上2,510万円未満	206,390円
第18段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が 2,510万円以上	210,070円

○公的年金などの収入金額…国民年金、厚生年金、共済年金、企業年金など課税対象となる年金の収入金額の合計額。

○合計所得金額……年金、給与などの全所得の合計額で、所得控除を差し引く前の額。繰越控除を受けている場合は、その適用前の額。さらに、土地建物などの譲渡所得があった場合は、特別控除を差し引いた後の額。

○その他の合計所得金額……合計所得金額から公的年金などに係る雑所得を差し引いた額で、給与所得（給与所得及び年金所得がある方に対する所得金額調整控除の適用がある場合は、その適用前の額）が含まれている場合は、10万円を差し引いた後の額。

主要な施策の概要

款項目（名称）	介護保険特別会計	歳出決算額	14,279,284,734円
担当主管	介護保険課・高齢者支援課・健康支援課		

【保険給付の概要】

1．第１号被保険者数　（各年度3月末現在）

	令和７年度	令和６年度
第１号被保険者数	41,818人	41,742人
うち65歳以上75歳未満	16,323人	16,671人
うち75歳以上85歳未満	17,291人	17,300人
うち85歳以上	8,204人	7,771人
（再掲）外国人被保険者	283人	263人
（再掲）住所地特例被保険者	428人	391人

2．介護認定関係　（各年度3月末現在）

	令和７年度	令和６年度
介護保険認定申請受付件数	6,002件	6,535件
認定調査実施件数	5,948件	6,274件
介護認定審査会の審査件数	5,743件	6,279件
臨時的対応による審査（認定）件数	0件	0件
介護認定審査会	148回実施	144回実施
介護認定審査会委員数	50名	50名
合議体数	10合議体	5合議体

3．要介護（要支援）認定実人数　（各年度3月末現在）

区分	年度	第１号被保険者	第１号被保険者内訳		第２号被保険者	総数
			65歳以上75歳未満	75歳以上		
要支援１	7	1,478人	102人	1,376人	22人	1,500人
	6	1,426人	104人	1,322人	18人	1,444人
要支援２	7	839人	73人	766人	15人	854人
	6	760人	66人	694人	12人	772人
要介護１	7	2,275人	161人	2,114人	43人	2,318人
	6	2,215人	171人	2,044人	41人	2,256人
要介護２	7	1,254人	101人	1,153人	26人	1,280人
	6	1,272人	123人	1,149人	39人	1,311人
要介護３	7	1,081人	76人	1,005人	31人	1,112人
	6	1,098人	87人	1,011人	29人	1,127人
要介護４	7	940人	57人	883人	16人	956人
	6	919人	58人	861人	15人	934人
要介護５	7	602人	57人	545人	25人	627人
	6	596人	53人	543人	25人	621人
計	7	8,469人	627人	7,842人	178人	8,647人
	6	8,286人	662人	7,624人	179人	8,465人

4．第１号被保険者に占める要介護（要支援）認定者の割合　（各年度3月末現在）

	第１号被保険者数	要介護（要支援）認定者数	割　合
令和７年度	41,818人	8,469人	20.3%
令和６年度	41,742人	8,286人	19.9%

5．居宅介護（介護予防）サービス受給者数　（厚生労働省への介護保険運営状況報告より抜粋）

区分	年度	第１号被保険者（人）	第２号被保険者（人）	総数（人）
要支援１	7	5,622	92	5,714
	6	5,088	80	5,168
要支援２	7	4,471	67	4,538
	6	3,933	69	4,002
要介護１	7	21,444	395	21,839
	6	20,583	439	21,022
要介護２	7	12,849	358	13,207
	6	12,834	398	13,232
要介護３	7	9,394	276	9,670
	6	9,378	273	9,651
要介護４	7	6,348	122	6,470
	6	6,222	95	6,317
要介護５	7	3,551	128	3,679
	6	3,768	119	3,887
計	7	63,679	1,438	65,117
	6	61,806	1,473	63,279

6．地域密着型（介護予防）サービス受給者数　（厚生労働省への介護保険運営状況報告より抜粋）

区分	年度	第１号被保険者（人）	第２号被保険者（人）	総数（人）
要支援１	7	0	0	0
	6	1	0	1
要支援２	7	23	0	23
	6	11	0	11
要介護１	7	5,926	40	5,966
	6	5,503	48	5,551
要介護２	7	3,257	14	3,271
	6	3,176	34	3,210
要介護３	7	2,446	75	2,521
	6	2,450	60	2,510
要介護４	7	1,361	5	1,366
	6	1,408	0	1,408
要介護５	7	826	24	850
	6	754	12	766
計	7	13,839	158	13,997
	6	13,303	154	13,457

7．施設介護サービス受給者数　（厚生労働省への介護保険運営状況報告より抜粋）

	年度	第１号被保険者（人）	第２号被保険者（人）	総数（人）
介護老人福祉施設	7	8,216	80	8,296
	6	8,087	87	8,174
介護老人保健施設	7	2,486	95	2,581
	6	2,486	71	2,557
介護医療院	7	475	12	487
	6	365	2	367
計	7	11,177	187	11,364
	6	10,938	160	11,098

※５～７とも令和6年度は令和6年3月～令和7年2月、令和7年度は令和7年3月～令和8年2月の延べ受給者数

主要な施策の概要

８．習志野市介護保険運営協議会の開催

介護保険の健全かつ円滑な運営を図るとともに、介護保険制度を総合的に推進するため、習志野市介護保険運営協議会を開催しました。

第１回　開催日　令和７年７月１７日
議　題　【報告事項】
（１）習志野市光輝く高齢者未来計画2024（高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画）における令和6年度実績評価について
（２）高齢者保健福祉計画・第１０期介護保険事業計画策定に係る実態調査について
（３）令和７年度高齢者相談センター（地域包括支援センター）事業計画及び収支予算について
（４）地域密着型（介護予防）サービス事業者の指定等について

第２回　開催日　令和７年１１月１３日
議　題　【審議事項】
（１）高齢者保健福祉計画・第１０期介護保険事業計画策定に係る実態調査について
【報告事項】
（１）令和６年度介護保険特別会計の決算について
（２）令和６年度地域包括支援センター（高齢者相談センター）の決算状況について
（３）令和７年度地域包括支援センター(高齢者相談センター)第三者評価の実施について
（４）令和７年度保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金について
（５）地域密着型（介護予防）サービス事業者の指定等について
（６）居宅介護（介護予防）支援事業者の指定等について

第３回　開催日　令和８年３月２６日
議　題　【審議事項】
（１）令和７年度地域包括支援センター（高齢者相談センター）の第三者評価結果及び令和８年度委託法人の承認について
（２）令和８年度地域包括支援センター（高齢者相談センター）運営方針について
【報告事項】
（１）習志野市光輝く高齢者未来計画２０２４（高齢者保健福祉計画・第９期介護保険事業計画）における令和７年度中間評価について
（２）特定施設入居者生活介護を提供する介護付き有料老人ホームの施設整備運営事業者の選定結果について
（３）地域密着型（介護予防）サービス事業者の指定等について
（４）居宅介護（介護予防）支援事業者の指定等について

９．市内介護サービス事業者指定状況

（１）在宅サービス　（各年度3月末現在）

サービスの種類＼年度	令和７年度		令和６年度	
	事業所数		事業所数	
	介　護	介護予防	介　護	介護予防
居宅介護支援	35	5	35	5
訪問介護	29	—	29	—
訪問入浴介護	3	3	3	3
訪問看護	15	15	14	14
訪問リハビリテーション	4	4	3	3
通所介護	20	—	19	—
通所リハビリテーション	5	5	4	4
短期入所生活介護	9	9	9	9
短期入所療養介護	2	2	2	2
地域密着型通所介護	33	—	30	—
認知症対応型通所介護	6	5	5	4
小規模多機能型居宅介護	3	3	3	3
認知症対応型共同生活介護	13	12	13	12
特定施設入居者生活介護	9	9	9	9
福祉用具貸与	6	6	7	7
特定福祉用具販売	6	6	7	7
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	—	1	—
看護小規模多機能型居宅介護	1	—	1	—
計	200	84	194	82

※休止中及び一部医療機関、介護予防・生活支援サービス事業は除く。

（２）施設サービス　（各年度3月末現在）

年　度	令和７年度		令和６年度	
区　分	施設数	定員	施設数	定員
特別養護老人ホーム	12	720人	12	720人
うち介護老人福祉施設	11	700人	11	700人
うち地域密着型介護老人福祉施設	1	20人	1	20人
介護老人保健施設	2	229人	2	229人
計	14	949人	14	949人

※介護老人福祉施設は、従来型・ユニット型をそれぞれ１施設として集計しています。

主要な施策の概要

１０．保険給付費のサービス種類別給付状況

（１）介護サービス等諸費及び介護予防サービス等諸費（現物給付分）

年度		令和７年度		令和６年度	
区分		件数(件)	給付額（円）	件数(件)	給付額（円）
居宅介護サービス	訪問介護	18,642	1,352,020,486	18,558	1,278,436,147
	訪問入浴介護	1,107	68,389,232	1,215	74,987,093
	訪問看護	14,159	615,759,778	13,149	581,521,067
	訪問リハビリテーション	1,468	65,853,305	1,159	50,652,453
	居宅療養管理指導	47,010	332,462,756	43,778	307,293,518
	通所介護	15,125	1,139,662,742	14,655	1,116,428,365
	通所リハビリテーション	8,882	422,011,501	8,058	383,733,266
	短期入所生活介護	4,243	455,688,822	4,093	449,764,282
	短期入所療養介護	401	32,268,772	423	34,211,263
	特定施設入居者生活介護	7,147	1,381,490,592	7,121	1,391,103,286
	福祉用具貸与	37,086	449,752,752	36,292	434,822,864
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	296	47,822,139	276	45,453,371
	夜間対応型訪問介護	0	0	0	0
	認知症対応型通所介護	1,678	179,324,282	1,772	196,545,149
	小規模多機能型居宅介護	898	185,592,908	883	186,521,823
	看護小規模多機能型居宅介護	194	48,297,366	13	3,504,656
	認知症対応型共同生活介護	2,165	599,081,756	1,983	552,065,063
	地域密着型介護老人福祉施設	238	74,603,724	220	68,133,128
	地域密着型通所介護	9,986	669,030,986	9,898	660,269,266
施設サービス	介護老人福祉施設	8,346	2,399,514,191	8,199	2,359,801,110
	介護老人保健施設（特別療養費含）	2,659	872,364,643	2,645	858,994,381
	介護療養型医療施設（特定診療費含）	0	0	1	222,615
	介護医療院	493	172,146,507	362	133,091,614
居宅介護支援		54,792	793,692,769	53,374	784,285,166
計		237,015	12,356,832,009	228,127	11,951,840,946

（２）介護サービス等諸費及び介護予防サービス等諸費（償還払い分）

年度	令和７年度		令和６年度	
区分	件数	給付額	件数	給付額
住宅改修費	520件	45,768,995円	527件	45,313,073円
福祉用具購入費	646件	22,272,501円	716件	22,647,168円
計	1,166件	68,041,496円	1,243件	67,960,241円

（３）高額介護サービス等費

年度	令和７年度	令和６年度
件数	26,445件	25,952件
給付額	424,051,347円	397,673,642円

※高額介護サービス等費は、高額医療合算介護サービス費等を含みます。

（４）特定入所者介護サービス費

年度	令和７年度	令和６年度
件数	5,850件	6,081件
給付額	153,512,000円	159,358,870円

【地域支援事業の概要】

介護が必要な状態にならないよう、状況に応じた予防対策を図るとともに、介護が必要な状態においても、維持・改善を図りながら、地域で自立した生活を送れるように支援することを目的として「地域支援事業」を実施しました。

（サービス・活動事業費負担事業）

（１） 高齢者支援課又は高齢者相談センターに相談のあった被保険者に対する基本チェックリスト実施者数

	令和７年度	令和６年度
基本チェックリスト実施者数	14人	21人
基本チェックリスト該当者数	14人	21人
基本チェックリスト非該当者数	0人	0人
事業対象者数	70人	74人

（各年度３月３１日時点）

（２） サービス・活動事業を実施する事業者数

	令和７年度	令和６年度
指定介護予防訪問型サービス事業者数	56者	59者
指定介護予防通所型サービス事業者数	59者	59者

（各年度３月３１日時点）

（３）サービス・活動事業として、緩和した基準によるサービスを実施する事業者数

	令和７年度	令和６年度
指定生活援助訪問型サービス事業者数	13者	13者
指定運動機能向上ミニデイ型サービス事業者数	2者	2者
指定介護予防ミニデイ型サービス事業者数	1者	1者

（各年度３月３１日時点）

（４）訪問型サービス事業費等

年度	令和７年度		令和６年度	
区分	件数(件)	支給額(円)	件数(件)	支給額(円)
訪問型サービス	3,515	62,719,941	3,523	62,342,327
通所型サービス	5,671	154,755,660	5,950	158,321,180
計	9,186	217,475,601	9,473	220,663,507

（５）高額総合事業サービス事業費等

年度	令和７年度	令和６年度
件数(件)	113	156
給付額(円)	715,900	842,887

※高額総合事業サービス事業費等は、高額医療合算総合事業サービス事業費を含みます。

主要な施策の概要

（通所型短期集中予防サービス事業）
　要支援者及び事業対象者に対して、要介護状態となることを予防し、運動器の機能と日常生活の活動能力を向上させるためのプログラムを委託して実施しました。
　　・参加人数　：　実人数　４２人　　延人数　９２１人

（介護予防ケアマネジメント事業）
　要支援者及び事業対象者に対して、介護予防及び日常生活支援を目的として、その心身の状況、置かれている環境その他の状況に応じて、利用者の選択に基づき、サービス・活動事業などが適切に提供されるよう介護予防ケアマネジメントを実施しました。

	令和７年度	令和６年度
介護予防ケアマネジメント実施延件数	5,104件	5,441件

（介護予防把握事業）
（１）主に下記の方法において閉じこもり等何らかの支援を要する者の把握に努めました。
　次に掲げる方法により実施。令和７年度における把握件数　４０　件
　① 健康診査
　② 高齢者相談センター（地域包括支援センター）の総合相談支援業務との連携
　③ 本人・家族からの相談
　④ 介護保険課との連携
　⑤ 医療・介護関係者からの情報提供
　⑥ 民生委員・児童委員、高齢者相談員等からの情報提供
　⑦ その他の方法による把握

（介護予防普及啓発事業）
　６５歳以上の者を対象に介護予防の普及啓発を行い、生活機能全般の維持・向上を図りました。
（１）介護予防教室
　① 足腰げんき塾
　生活に必要な筋力の維持・向上を目的とした運動プログラムを委託して実施しました。

	実施回数		実人数	延人数
ゆったりコース（座位コース）	１コース６回　１５会場	９０回	２６７人	１，３２９人
はつらつコース（立位コース）	１コース４回　３コース	１２回	５９人	２０３人

　② 脳の活性化プログラム
　記憶力や思考力などの認知機能を使うプログラムと、運動習慣を身に着けるためのグループワークを取り入れながらの運動プログラムを委託して実施しました。

実施回数		実人数	延人数
１コース１２回　５コース	６０回	９８人	９６１人

（２）健康相談・健康教育
後期高齢者保健事業と一体的に実施しました。

内容	回数	延人数	備考
歯科医師による健康相談（シニアお口の相談室）	３回	１３人	歯や義歯、口腔機能向上、口腔清掃等についての指導・相談
歯科医師による健康講座	４回	６６人	口腔機能に関する講義と口の体操等の実習
低栄養予防教室（シニアの栄養　歯つらつ講座）	４回	６０人	高齢期に必要な栄養や食事、口腔ケア等の講義（２回）、低栄養予防の調理実習（１回）
高齢者の集まる場での健康教育	４５回	７０５人	フレイル予防、体力測定等
面接による相談	―	４８件	介護予防、生活機能向上のための健康相談
電話による相談	―	２６件	
訪問による相談	―	０件	

（地域介護予防活動支援事業）
（１）転倒予防体操推進員事業
　地域での転倒予防体操（てんとうむし体操）の普及のため、転倒予防体操推進員の育成及び活動支援に取り組みました。
　　・令和７年度転倒予防体操推進員登録者数　１２８人　（令和７年４月１日現在）
　① 転倒予防体操推進員研修会
　　転倒予防体操推進員を対象に、転倒予防体操（てんとうむし体操）の習得、体操指導のポイント、地域ぐるみで健康づくりを行う意義等について再度講習し、意欲の向上を図る目的で実施しました。
　　・実施回数　２回
　　・参加人数　７７人
　② 転倒予防体操推進員地区会
　　転倒予防体操推進員の技術の維持・向上を図るとともに、各地区の課題の共有や情報交換を実施しました。また、推進員活動の意欲向上を図るため、まちでフィットネス（リーダー支援）を同時開催としました。
　　・実施回数　５回
　　・参加人数　７７人
　③ 転倒予防体操推進員養成講座
　　４回の養成講座を全て受講した人を推進員として登録します。転倒予防体操推進員に実技指導の補助及び活動紹介の協力を得ました。
　　・令和７年度　養成講座参加者　実人数　１８人　　延人数　７２人
　　・令和７年度　新たに転倒予防体操推進員になった人数　１７人
　④ 転倒予防体操推進員地域活動支援
　　転倒予防体操推進員が身近な地域において活動できるように支援しました。また、新規立ち上げ団体に対して支援を行いました。
　　・推進員活動支援回数　９４回
　　・推進員活動支援人数　延人数　１４０人
　⑤ 転倒予防啓発事業
　　転倒による寝たきりを防ぐことを目的に、転倒予防体操の音楽媒体（ＤＶＤ、ＶＨＳビデオテープ、ＣＤ、カセットテープ）を活用し、登録ボランティアである転倒予防体操推進員の協力を得ながら、地域での普及に取り組みました。
　　・体操参加人数　延人数　２６，９３５人（５５か所）

主要な施策の概要

（２）高齢者相談員事業

居宅において、日常生活に不安のある人や閉じこもりがちな人に、定期的に訪問し、保健・福祉サービスの案内や相談機関につなぐ高齢者相談員を委嘱し、地区会議や全体会議を開催し、高齢者相談員が活動支援を行いました。

・高齢者相談員（任期３年）　　配置数５０人（定員５７人）

（３）高齢者見守り事業者ネットワーク事業

高齢者の方々が地域で安心して暮らし続けられるように、高齢者見守りネットワークづくりを推進しています。見守り協力事業者が、１者増えて５５事業所になりました。

（４）地域運動習慣自主化事業　「まちでフィットネス」

地域で新たに運動を活動に取り入れたい団体や既存の介護予防に取り組んでいる団体に対し、フィットネスクラブからトレーナーを派遣し、運動指導を実施することで、地域に気軽に運動し、介護予防につながる運動習慣の継続支援と転倒予防体操推進員を対象にしたリーダー支援を行いました。

・実施団体：新規支援　　２団体　延人数：１３２人
継続支援　　３５団体　延人数：５８７人
リーダー支援　　５会場　延人数：　７７人（再掲）

（５）介護予防・日常生活支援総合事業補助金

転倒予防体操の普及や地域で通いの場を提供する等、介護予防に取り組む住民主体の活動団体に補助金を交付しました。

・交付団体：２２団体（転倒予防体操推進団体）
１８団体（地域テラス）

（６）その他

地域で新たに介護予防に取り組もうと考えている市民又は団体や、既に介護予防に取り組んでいる市民又は団体に対し、活動の立ち上げや継続に関して支援しました。

・実施回数　　１回　　延人数　　４０人

（地域リハビリテーション活動支援事業）

習志野市リハビリテーション協議会のリハビリテーション職に依頼し、運動機能や認知症予防、健康な生活を続けるための飲み込みについての講義と体操、体力測定を実施し、健康増進、介護予防につなげました。市庁舎での開催の他、地域で活動している団体の活動場所に出向き、実施しました。

・いつまでも元気でいるための運動機能の維持、向上
実施回数　１４回　　参加人数　２８９人
・認知症予防のための日常生活動作の工夫
実施回数　６回　　参加人数　１３０人
・健康な生活を続けるための飲み込みについてと体操
実施回数　１回　　参加人数　５３人
・体力測定
実施回数　１回　　参加人数２３人

（地域包括支援センター運営事業）

１．地域包括支援センター業務委託

高齢者の総合相談機能等の充実と強化を図るため、市内の５つの日常生活圏域に設置している地域包括支援センターの業務を委託しました。

平成２７年８月から呼称を「高齢者相談センター」としています。

＜委託先＞

・谷津地域包括支援センター業務　　社会福祉法人　慶美会
・秋津地域包括支援センター業務　　社会福祉法人　慶美会
・津田沼・鷺沼地域包括支援センター業務　　社会福祉法人　清和園
・屋敷地域包括支援センター業務　　社会福祉法人　豊立会
・東習志野地域包括支援センター業務　　社会福祉法人　八千代美香会

２．包括的支援事業

（１）介護予防ケアマネジメント（第１号介護予防支援事業）

事業対象者及び要支援者に対して、介護予防・日常生活支援総合事業に係る介護予防ケアマネジメントを実施しました。

・事業対象者給付管理数　　延　　２９４件
・要支援者給付管理数　　延　４，８６０件

（２）総合相談支援業務

保健・福祉・医療等についての相談を行い、高齢者の不安軽減を図りました。

・電話相談：　１４，２６２件
・所内相談：　２，５９４件
・訪問相談：　３，４３８７件　　合計延人数　２０，３４３件

（３）権利擁護業務（再掲）

総合相談支援業務として、高齢者等からの成年後見制度、虐待、消費者被害等の権利擁護に関わる相談を受け、支援するとともに、内容についての周知を図りました。

・成年後見制度相談：　２９４件
・虐待相談：　４９３件
・消費者被害相談：　６７件　　合計延人数　８５４件

（４）包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

地域の介護支援専門員同士のネットワークづくり及び個別支援を実施しました。

・個別相談　　相談件数　１，１２５件
・包括ケア研修会の開催　　４回　　参加人数　２３６人

（在宅医療・介護連携事業）

１．医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するために医療機関と介護事業所等の関係者の連携を目的として、医療・介護関係の職能団体が出席する会議を開催しました。

全体会　２回　４１人
普及啓発部会　１回　１０人　情報共有法部会　２回　３０人　安全対策部会　１回　８人

２．在宅医療・介護連携に関する相談支援

市内の総合相談窓口である高齢者相談センター（地域包括支援センター）において、総合相談支援業務として、介護保険事業者、医療機関関係者等からの相談を受け、必要な情報を提供するなどの支援を行いました。

相談件数　１，７２９件　（再掲）

３．医療・介護連携推進のための多職種研修会

医療・介護関係者の情報共有の支援、地域の実情に応じた医療・介護関係者の知識の習得等のための研修会を行いました。

研修会の開催　　２回（会場開催）　　９８人が参加

４．船橋・習志野心不全連携協議会
船橋市及び習志野市地域において心不全地域連携パス・心不全手帳の普及、使用促進を図ることを目的とし医師会及び医療介護関係者との協議及び研修会を行いました。

（認知症支援推進事業）
認知症の人や家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、市民への認知症への正しい知識・理解の普及啓発や支援体制の構築等を目的として、以下の事業を実施しました。

１．「オレンジドレスアップ企画」
９月の認知症月間（世界アルツハイマー月間）の期間中は、認知症支援のシンボルカラーであるオレンジ色で市庁舎や各高齢者相談センター、市内公共施設や認知症サポート事業所等を装飾し、認知症の啓発に努めました。
また、若年性認知症をテーマとした映画「オレンジ・ランプ」上映会を習志野市民ホールにて開催しました。（来場者　２１３人）

２．認知症シンポジウムの開催
「住み慣れたまちでいつまでも」をテーマに認知症シンポジウムを１０月に習志野市民ホールで開催しました。（来場者　１７５人）

３．認知症ケアパス作成と啓発活動
認知症についての必要な知識や経過に応じて利用できる支援やサービス等を１冊にまとめた、認知症ケアパス「認知症あんしんガイド」を作成しました。

４．認知症カフェ（ならしのオレンジテラス）の設置・運営補助事業
認知症の方や介護をする方、医療やケアの専門職、認知症について気になる方が気軽に集まり、歓談や相談ができる場である「認知症カフェ（ならしのオレンジテラス）」に補助金の交付等、設置・運営を支援しています。
新規に１か所のオレンジテラスが立ち上がり、市全域で８か所のオレンジテラスが活動しています。
・補助金交付団体　６団体
・実施回数　７１回
・参加人数　１，６０７人

５．認知症サポート事業所登録制度
「認知症の人とその家族が安心して暮らすことができるまちづくり」に賛同し、積極的な支援や認知症関連の事業やイベント等に協力しようとする認知症サポーターのいる事業所を「認知症サポート事業所」として登録し、ホームページ等で公表するとともに、その目印として事業所にステッカーを交付しています。
・登録事業所数　９６事業所（令和８年３月３１日現在）

６．認知症地域支援推進員の配置
認知症地域支援推進員を各高齢者相談センター（地域包括支援センター）に２人配置し、地域住民、医療機関、介護及び地域の生活支援を行うサービス事業所等、関係機関と連携強化を図り、地域における支援体制の構築と認知症ケアの向上に取り組みました。

７．認知症初期集中支援チームの設置
認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築するため、認知症初期集中支援チームを設置しています。習志野市医師会に委託し、認知症や認知症の疑いで病院を受診できていない、介護サービスを受けていない人、医療サービス、介護サービスを受けているが、うまく利用できていない人に対して包括的、集中的な支援を行っています。
・訪問支援対応延べ件数　５件

（生活支援体制整備事業）
生活支援コーディネーターの配置
地域における多様な生活支援の体制を整備するため、市域においては、社会福祉法人習志野市社会福祉協議会に１人、日常生活圏域においては各高齢者相談センター（地域包括支援センター）に２人の生活支援コーディネーターの配置を定めており、地域資源の状況把握、関係者間のネットワーク構築に取り組みました。また、日常生活圏域ごとに協議体を設置し、地域住民等とともに、地域における生活支援のあり方について協議をしました。
開催回数：　１３回　　参加人数　１８６人

（地域ケア会議推進事業）
高齢者が住み慣れた地域で安心して自分らしい生活を継続していくことができるよう、個人に対する支援の充実とそれを支える社会基盤の整備を推進し、地域包括ケアシステムの実現に向けて、「地域ケア会議」として以下の会議を実施しました。

１．地域ケア推進会議
・地域包括ケア推進に関わる学識経験者、医療、福祉関係者等の委員による意見交換
委員数　：１３名　委嘱期間　令和７年７月３１日～令和９年３月３１日
開催回数：　２回　　参加人数　２４人

２．地域ケア圏域会議
・個別ケースの課題分析、地域課題の検討、地域包括支援ネットワークの構築
開催回数：　８回　　参加人数　２６６人

３．地域ケア個別会議
・困難事例検討会議
開催回数：　２４回　　参加人数　１３２人
・介護予防自立支援検討会議
開催回数：　１回　　参加人数　４８人

（介護給付費等費用適正化事業）
介護保険サービスの利用者に対して、年４回、介護給付費の額などの実績を通知しました。
・通知件数　２６，８６６通

（介護サービス相談員派遣事業）
介護サービス利用者の不満や不安の解消およびサービスの向上を図るため、介護サービス相談員が事業所を訪問し、利用者の話を聞くとともに相談に応じ、従業員と意見交換を行いました。
・介護サービス相談員　１４人（令和８年３月３１日時点）
・派遣場所　市内介護サービス事業所８４箇所

（在宅高齢者紙おむつ支給事業）
６５歳以上の在宅高齢者で、自宅において常時紙おむつ等を使用している要介護４又は５の介護認定を受けている市民税非課税の方に対し、紙おむつ等を支給しました。
・年度末支給人数　２０９人

（成年後見制度利用支援事業）
成年後見制度の利用が必要な認知症高齢者について、親族に代わり審判申立てを行い、その費用や成年後見人等の報酬費を助成しました。
・申立て件数　１２件（内、費用求償件数３件）　・報酬費助成件数　２０件

主要な施策の概要

（徘徊高齢者家族支援事業）
①ＧＰＳ貸与事業
　６０歳以上で、居宅で介護を受けており、認知症等により徘徊のある高齢者及びその家族に対し、位置情報探索機の貸与及び利用料を助成しました。
　　・年度末貸与人数　３人
②ＧＰＳ利用料助成事業
　６０歳以上で、居宅で介護を受けており、認知症等により徘徊のある高齢者及びその家族に対し、位置情報探索機の利用契約に要した費用及び利用契約に伴う月額使用料を助成しました。
　　・購入費等助成件数　　３件　　・月額利用料助成件数　　７件

（認知症サポーター養成事業）
１．認知症の人やその家族を見守り支援する認知症サポーターを養成するため、市内在住・在勤・在学の人を対象に地域の認知症キャラバン・メイトと連携して、認知症サポーター養成講座を実施しました。また、養成講座を受講した認知症サポーターに対し、さらに認知症の理解や接し方等の学びを深め、地域の認知症支援活動およびチームオレンジの動機づけとなるようフォローアップ講座を開催しました。
　・養成講座実施回数　３５回　　養成人数　　１，６７７人
　（うち小・中学校　　８回　　養成人数　　１，１６１人）
　・フォローアップ講座（基礎編）　参加人数　　１９人
　　（応用編）　参加人数　　１９人

２．認知症サポーター養成講座の講師役であるキャラバン・メイトは、新規に９人が登録されました。

３．認知症サポーター交流会やキャラバン・メイトのスキルアップ支援、活動支援を各高齢者相談センター（地域包括支援センター）で開催し、地域活動づくりに向けた体制整備に努めました。

（高齢者住宅等安心確保事業）
　高齢者世話付住宅（県営住宅実籾シルバーハウジング）に居住する高齢者が、自立して安全で、かつ快適な生活を営むことができるよう、生活援助員２人を建物内の事務室に配置し、安否確認や生活相談及び緊急時の対応等を行いました。
　　・令和７年度末入居者　　４３人　（３８世帯）

（要介護認定者等「食」の自立支援事業）
　在宅の高齢者が健康で自立した生活を送ることができるよう、専門職員（管理栄養士等）がご自宅に訪問して、食に関わる各種サービスの利用調整等を行った上で栄養のバランスのとれた食事の提供をすると共に安否確認を実施しました。
　　・年度末登録者数　　１５９人　　延人数　１，４７４人　　年間延配食数　１８，４５８食

（高齢者緊急通報サービス事業）
　概ね６５歳以上のひとり暮らし高齢者等に対し、簡単な操作で看護師等が常駐するコールセンターへ健康相談や緊急通報を通報することができる機器を貸与しました。
　※所得状況により、利用料助成あり。

利用料一部助成世帯
　　・年度末貸与数　３４８人

利用料全部助成世帯（生活保護世帯）
　　・年度末貸与数　　４４人

介護保険特別会計

補助金の概要　　（単位：円）

支出科目	主管	補助事業名	決算額	補助団体名	補助事業の内容及び効果
４．２．１．１８	高齢者支援課	地域介護予防活動支援事業（転倒予防体操推進団体補助金）	518,440	なのはな 代表　清水　雅弘 他21団体	高齢者の健康維持及び介護予防の推進のため転倒予防体操を普及する団体に、活動支援を図り補助金を交付しました。
		地域介護予防活動支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業補助金）	667,238	秋友会 会長　稲葉　秀雄 他17団体	地域で通いの場を提供する等、介護予防に取り組む住民主体の団体に、活動支援を図り補助金を交付しました。
４．３．１．１８	高齢者支援課	認知症支援推進事業（認知症カフェ運営補助金）	577,670	オレンジテラスふれあいカフェ 代表　関 久恵 他5団体	認知症の人及びその家族への積極的な支援に取り組む団体に、活動支援を図り補助金を交付しました。

３．後期高齢者医療特別会計

主要な施策の概要

款項目（名称）	後期高齢者医療特別会計	決算額	歳入　2,879,786,802円 歳出　2,800,173,953円
担当主管		国保年金課	

「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、７５歳以上の人及び６５歳以上７５歳未満であって政令で定める程度の障害の状態にある人の医療保険である後期高齢者医療制度について、次のような事務が市町村の事務として政省令で定められています。

（1）　障害認定に関する申請の受付
（2）　資格の取得・喪失に係る届出の受付
（3）　資格確認書の交付・再交付の申請の受付
（4）　資格確認書の引渡し
（5）　基準収入額適用に係る申請書の提出の受付
（6）　一部負担金減免に係る申請書の提出の受付及び一部負担金減免等証明書の引渡し
（7）　特定疾病療養受療証の再交付・返還の受付
（8）　療養費、高額療養費、高額介護合算療養費の支給に係る申請書の提出の受付
（9）　保険料の徴収、保険料の減免・徴収猶予に係る申請の受付
(10)　その他政省令で定められている事務

１．被保険者数　　単位：人

	令和８年３月末	令和７年３月末	令和６年３月末	令和５年３月末
７５歳以上	24,682	24,310	23,611	22,693
障害者	70	80	87	94
合計	24,752	24,390	23,698	22,787
(参考)住民基本台帳人口	174,889	175,009	175,027	175,043

２．後期高齢者医療保険料

（1）現年度分

		令和７年度		令和６年度	
		特別徴収	普通徴収	特別徴収	普通徴収
調定額（円）		1,298,382,500	1,100,098,200	1,233,693,700	1,044,799,700
調定対象者数（人）		21,167	7,705	20,662	8,251
収入済額（円）※		1,302,597,100	1,089,617,470	1,236,997,300	1,035,918,300
徴収率（%）		100.32	99.05	100.27	99.15
割合（%）		54.45	45.55	54.42	45.58
合計	調定額（円）	2,398,480,700		2,278,493,400	
	調定対象者数（人）	28,872		28,913	
	収入済額（円）※	2,392,214,570		2,272,915,600	
	徴収率（%）	99.74		99.76	

※　収入済額には還付未済額を含む。

（2）滞納繰越分

	令和７年度	令和６年度
	普通徴収	普通徴収
調定額（円）	21,156,975	20,259,534
調定対象者数（人）	312	279
収入済額（円）※	6,181,190	6,420,489
徴収率（%）	29.22	31.69

※　収入済額には還付未済額を含む。

（3）保険料率等

後期高齢者医療制度の保険料率は、「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、２年に１度、見直すこととされています。

保険料率は、千葉県後期高齢者医療広域連合において算定し、千葉県後期高齢者医療広域連合議会において可決され決定しています。

	令和６・７年度	令和４・５年度	令和２・３年度
均等割（円）	43,800	43,400	43,400
所得割（%）	9.11　※1	8.39	8.39
限度額（円）	800,000　※2	660,000	640,000

資料：千葉県後期高齢者医療広域連合

※1　令和５年中の賦課のもととなる所得金額が58万円以下の方は、令和６年度の所得割率が8.45%。
※2　限度額の引き上げに伴う保険料の急増に配慮し、２年かけて段階的に引き上げ。（令和６年度に年齢到達して被保険者となる方を除く）　令和６年度：730,000円、令和７年度：800,000円

３．滞納処分の実施状況(財産別差押人数)

（1）実施人数

（単位：人）

税目＼対象財産	預金	給与	生命保険	その他債権	不動産	合計
後期高齢者医療保険料	0	0	0	1	1	2

（単位：人）

	交付要求	参加差押
後期高齢者医療保険料	0	0

※　債権管理課徴収移管案件を含む。

主要な施策の概要

（２）充当金額

（単位：円）

対象財産 / 税目	預金	給与	生命保険	その他債権	不動産	合計
後期高齢者医療保険料	6,300	53,350	0	220,580	0	280,230

（単位：円）

	交付要求	参加差押
後期高齢者医療保険料	0	0

※　債権管理課徴収移管案件を含む。

４．滞納処分執行停止の状況

（単位:人、円）

	地方税法第15条の7第1項第1号		地方税法第15条の7第1項第2号		地方税法第15条の7第1項第3号		地方税法第15条の7第5項	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額
後期高齢者医療保険料	4	769,060	10	890,255	0	0	0	0

※　債権管理課徴収移管案件を含む。

５．猶予の状況

（単位:人、円）

	徴収猶予		換価の猶予（職権）		換価の猶予(申請)	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額
後期高齢者医療保険料	0	0	0	0	0	0

※　債権管理課徴収移管案件を含む。

令和７年度　不動産売払い一覧

令和7年度 不動産売払い一覧

〔売買〕
土 地

令和8年3月31日時点

No.	氏　　名	物 件　所在地番	地積(㎡)	㎡単価	売払い金額(円)	売払い手法
1	個人	花咲1丁目4646番31	69.48	98,000	6,809,040	隣接者随意契約
2	個人	谷津6丁目1794番45	110.14	327,600	36,081,864	公共代替用地契約
3	個人	谷津6丁目1794番41	100.80	365,700	36,862,560	公共代替用地契約
4	個人	谷津6丁目1794番43	110.40	336,600	37,160,640	公共代替用地契約
5	個人	谷津6丁目1794番44	105.52	355,500	37,512,360	公共代替用地契約
6	株式会社エイト	鷺沼3丁目1519番3	20.73	95,130	1,972,044	隣接者随意契約
7	株式会社ア・ゼスト	鷺沼3丁目192番5 鷺沼3丁目1350番82	52.51	112,900	5,928,379	隣接者随意契約
8	個人	津田沼5丁目1300番7	165.18	87,100	14,387,178	隣接者随意契約
9	京成電鉄株式会社	実籾4丁目145番3	27.08	36,700	993,836	隣接者随意契約
10	NPO法人 子育て110番	実籾本郷493番2	59.00	16,900	997,100	隣接者随意契約
11	個人	鷺沼4丁目1565番6	134.01	199,000	26,667,990	公共代替用地契約
12	個人	本大久保2丁目532番33	6.71	298,000	1,999,580	隣接者随意契約
13	新日本建設株式会社	津田沼3丁目916番5	2,574.88	534,472	1,376,200,000	一般競争入札
14	個人	谷津6丁目1794番48	93.80	365,500	34,283,900	公共代替用地契約
15	個人	鷺沼4丁目1318番106 鷺沼4丁目1318番108	115.09	139,400	16,043,546	公共代替用地契約
		鷺沼4丁目1318番109	58.55	97,800	5,726,190	隣接者随意契約
16	個人	谷津6丁目1794番42	117.61	342,700	40,304,947	公共代替用地契約
		合計　16件	(㎡) 3,921.49		(円) 1,679,931,154	

継　続　費　精　算　報　告　書

健全化判断比率及び資金不足比率報告書

報　　告

次の事項について別紙のように報告する。

令和８年９月１１日

習志野市長　宮　本　　泰　介

継続費の精算報告について（地方自治法施行令第１４５条第２項）

健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
（地方公共団体の財政の健全化に関する法律第３条第１項
及び第２２条第１項）

継　続　費　精　算　報　告　書

一　般　会　計

（単位：円）

款	項	事業名	年度	全体計画					実績					比較				
				年度割	左の財源内訳				支出済額	左の財源内訳				年度割と支出済額の差	左の財源内訳			
					特定財源			一般財源	金額	特定財源			一般財源		特定財源			一般財源
					国県支出金	地方債	その他			国県支出金	地方債	その他			国県支出金	地方債	その他	
2 総務費	1 総務管理費	習志野文化ホール再生事業（基本設計・実施設計に係る支援業務委託）	5	5,874,000	0	0	0	5,874,000	4,515,775	0	0	0	4,515,775	1,358,225	0	0	0	1,358,225
			6	14,098,000	0	0	0	14,098,000	9,934,705	0	0	0	9,934,705	4,163,295	0	0	0	4,163,295
			7	3,525,000	0	0	0	3,525,000	0	0	0	0	0	3,525,000	0	0	0	3,525,000
			計	23,497,000	0	0	0	23,497,000	14,450,480	0	0	0	14,450,480	9,046,520	0	0	0	9,046,520
		基本構想・基本計画策定事業（構想・計画策定業務委託）	6	18,363,000	0	0	0	18,363,000	18,249,000	0	0	0	18,249,000	114,000	0	0	0	114,000
			7	6,565,000	0	0	0	6,565,000	6,468,000	0	0	0	6,468,000	97,000	0	0	0	97,000
			計	24,928,000	0	0	0	24,928,000	24,717,000	0	0	0	24,717,000	211,000	0	0	0	211,000
		第４次男女共同参画基本計画策定事業（計画策定業務委託）	6	3,520,000	0	0	0	3,520,000	2,288,951	0	0	0	2,288,951	1,231,049	0	0	0	1,231,049
			7	2,585,000	0	0	0	2,585,000	2,122,049	0	0	0	2,122,049	462,951	0	0	0	462,951
			計	6,105,000	0	0	0	6,105,000	4,411,000	0	0	0	4,411,000	1,694,000	0	0	0	1,694,000
4 衛生費	1 保健衛生費	環境基本計画策定事業（計画策定業務委託）	6	9,068,000	0	0	0	9,068,000	7,108,200	0	0	0	7,108,200	1,959,800	0	0	0	1,959,800
			7	8,572,000	0	0	0	8,572,000	8,060,800	0	0	0	8,060,800	511,200	0	0	0	511,200
			計	17,640,000	0	0	0	17,640,000	15,169,000	0	0	0	15,169,000	2,471,000	0	0	0	2,471,000
	2 清掃費	一般廃棄物処理基本計画策定事業（プラスチック資源化等検討業務委託）	6	10,732,000	0	0	0	10,732,000	5,310,000	0	0	0	5,310,000	5,422,000	0	0	0	5,422,000
			7	4,713,000	0	0	0	4,713,000	3,182,000	0	0	0	3,182,000	1,531,000	0	0	0	1,531,000
			計	15,445,000	0	0	0	15,445,000	8,492,000	0	0	0	8,492,000	6,953,000	0	0	0	6,953,000
8 土木費	1 土木管理費	自転車等駐車場維持管理事業（ＪＲ津田沼駅北口自転車等駐車場建替設計業務委託）	6	26,906,000	13,453,000	5,000,000	5,381,000	3,072,000	20,967,100	10,483,000	5,400,000	4,193,640	890,460	5,938,900	2,970,000	△ 400,000	1,187,360	2,181,540
			7	3,850,000	1,925,000	1,000,000	770,000	155,000	4,950,000	725,000	0	990,000	3,235,000	△ 1,100,000	1,200,000	1,000,000	△ 220,000	△ 3,080,000
			計	30,756,000	15,378,000	6,000,000	6,151,000	3,227,000	25,917,100	11,208,000	5,400,000	5,183,640	4,125,460	4,838,900	4,170,000	600,000	967,360	△ 898,460

款	項	事業名	年度	全体計画					実績					比較				
				年度割	左の財源内訳				支出済額	左の財源内訳				年度割と支出済額の差	左の財源内訳			
					特定財源			一般財源	金額	特定財源			一般財源		特定財源			一般財源
					国県支出金	地方債	その他			国県支出金	地方債	その他			国県支出金	地方債	その他	
8 土木費	3 都市計画費	公園維持管理事業（習志野市緑の基本計画策定業務委託）	6	10,868,000	0	0	0	10,868,000	6,263,730	0	0	0	6,263,730	4,604,270	0	0	0	4,604,270
			7	6,732,000	0	0	0	6,732,000	7,859,170	0	0	0	7,859,170	△ 1,127,170	0	0	0	△ 1,127,170
			計	17,600,000	0	0	0	17,600,000	14,122,900	0	0	0	14,122,900	3,477,100	0	0	0	3,477,100
	4 住宅費	住生活基本計画策定事業（計画策定業務委託）	6	8,818,000	3,960,000	0	0	4,858,000	7,066,848	3,126,000	0	0	3,940,848	1,751,152	834,000	0	0	917,152
			7	6,730,000	0	0	0	6,730,000	3,621,800	0	0	0	3,621,800	3,108,200	0	0	0	3,108,200
			計	15,548,000	3,960,000	0	0	11,588,000	10,688,648	3,126,000	0	0	7,562,648	4,859,352	834,000	0	0	4,025,352
10 教育費	2 小学校費	大久保東小学校校舎改築事業（校舎改築設計業務委託）	5	61,945,000	0	0	61,945,000	0	34,650,000	0	0	34,650,000	0	27,295,000	0	0	27,295,000	0
			6	106,193,000	0	59,700,000	46,493,000	0	69,300,000	0	38,900,000	30,400,000	0	36,893,000	0	20,800,000	16,093,000	0
			7	77,679,000	0	58,200,000	19,479,000	0	50,050,000	0	37,500,000	12,550,000	0	27,629,000	0	20,700,000	6,929,000	0
			計	245,817,000	0	117,900,000	127,917,000	0	154,000,000	0	76,400,000	77,600,000	0	91,817,000	0	41,500,000	50,317,000	0
		小学校長寿命化改修事業（屋敷小学校長寿命化改修工事）	5	205,901,000	50,334,000	130,800,000	24,767,000	0	192,240,100	51,563,000	108,300,000	32,377,100	0	13,660,900	△ 1,229,000	22,500,000	△ 7,610,100	0
			6	1,073,330,000	229,476,000	690,500,000	153,354,000	0	704,335,115	167,452,000	428,800,000	51,990,480	56,092,635	368,994,885	62,024,000	261,700,000	101,363,520	△ 56,092,635
			7	765,408,000	210,079,000	475,100,000	80,229,000	0	772,796,621	169,752,000	502,700,000	99,244,621	1,100,000	△ 7,388,621	40,327,000	△ 27,600,000	△ 19,015,621	△ 1,100,000
			計	2,044,639,000	489,889,000	1,296,400,000	258,350,000	0	1,669,371,836	388,767,000	1,039,800,000	183,612,201	57,192,635	375,267,164	101,122,000	256,600,000	74,737,799	△ 57,192,635
		鷺沼小学校建設事業（都市再生整備計画策定業務委託）	6	4,474,000	0	0	0	4,474,000	4,301,100	0	0	0	4,301,100	172,900	0	0	0	172,900
			7	3,479,000	0	0	0	3,479,000	3,343,900	0	0	0	3,343,900	135,100	0	0	0	135,100
			計	7,953,000	0	0	0	7,953,000	7,645,000	0	0	0	7,645,000	308,000	0	0	0	308,000
	3 中学校費	第二中学校校舎改築事業（校舎改築工事）	4	324,535,000	39,897,000	224,900,000	0	59,738,000	99,485,600	29,325,000	60,900,000	0	9,260,600	225,049,400	10,572,000	164,000,000	0	50,477,400
			5	1,521,503,000	64,718,000	1,107,400,000	349,385,000	0	1,018,423,700	67,903,000	720,300,000	220,188,200	10,032,500	503,079,300	△ 3,185,000	387,100,000	129,196,800	△ 10,032,500
			6	2,559,681,000	285,040,000	1,867,900,000	406,741,000	0	2,134,595,098	286,619,000	1,394,800,000	441,492,480	11,683,618	425,085,902	△ 1,579,000	473,100,000	△ 34,751,480	△ 11,683,618
			7	140,000,000	0	105,000,000	35,000,000	0	406,852,600	28,436,000	347,100,000	14,236,900	17,079,700	△ 266,852,600	△ 28,436,000	△ 242,100,000	20,763,100	△ 17,079,700
			計	4,545,719,000	389,655,000	3,305,200,000	791,126,000	59,738,000	3,659,356,998	412,283,000	2,523,100,000	675,917,580	48,056,418	886,362,002	△ 22,628,000	782,100,000	115,208,420	11,681,582

健全化判断比率及び資金不足比率報告書

1　健全化判断比率

（単位：%）

指標の名称	令和７年度	早期健全化基準	財政再生基準	（参考）令和６年度
実質赤字比率	※1 ―	11.50	20.00	※1 ―
連結実質赤字比率	※1 ―	16.50	30.00	※1 ―
実質公債費比率	7.5	25.0	35.0	7.8
将来負担比率	47.9	350.0		39.8

備考　※1 実質赤字額、連結実質赤字額又は将来負担額がない場合は「－」と記載しています。

2　資金不足比率

（単位：%）

特別会計の名称	令和７年度	経営健全化基準	（参考）令和６年度
水道事業	※2 ―	20.0	※2 ―
ガス事業	※2 ―	20.0	※2 ―
下水道事業	※2 ―	20.0	※2 ―

備考　※2 資金不足額がない場合は「－」と記載しています。